

第三期柏市子ども・子育て支援事業計画に係る ニーズ調査（結果報告）について

令和6年3月

柏市

目次

I	調査の概要	1
II	調査結果 就学前の子どもを持つ保護者	4
	1. お住まいの地域について	4
	2. あて名のお子さんご家族について	5
	3. 子育てに対する意識や環境について	8
	4. 保護者の方の就労状況について	19
	5. 平日の定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用について	27
	6. 土曜・休日や夏休み・冬休みなどの定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用について	43
	7. 地域の子育て支援サービスの利用について	48
	8. あて名のお子さんが病気のときの対応について	66
	9. あて名のお子さんの一時預かり等の利用について	73
	10. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について	81
	11. 育児休業の取得状況などについて	88
	12. 理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援について	98
	13. 子育てあるいは子育て支援全般について	99
III	調査結果 就学児（小学生）の保護者	103
	1. あて名のお子さんご家族について	103
	2. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について	106
	3. 理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援について	120
	4. 子育てあるいは子育て支援全般について	121
IV	調査結果 小学生4～6年生	124
V	前回調査結果との比較（未就学児）	127
VI	資料編（調査画面）	134

I 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、令和2年3月に策定した「柏市第2期子ども・子育て支援事業計画」が令和6年度に終了することに伴い、令和7年（2025）年度からの「柏市第3期子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料とするため、市民の皆さまの子育て支援事業に関するニーズ量や子育て支援に関するご意見・ご要望等を把握することを目的に実施しました。

(2) 調査対象者

調査区分	調査対象者数	調査対象
就学前の子どもを持つ保護者	5,000人	無作為抽出
小学1年生から小学6年生までの保護者	1,200人	無作為抽出
小学4年生から6年生	600人	無作為抽出

(3) 実施概要

- 調査地域：柏市全域
- 調査形式：アンケート調査
- 調査方法：郵送配布・Web回収
- 調査期間：令和5年12月1日～令和5年12月15日

(4) 回収結果

調査区分	配布数	回収数	回収率
就学前の子どもを持つ保護者	5,000人	1,697人	33.9%
小学1年生から小学6年生までの保護者	1,200人	502人	41.8%
小学4年生から6年生	600人	206人	34.3%
合計	6,800人	2,405人	35.4%

I 調査の概要

(5) 教育・保育提供区域の設定

教育・保育提供区域の設定については、本市の地理的条件、人口、交通事情等の社会的条件や教育・保育施設の整備状況から、以下の3区域を設定しています。

教育・保育提供区域※1	7地域別※2	コミュニティエリア別
北部区域	北部1	田中, 柏の葉, 西原
	北部2	富勢, 松葉, 高田・松ヶ崎
中央区域	中央1	豊四季台, 新富, 旭町
	中央2	柏中央, 新田原, 富里, 永楽台
南部・東部区域	南部1	増尾, 南部, 藤心
	南部2	光ヶ丘, 酒井根
	東部	手賀, 風早北部, 風早南部

※1 第二期計画策定時に設定した教育・保育提供区域を使用しています。

※2 柏市将来人口推計で採用している『柏市高齢者いきいきプラン 21』で定める日常生活圏域（中圏域）に準拠して設定した7地域

(6) 報告書を見る際の留意点

- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100.0%を超える場合があります。
- グラフ中の「n」とは、その設問の回答者数（母数）を表しています。
- クロス集計表では、無回答を除外しているため、合計と一致しない場合があります。
- 選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合があります。
- 本調査では、父母の有無や就労状況から家庭類型を行っており、以下のとおり、8タイプに区分されます。なお、家庭類型は「現在」と、今後の就労意向を踏まえた「潜在」があります。

タイプ	父母の有無と就労状況	本市の 家庭類型「現在」 構成比
タイプA	ひとり親家庭	1.5%
タイプB	フルタイム×フルタイム	51.1%
タイプC	フルタイム×パートタイム (就労時間：月120時間以上＋下限時間～120時間未満の一部)	12.6%
タイプC'	フルタイム×パートタイム (就労時間：下限時間未満＋下限時間～120時間未満の一部)	8.0%
タイプD	専業主婦（夫）	26.6%
タイプE	パートタイム×パートタイム (就労時間：月120時間以上＋下限時間～120時間未満の一部)	0.1%
タイプE'	パートタイム×パートタイム (就労時間：下限時間未満＋下限時間～120時間未満の一部)	0.1%
タイプF	無業×無業	0.1%

※下限時間：本市では保育の必要性の下限時間を64時間で設定しています。

※本市の家庭類型「現在」の構成比は、家庭類型を行う上で必要な設問に対して回答があった人を母数（1,697人）として算出しています。

	1. フルタイム 2. 育児・介護休業中	3. パートタイム就労 4. 育児・介護休業中			5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない
		120時間以上	120時間未満 下限時間以上	下限時間未満	
1. フルタイム 2. 育児・介護休業中	タイプB	タイプC	タイプC'	タイプD	
3. パートタイム就労 4. 育児・介護休業中	120時間以上	タイプC	タイプE	タイプE'	タイプD
	120時間未満 下限時間以上	タイプC'	タイプE'	タイプE'	タイプD
	下限時間未満				
5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない	タイプD	タイプD	タイプD	タイプD	タイプF

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

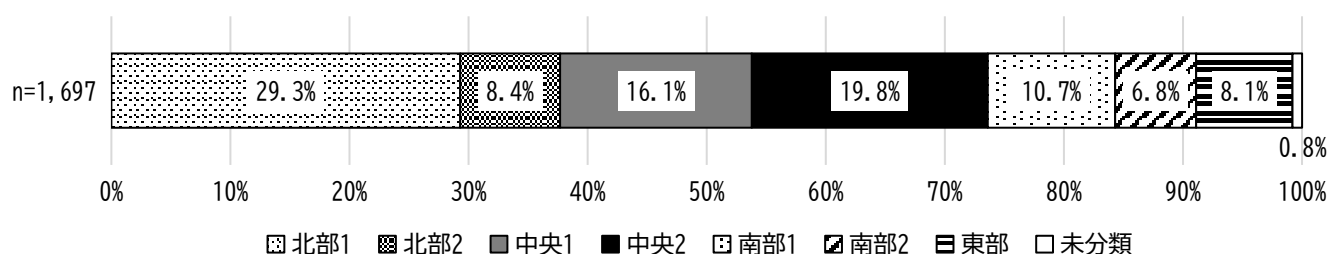
1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地域の郵便番号をお答えください。

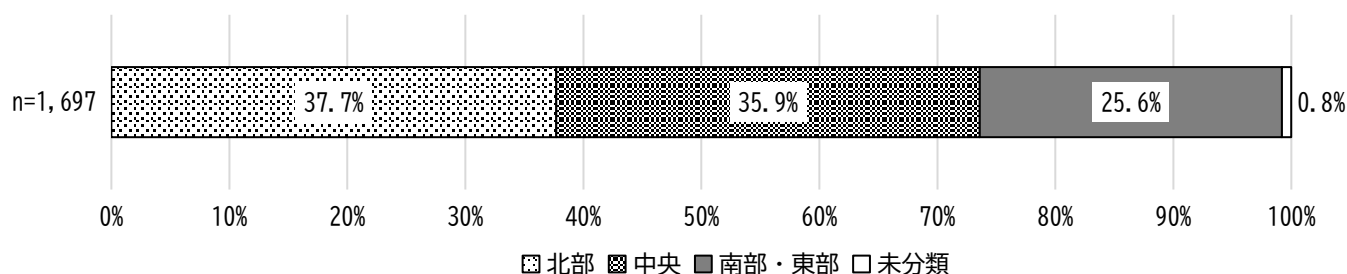
調査票に記入された居住地の郵便番号より、7地域に分類した結果は、「北部1」が29.3%で最も高く、次いで「中央2」が19.8%、「中央1」が16.1%となっています。

また、教育・保育提供区域別でみると、「北部区域」が37.7%、「中央区域」が35.9%、「南部・東部区域」が25.6%となっています。

【7地域別】



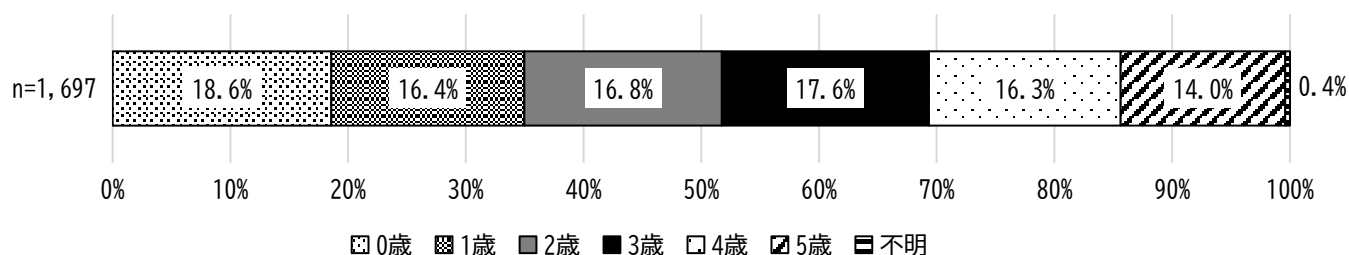
【教育・保育提供区域別】



2. あて名のお子さんご家族について

問2 宛名のお子さんの生年月を選択してください。(1つ選択) ※2023年10月時点

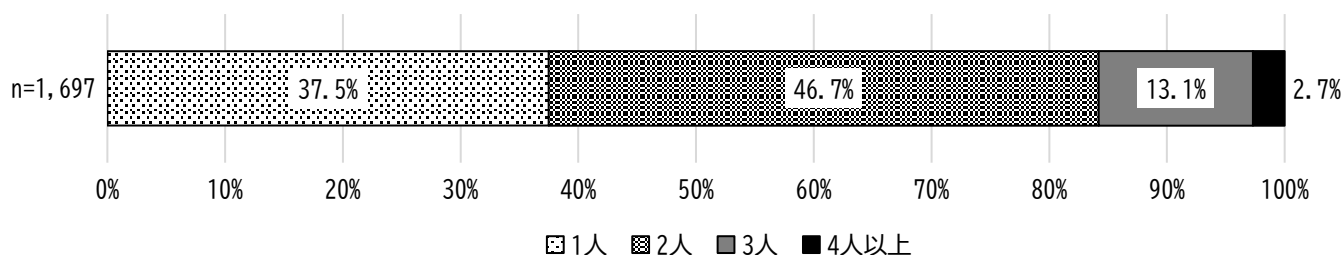
お子さんの年齢については、「0歳」が18.6%で最も高く、次いで「3歳」が17.6%、「2歳」が16.8%となっています。



問3 宛名のお子さんを含めたきょうだいの人数を選択してください。(1つ選択)

子どもの人数については、「2人」が46.7%で最も高く、次いで「1人」が37.5%、「3人」が13.1%となっています。

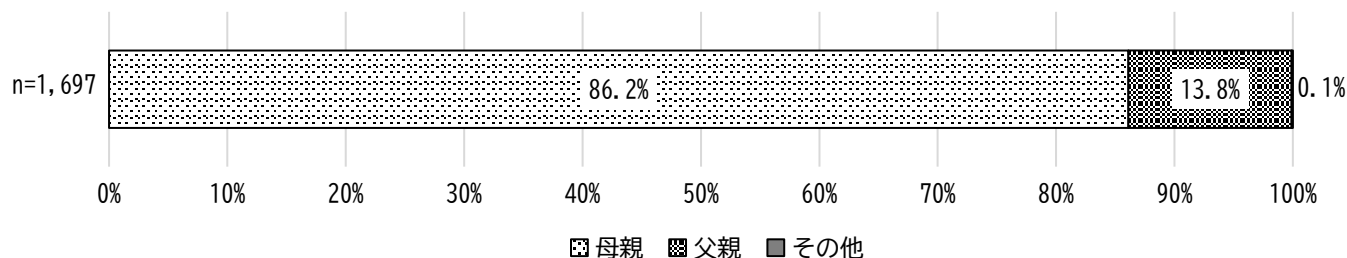
【子どもの人数】



Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

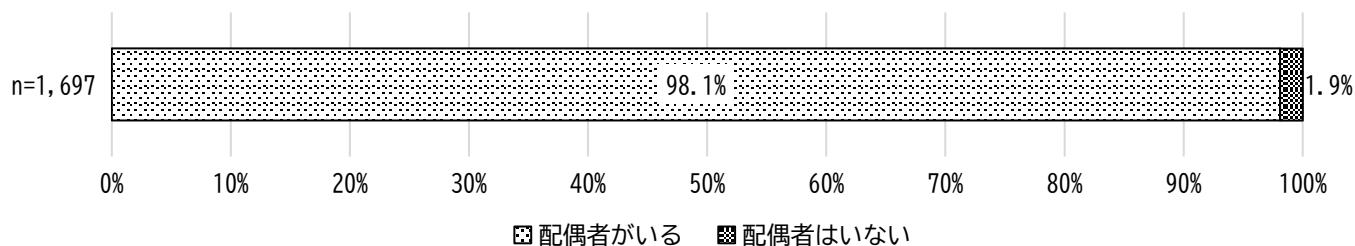
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つ選択)

調査票への回答者については、「母親」が86.2%で最も高く、次いで「父親」が13.8%、「その他」が0.1%となっています。



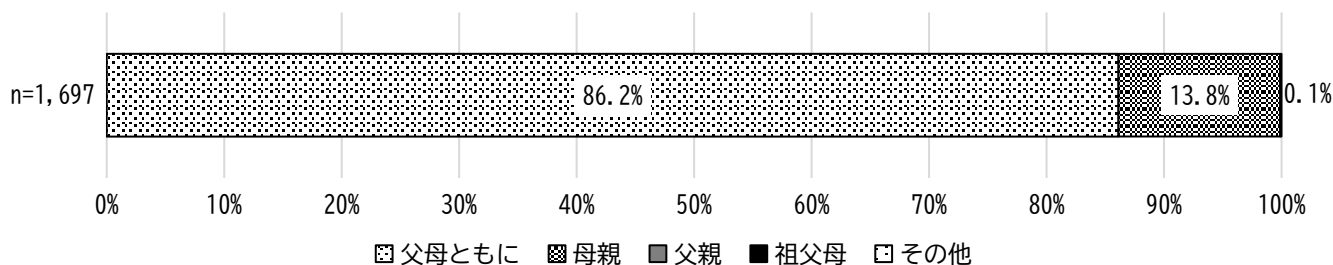
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つ選択)

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が98.1%、「配偶者はいない」が1.9%となっています。



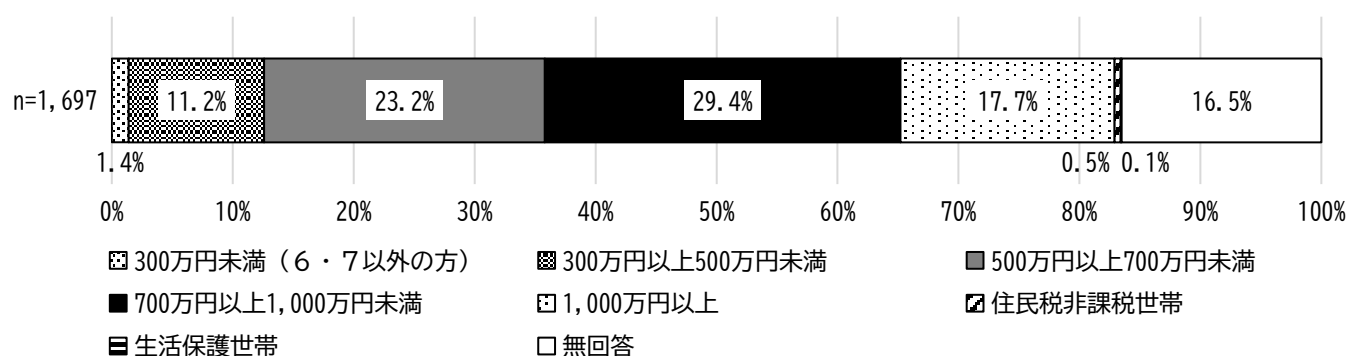
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つ選択）

お子さんの子育てを主にしている方については、「父母ともに」が86.2%で最も高く、次いで「母親」が13.8%、「父親」が0.1%となっています。「祖父母」と「その他」との回答はありませんでした。



問7 差し支えなければ世帯の年間の収入（税込み）をお答えください。（1つ選択）

年間の世帯年収については、「700万円以上1,000万円未満」が29.4%で最も高く、次いで「500万円以上700万円未満」が23.2%、「1,000万円以上」が17.7%となっています。なお、「住民税非課税世帯」は0.5%、「生活保護世帯」は0.1%となっています。

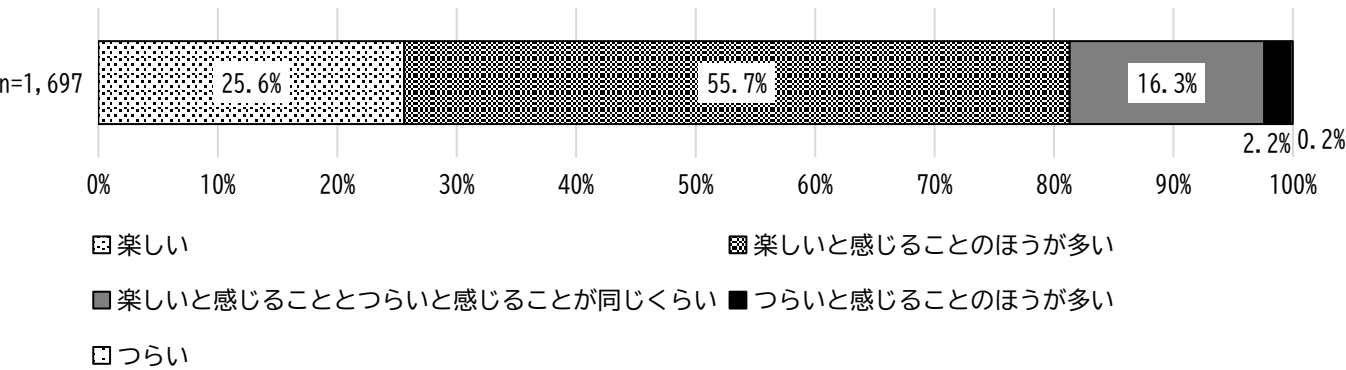


3. 子育てに対する意識や環境について

問8 子育ては楽しいですか。(1つ選択)

子育てが楽しいかについては、「楽しいと感じることのほうが多い」が55.7%で最も高く、次いで「楽しい」が25.6%、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が16.3%となっています。

年齢区分別にみると、年齢が上がるとともに「楽しい」「楽しいと感じることのほうが多い」の割合が減少する傾向が見られます。



【年齢区分別】

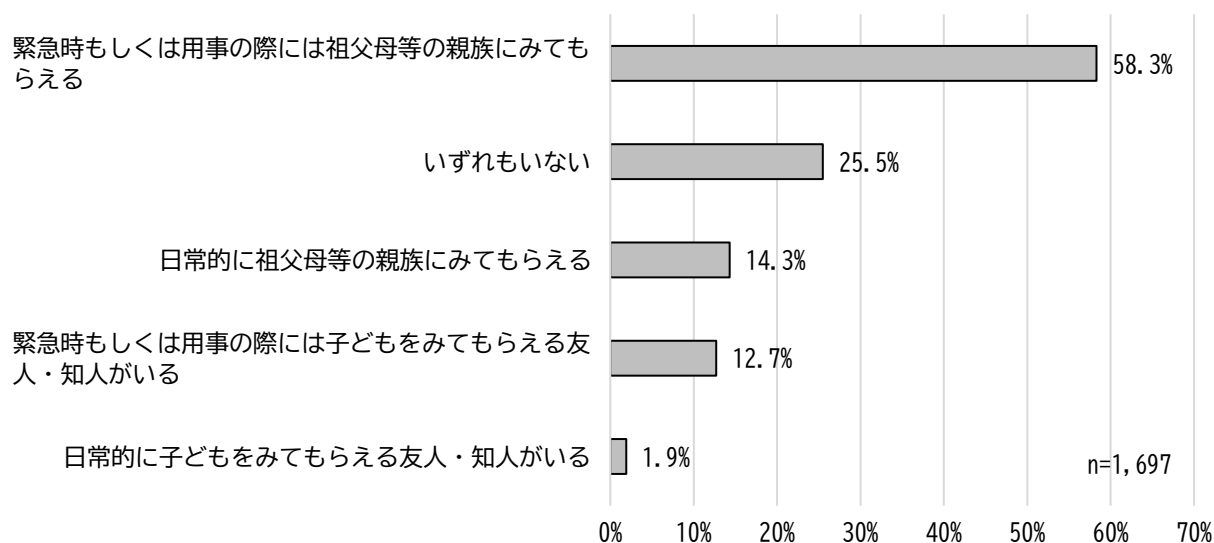
項目		1	2	3	4	5	無回答	回答者数
		楽しい	楽しいと感じることのほうが多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることのほうが多い	つらい		
未就学児		434 25.6%	946 55.7%	277 16.3%	37 2.2%	3 0.2%	0 0.0%	1697 100.0%
1	0歳	124 39.2%	155 49.1%	30 9.5%	7 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	316 100.0%
		145 25.8%	341 60.6%	73 13.0%	4 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	563 100.0%
2	1・2歳	164 20.2%	448 55.2%	172 21.2%	25 3.1%	3 0.4%	0 0.0%	812 100.0%
		1 16.7%	2 33.3%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%

問9 子育て（教育を含む）に関する親族や知人等との関係についてお答えください。

日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものをすべて選択）

お子さんをみてもらえる親族・知人の状況については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が58.3%で最も高く、次いで「いずれもない」が25.5%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が14.3%となっています。

現在の家庭類型別でみると、タイプAでは「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が3割半ばである一方で、タイプB、タイプC、タイプC'、タイプDでは1割半ばとなっています。



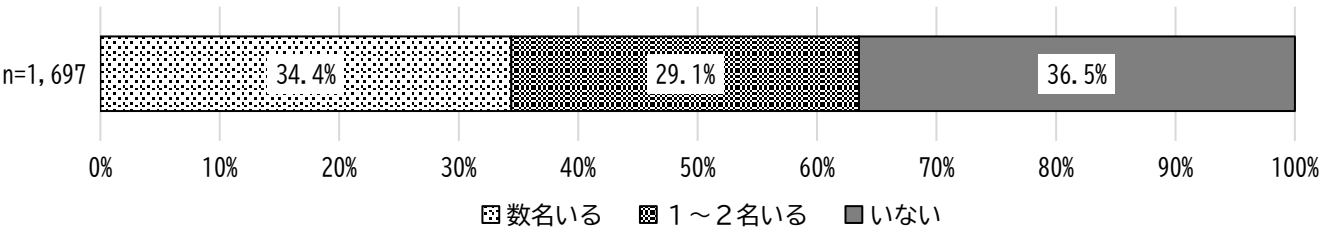
【現在の家庭類型別】

項目	1	2	3	4	5	無回答	回答者数
	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない		
未就学児	243 14.3%	989 58.3%	32 1.9%	215 12.7%	432 25.5%	0 0.0%	1697 100.0%
1 タイプA	9 36.0%	12 48.0%	4 16.0%	5 20.0%	4 16.0%	0 0.0%	25 100.0%
2 タイプB	115 13.2%	523 60.3%	8 0.9%	86 9.9%	216 24.9%	0 0.0%	868 100.0%
3 タイプC	32 15.0%	128 60.1%	2 0.9%	29 13.6%	55 25.8%	0 0.0%	213 100.0%
4 タイプC'	23 16.9%	79 58.1%	9 6.6%	21 15.4%	30 22.1%	0 0.0%	136 100.0%
5 タイプD	64 14.2%	244 54.1%	8 1.8%	73 16.2%	127 28.2%	0 0.0%	451 100.0%
6 タイプE	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
7 タイプE'	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
8 タイプF	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

問 10 親子でいっしょに過ごす子育て仲間はいますか。(1つ選択)

子育て仲間の有無については、「いない」が36.5%で最も高く、次いで「数名いる」が34.4%、「1～2名いる」が29.1%となっています。

年齢区分でみると、0歳では「いない」の割合が約4割と、他の年齢区分に比べて高くなっています。



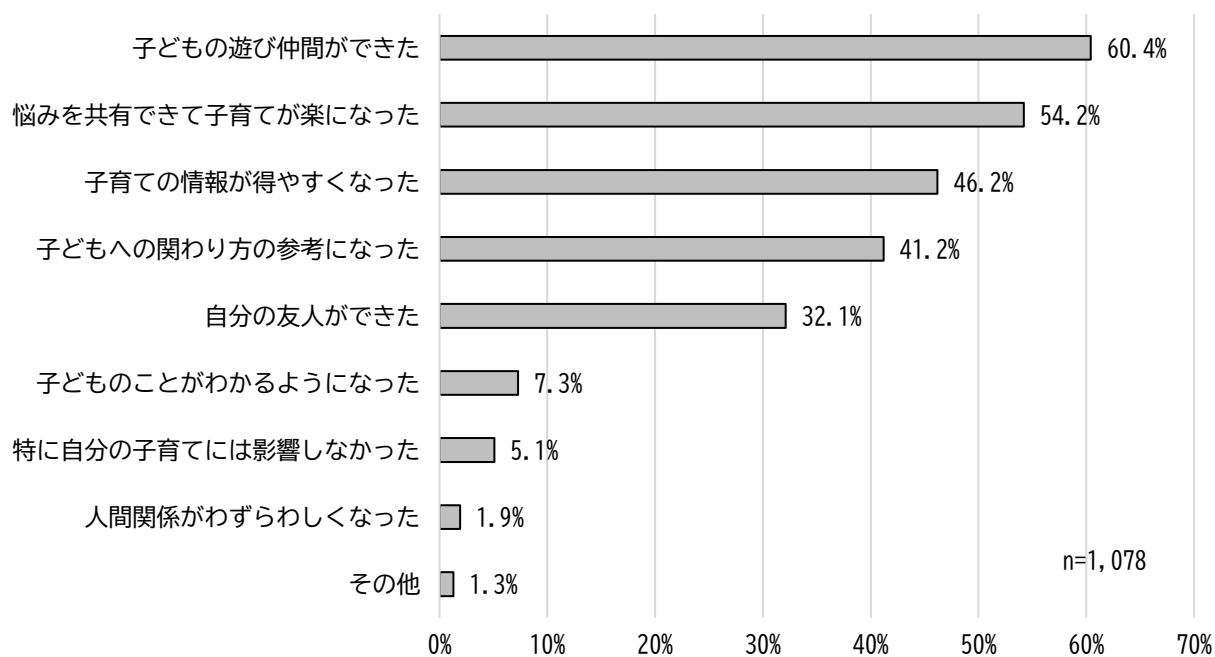
【年齢区分】

項目		1	2	3	無回答	回答者数
		数名いる	1～2名いる	いない		
未就学児		584 34.4%	494 29.1%	619 36.5%	0 0.0%	1697 100.0%
1	0歳	94 29.7%	91 28.8%	131 41.5%	0 0.0%	316 100.0%
2	1・2歳	189 33.6%	164 29.1%	210 37.3%	0 0.0%	563 100.0%
3	3歳以上	300 36.9%	237 29.2%	275 33.9%	0 0.0%	812 100.0%
4	不明	1 16.7%	2 33.3%	3 50.0%	0 0.0%	6 100.0%

問 10-1 問 10 で「数名いる」、「1～2 名いる」と回答した方にうかがいます。

子育て仲間がいて感じるところをお答えください。(3 つまで選択可)

子育て仲間がいて感じることについては、「子どもの遊び仲間ができた」が 60.4%で最も高く、次いで「悩みを共有できて子育てが楽になった」が 54.2%、「子育ての情報が得やすくなった」が 46.2%となっています。



(「その他」の主な内容)

- ・ 日常の些細な愚痴を言えて、すっきりする。
- ・ 誰かの役になれていることが嬉しいと感じる。
- ・ お下がりのおもちゃや本をもらえる。

など、全 13 件

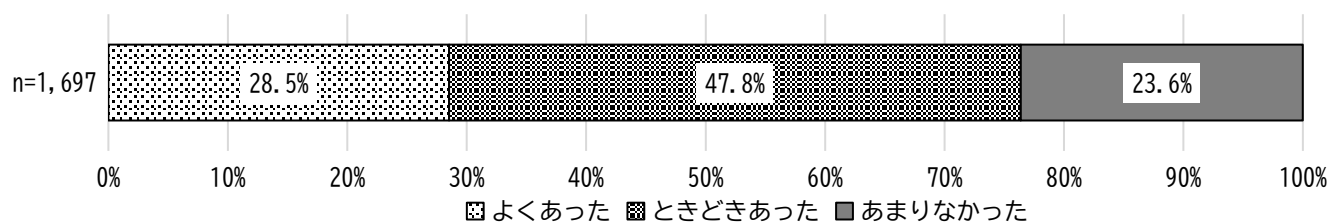
Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

問 11 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）のことで今まで心配や悩みがありましたか。
（1 つ選択）

子育てにおける心配事等の状況については、「ときどきあった」が 47.8%で最も高く、次いで「よくあった」が 28.5%、「あまりなかった」が 23.6%となっています。

年齢区分でみると、「よくあった」の割合は、年齢が上がるとともに増加する傾向がみられます。

世帯年収別でみると、「よくあった」の割合は、世帯年収 300 万円以上から 700 万円未満では約 3 割となっています。



【年齢区分】

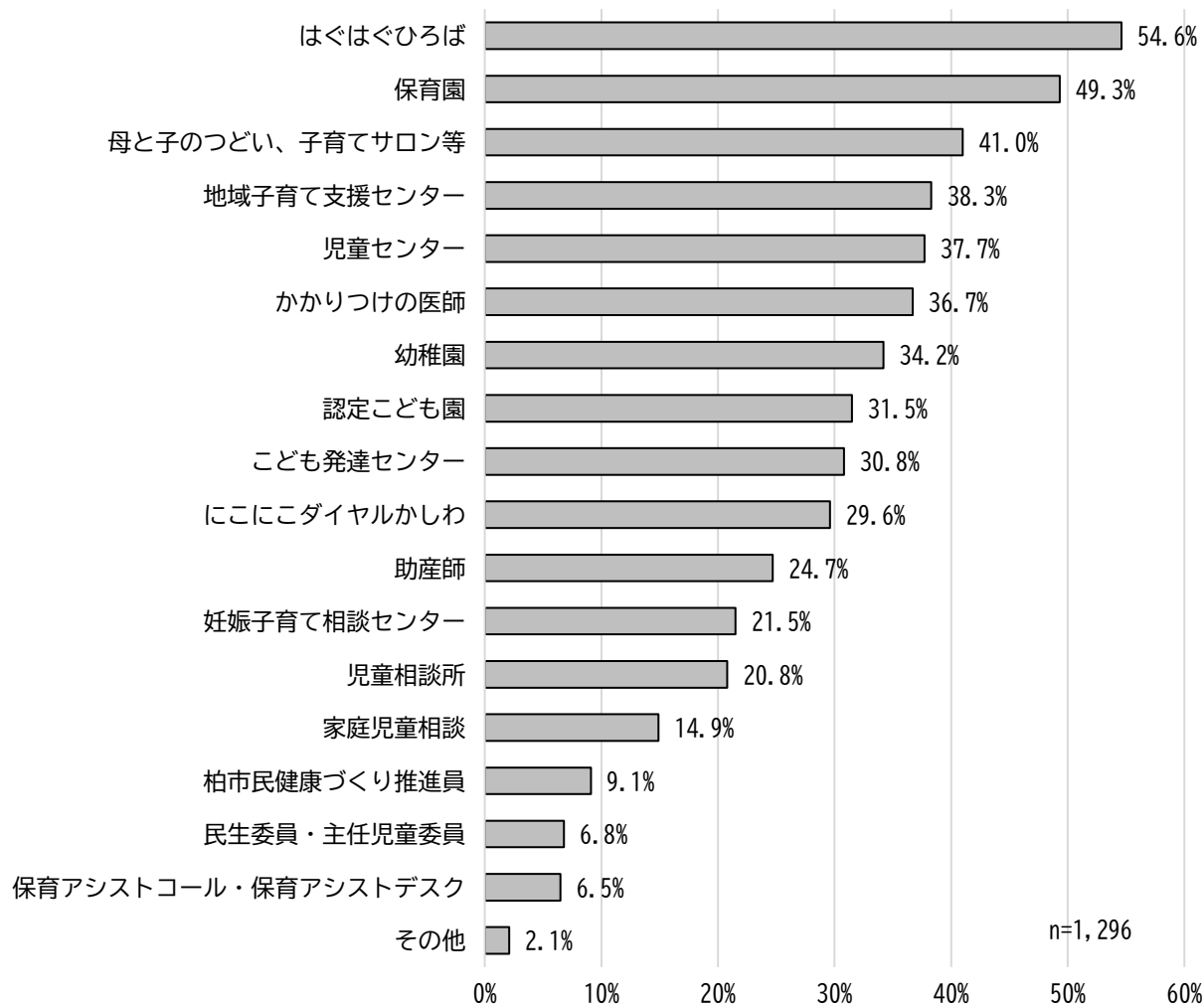
項目		1	2	3	無回答	回答者数
		よくあった	ときどきあった	あまりなかった		
未就学児		484	812	401	0	1697
		28.5%	47.8%	23.6%	0.0%	100.0%
1	0歳	74	151	91	0	316
		23.4%	47.8%	28.8%	0.0%	100.0%
2	1・2歳	142	292	129	0	563
		25.2%	51.9%	22.9%	0.0%	100.0%
3	3歳以上	265	366	181	0	812
		32.6%	45.1%	22.3%	0.0%	100.0%
4	不明	3	3	0	0	6
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【世帯年収別】

項目		1	2	3	無回答	回答者数
		よくあった	ときどきあった	あまりなかった		
未就学児		484	812	401	0	1697
		28.5%	47.8%	23.6%	0.0%	100.0%
1	300万円未満 (6・7以外の方)	6	14	3	0	23
		26.1%	60.9%	13.0%	0.0%	100.0%
2	300万円以上 500万円未満	60	85	45	0	190
		31.6%	44.7%	23.7%	0.0%	100.0%
3	500万円以上 700万円未満	122	188	83	0	393
		31.0%	47.8%	21.1%	0.0%	100.0%
4	700万円以上 1,000万円未満	130	245	124	0	499
		26.1%	49.1%	24.8%	0.0%	100.0%
5	1,000万円以上	70	149	82	0	301
		23.3%	49.5%	27.2%	0.0%	100.0%
6	住民税非課税世帯	3	3	3	0	9
		33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%
7	生活保護世帯	0	2	0	0	2
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

問 11-1 問 11 で「1. よくあった」、「2. ときどきあった」と回答した方にうかがいます。
下記の相談先で、知っているものをすべてお答えください。（あてはまるものをすべて選択）

知っている相談先については、「はぐはぐひろば」が 54.6%で最も高く、次いで「保育園」が 49.3%、「母と子のつどい、子育てサロン等」が 41.0%となっています。



（「その他」の主な内容）

- ・保健所
- ・駅前すこやかプチルーム
- ・保健師

など、全 26 件

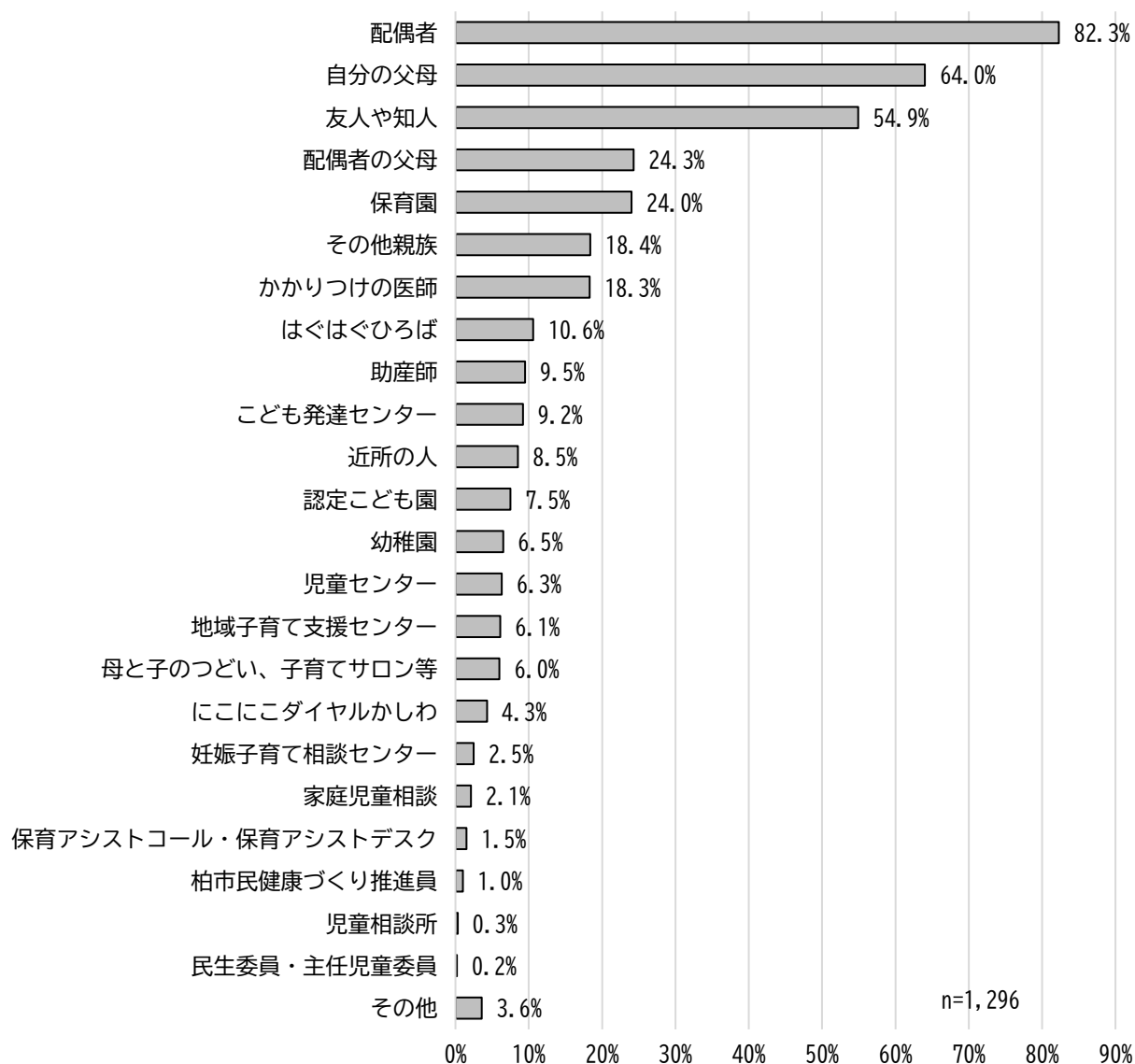
Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

問 11-2 問 11 で「1. よくあった」、「2. ときどきあった」と回答した方にうかがいます。

相談先の中で、利用した（相談した）ものをすべてお答えください。（あてはまるものをすべて選択）

利用した（相談した）相談先については、「配偶者」が 82.3%で最も高く、次いで「自分の父母」が 64.0%、「友人や知人」が 54.9%となっています。

施設の中で上位をみると、「保育園」が 24%と高く、次いで「かかりつけの医師」18.3%、「はぐはぐひろば」10.6%となっています。



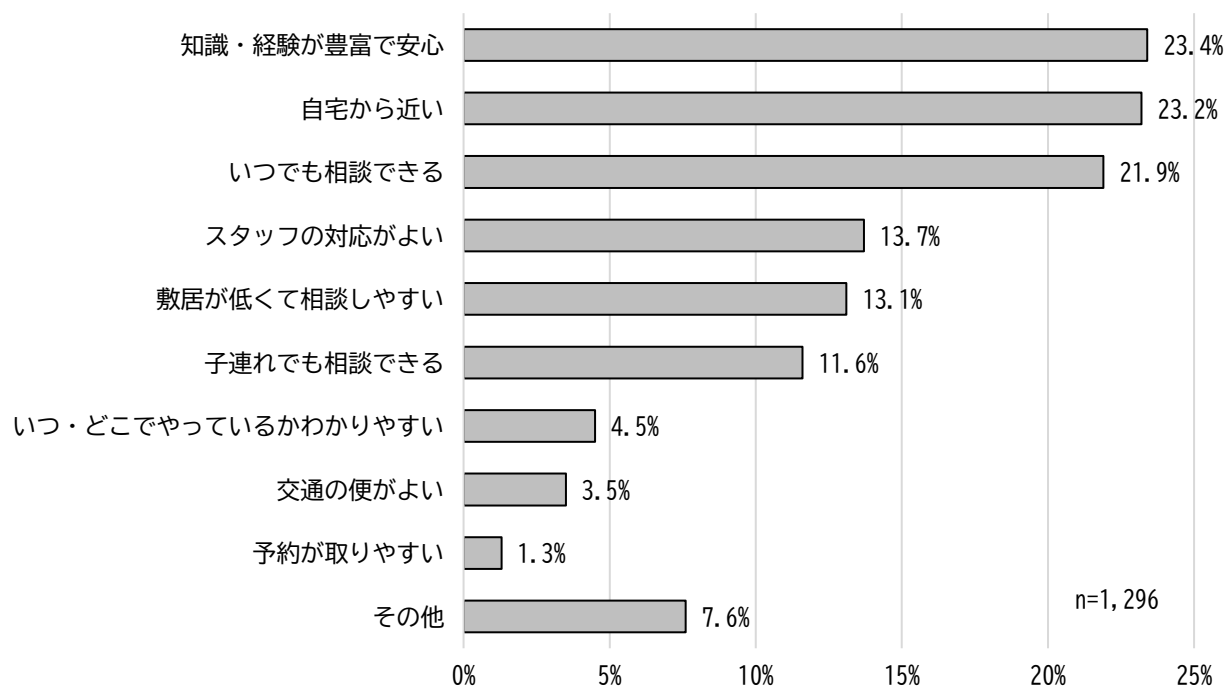
（「その他」の主な内容）

- ・保健所
- ・駅前すこやかプチルーム
- ・保健師

など、全 44 件

問 11-3 問 11-2 の「7. 認定こども園」～「24. その他」の相談先を利用した理由をお答えください。（あてはまるものをすべて選択）

相談先を利用した理由については、「知識・経験が豊富で安心」が 23.4%で最も高く、次いで「自宅から近い」が 23.2%、「いつでも相談できる」が 21.9%となっています。



（「その他」の主な内容）

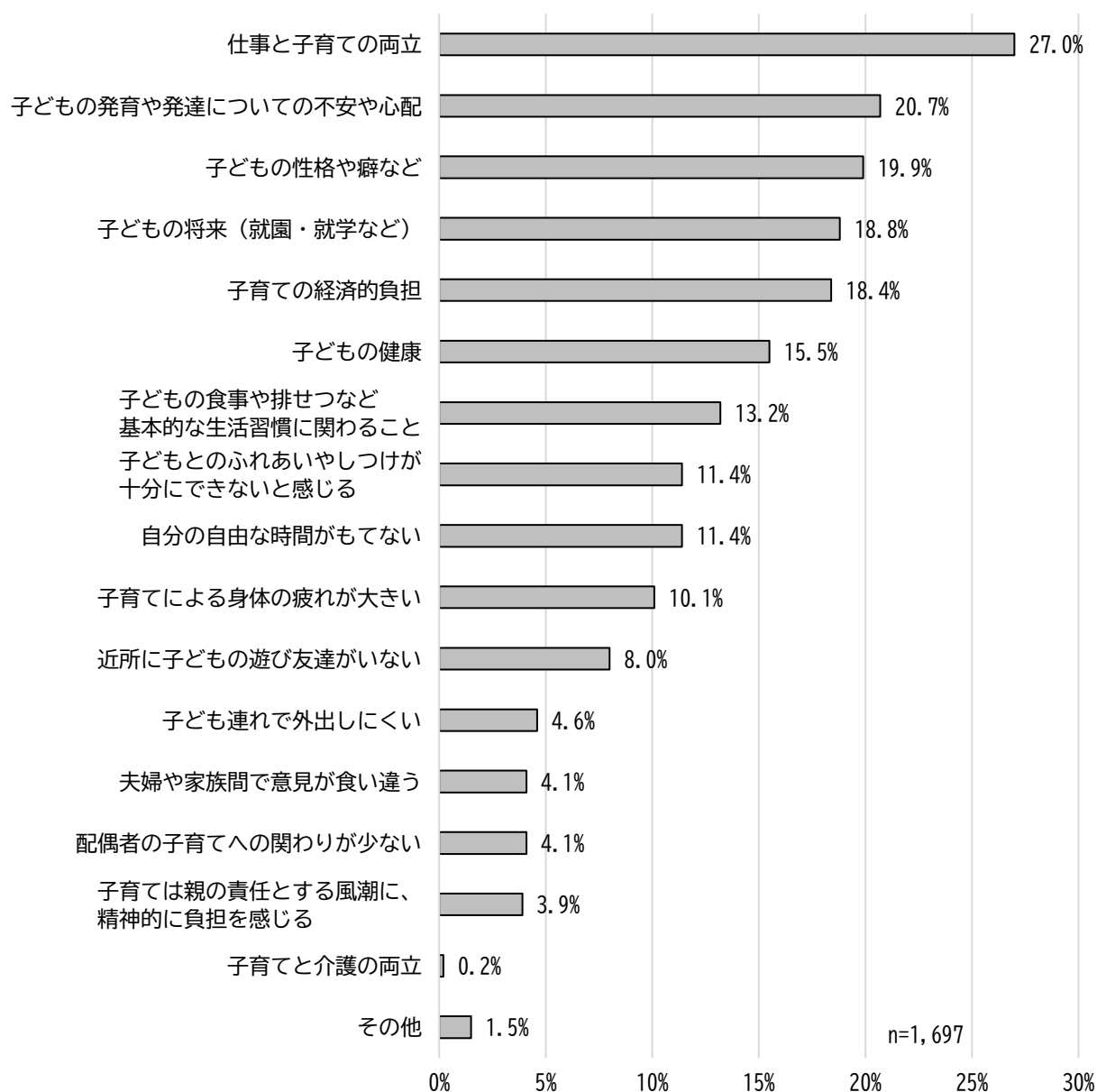
- ・通園しているから。
- ・定期検診などのついでにきけるから。
- ・家庭訪問の保健師に勧められたから。

など、全 92 件

問 12 あて名のお子さんの子育てにおいて、どのような心配や悩みがありますか。(3 つまで選択可)

子育てにおける心配事等については、「仕事と子育ての両立」が 27.0%で最も高く、次いで「子どもの発育や発達についての不安や心配」が 20.7%、「子どもの性格や癖など」が 19.9%となっています。

年齢区分でみると、「仕事と子育ての両立」の割合は全ての年齢で高くなっており、0歳では「子どもの将来（就園・就学など）」と「子どもの健康」が、3歳以上では「子どもの性格や癖など」と「子どもの発育や発達についての不安や心配」が高い傾向となっています。



(「その他」の主な内容)

- ・孤独を感じる、大人として閉鎖的な環境にいると感じる。
- ・就学後いつまで学童に入れるのか。
- ・子供の遊び場や一次預かりなどの施設が少ない。

など、全 25 件

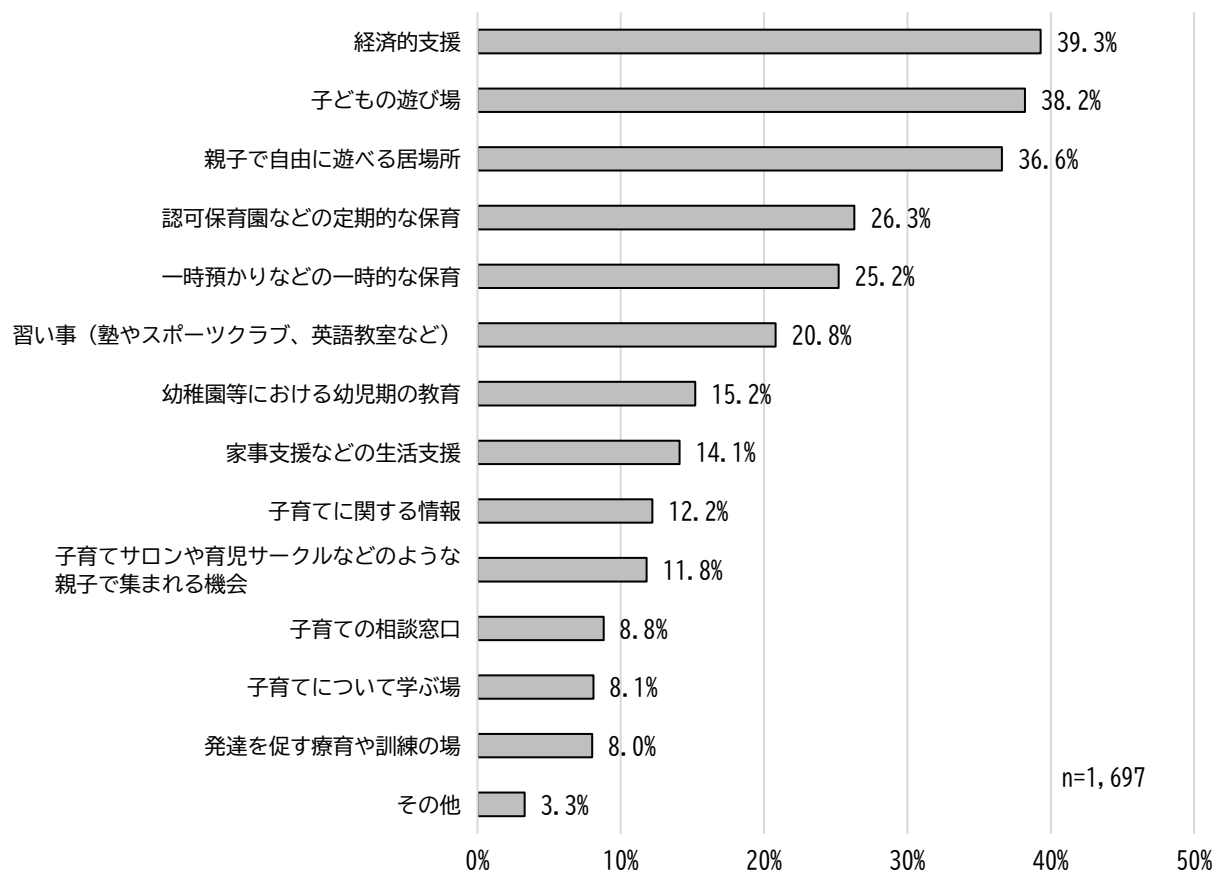
【年齢区分】

項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		子どもとのふれあいやしつけが十分にできないと感じる	近所に子どもの遊び友達がない	子どもの将来（就園・就学など）	子育ては親の責任とする風潮に、精神的に負担を感じる	夫婦や家族間で意見が食い違う	配偶者の子育てへの関わりが少ない	子育てと介護の両立	仕事と子育ての両立	子育ての経済的負担	子ども連れで外出しにくい
未就学児		193 11.4%	135 8.0%	319 18.8%	66 3.9%	70 4.1%	69 4.1%	4 0.2%	458 27.0%	313 18.4%	78 4.6%
1	0歳	21 6.6%	22 7.0%	79 25.0%	7 2.2%	13 4.1%	13 4.1%	0 0.0%	78 24.7%	60 19.0%	18 5.7%
2	1・2歳	67 11.9%	52 9.2%	100 17.8%	21 3.7%	18 3.2%	23 4.1%	0 0.0%	158 28.1%	111 19.7%	29 5.2%
3	3歳以上	104 12.8%	60 7.4%	140 17.2%	37 4.6%	39 4.8%	33 4.1%	4 0.5%	218 26.8%	141 17.4%	31 3.8%
4	不明	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 66.7%	1 16.7%	0 0.0%

項目		11	12	13	14	15	16	17	無回答	回答者数
		子どもの健康	子どもの性格や癖など	子どもの発育や発達についての不安や心配	子育てによる身体の疲れが大きい	自分の自由な時間がもてない	子どもの食事や排せつなど基本的な生活習慣に関わること	その他		
未就学児		263 15.5%	338 19.9%	352 20.7%	171 10.1%	193 11.4%	224 13.2%	26 1.5%	0 0.0%	1697 100.0%
1	0歳	75 23.7%	16 5.1%	68 21.5%	32 10.1%	38 12.0%	34 10.8%	3 0.9%	0 0.0%	316 100.0%
2	1・2歳	99 17.6%	89 15.8%	104 18.5%	67 11.9%	64 11.4%	89 15.8%	14 2.5%	0 0.0%	563 100.0%
3	3歳以上	89 11.0%	231 28.4%	179 22.0%	72 8.9%	91 11.2%	101 12.4%	9 1.1%	0 0.0%	812 100.0%
4	不明	0 0.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%

問 13 あて名のお子さんの子育てを行う上で、必要と思われることは何ですか。(3 つまで選択可)

子育てを行う上で、必要だと思うことについては、「経済的支援」が 39.3%で最も高く、次いで「子どもの遊び場」が 38.2%、「親子で自由に遊べる居場所」が 36.6%となっています。



(「その他」の主な内容)

- ・病児保育の拡充
- ・土日でも預けることができる場所
- ・職場の理解

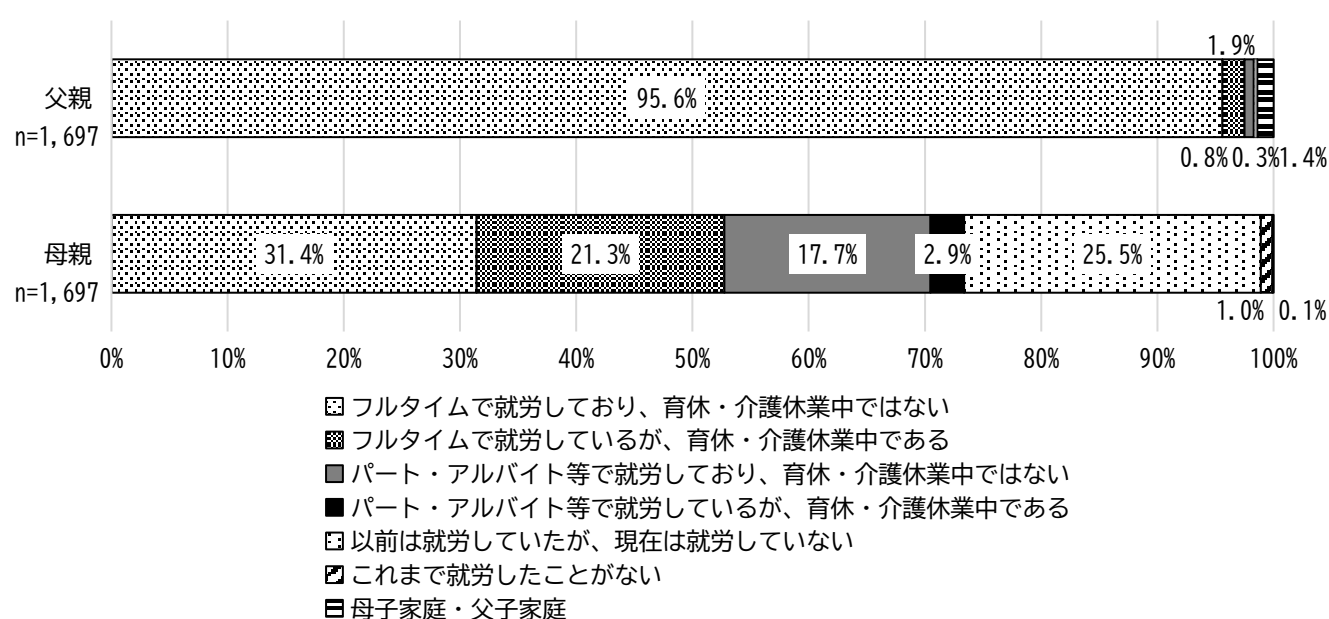
など、全 55 件

4. 保護者の方の就労状況について

問 14 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。父親・母親それぞれについてお答えください。

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 95.6%で最も高く、次いで「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が 1.9%、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が 0.8%となっています。

母親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 31.4%で最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 25.5%、「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が 21.3%となっています。



Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

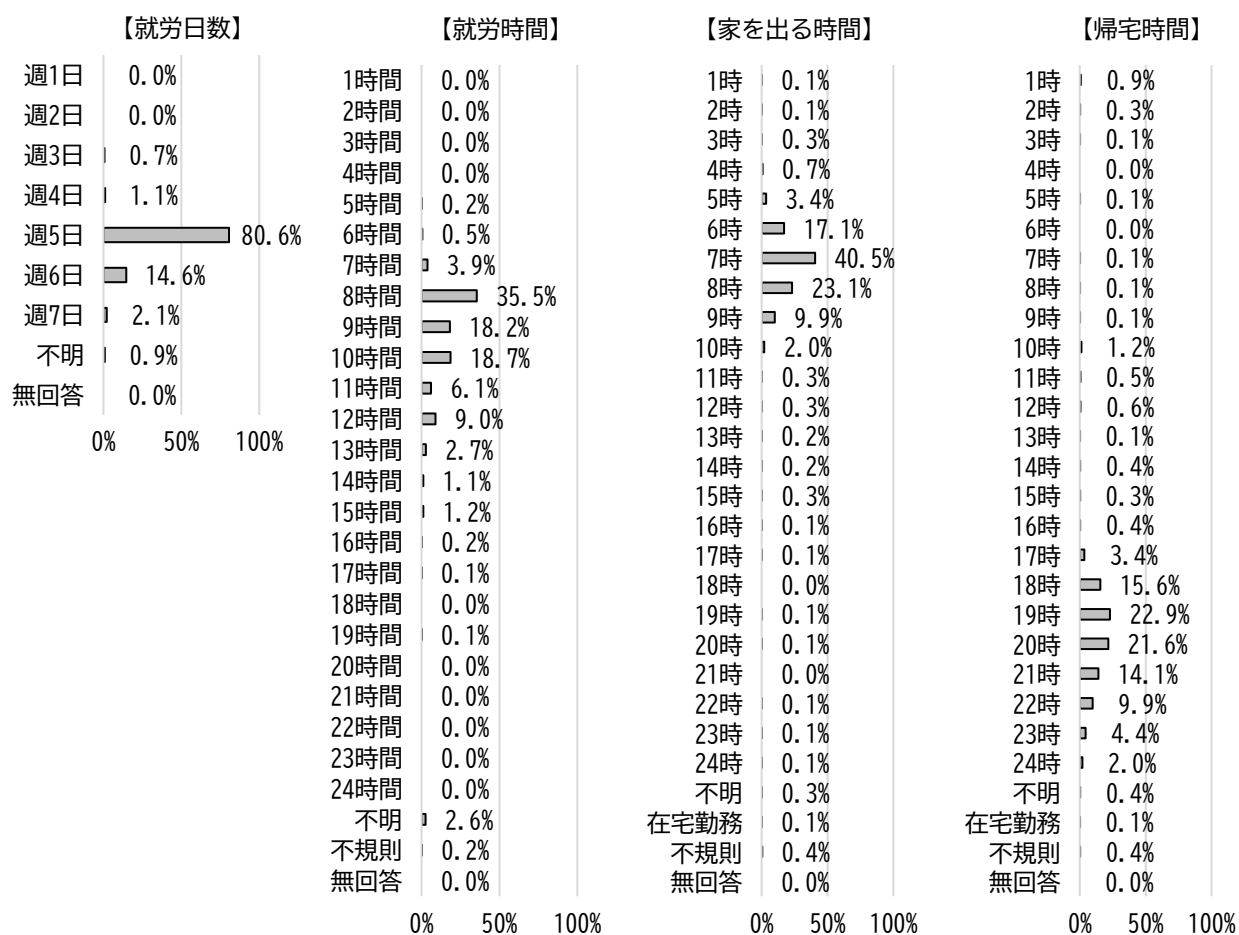
問 14-1 問 14 で「1」～「4」（就労している）と回答した方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。

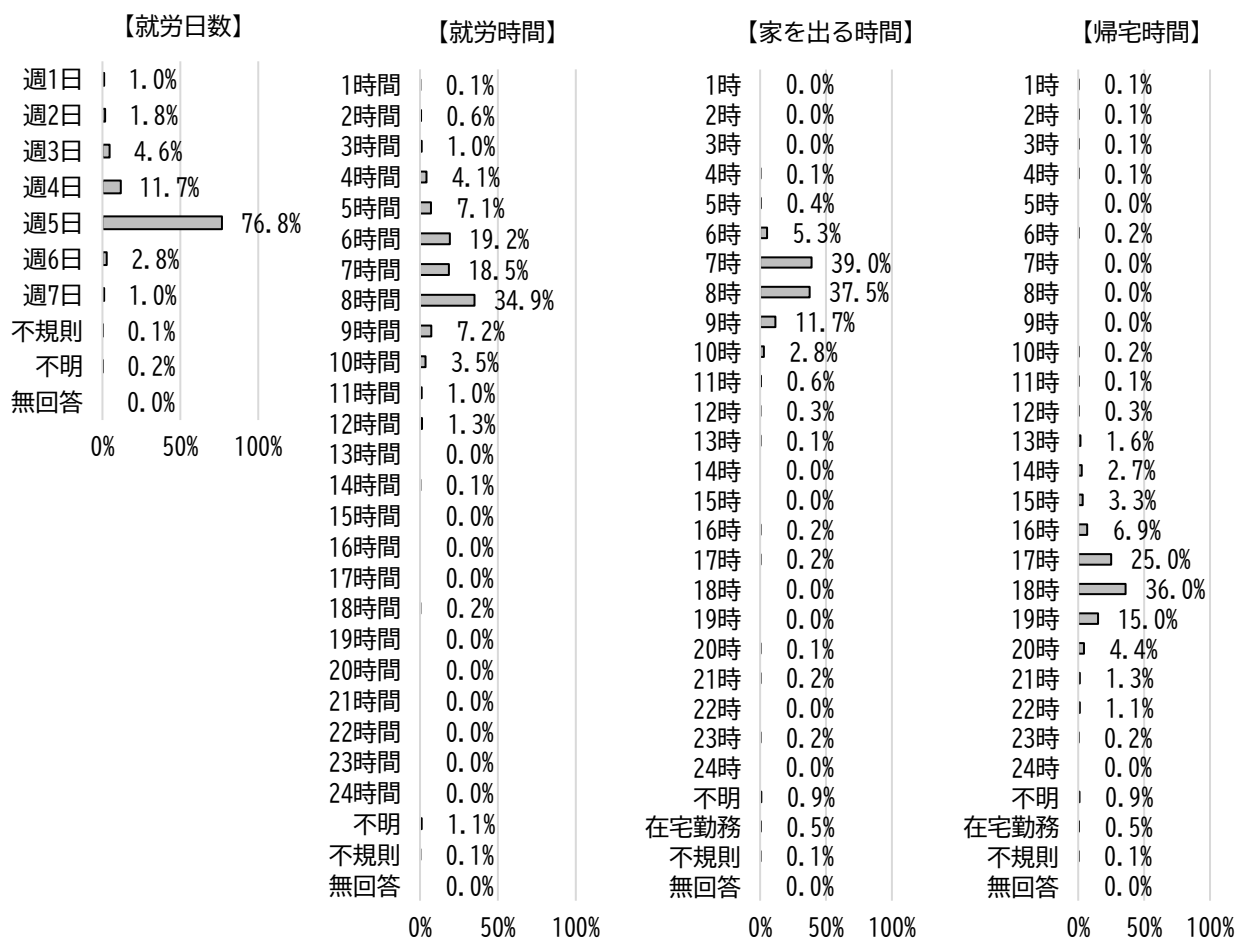
就労状況については、就労日数では、父母ともに「5 日」が最も高い割合を占め、就労時間では、父親は「8 時間」が 35.5% で最も高く、次いで「10 時間」が 18.7%、母親は「8 時間」が 34.9% で最も高く、次いで「6 時間」が 19.2% となっています。

家を出る時間では、父親は「6 時」から「8 時」で約 8 割、母親は「7 時」から「9 時」で約 9 割を占めています。帰宅時間では、父親は「19 時」以降で 7 割半ば、母親は「17 時」から「19 時」で 7 割半ばを占めています。

（1）父親（n=1,669）



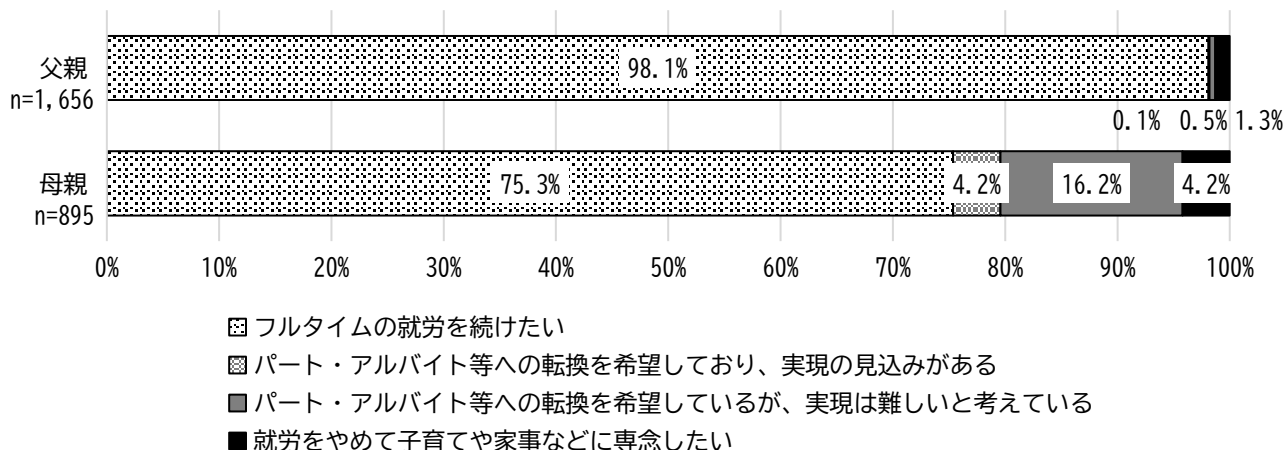
(2) 母親 (n=1,245)



問 14-2 問 14 で「1」または「2」（フルタイムで就労している）と回答した方にうかがいます。
 父親・母親それぞれについて、今後の就労に関する希望をお答えください。（1 つ選択）

フルタイムで就労している父親の今後の就労希望については、「フルタイムの就労を続けたい」が 98.1%で最も高く、次いで「就労をやめて子育てや家事などに専念したい」が 1.3%、「パート・アルバイト等への転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」が 0.5%となっています。

フルタイムで就労している母親の今後の就労希望については、「フルタイムの就労を続けたい」が 75.3%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等への転換を希望しており、実現の見込みがある」と「就労をやめて子育てや家事などに専念したい」がそれぞれ 4.2%となっています。

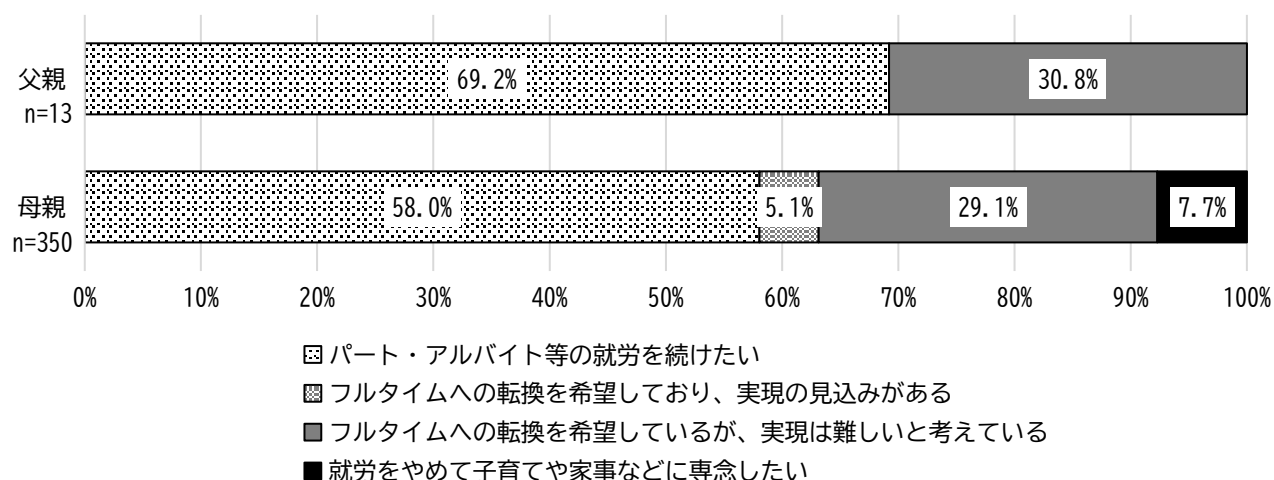


問 14-3 問 14 で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した方にうかがいます。

父親・母親それぞれについて、今後の就労に関する希望をお答えください。（1 つ選択）

パート・アルバイト等で就労している父親の今後の就労希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が 69.2%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」が 30.8%となっています。

パート・アルバイト等で就労している母親の今後の就労希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が 58.0%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」が 29.1%、「就労をやめて子育てや家事などに専念したい」が 7.7%となっています。

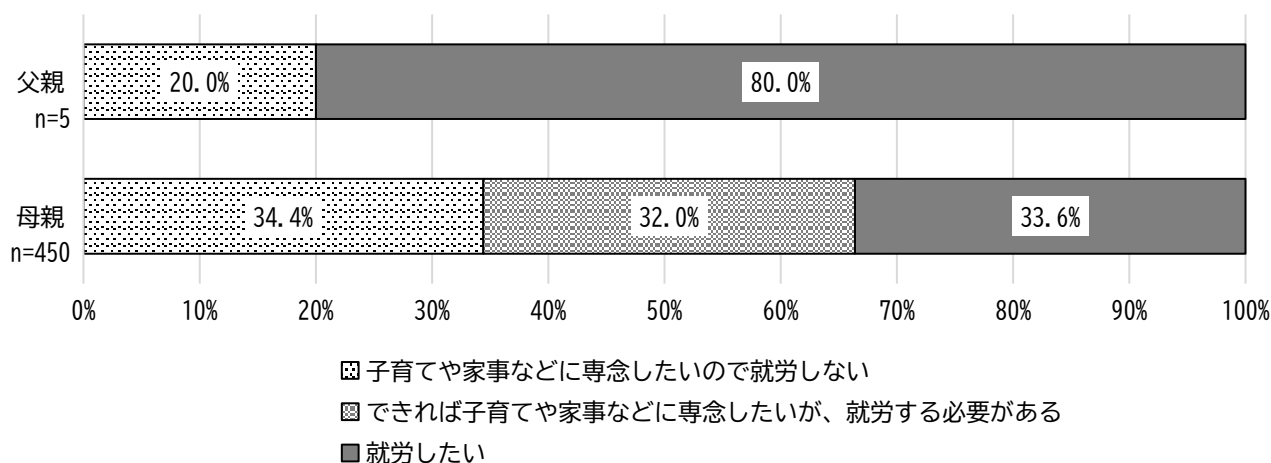


問 14-4 問 14 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。(1 つ選択)

就労していない父親の今後の就労希望については、「就労したい」が 80.0%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したいので就労しない」が 20.0%となっています。

就労していない母親の今後の就労希望については、「子育てや家事などに専念したいので就労しない」が 34.4%で最も高く、次いで「就労したい」が 33.6%、「できれば子育てや家事などに専念したいが、就労する必要がある」が 32.0%となっています。

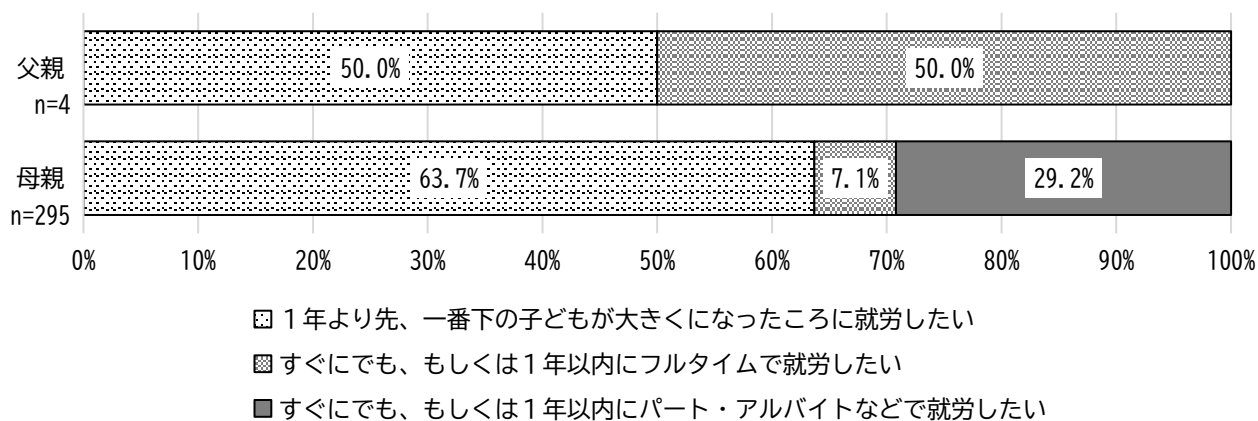


問 14-5 問 14-4 で「2」または「3」（就労する必要がある、就労したい）と回答した方にうかがいます。

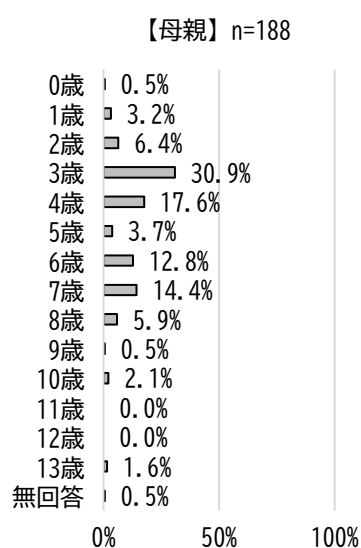
就労したい時期、希望する就労形態についてお答えください。（1つ選択）

父親の就労希望時期については、「1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい」と「すぐにでも、もしくは1年以内にフルタイムで就労したい」がそれぞれ50.0%となっています。母親の就労希望時期については、「1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい」が63.7%、「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイトなどで就労したい」が29.2%となっています。

一番下の子どもが何歳頃になったら就労したいかについては、父親では「3歳」と「5歳」がそれぞれ50.0%となっています。母親では「3歳」が30.9%で最も高く、次いで「4歳」が17.6%、「7歳」が14.4%となっています。



一番下の子どもが何歳頃になったら就労したいか

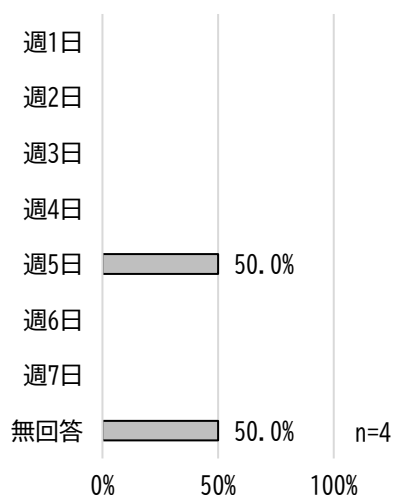


Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

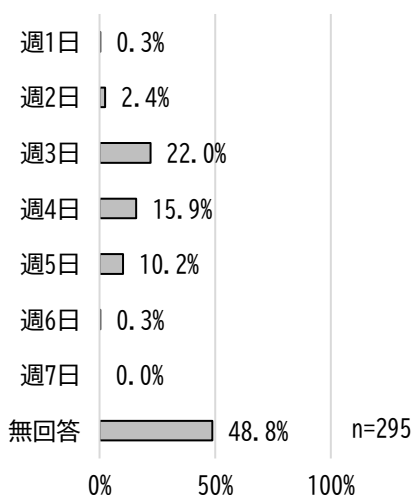
1 週当たり希望就労日数は、父親では「5 日」が 50.0%、母親では「3 日」が 22.0%で最も高く、次いで「4 日」が 15.9%となっています。

1 日当たり希望就労時間は、父親では「8 時間以上」が 50.0%、母親では「5 時間」が 21.0%で最も高く、次いで「4 時間」が 16.3%となっています。

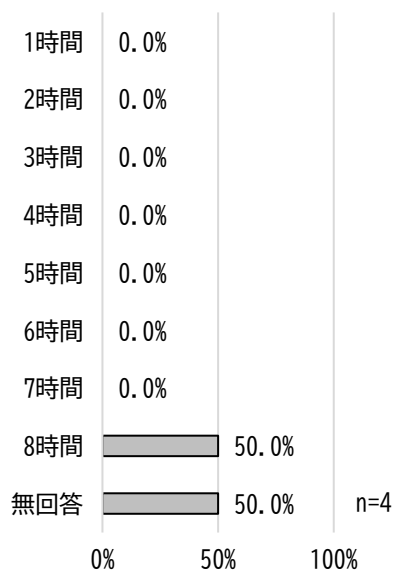
【父親 1 週間当たり希望就労日数】



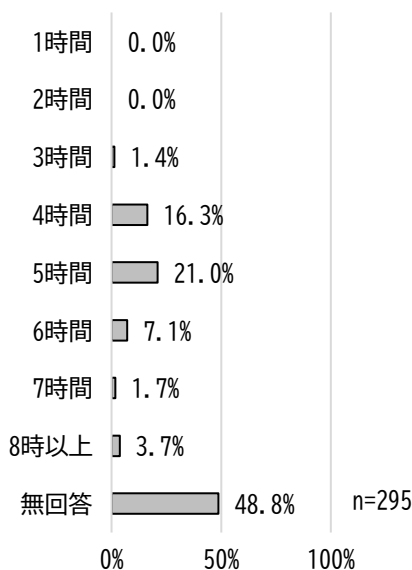
【母親 1 週間当たり希望就労日数】



【父親 1 週間当たり希望就労時間】



【母親 1 週間当たり希望就労時間】



5. 平日の定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用について

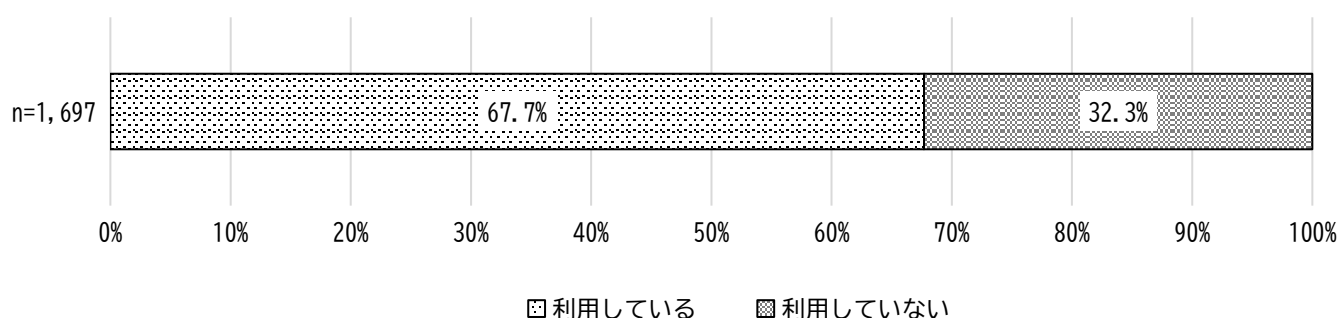
問 15 あて名のお子さんは現在、認定こども園や保育園、幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。(1つ選択)

現在の定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が67.7%、「利用していない」が32.3%となっています。

年齢区分で「利用している」をみると、0歳では1割未満、1・2歳では約6割、3歳以上では約9割となっています。

教育・保育提供区域別でみると、「利用している」の割合に大きな差はみられません。

現在の家庭類型別で「利用している」をみると、タイプCで8割を超えています。



【年齢区分】

項目		1 利用して いる	2 利用して いない	無回答	回答者数
未就学児		1149 67.7%	548 32.3%	0 0.0%	1697 100.0%
1	0歳	17 5.4%	299 94.6%	0 0.0%	316 100.0%
2	1・2歳	356 63.2%	207 36.8%	0 0.0%	563 100.0%
3	3歳以上	770 94.8%	42 5.2%	0 0.0%	812 100.0%
4	不明	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%

【教育・保育提供区域別】

項目		1 利用して いる	2 利用して いない	無回答	回答者数
未就学児		1149 67.7%	548 32.3%	0 0.0%	1697 100.0%
1	北部	433 67.7%	207 32.3%	0 0.0%	640 100.0%
2	中央	417 68.4%	193 31.6%	0 0.0%	610 100.0%
3	南部・東部	290 66.8%	144 33.2%	0 0.0%	434 100.0%
4	未分類	9 69.2%	4 30.8%	0 0.0%	13 100.0%

【現在の家庭類型別】

項目		1 利用して いる	2 利用して いない	無回答	回答者数
未就学児		1149 67.7%	548 32.3%	0 0.0%	1697 100.0%
1	タイプA	20 80.0%	5 20.0%	0 0.0%	25 100.0%
2	タイプB	617 71.1%	251 28.9%	0 0.0%	868 100.0%
3	タイプC	179 84.0%	34 16.0%	0 0.0%	213 100.0%
4	タイプC'	107 78.7%	29 21.3%	0 0.0%	136 100.0%
5	タイプD	223 49.4%	228 50.6%	0 0.0%	451 100.0%
6	タイプE	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
7	タイプE'	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
8	タイプF	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

問 15-1 問 15 で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

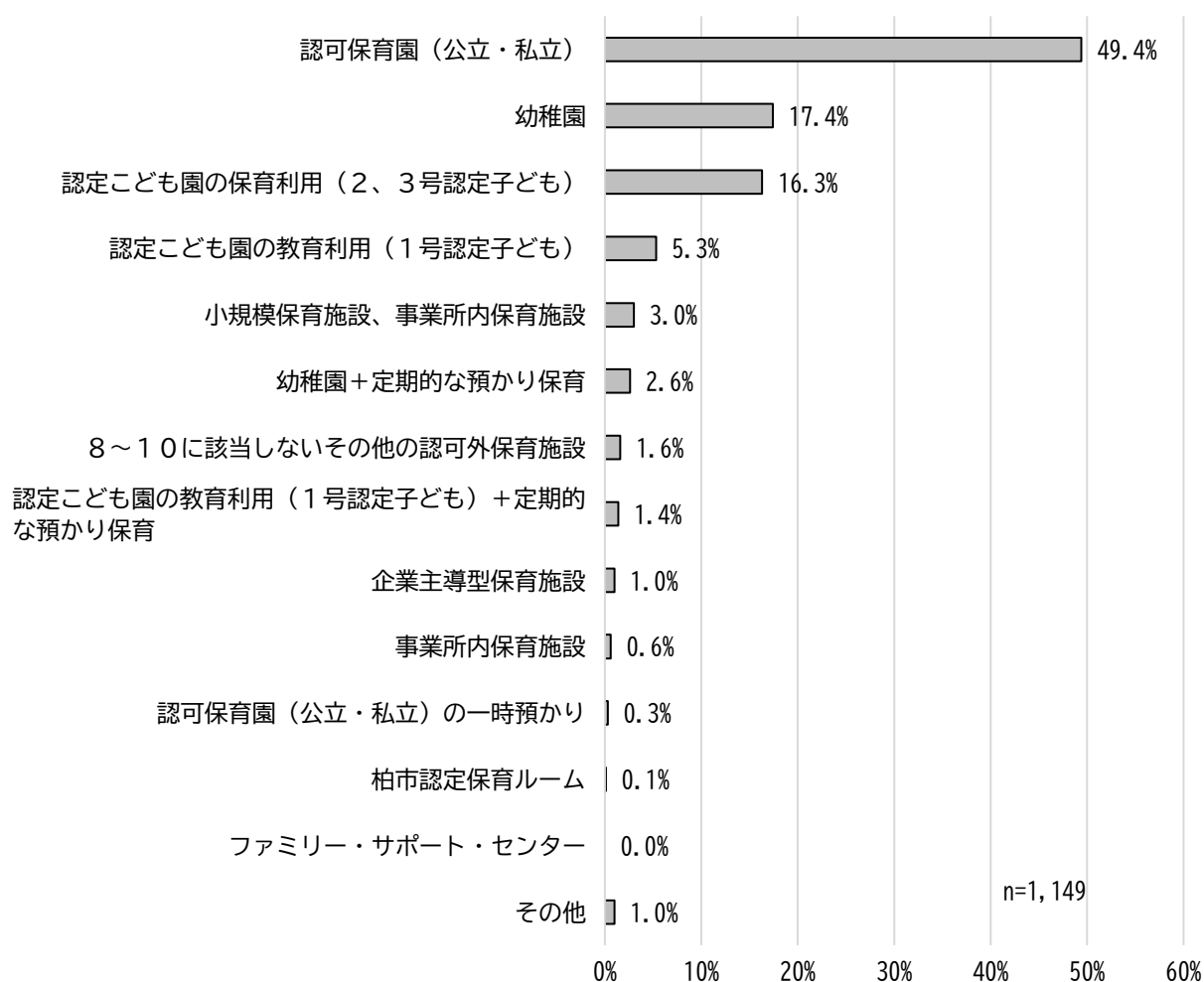
あて名のお子さんは、平日どのような事業を利用していますか。同封の別紙「子育てに関わる施設や事業の説明」を参考にお答えください。また、その現在の利用日数・時間と希望する利用日数・時間、所在地をお答えください。（主に利用しているものを1つ選択）

（1）主に利用している事業

主に利用している事業については、「認可保育園（公立・私立）」が 49.4%で最も高く、次いで「幼稚園」が 17.4%、「認定こども園の保育利用（2、3号認定子ども）」が 16.3%となっています。

年齢区分でみると、1・2歳と3歳以上では「認可保育園（公立・私立）」が約4割である一方で、0歳では1割未満となっています。

現在の家庭類型別でみると、タイプA、タイプB、タイプCでは「認可保育園（公立・私立）」の割合が高く、タイプC'、タイプDでは「幼稚園」の割合が高くなっています。



（「その他」の主な内容）

- ・ 認可外保育園
- ・ 病院内保育
- ・ 療育

など、全 15 件

【年齢区分】

項目		1	2	3	4	5	6	7	8
		幼稚園	幼稚園＋ 定期的な 預かり保 育	認定こ ども園の教 育利用 (1号認 定子ど も)	認定こ ども園の教 育利用 (1号認 定子ど も)＋定 期的な預 かり保育	認定こ ども園の保 育利用 (2、3 号認定子 ども)	認可保育 園(公 立・私 立)	小規模保 育施設、 事業所内 保育施設	企業主導 型保育施 設
未就学児		200	30	61	16	187	568	35	12
		17.4%	2.6%	5.3%	1.4%	16.3%	49.4%	3.0%	1.0%
1	0歳	0	0	0	1	1	9	4	2
		0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	5.9%	52.9%	23.5%	11.8%
2	1・2歳	12	2	6	0	59	227	25	6
		3.4%	0.6%	1.7%	0.0%	16.6%	63.8%	7.0%	1.7%
3	3歳以上	186	28	55	15	124	331	6	4
		24.2%	3.6%	7.1%	1.9%	16.1%	43.0%	0.8%	0.5%
4	不明	2	0	0	0	3	1	0	0
		33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%

項目		9	10	11	12	13	14	無回答	回答者数
		柏市認定 保育ルー ム	事業所内 保育施設	8～10 に該当し ないその 他の認可 外保育施 設	ファミ リー・サ ポート・ センター	認可保育 園(公 立・私 立)の一 時預かり	その他		
未就学児		1	7	18	0	3	11	0	1149
		0.1%	0.6%	1.6%	0.0%	0.3%	1.0%	0.0%	100.0%
1	0歳	0	0	0	0	0	0	0	17
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2	1・2歳	0	7	8	0	2	2	0	356
		0.0%	2.0%	2.2%	0.0%	0.6%	0.6%	0.0%	100.0%
3	3歳以上	1	0	10	0	1	9	0	770
		0.1%	0.0%	1.3%	0.0%	0.1%	1.2%	0.0%	100.0%
4	不明	0	0	0	0	0	0	0	6
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

【現在の家庭類型別】

項目		1	2	3	4	5	6	7	8
		幼稚園	幼稚園＋ 定期的な 預かり保 育	認定こ ども園の教 育利用 (1号認 定子ど も)	認定こ ども園の教 育利用 (1号認 定子ど も)＋定 期的な預 かり保育	認定こ ども園の保 育利用 (2、3 号認定子 ども)	認可保育 園(公 立・私 立)	小規模保 育施設、 事業所内 保育施設	企業主導 型保育施 設
未就学児		200	30	61	16	187	568	35	12
		17.4%	2.6%	5.3%	1.4%	16.3%	49.4%	3.0%	1.0%
1	タイプA	1	2	0	0	5	12	0	0
		5.0%	10.0%	0.0%	0.0%	25.0%	60.0%	0.0%	0.0%
2	タイプB	6	8	8	2	127	420	20	9
		1.0%	1.3%	1.3%	0.3%	20.6%	68.1%	3.2%	1.5%
3	タイプC	9	7	3	7	36	100	12	1
		5.0%	3.9%	1.7%	3.9%	20.1%	55.9%	6.7%	0.6%
4	タイプC'	30	11	8	5	15	25	2	2
		28.0%	10.3%	7.5%	4.7%	14.0%	23.4%	1.9%	1.9%
5	タイプD	153	2	42	2	4	9	1	0
		68.6%	0.9%	18.8%	0.9%	1.8%	4.0%	0.4%	0.0%
6	タイプE	1	0	0	0	0	1	0	0
		50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
7	タイプE'	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	-	-	-	-	-	-
8	タイプF	0	0	0	0	0	1	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

項目		9	10	11	12	13	14	無回答	回答者数
		柏市認定 保育ルー ム	事業所内 保育施設	8～10 に該当し ないその 他の認可 外保育施 設	ファミ リー・サ ポート・ センター	認可保育 園(公 立・私 立)の一 時預かり	その他		
未就学児		1	7	18	0	3	11	0	1149
		0.1%	0.6%	1.6%	0.0%	0.3%	1.0%	0.0%	100.0%
1	タイプA	0	0	0	0	0	0	0	20
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2	タイプB	0	4	9	0	3	1	0	617
		0.0%	0.6%	1.5%	0.0%	0.5%	0.2%	0.0%	100.0%
3	タイプC	0	1	2	0	0	1	0	179
		0.0%	0.6%	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	100.0%
4	タイプC'	1	2	3	0	0	3	0	107
		0.9%	1.9%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	100.0%
5	タイプD	0	0	4	0	0	6	0	223
		0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	100.0%
6	タイプE	0	0	0	0	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
7	タイプE'	0	0	0	0	0	0	0	0
		-	-	-	-	-	-	-	-
8	タイプF	0	0	0	0	0	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

(2) 現在の利用状況／今後の利用希望

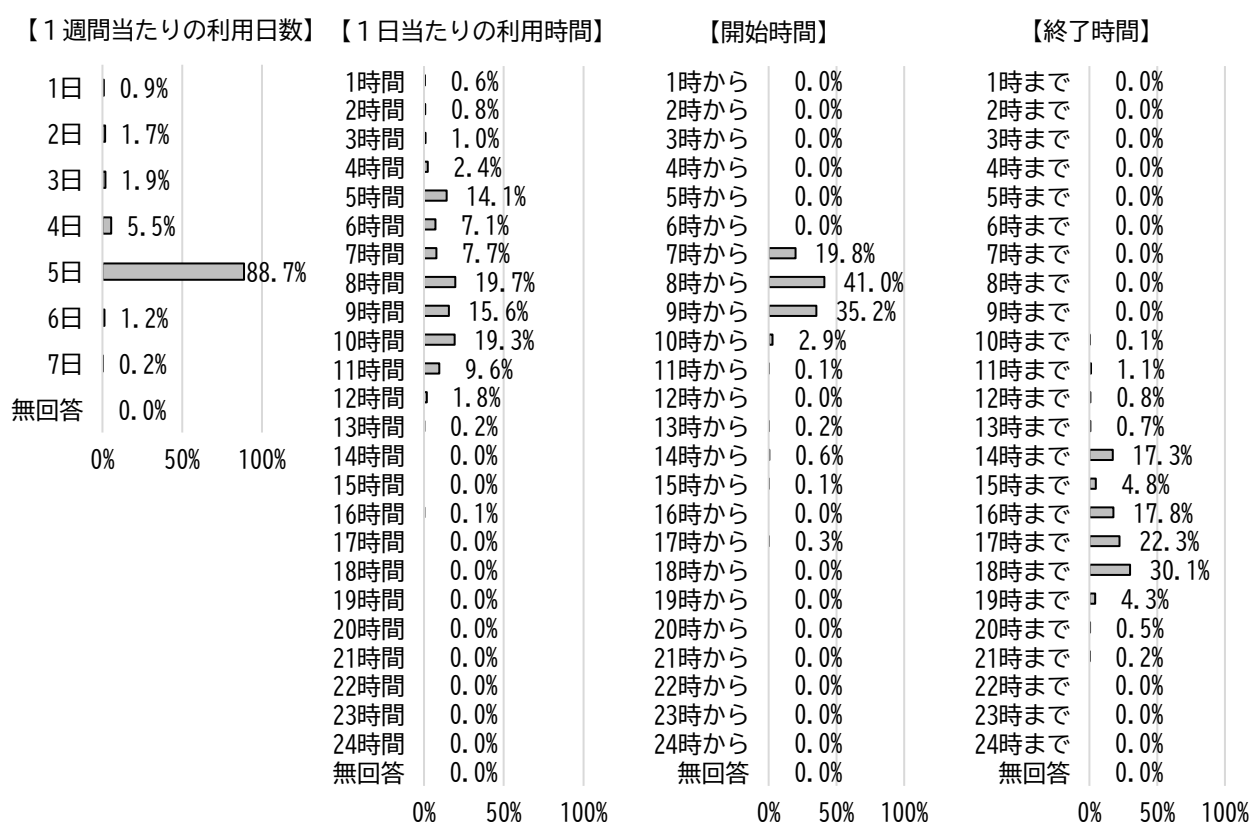
現在の利用状況については、1週当たりの利用日数は「5日」が88.7%で最も高く、1日当たりの利用時間は「8時間」が19.7%で最も高くなっています。

また、開始時間については「7時」から「9時」までで約9割を占め、終了時間については「14時」が17.3%、「16時」が17.8%、「17時」が22.3%、「18時」が30.1%となっています。

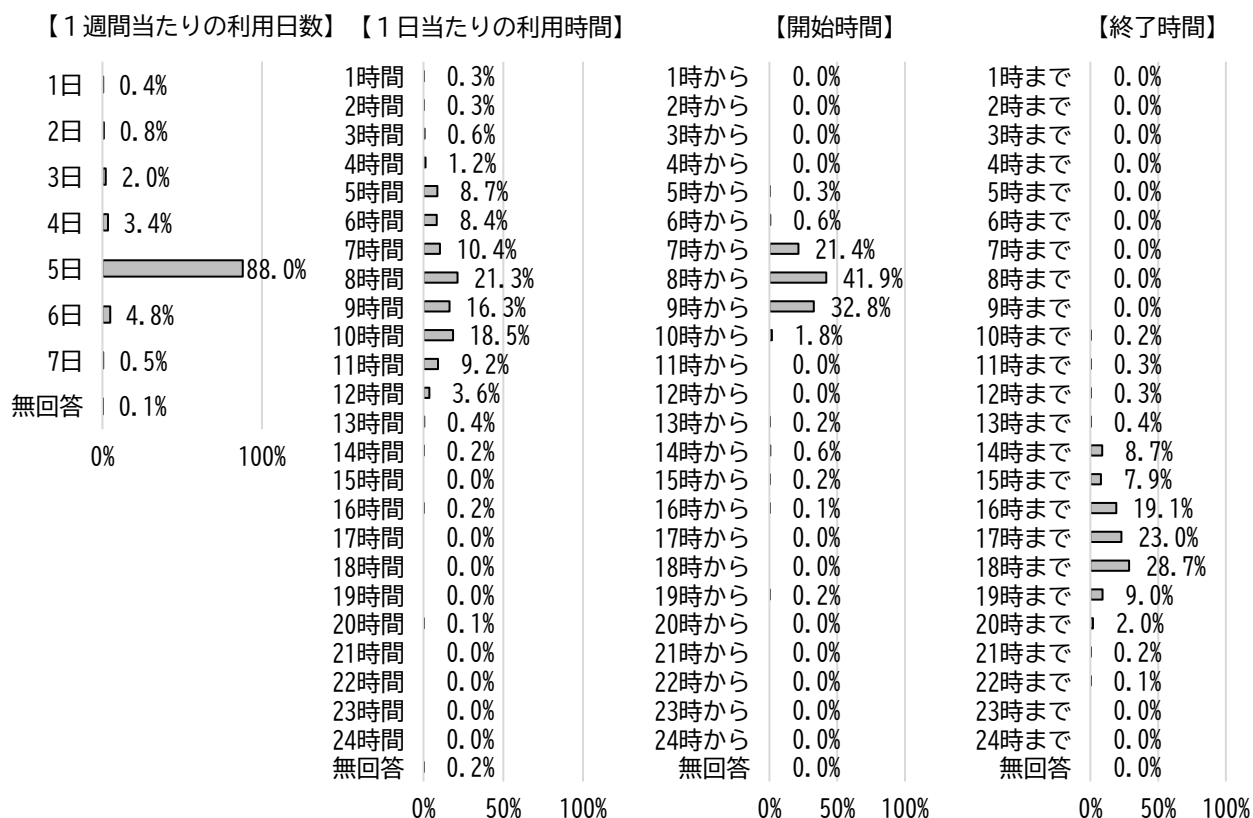
今後の利用希望については、1週当たりの利用日数は「5日」が88.0%で最も高く、1日当たりの利用時間は「8時間」が21.3%で最も高くなっています。

また、開始時間については「7時」から「9時」までで約9割を占め、終了時間については「16時」から「18時」までで約7割を占めています。

【現在の利用状況】(n=1,149)



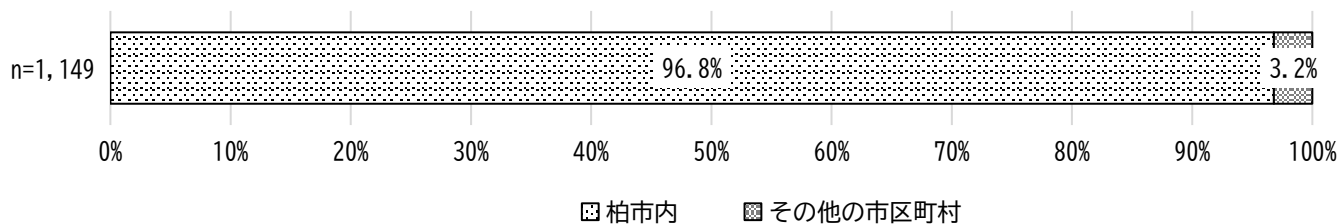
【今後の利用希望】（n=1,149）



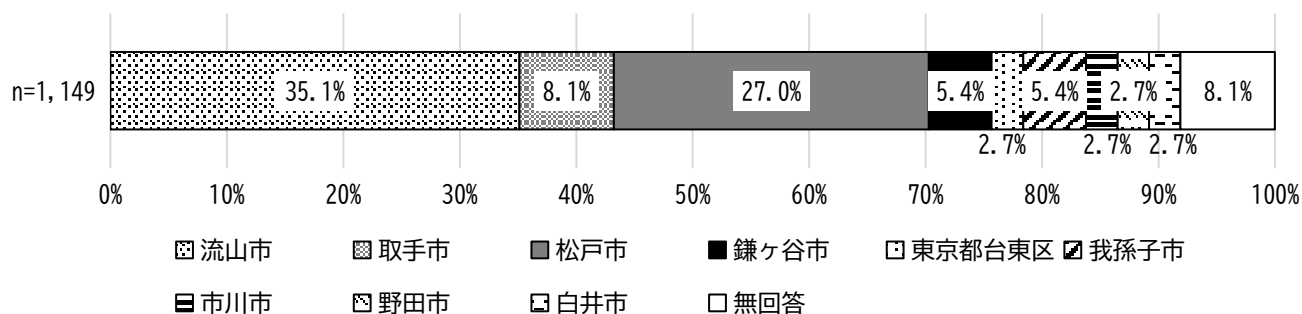
（3）主に利用している事業の所在地

主に利用している事業の所在地については、「柏市内」が96.8%、「他の市区町村」が3.2%となっています。

他の市区町村でみると、「流山市」が35.1%で最も高く、次いで「松戸市」が27.0%、「取手市」が8.1%となっています。



【主に利用している事業の所在地（他の市区町村）】



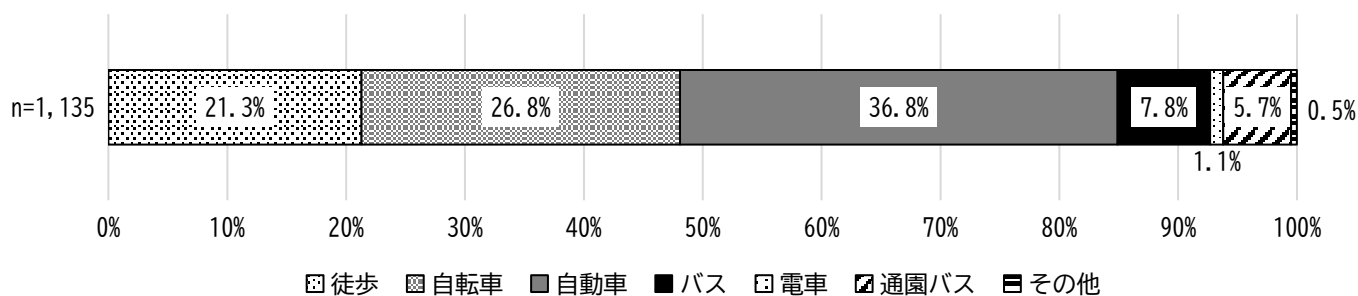
Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

問 15-2 15-1 で「1」～「11」の事業に回答した方にうかがいます。

お子さんの通園方法について、主な通園手段と通園にかかる時間をお答えください。(1つ選択)

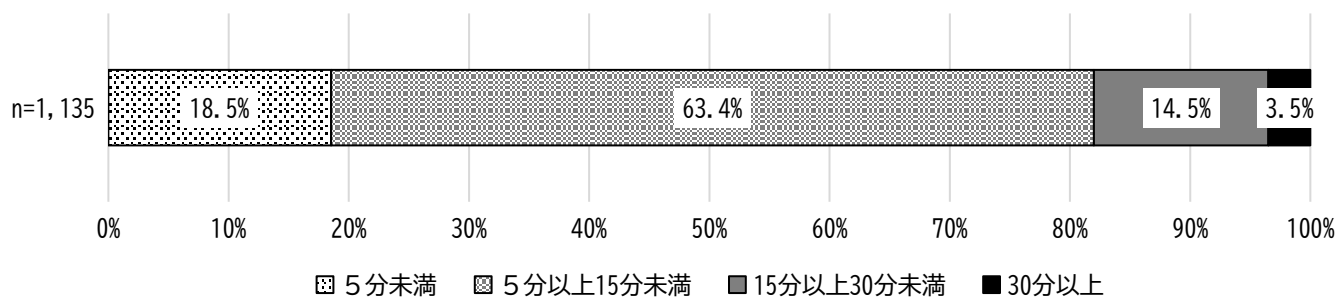
(1) 主な通園手段

主な通園手段については、「自動車」が36.8%で最も高く、次いで「自転車」が26.8%、「徒歩」が21.3%となっています。



(2) 通園時間

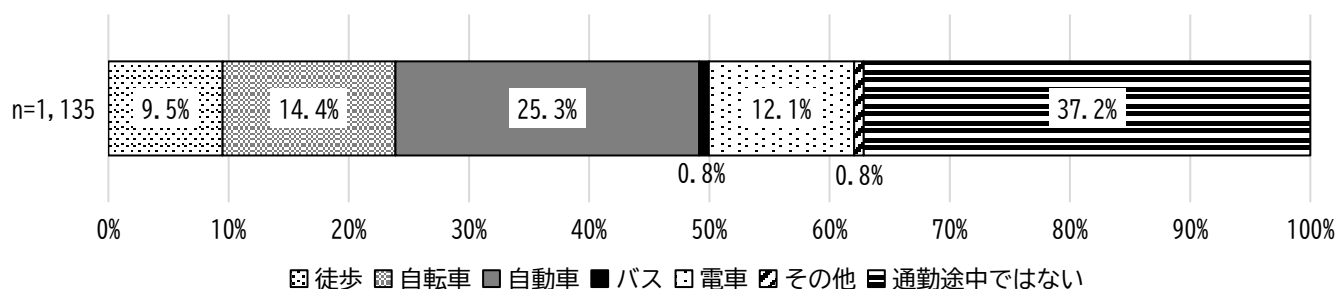
通園時間については、「5分以上15分未満」が63.4%で最も高く、次いで「5分未満」が18.5%、「15分以上30分未満」が14.5%となっています。



問 15-3 問 15-1 で「1」～「11」の事業に回答した方にうかがいます。

お子さんの送迎は通勤途中にしていますか。また通勤途中の場合、お子さんの登園後職場までの通勤手段は何を利用していますか。(1つ選択)

登園後の主な通勤手段については、「自動車」が25.3%で最も高く、次いで「電車」が12.1%、「自転車」が14.4%となっています。なお、「通勤途中ではない」は37.2%となっています。

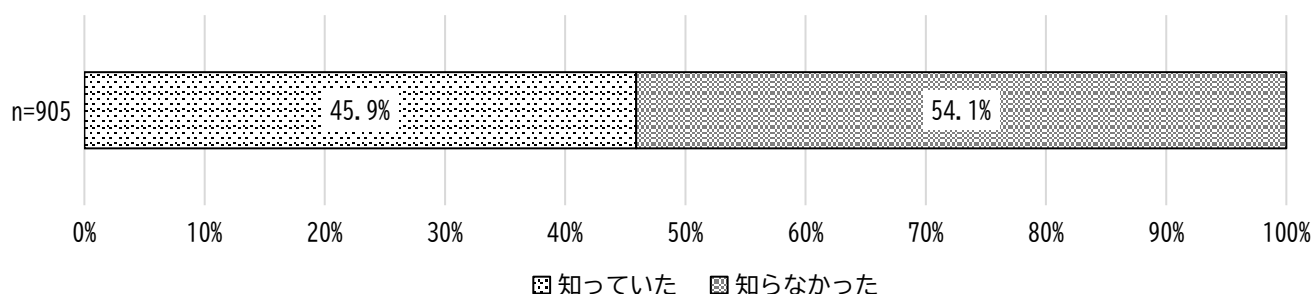


問 15-4 問 15-1 で「3」～「11」の事業に回答した方にうかがいます。

現在利用している施設等への入園を検討する際、幼稚園の定期的な預かり保育について知っていましたか。(それぞれ1つ選択)

(1) 幼稚園の定期的な預かり保育の認知度

幼稚園の定期的な預かり保育の認知度については、「知っていた」が45.9%、「知らなかった」が54.1%となっています。



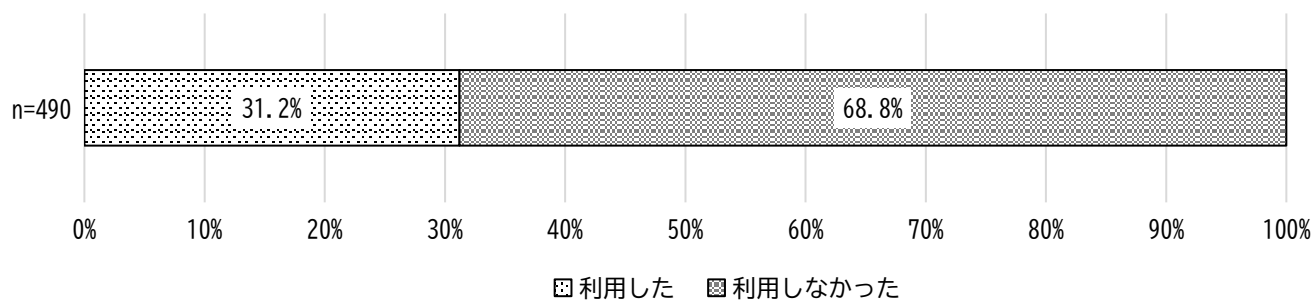
(知っていたが利用しなかった主な理由)

- ・ 保育園をずっと利用しているから。
- ・ お金がかかるから。
- ・ 必要性を感じなかったから。

など、全 159 件

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

(2)『知らなかった』と回答した方がもし知っていた場合の幼稚園の定期的な預かり保育の利用希望
利用希望については、「利用した」が31.2%、「利用しなかった」が68.8%となっています。



(「その他」の主な内容)

- ・ 保育園で十分だから。
- ・ 利用時間が短そうだから。
- ・ 手続きが大変そうだから。

など、全 165 件

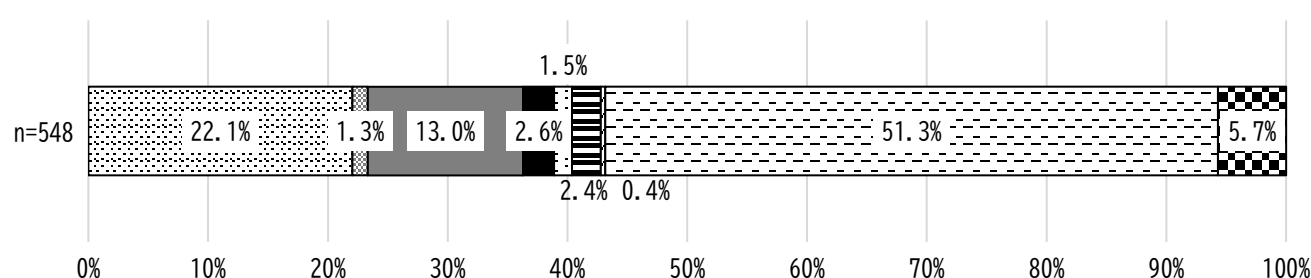
問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(1 つ選択)

※「10」と回答した方は、該当するものを口にお答えください。

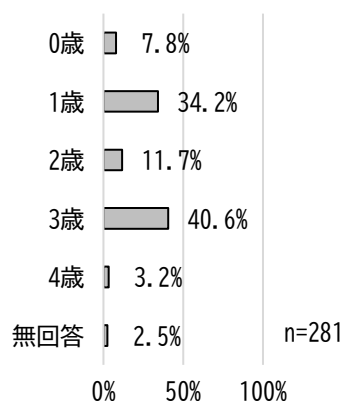
現在、定期的な教育・保育事業を利用していない理由については、「子どもが大きくなったら利用しようと考えている、または入園申込予定」が 51.3%で最も高く、次いで「利用する必要がある」が 22.1%、「教育・保育の事業に空きがない（市や施設等に申込みをしている）」が 13.0%となっています。

なお、「子どもが大きくなったら利用しようと考えている、または入園申込予定」と回答した方の年齢については、「3歳」が 40.6%で最も高く、次いで「1歳」が 34.2%、「0歳」が 7.8%となっています。



- 利用する必要がある
- ▨ 子どもの祖父母、親戚の人、父母の友人・知人等がみている
- 教育・保育の事業に空きがない（市や施設等に申込みをしている）
- 教育・保育の事業に空きがない（市や施設等に申込みをしていない）
- 経済的な理由で事業を利用できない
- ▨ 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- ▨ 事業の利用要件（就労要件等）に当てはまらない
- 事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 子どもが大きくなったら利用しようと考えている、または入園申込予定
- ▨ その他

【利用しようと考えている、または入園申込予定の年齢】



Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

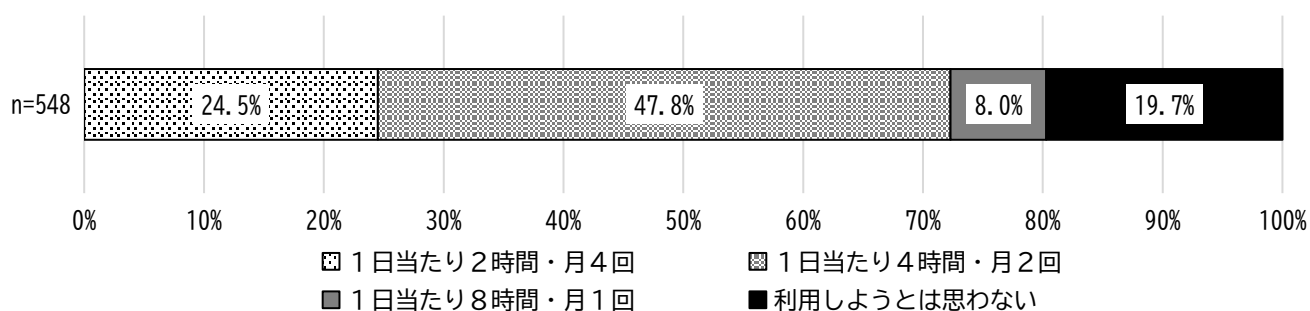
問 15-6 (1) 問 15 で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

国は、認定こども園や保育園、幼稚園などを利用していない就学前のお子さんが、月 10 時間を上限として認定こども園や保育園、幼稚園などに通園できる「こども誰でも通園制度（仮称）」の創設を検討しています。（令和 5 年 9 月時点）

月 10 時間の範囲内で利用する場合、どのような利用を希望するかお答えください。

（1 つ選択）

「こども誰でも通園制度（仮称）」を月 10 時間の範囲内で利用する場合、どのような利用を希望するかについては、「1 日当たり 4 時間・月 2 回」が 47.8%で最も高く、次いで「1 日当たり 2 時間・月 4 回」が 24.5%、「利用しようとは思わない」が 19.7%となっています。



（「その他」の主な内容）

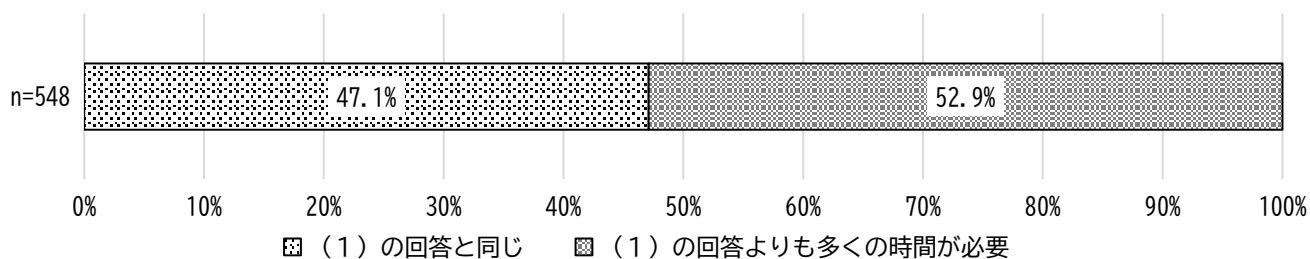
- ・利用できる時間が短いから。
- ・育休が終わり次第保育園に入れるから。
- ・必要性を感じていないから。

など、全 100 件

問 15-6 (2) 問 15 で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

国が検討している月 10 時間の上限に関わらず、あなたが必要と考える月の利用時間をお答えください。(1 つ選択)

国が検討している月 10 時間の上限に関わらず、必要と考える月の利用時間については、「(1) の回答よりも多くの時間が必要」が 52.9%で最も高く、次いで「(1) の回答と同じ」が 47.1%となっています。



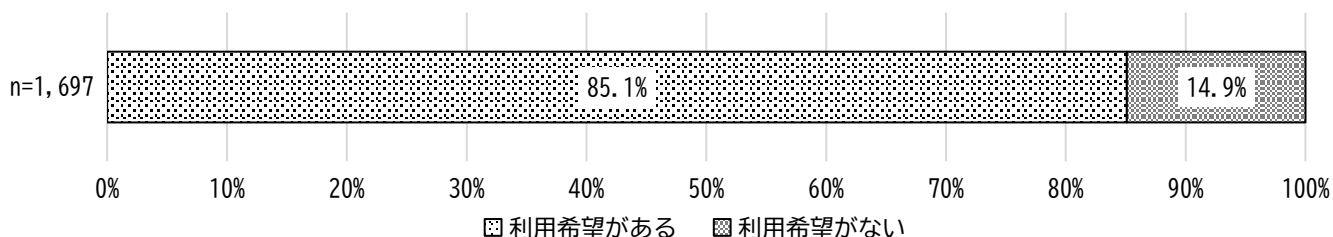
Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

問 16 現在の利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、今後「定期的に」利用しようと考えていますか。(1つ選択)

同封の別紙「幼児教育の無償化について」をよくお読みいただいたうえでお答えください。

教育・保育事業の今後の利用希望については、「利用希望がある」が 85.1%、「利用希望がない」が 14.9%となっています。

年齢区分でみると、0歳が最も利用希望が多く、年齢が上がるにつれて徐々に利用を希望する割合が減少しています。



項目		1 利用希望 がある	2 利用希望 がない	無回答	回答者数
未就学児		1444 85.1%	253 14.9%	0 0.0%	1697 100.0%
1	0歳	285 90.2%	31 9.8%	0 0.0%	316 100.0%
2	1・2歳	487 86.5%	76 13.5%	0 0.0%	563 100.0%
3	3歳以上	667 82.1%	145 17.9%	0 0.0%	812 100.0%
4	不明	5 83.3%	1 16.7%	0 0.0%	6 100.0%

項目		1 利用希望 がある	2 利用希望 がない	無回答	回答者数
未就学児		1444 85.1%	253 14.9%	0 0.0%	1697 100.0%
1	北部	532 83.1%	108 16.9%	0 0.0%	640 100.0%
2	中央	534 87.5%	76 12.5%	0 0.0%	610 100.0%
3	南部・東部	367 84.6%	67 15.4%	0 0.0%	434 100.0%
4	未分類	11 84.6%	2 15.4%	0 0.0%	13 100.0%

項目		1 利用希望 がある	2 利用希望 がない	無回答	回答者数
未就学児		1444 85.1%	253 14.9%	0 0.0%	1697 100.0%
1	タイプA	20 80.0%	5 20.0%	0 0.0%	25 100.0%
2	タイプB	751 86.5%	117 13.5%	0 0.0%	868 100.0%
3	タイプC	168 78.9%	45 21.1%	0 0.0%	213 100.0%
4	タイプC'	115 84.6%	21 15.4%	0 0.0%	136 100.0%
5	タイプD	386 85.6%	65 14.4%	0 0.0%	451 100.0%
6	タイプE	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
7	タイプE'	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
8	タイプF	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

問 16-1 問 16 で「1. 利用希望がある」と回答した方にうかがいます。

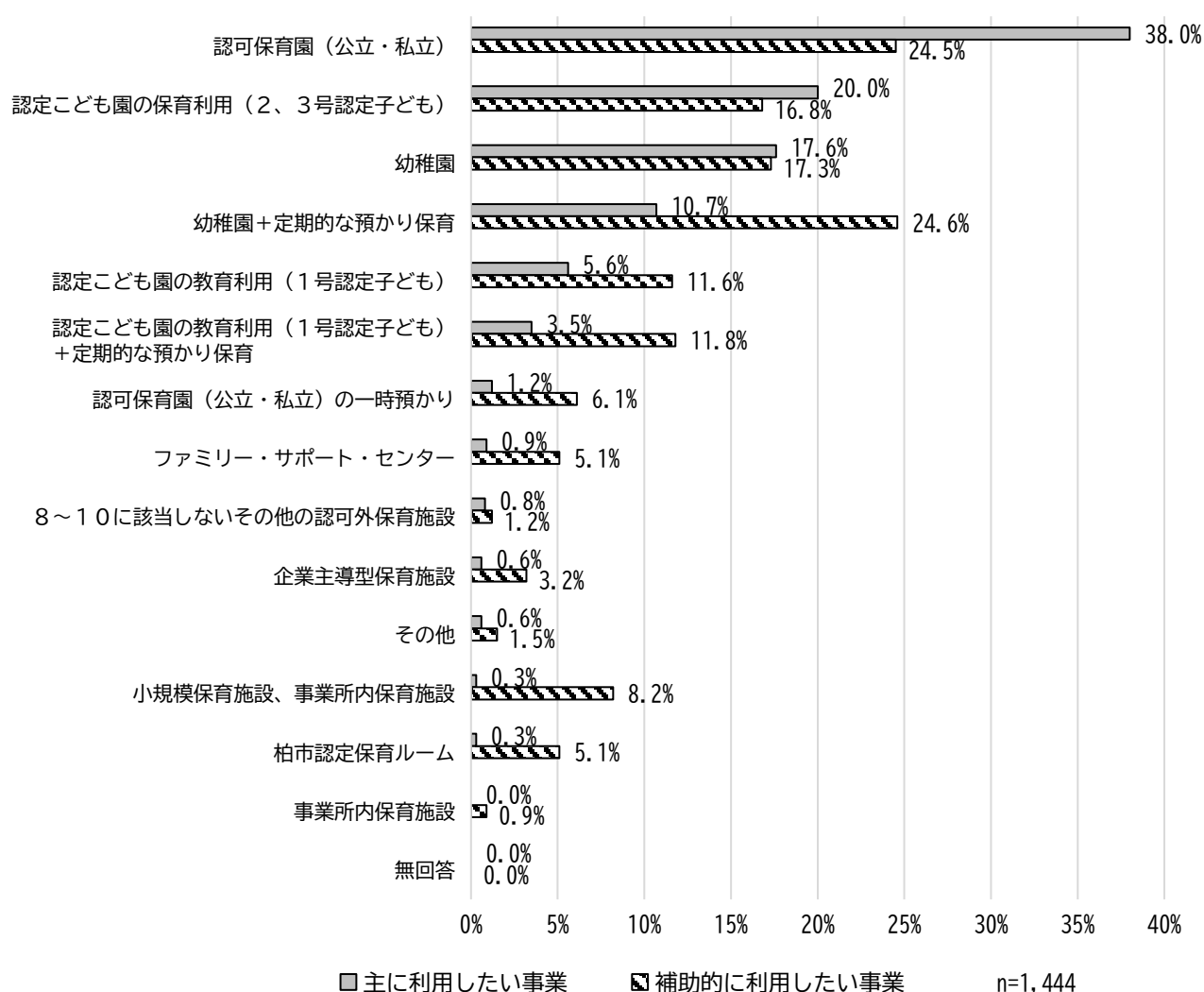
利用しようと考えている事業はどれですか。(1 つ選択)

主に利用したい事業については、「認可保育園（公立・私立）」が 38.0%で最も高く、次いで「認定こども園の保育利用（2、3号認定子ども）」が 20.0%、「幼稚園」が 17.6%となっています。

補助的に利用したい事業については、「幼稚園＋定期的な預かり保育」が 24.6%で最も高く、次いで「認可保育園（公立・私立）」が 24.5%、「幼稚園」が 17.3%となっています。

年齢区分でみると、「認可保育園（公立・私立）」は0歳では約4割、1・2歳では約3割、3歳以上では約2割となっています。

現在の家庭類型別でみると、タイプA、タイプB、タイプCでは「認可保育園（公立・私立）」の割合が高く、タイプD、タイプEでは、「幼稚園」の割合が高くなっています。



（「その他」の主な内容）

- ・どれも現実的ではないから、仕事を辞めるか変えるしかない。
- ・家庭保育
- ・療育

など、全3件

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

【主に利用したい事業の年齢区分】

項目	1 幼稚園	2 幼稚園＋ 定期的な 預かり保 育	3 認定こど も園の教 育利用 (1号認 定子ど も)	4 認定こど も園の教 育利用 (1号認 定子ど も)＋定 期的な預 かり保育	5 認定こど も園の保 育利用 (2、3 号認定子 ども)	6 認可保育 園(公 立・私 立)	7 小規模保 育施設、 事業所内 保育施設	8 企業主導 型保育施 設
未就学児	254 17.6%	154 10.7%	81 5.6%	50 3.5%	289 20.0%	549 38.0%	4 0.3%	9 0.6%
1 0歳	32 11.2%	25 8.8%	9 3.2%	8 2.8%	60 21.1%	133 46.7%	1 0.4%	3 1.1%
2 1・2歳	68 14.0%	56 11.5%	27 5.5%	16 3.3%	105 21.6%	189 38.8%	3 0.6%	4 0.8%
3 3歳以上	153 22.9%	73 10.9%	45 6.7%	26 3.9%	121 18.1%	226 33.9%	0 0.0%	2 0.3%
4 不明	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 60.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%

項目	9 柏市認定 保育ルー ム	10 事業所内 保育施設	11 8～10 に該当し ないその 他の認可 外保育施 設	12 ファミ リー・サ ポート・ センター	13 認可保育 園(公 立・私 立)の一 時預かり	14 その他	無回答	回答者数
未就学児	4 0.3%	0 0.0%	12 0.8%	13 0.9%	17 1.2%	8 0.6%	0 0.0%	1444 100.0%
1 0歳	2 0.7%	0 0.0%	3 1.1%	2 0.7%	7 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	285 100.0%
2 1・2歳	2 0.4%	0 0.0%	4 0.8%	4 0.8%	6 1.2%	3 0.6%	0 0.0%	487 100.0%
3 3歳以上	0 0.0%	0 0.0%	5 0.7%	7 1.0%	4 0.6%	5 0.7%	0 0.0%	667 100.0%
4 不明	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%

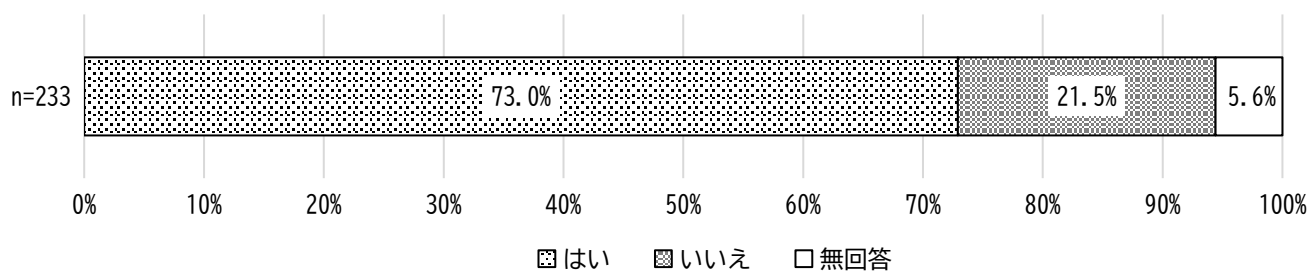
【主に利用したい事業の現在の家庭類型別】

項目	1 幼稚園	2 幼稚園＋ 定期的な 預かり保 育	3 認定こど も園の教 育利用 (1号認 定子ど も)	4 認定こど も園の教 育利用 (1号認 定子ど も)＋定 期的な預 かり保育	5 認定こど も園の保 育利用 (2、3 号認定子 ども)	6 認可保育 園(公 立・私 立)	7 小規模保 育施設、 事業所内 保育施設	8 企業主導 型保育施 設
未就学児	254 17.6%	154 10.7%	81 5.6%	50 3.5%	289 20.0%	549 38.0%	4 0.3%	9 0.6%
1 タイプA	3 15.0%	3 15.0%	1 5.0%	0 0.0%	4 20.0%	8 40.0%	0 0.0%	0 0.0%
2 タイプB	18 2.4%	49 6.5%	17 2.3%	18 2.4%	191 25.4%	413 55.0%	4 0.5%	8 1.1%
3 タイプC	11 6.5%	21 12.5%	6 3.6%	6 3.6%	47 28.0%	75 44.6%	0 0.0%	0 0.0%
4 タイプC'	22 19.1%	26 22.6%	8 7.0%	6 5.2%	22 19.1%	27 23.5%	0 0.0%	1 0.9%
5 タイプD	199 51.6%	54 14.0%	49 12.7%	20 5.2%	24 6.2%	25 6.5%	0 0.0%	0 0.0%
6 タイプE	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
7 タイプE'	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
8 タイプF	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

項目	9 柏市認定 保育ルー ム	10 事業所内 保育施設	11 8～10 に該当し ないその 他の認可 外保育施 設	12 ファミ リー・サ ポート・ センター	13 認可保育 園(公 立・私 立)の一 時預かり	14 その他	無回答	回答者数
未就学児	4 0.3%	0 0.0%	12 0.8%	13 0.9%	17 1.2%	8 0.6%	0 0.0%	1444 100.0%
1 タイプA	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 100.0%
2 タイプB	3 0.4%	0 0.0%	9 1.2%	8 1.1%	10 1.3%	3 0.4%	0 0.0%	751 100.0%
3 タイプC	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	168 100.0%
4 タイプC'	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%	115 100.0%
5 タイプD	1 0.3%	0 0.0%	2 0.5%	3 0.8%	6 1.6%	3 0.8%	0 0.0%	386 100.0%
6 タイプE	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
7 タイプE'	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
8 タイプF	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

問 16-2 問 16-1 (1) で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」と回答し、かつ (2) で「3」～「14」の事業にも回答した方にうかがいます。
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。(1 つ選択)

幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が 73.0%、「いいえ」が 21.5%となっています。



(「その他」の主な内容)

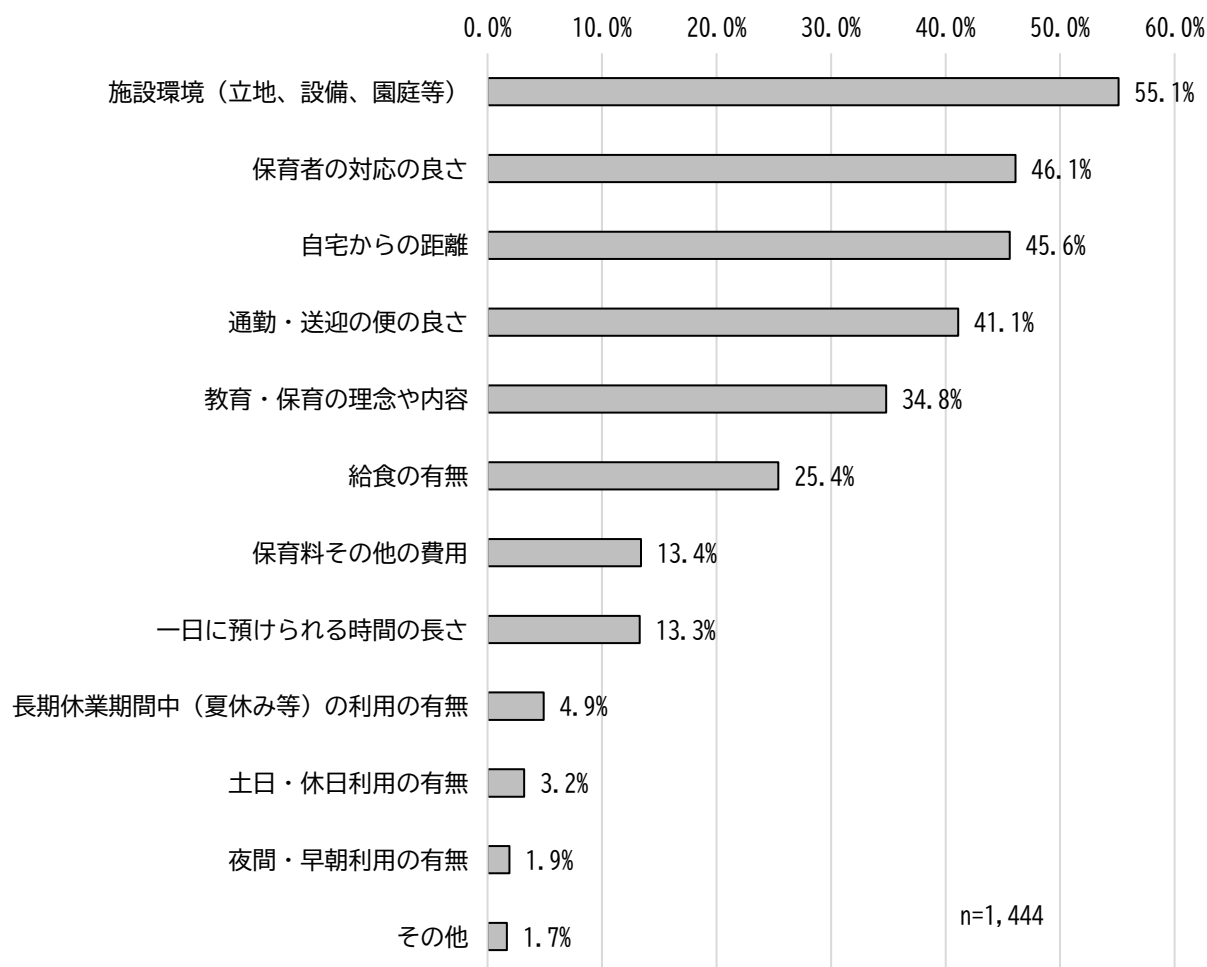
- ・教育によさそうだから。
- ・就労しているため。
- ・兄弟・姉妹が通園しているから。

など、全 107 件

問 16-3 問 16 で「1. 利用希望がある」と回答した方にうかがいます。

教育・保育事業を選ぶ際に、重視したいことをお答えください。(3 つまで選択可)

教育・保育事業を選ぶ際に、重視したいことについては、「施設環境（立地、設備、園庭等）」が 55.1%で最も高く、次いで「保育者の対応の良さ」が 46.1%、「自宅からの距離」が 45.6%となっています。



（「その他」の主な内容）

- ・看護師がいるかどうか。
- ・子どもの希望。
- ・安全性。

など、全 22 件

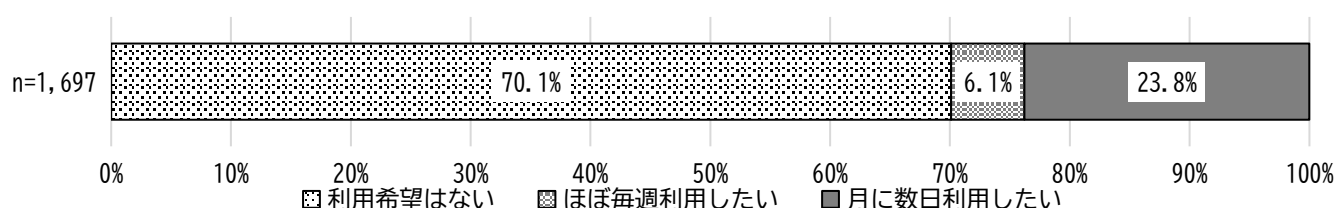
6. 土曜・休日や夏休み・冬休みなどの定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用について

問 17 (1) あて名のお子さんについて、土曜日に、定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（1つ選択）

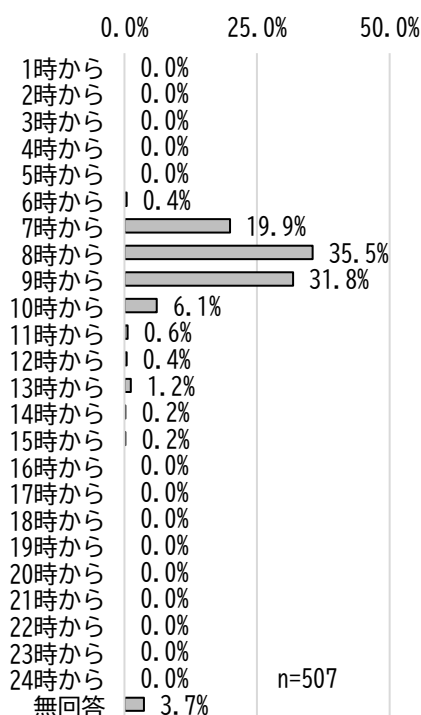
「2. ほぼ毎週利用したい」、「3. 月に数日利用したい」を選択した方は、利用したい時間帯、利用したい理由についてもお答えください。

土曜日の利用希望については、「利用希望はない」が70.1%で最も高く、次いで「月に数日利用したい」が23.8%、「ほぼ毎週利用したい」が6.1%となっています。

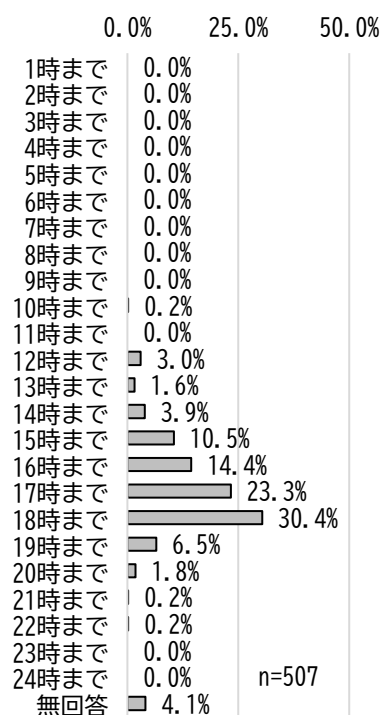
希望開始時間については、「8時」が35.5%で最も高く、次いで「9時」が31.8%となっています。また、希望終了時間については、「18時」が30.4%で最も高く、次いで「17時」が23.3%となっています。



【希望開始時間】

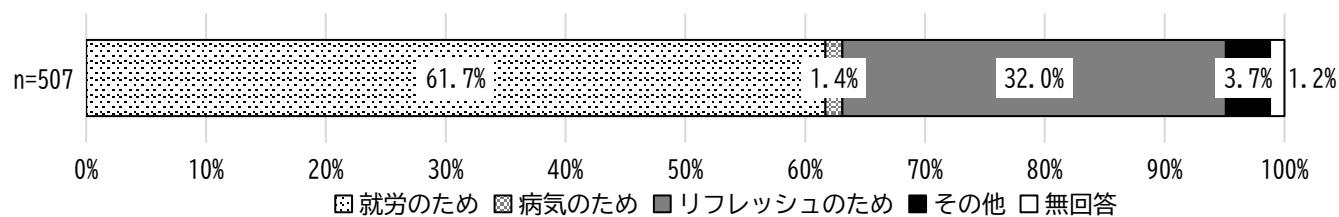


【希望終了時間】



Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

土曜日に利用したい理由については、「就労のため」が61.7%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が32.0%、「その他」が3.7%となっています。

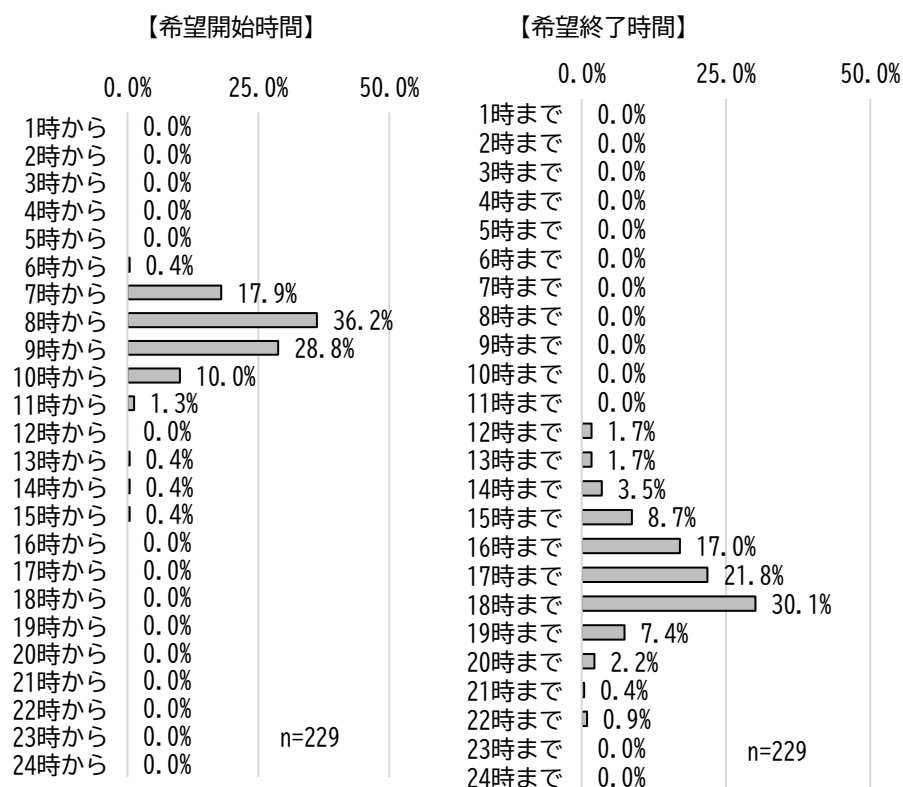
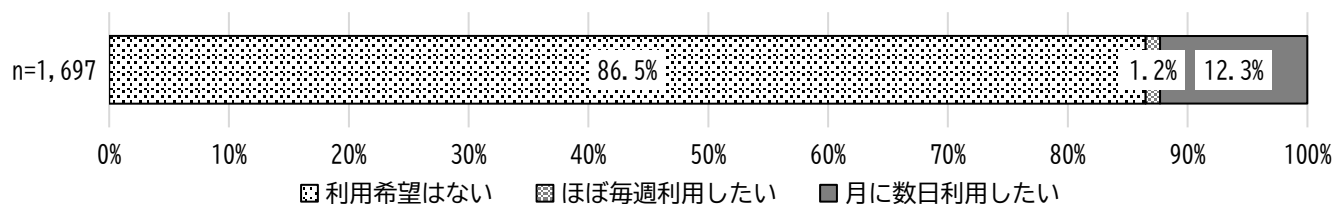


問 17 (2) あて名のお子さんについて、日曜・祝日に、定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（1 つ選択）

「2. ほぼ毎週利用したい」、「3. 月に数日利用したい」を選択した方は、利用したい時間帯、利用したい理由についてもお答えください。

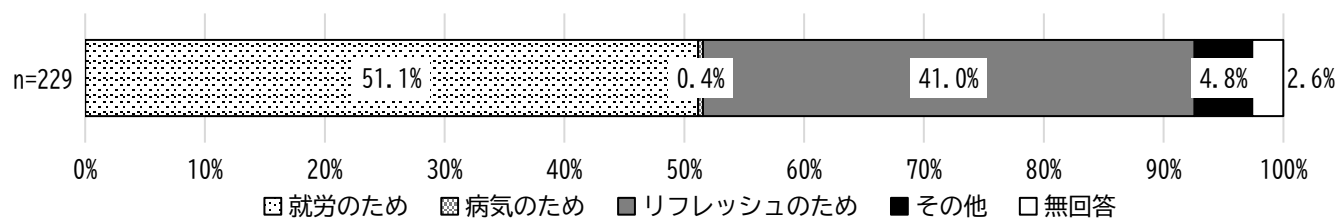
日曜・祝日の利用希望については、「利用希望はない」が 86.5%で最も高く、次いで「月に数日利用したい」が 12.3%、「ほぼ毎週利用したい」が 1.2%となっています。

希望開始時間については、「8 時」が 36.2%で最も高く、次いで「9 時」が 28.8%となっています。また、希望終了時間については、「18 時」が 30.1%で最も高く、次いで「17 時」が 21.8%となっています。



Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

日曜・祝日に利用したい理由については、「就労のため」が51.1%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が41.0%、「その他」が4.8%となっています。



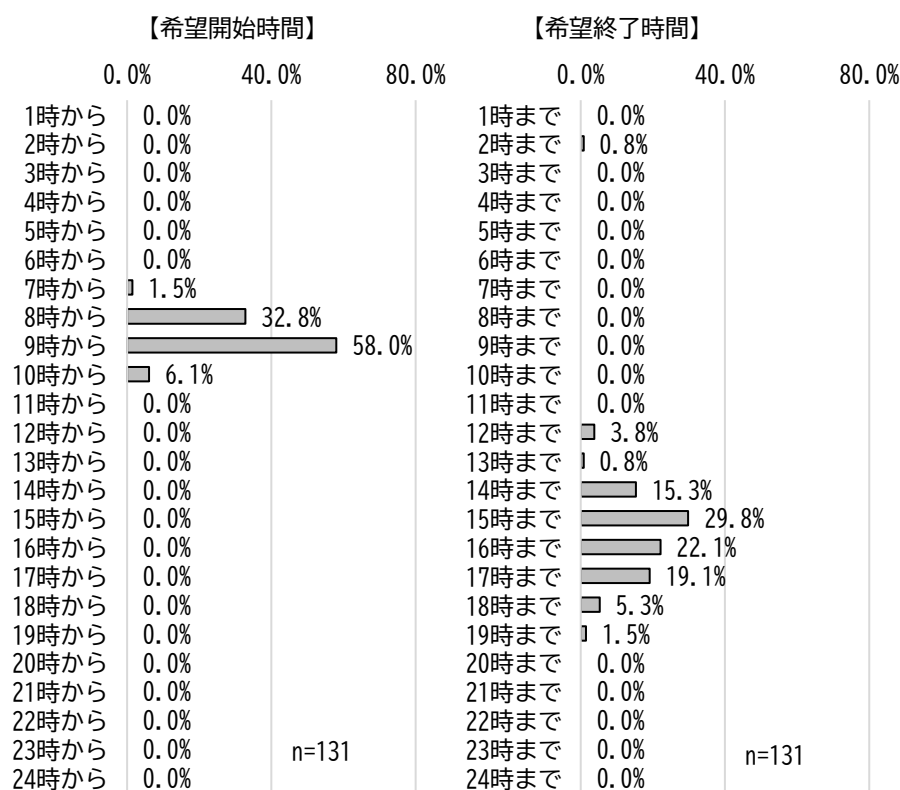
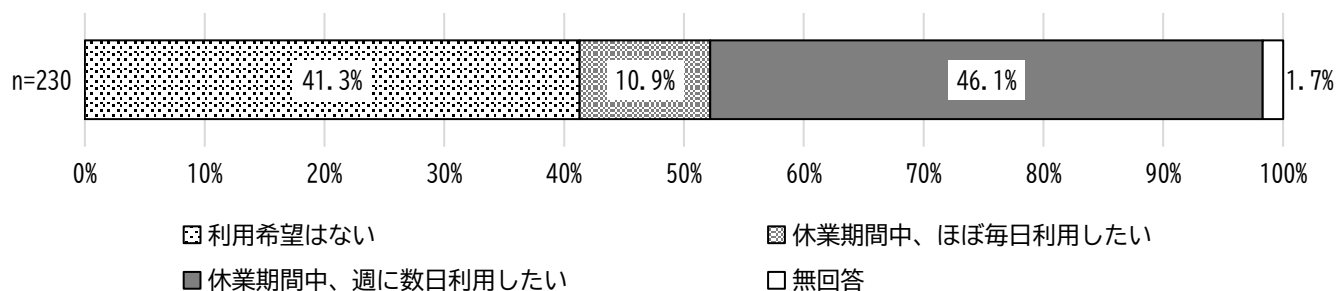
問 18 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

夏休み・冬休みなど幼稚園の長期休業期間中の幼稚園や保育園等の利用希望はありますか。(1つ選択)

「2. 休業期間中、ほぼ毎日利用したい」、「3. 休業期間中、週に数日利用したい」を選択した方は、利用したい時間帯についてもお答えください。

夏休み・冬休みなど幼稚園の長期休業期間中の利用希望については、「休業期間中、週に数日利用したい」が46.1%で最も高く、次いで「利用希望はない」が41.3%、「休業期間中、ほぼ毎日利用したい」が10.9%となっています。

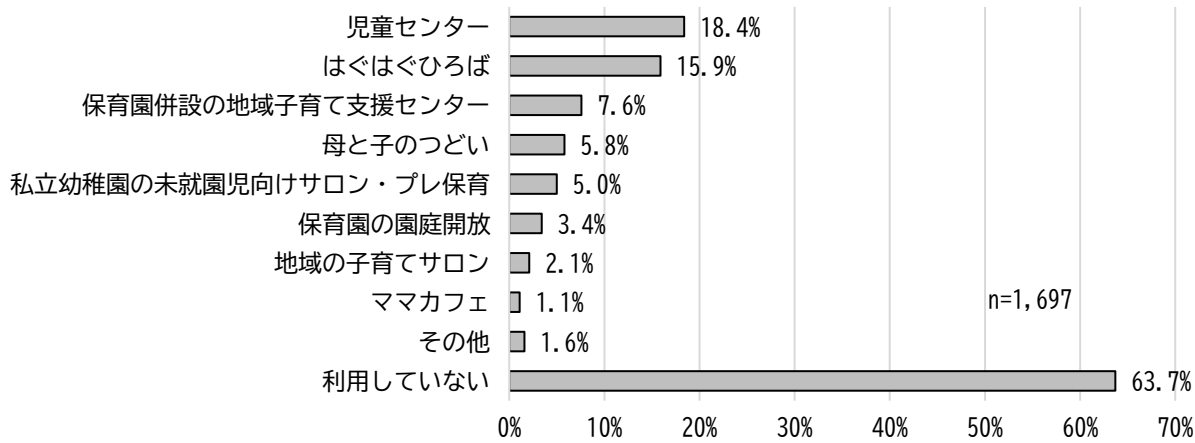
希望開始時間については、「9時」が58.0%で最も高く、次いで「8時」が32.8%となっています。また、希望終了時間については、「15時」が29.8%で最も高く、次いで「16時」が22.1%となっています。



7. 地域の子育て支援サービスの利用について

問 19 あて名のお子さんは、下記のような親子が交流や情報交換、子育て相談などができる施設や事業を利用していますか。利用している施設・事業をお答えください。（あてはまるものをすべて選択）

利用している施設・事業については、「児童センター」が 18.4%で最も高く、次いで「はぐはぐひろば」が 15.9%、「保育園併設の地域子育て支援センター」が 7.6%となっています。なお「利用していない」は 63.7%となっています。



（「その他」の主な内容）

- ・ いちごルーム
- ・ 発達支援事業所
- ・ 市外の児童センター

など、全 27 件

【年齢別（「利用していない」を除く）】

項目		1 保育園併設の地域 子育て支 援セン ター	2 はぐはぐ ひろば	3 児童セン ター	4 保育園の 園庭開放	5 母と子の つどい	6 地域の子 育てサロ ン	7 私立幼稚 園の未就 園児向け サロン・ プレ保育	8 ママカ フェ	9 その他	無回答	回答者数
未就学児		129 20.9%	269 43.7%	313 50.8%	58 9.4%	99 16.1%	36 5.8%	85 13.8%	18 2.9%	28 4.5%	0 0.0%	616 100.0%
1	0歳	37 23.7%	61 39.1%	60 38.5%	5 3.2%	66 42.3%	13 8.3%	8 5.1%	10 6.4%	11 7.1%	0 0.0%	156 100.0%
2	1・2歳	60 23.8%	127 50.4%	133 52.8%	33 13.1%	22 8.7%	17 6.7%	46 18.3%	6 2.4%	7 2.8%	0 0.0%	252 100.0%
3	3歳以上	31 15.0%	81 39.1%	120 58.0%	20 9.7%	11 5.3%	6 2.9%	31 15.0%	2 1.0%	10 4.8%	0 0.0%	207 100.0%
4	不明	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

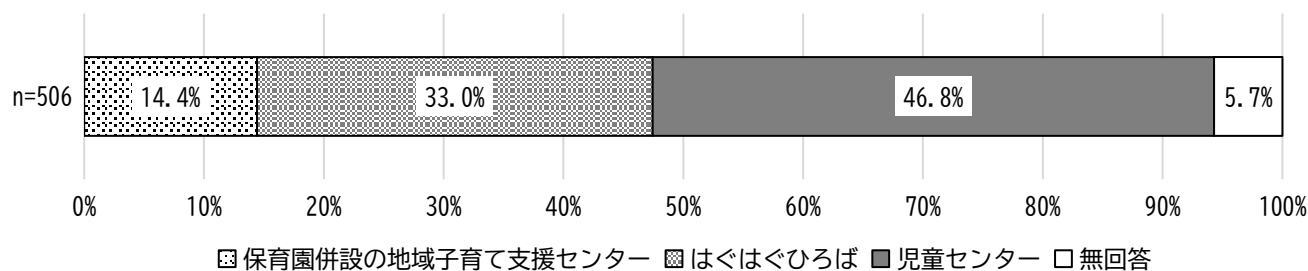
問 19-1 問 19 で「1」～「3」のいずれかを選択された方にうかがいます。

一番利用する施設とその利用頻度についてお答えください。(1 つ選択)

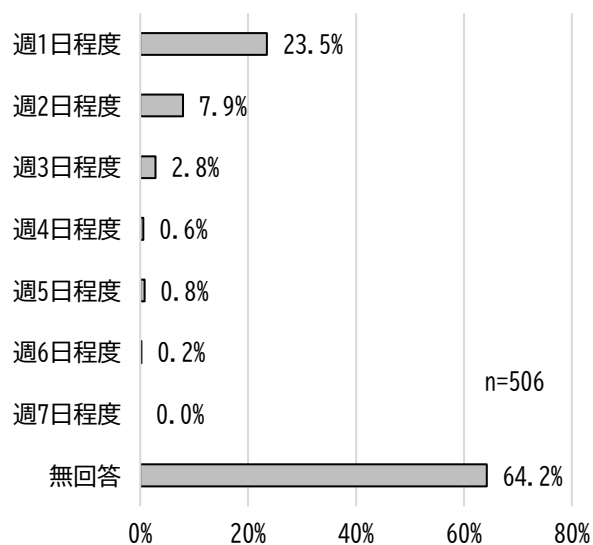
一番利用する施設については、「児童センター」が 46.8%で最も高く、次いで「はぐはぐひろば」が 33.0%、「保育園併設の地域子育て支援センター」が 14.4%となっています。

1 週間当たりの利用頻度については、「週 1 回程度」が 23.5%で最も高く、次いで「週 2 回程度」が 7.9%、週 3 日程度が 2.8%となっています。

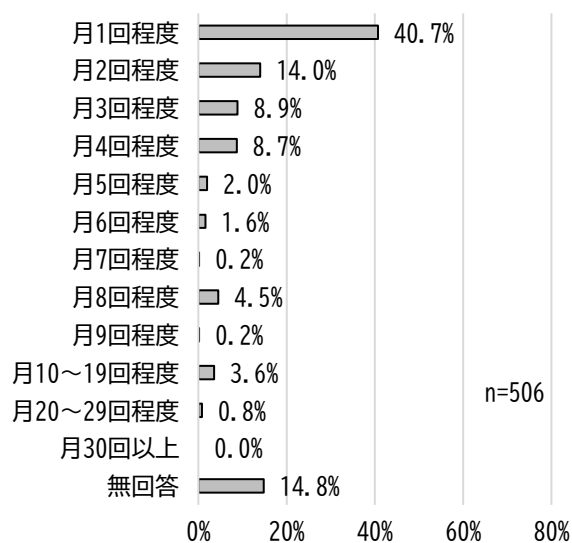
1 ヶ月当たりの利用頻度については、「月 1 回程度」が 40.7%で最も高く、「月 2 回程度」が 14.0%、「月 3 回程度」が 8.9%となっています。



【1 週間当たりの利用頻度】



【1 ヶ月当たりの利用頻度】



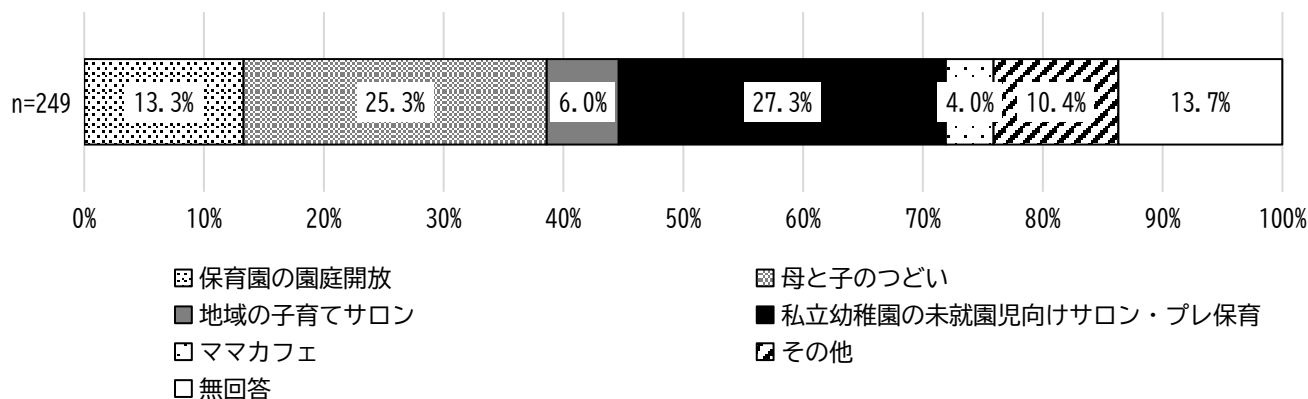
問 19-2 問 19 で「4」～「9」のいずれかを選択された方にうかがいます。

一番利用する事業とその利用頻度についてお答えください。(1つ選択)

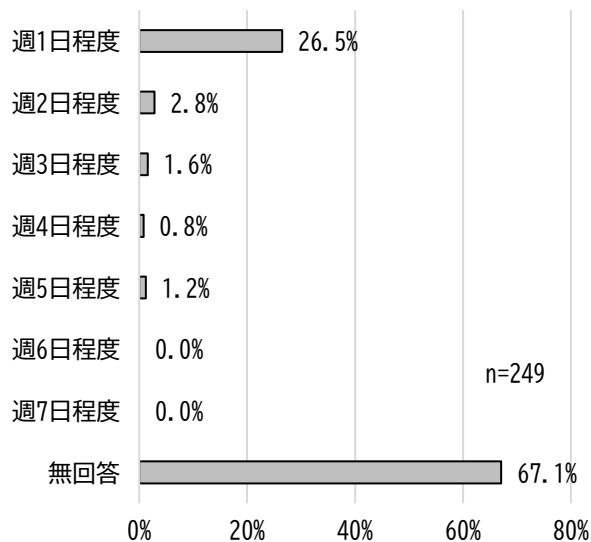
一番利用する事業については、「私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育」が 27.3%で最も高く、次いで「母と子のつどい」が 25.3%、「保育園の園庭開放」が 13.3%となっています。

1週間当たりの利用頻度については、「週1回程度」が 26.5%で最も高く、次いで「週2回程度」が 2.8%、週3日程度が 1.6%となっています。

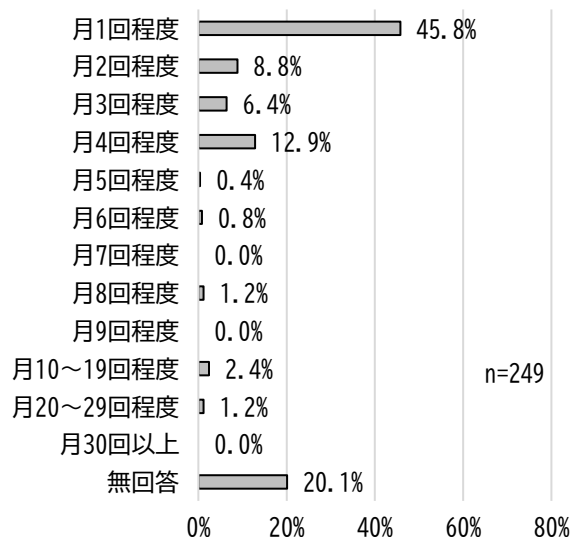
1ヶ月当たりの利用頻度については、「月1回程度」が 45.8%で最も高く、「月4回程度」が 12.9%、「月2回程度」が 8.8%となっています。



【1週間当たりの利用頻度】



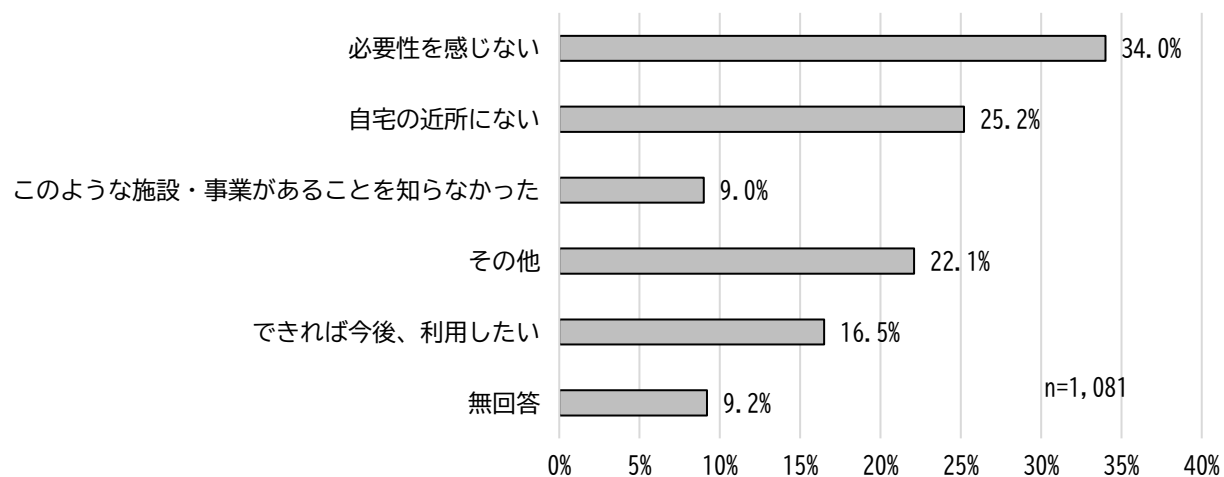
【1ヶ月当たりの利用頻度】



問 19-3 問 19 で「10. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

利用していない理由はなんですか。（あてはまるものをすべて選択）

利用していない理由については、「必要性を感じない」が 34.0%で最も高く、次いで「自宅の近所になり」が 25.2%、「その他」が 22.1%で続いています。なお、「できれば今後、利用したい」は 16.5%となっています。



（「その他」の主な内容）

- ・ 保育園を利用しているため。
- ・ 行く時間がないため。
- ・ こども園を利用しているため。

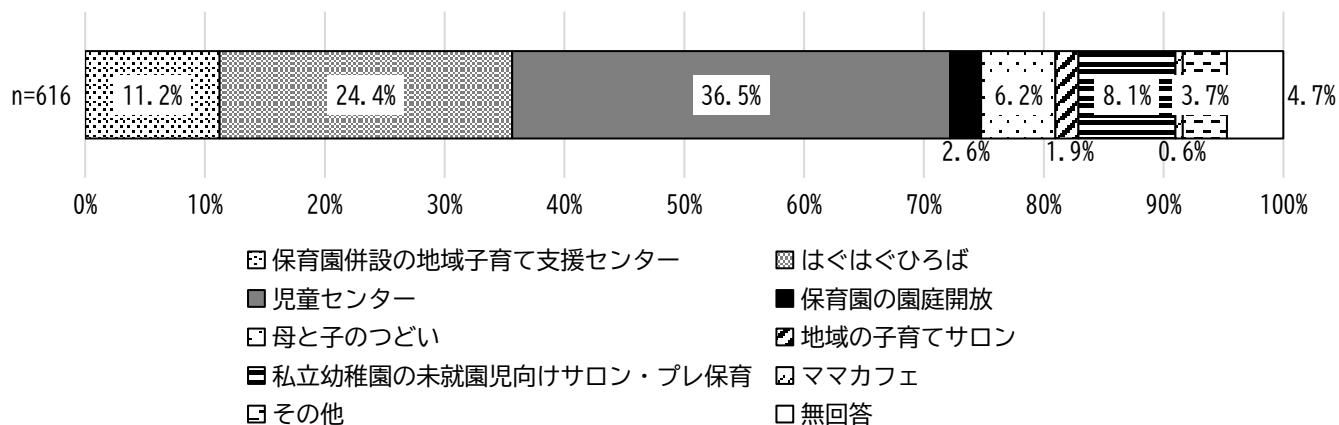
など、全 229 件

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

問 19-4 問 19 で「1」～「9」のいずれかを利用していると選択された方にうかがいます。

よく利用する施設・事業について、満足度と不満に思っていることをお答えください。(1つ選択)

よく利用する施設・事業については、「児童センター」が 36.5%で最も高く、次いで「はぐはぐひろば」が 24.4%、「保育園併設の地域子育て支援センター」が 11.2%となっています。



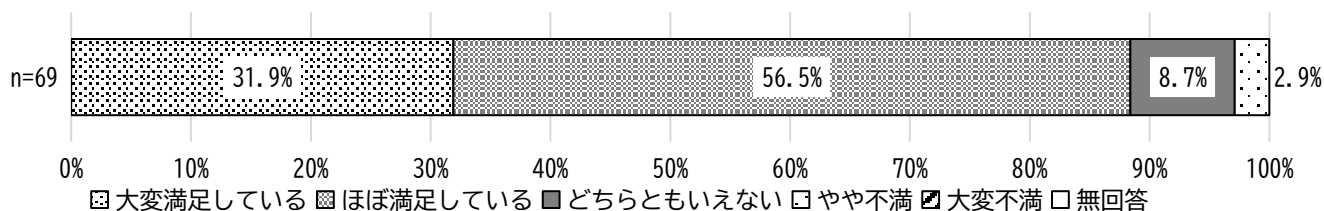
満足度・不満について

(1) 保育園併設の地域子育て支援センター

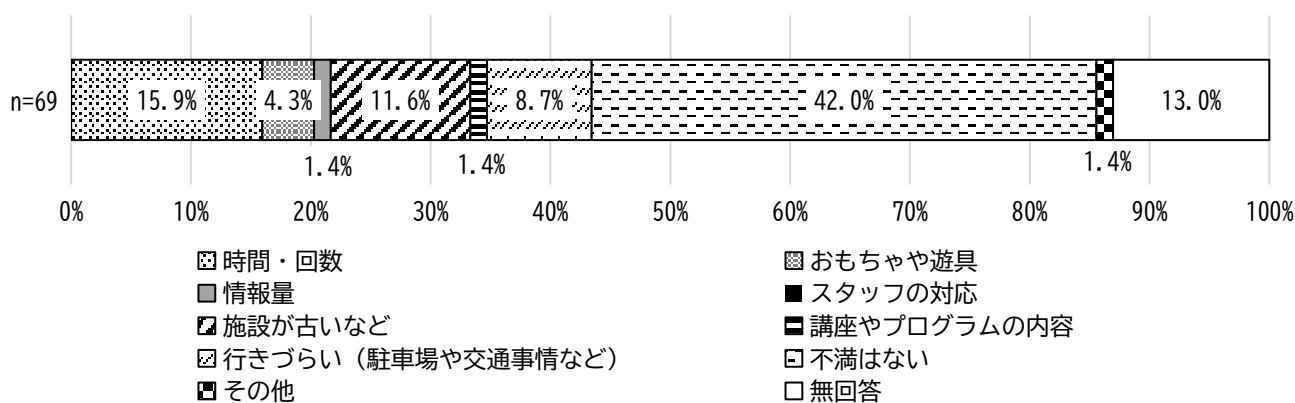
保育園併設の地域子育て支援センターの満足度については、「ほぼ満足している」が56.5%で最も高く、次いで「大変満足している」が31.9%、「どちらともいえない」が8.7%となっています。

不満に思っていることについては、「不満はない」が42.0%で最も高く、次いで「時間・回数」が15.9%、「施設が古いなど」が11.6%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



(「その他」の主な内容)

- ・もっと多くの保育園で子育て支援センター事業をして頂けると、有難いと思います。
- ・掃除が行き届いていない。
- ・少しスペースが狭いと感じる。

など、全3件

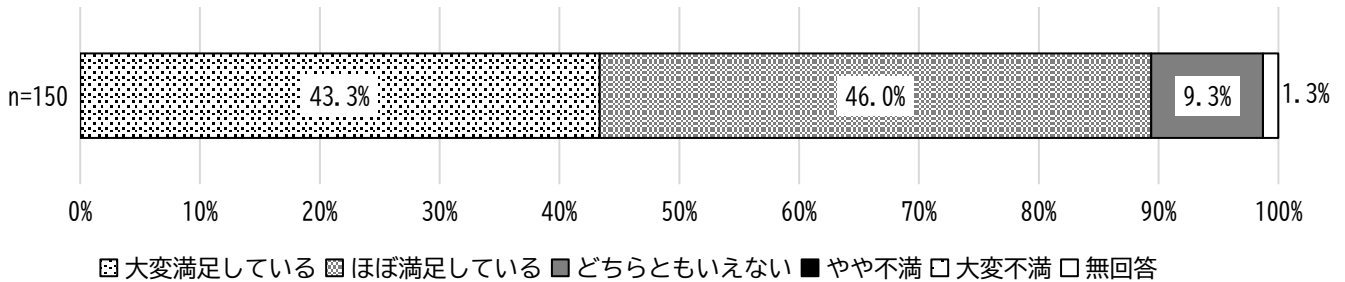
Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

(2) はぐはぐひろば

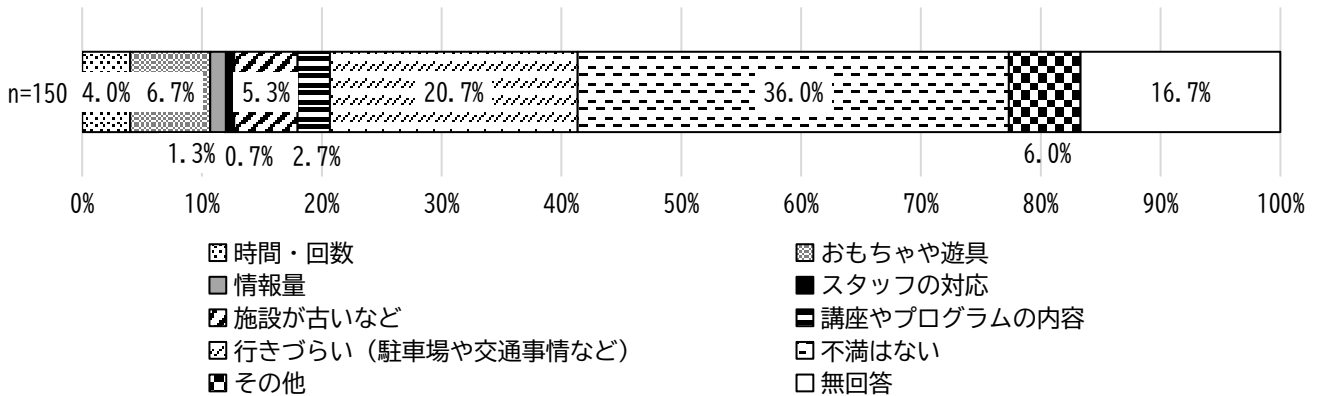
はぐはぐひろばの満足度については、「ほぼ満足している」が 46.0%で最も高く、次いで「大変満足している」が 43.3%、「どちらともいえない」が 9.3%となっています。

不満に思っていることについては、「不満はない」が 36.0%で最も高く、次いで「行きづらい（駐車場や交通事情など）」が 20.7%、「おもちゃや遊具」が 6.7%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



（「その他」の主な内容）

- ・車を所有していないので、沼南などは行くのが大変だなと感じる。
- ・駅の近くに広くて暖かい or 涼しい子供とお昼寝できる場所がほしい。
- ・予約が取れない時が多い。

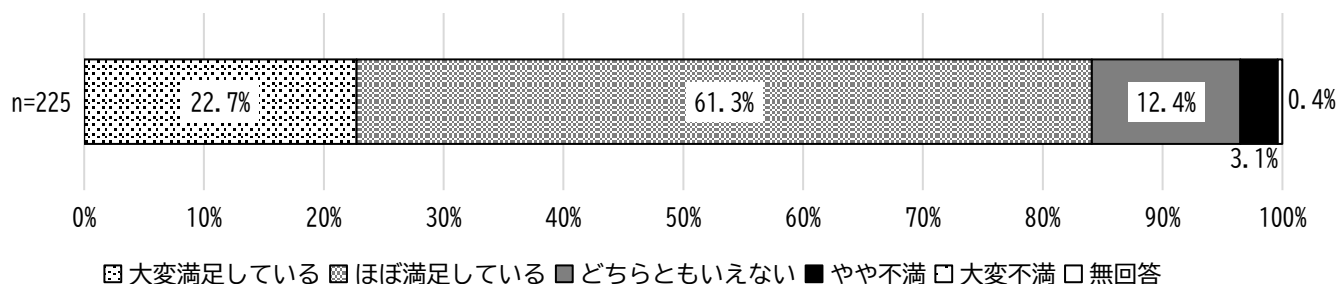
など、全 18 件

(3) 児童センター

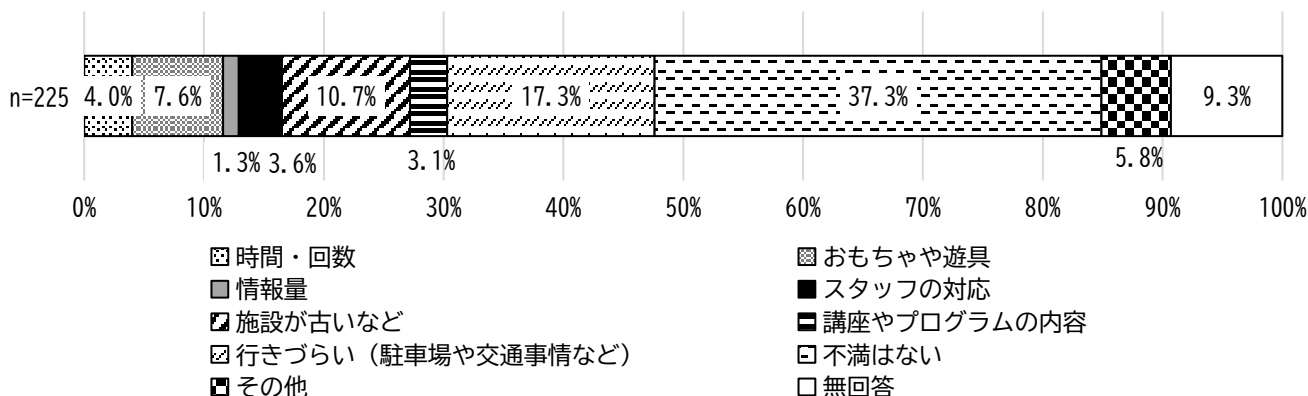
児童センターの満足度については、「ほぼ満足している」が61.3%で最も高く、次いで「大変満足している」が22.7%、「どちらともいえない」が12.4%となっています。

不満に思っていることについては、「不満はない」が37.3%で最も高く、次いで「行きづらい（駐車場や交通事情など）」が17.3%、「施設が古いなど」が10.7%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



（「その他」の主な内容）

- ・遊ぶ部屋が狭い、駐車場が狭い。
- ・プログラムの予約がとれない。
- ・早く行かないと駐車場が埋まり入れない時がある。

など、全 27 件

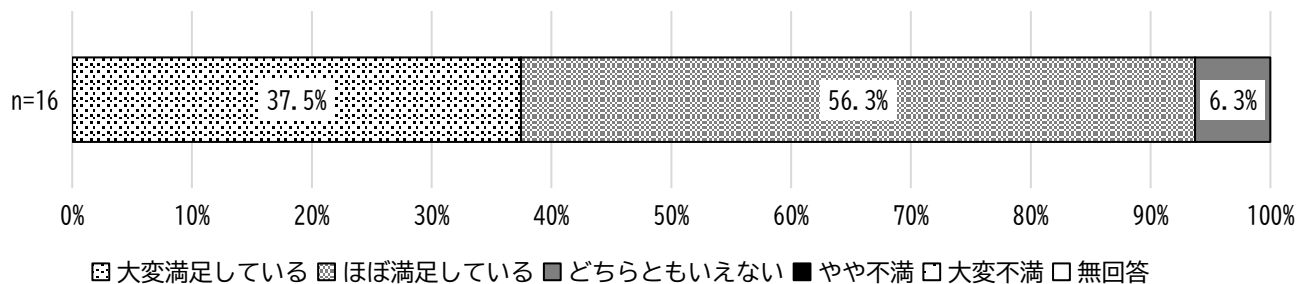
Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

(4) 保育園の園庭開放

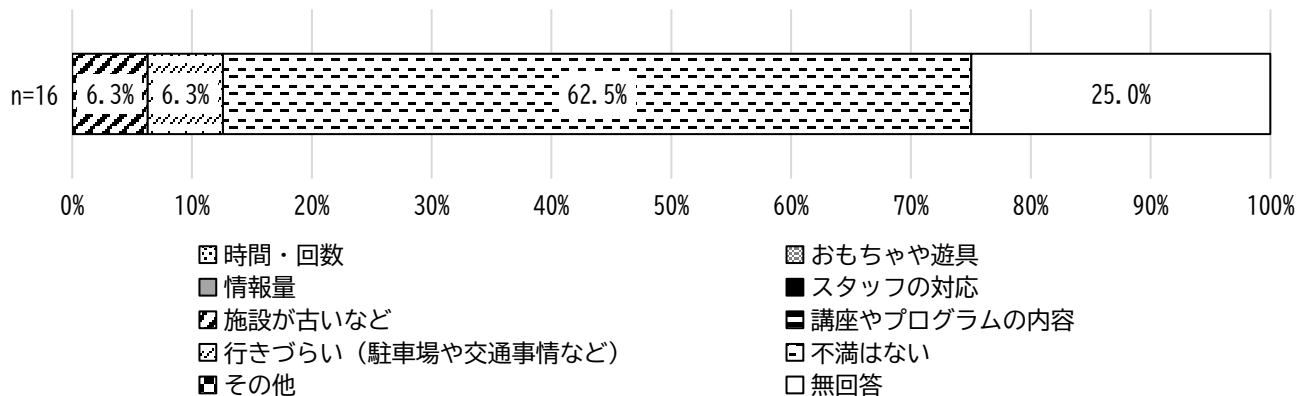
保育園の園庭開放の満足度については、「ほぼ満足している」が56.3%で最も高く、次いで「大変満足している」が37.5%、「どちらともいえない」が6.3%となっています。

不満に思っていることについては、「不満はない」が62.5%で最も高く、次いで「施設が古いなど」と「行きづらい（駐車場や交通事情など）」がそれぞれ6.3%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



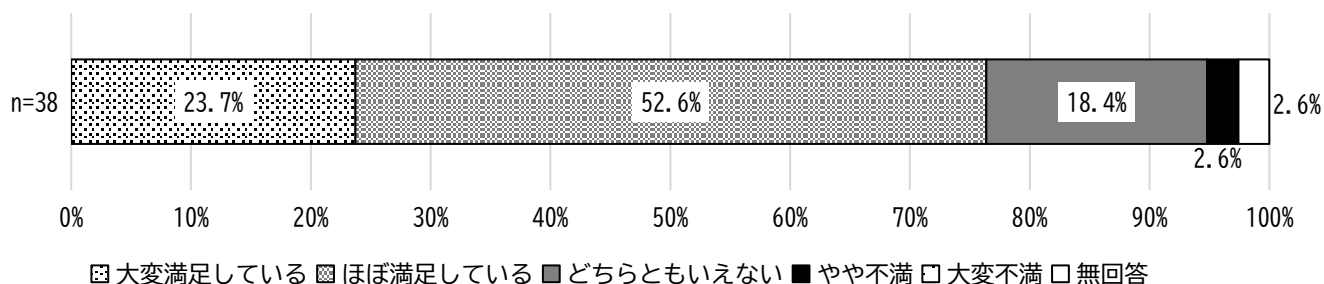
※「その他」の主な内容はありませんでした。

(5) 母と子のつどい

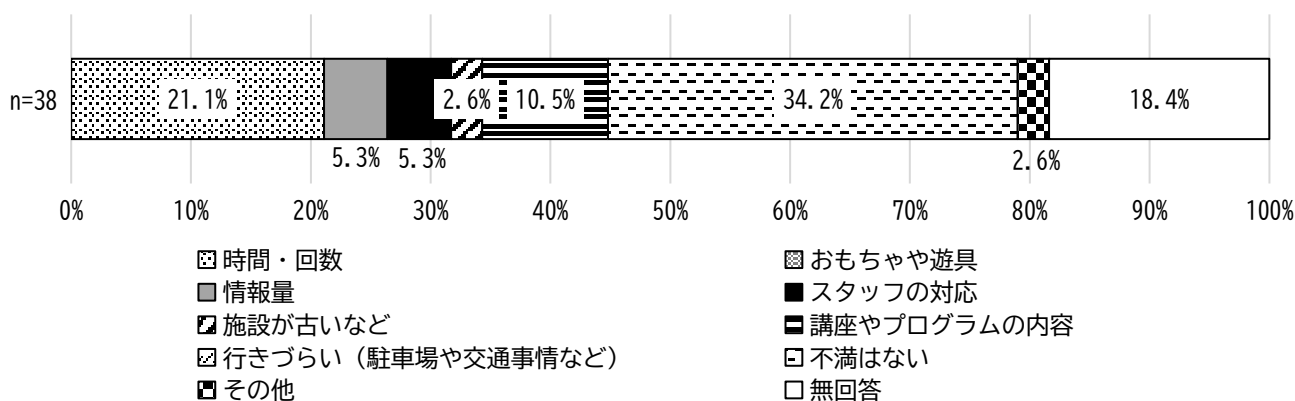
母と子のつどいの満足度については、「ほぼ満足している」が 52.6%で最も高く、次いで「大変満足している」が 23.7%、「どちらともいえない」が 18.4%となっています。

不満に思っていることについては、「不満はない」が 34.2%で最も高く、次いで「時間・回数」が 21.1%、「講座やプログラムの内容」が 10.5%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



(「その他」の主な内容)

- ・ 1 歳以上の利用が少ない。
- ・ 少し狭く感じる。

全 2 件

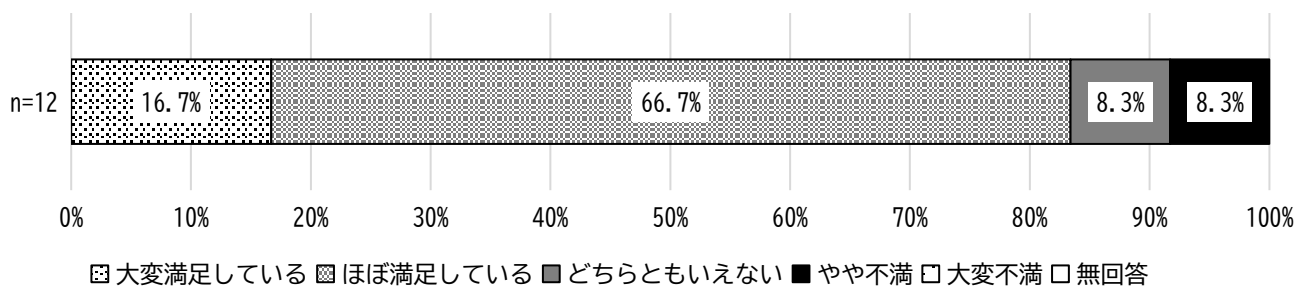
Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

(6) 地域の子育てサロン

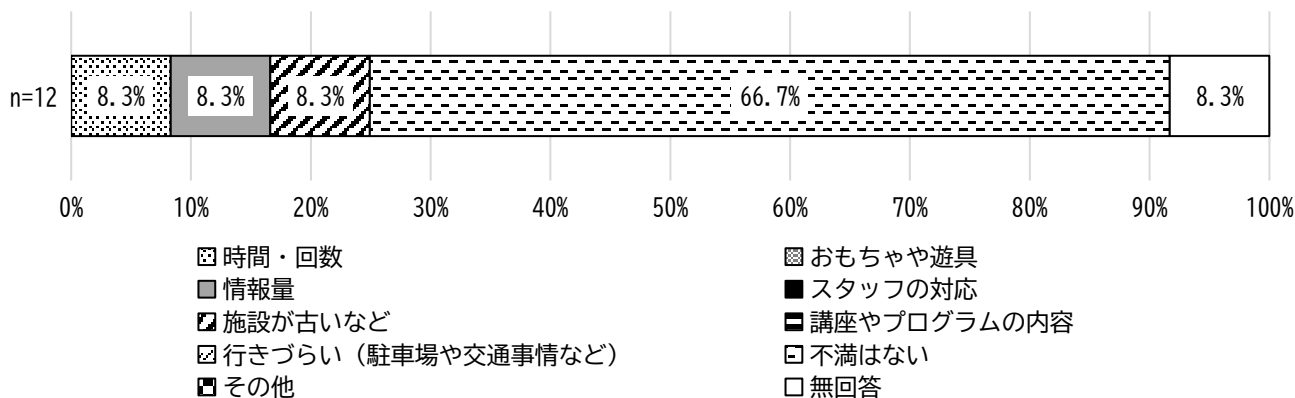
地域の子育てサロンの満足度については、「ほぼ満足している」が 66.7%で最も高く、次いで「大変満足している」が 16.7%、「どちらともいえない」が 8.3%となっています。

不満に思っていることについては、「不満はない」が 66.7%で最も高く、次いで「時間・回数」と「情報量」と「施設が古いなど」がそれぞれ 8.3%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



（「その他」の主な内容）

- ・ 柏市の施設は近くにないので家から近い流山市の児童センターに行っています。
- ・ 月2回程度なのはちょうど良いかなと思います。

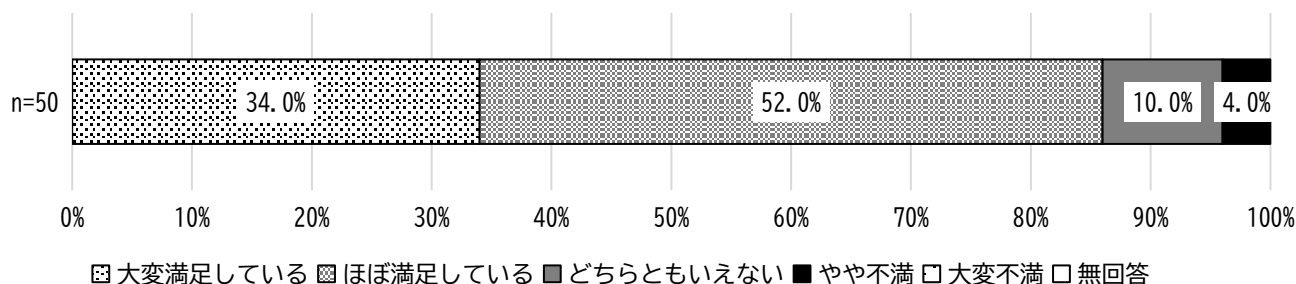
全2件

(7) 私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育

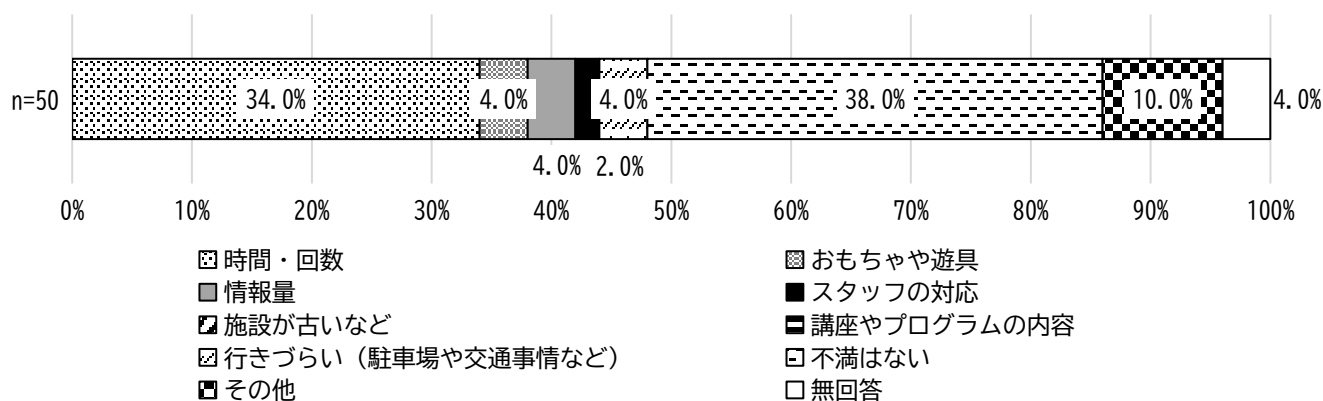
私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育の満足度については、「ほぼ満足している」が52.0%で最も高く、次いで「大変満足している」が34.0%、「どちらともいえない」が10.0%となっています。

不満に思っていることについては、「不満はない」が38.0%で最も高く、次いで「時間・回数」が34.0%、「その他」が10.0%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



(「その他」の主な内容)

- ・人気すぎて予約が取れないときがある。
- ・自宅から遠い。
- ・もう少し広いスペースが良いのとたまに混雑している時がある。

など、全6件

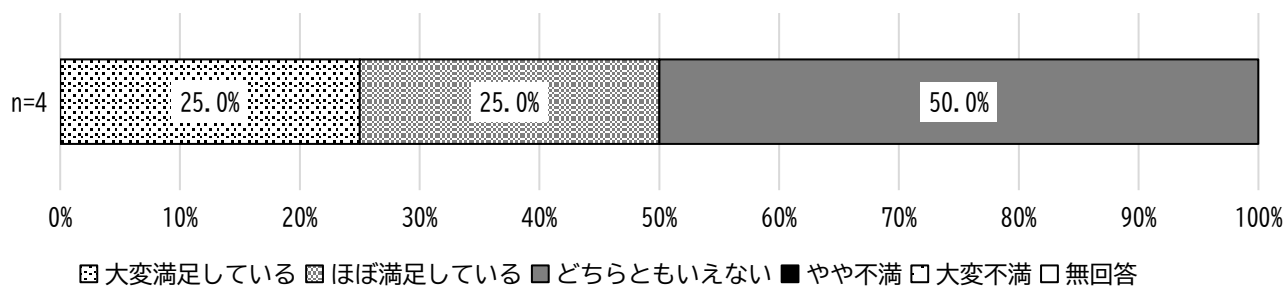
Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

(8) ママカフェ

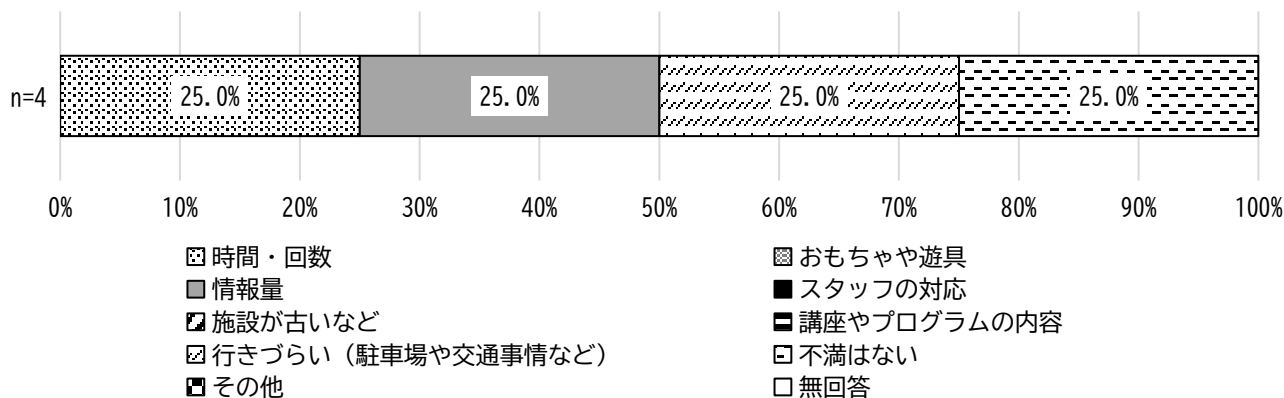
ママカフェの満足度については、「どちらともいえない」が50.0%で最も高く、次いで「大変満足している」と「ほぼ満足している」がそれぞれ25.0%となっています。

不満に思っていることについては、「時間・回数」と「情報量」と「行きづらい（駐車場や交通事情など）」と「不満はない」がそれぞれ25.0%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



（「その他」の主な内容）

・短時間である、ママ友作りをしたい（きっかけにはなるものの、継続していけない）。

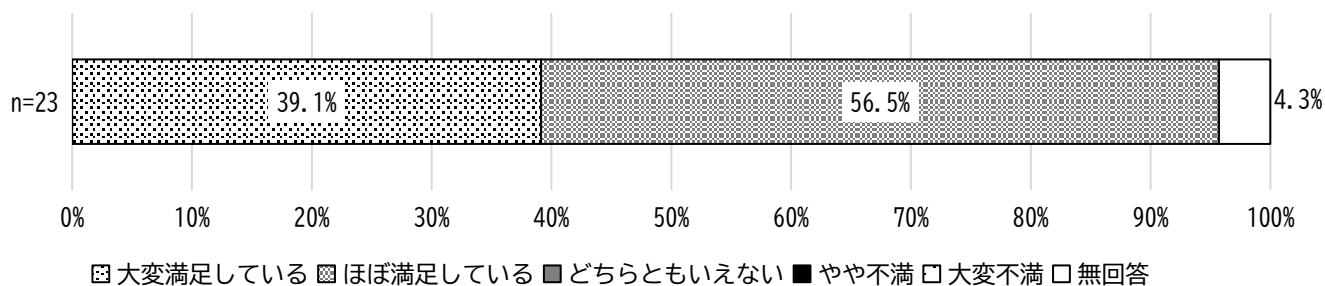
など、全1件

(9) その他

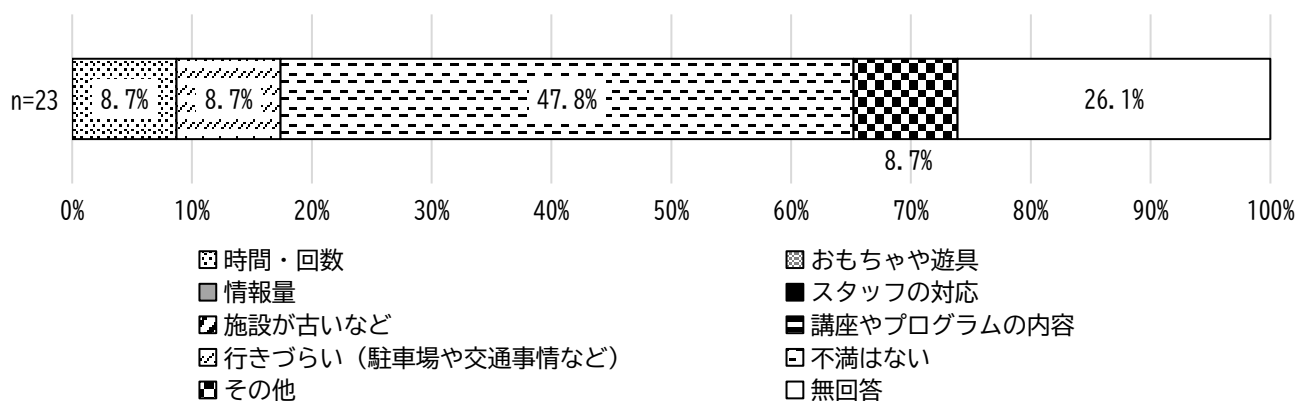
その他の満足度については、「ほぼ満足している」が 56.5%で最も高く、次いで「大変満足している」が 39.1%となっています。

不満に思っていることについては、「不満はない」が 47.8%で最も高く、次いで「時間・回数」と「行きづらい（駐車場や交通事情など）」と「その他」が 8.7%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



(「その他」の主な内容)

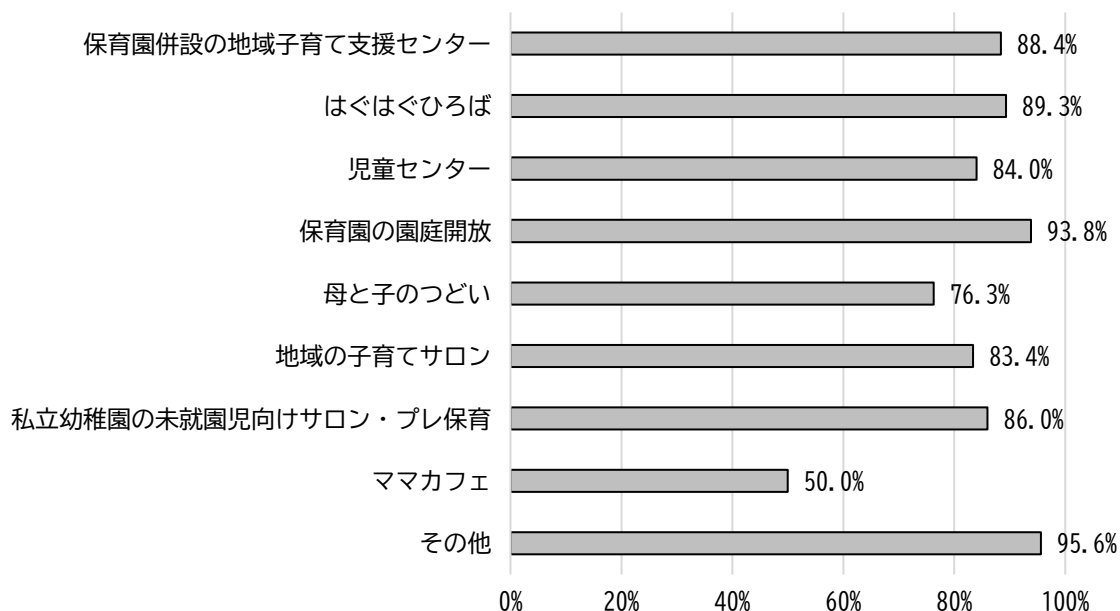
- ・もっと他のも利用したい。
- ・利用料金。
- ・料金。

全 3 件

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

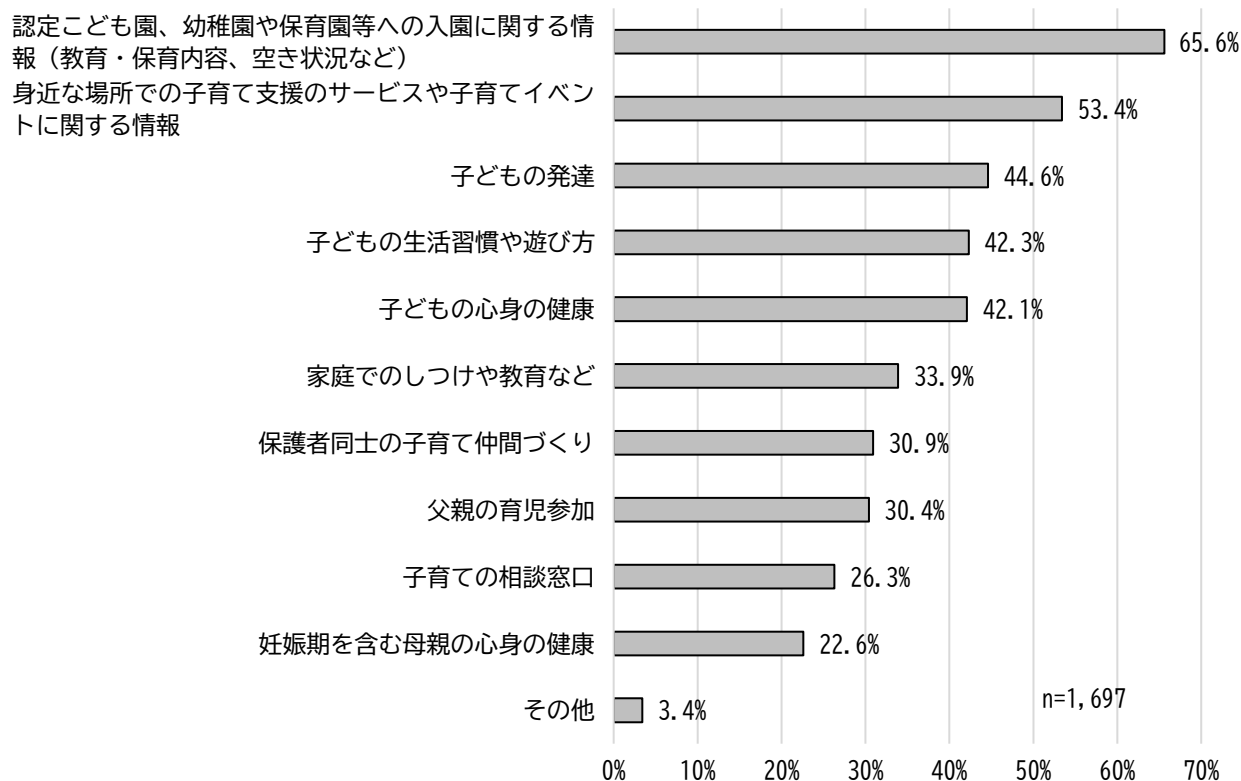
(10) 利用している施設・事業の満足度（「大変満足している」と「ほぼ満足している」

9つの施設・事業の満足度における『大変満足している』と『ほぼ満足している』の合計値については、「その他」が95.6%で最も高く、次いで「保育園の園庭開放」が93.8%、「はぐはぐひろば」が89.3%となっています。一方で、下位に挙げられている施策・事業は、「母と子のつどい」と「ママカフェ」となっています。



問 20 子育てについて、どのような情報が必要だと思われますか。（あてはまるものをすべて選択）

必要な情報については、「認定こども園、幼稚園や保育園等への入園に関する情報（教育・保育内容、空き状況など）」が 65.6%で最も高く、次いで「身近な場所での子育て支援のサービスや子育てイベントに関する情報」が 53.4%、「子どもの発達」が 44.6%となっています。



（「その他」の主な内容）

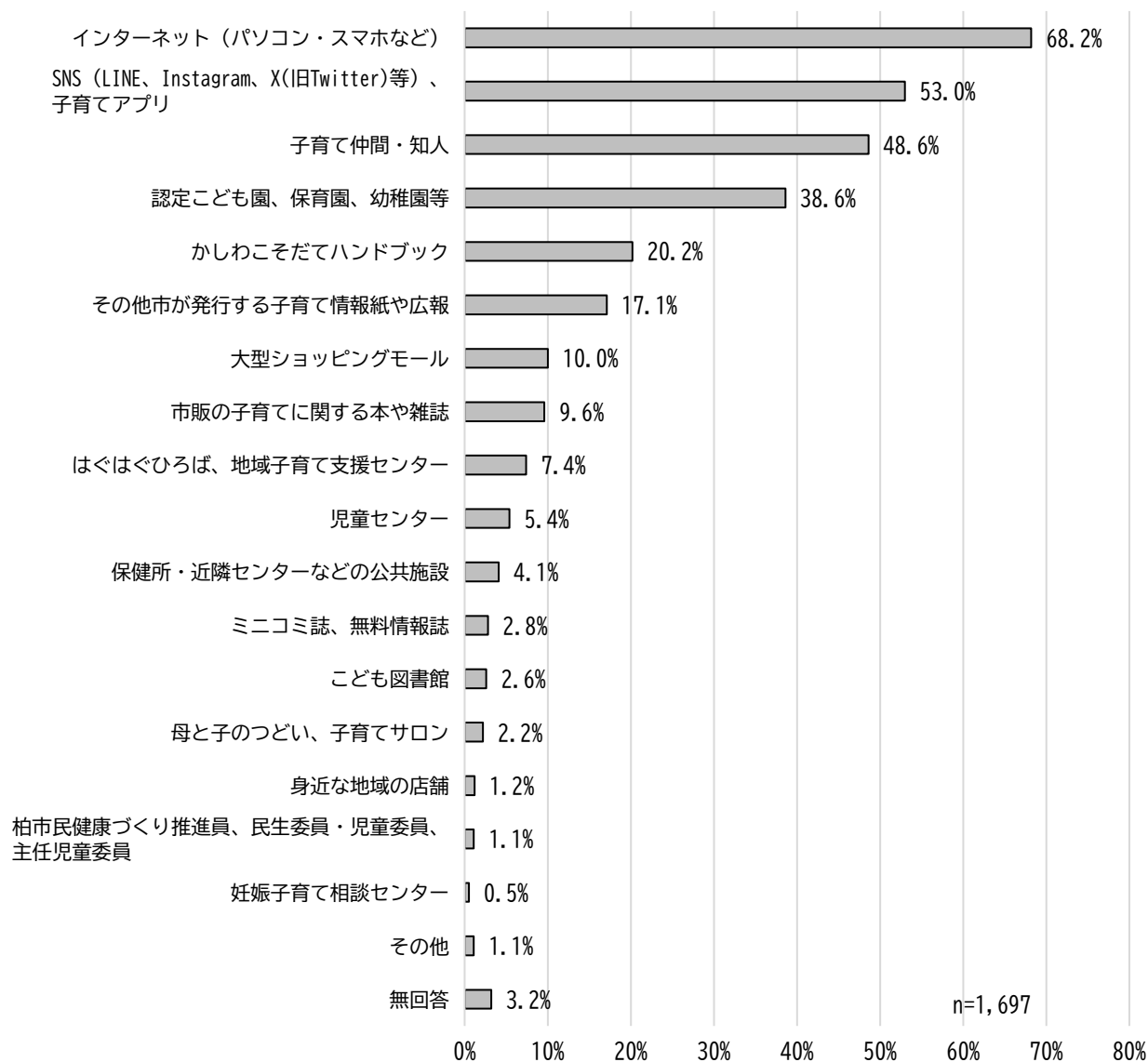
- ・ こども園、幼稚園等のプレ教室の情報等。
- ・ 市から出ている補助金やサービスの情報。
- ・ 子供連れにおすすめのレストランやお店情報、リフレッシュの仕方。

など、全 54 件

問 21 子育てに関する情報を主に何（どこ）から得ていますか。また希望としては、何（どこ）から得たいと思いますか。
現在の情報源と希望する情報源について、それぞれお答えください。（あてはまるものを3つまで選択）

（１）現在の情報源

現在の情報源については、「インターネット（パソコン・スマホなど）」が 68.2%で最も高く、次いで「SNS（LINE、Instagram、X(旧 Twitter)等）、子育てアプリ」が 53.0%、「子育て仲間・知人」が 48.6%となっています。



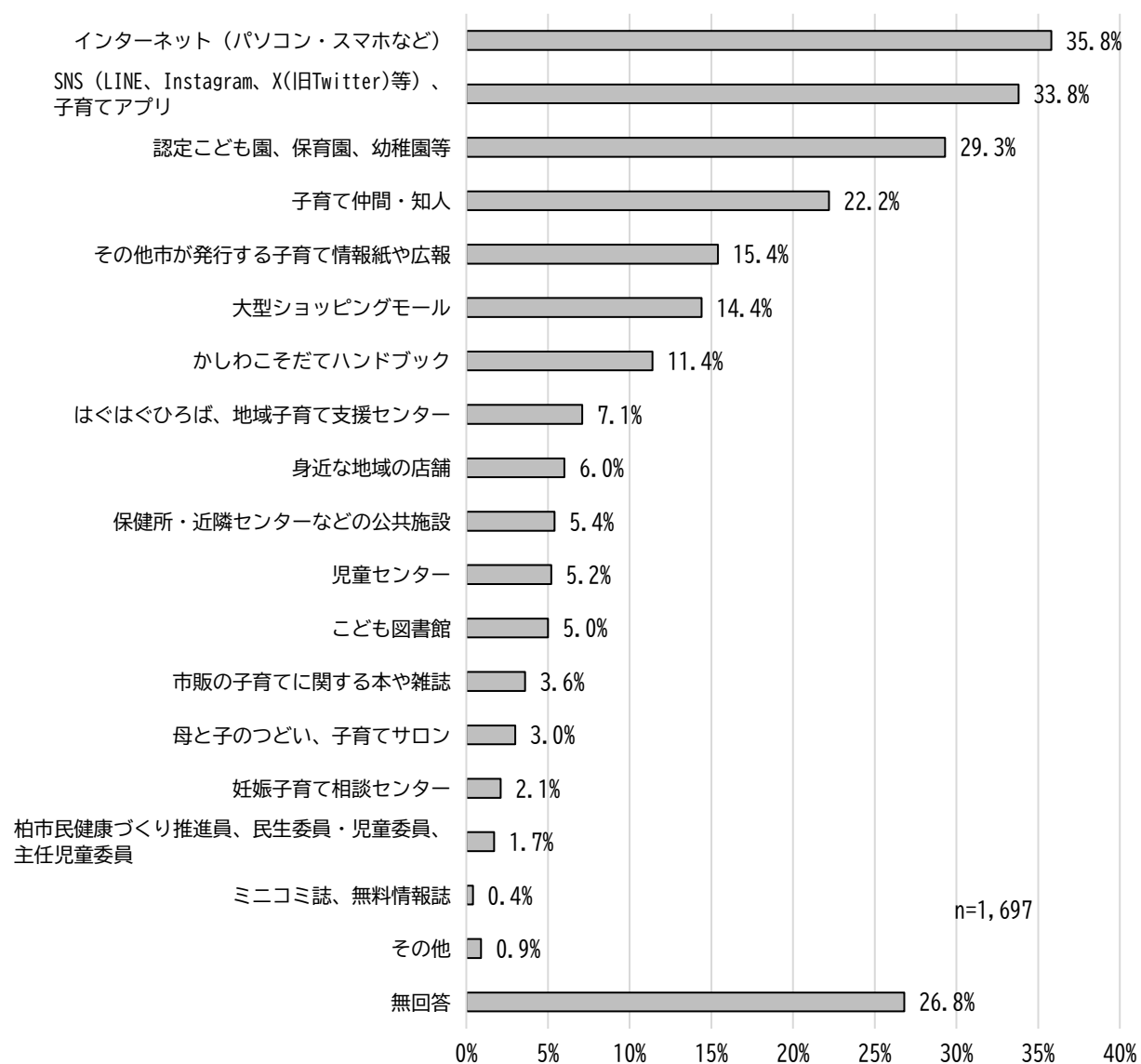
（「その他」の主な内容）

- ・親戚
- ・職場
- ・広報紙

など、全 28 件

(2) 希望する情報源

希望する情報源については、「インターネット（パソコン・スマホなど）」が 35.8%で最も高く、次いで「SNS（LINE、Instagram、X(旧Twitter)等）、子育てアプリ」が 33.8%、「認定こども園、保育園、幼稚園等」が 29.3%となっています。



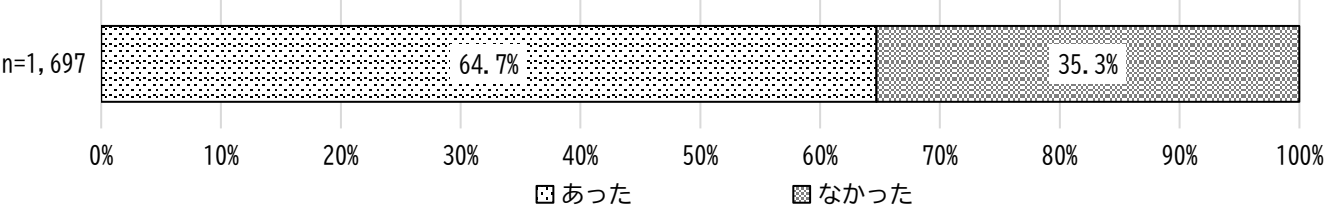
8. あて名のお子さんが病気のときの対応について

問 22 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している認定こども園・保育園・幼稚園等をお休みしたことはありますか。(1つ選択)

この1年間に、お子さんの病気やケガで通常の事業が利用できなかった有無については、「あった」が64.7%、「なかった」が35.3%となっています。

年齢区分で「あった」をみると、0歳では1割未満、1・2歳では約6割、3歳以上では約8割となっています。

現在の家庭類型別で「あった」をみると、タイプA、タイプC、タイプC'で7割を超えています。



【年齢区分】

項目		1 あった	2 なかった	無回答	回答者数
未就学児		1098	599	0	1697
		64.7%	35.3%	0.0%	100.0%
1	0歳	20	296	0	316
		6.3%	93.7%	0.0%	100.0%
2	1・2歳	361	202	0	563
		64.1%	35.9%	0.0%	100.0%
3	3歳以上	712	100	0	812
		87.7%	12.3%	0.0%	100.0%
4	不明	5	1	0	6
		83.3%	16.7%	0.0%	100.0%

【現在の家庭類型別】

項目		1 あった	2 なかった	無回答	回答者数
未就学児		1098	599	0	1697
		64.7%	35.3%	0.0%	100.0%
1	タイプA	19	6	0	25
		76.0%	24.0%	0.0%	100.0%
2	タイプB	598	270	0	868
		68.9%	31.1%	0.0%	100.0%
3	タイプC	170	43	0	213
		79.8%	20.2%	0.0%	100.0%
4	タイプC'	105	31	0	136
		77.2%	22.8%	0.0%	100.0%
5	タイプD	203	248	0	451
		45.0%	55.0%	0.0%	100.0%
6	タイプE	2	0	0	2
		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
7	タイプE'	1	0	0	1
		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
8	タイプF	0	1	0	1
		0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

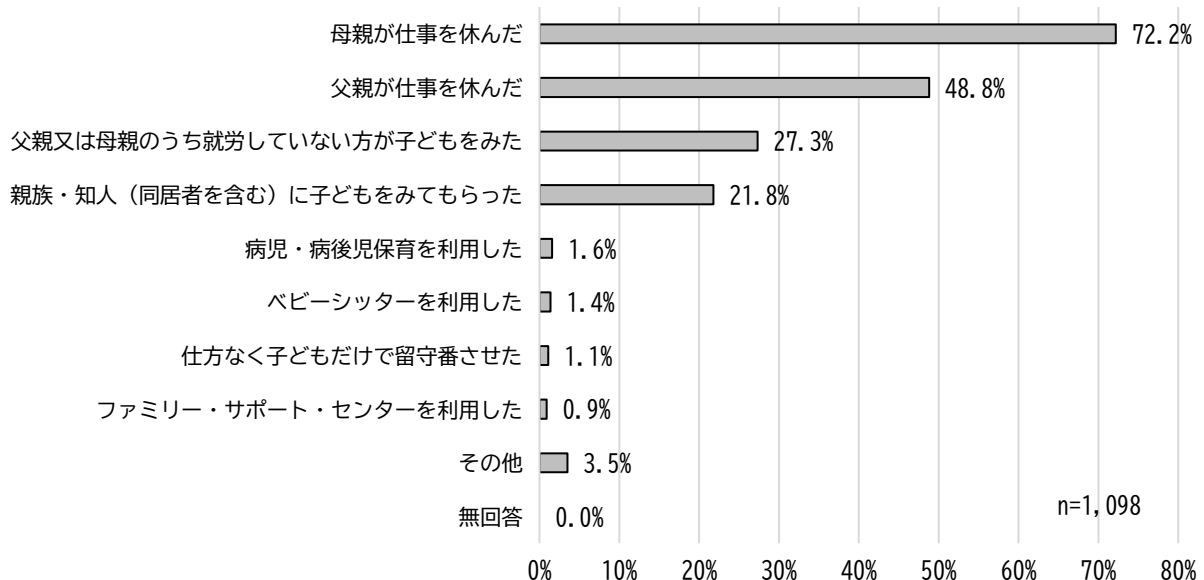
問 22-1 問 22 で「1. あった」と回答した方にうかがいます。

お子さんが普段利用している認定こども園・保育園・幼稚園等を利用できなかったときに、この1年間、どのように対応しましたか。(あてはまるものをすべて選択)

普段利用している事業が利用できなかった場合における1年間の対応方法については、「母親が仕事を休んだ」が72.2%で最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」が48.8%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が27.3%となっています。

現在の家庭類型別でみると、タイプCでは「母親が仕事を休んだ」の割合が7割を超えています。また、タイプBでは「父親が仕事を休んだ」の割合が4割を超え、タイプDでは「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が約4割となっています。

対応方法の上位3位の年間日数をみると、『父親が仕事を休んだ』では「1日」から「9日」で約7割を占めている一方で、『母親が仕事を休んだ』と『父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた』では6割程度と、10日以上を占める割合が高くなっています。

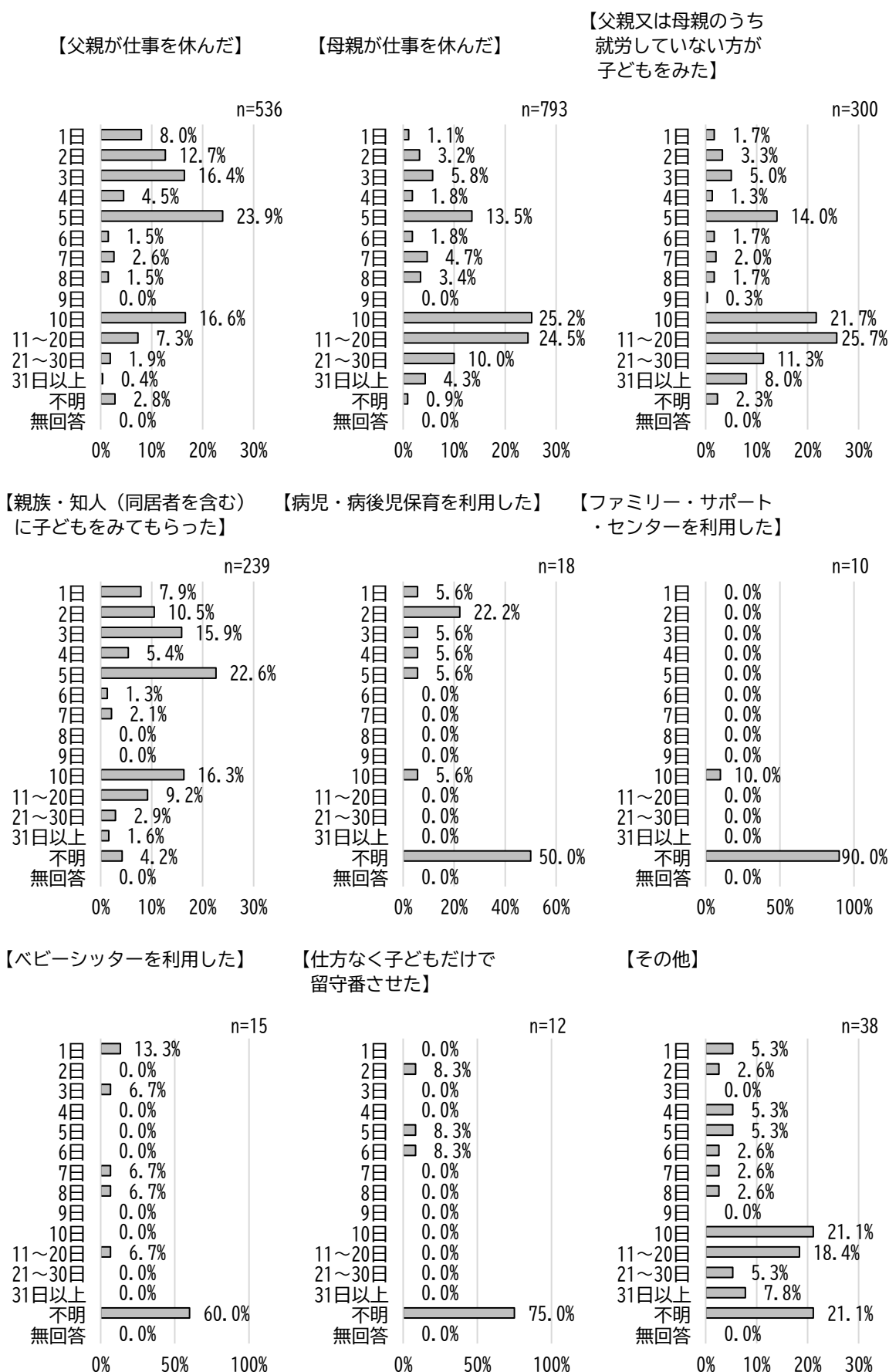


【現在の家庭類型別】

項目	1 父親が仕事を休んだ	2 母親が仕事を休んだ	3 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	4 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	5 病児・病後児保育を利用した	6 ファミリー・サポート・センターを利用した	7 ベビーシッターを利用した	8 仕方なく子どもだけで留守番させた	9 その他	無回答	回答者数
未就学児	536 31.6%	793 46.7%	300 17.7%	239 14.1%	18 1.1%	10 0.6%	15 0.9%	12 0.7%	38 2.2%	0 0.0%	1697
1 タイプA	2 8.0%	13 52.0%	1 4.0%	6 24.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.0%	0 0.0%	25
2 タイプB	397 45.7%	532 61.3%	79 9.1%	166 19.1%	13 1.5%	6 0.7%	11 1.3%	6 0.7%	26 3.0%	0 0.0%	868
3 タイプC	82 38.5%	156 73.2%	10 4.7%	38 17.8%	3 1.4%	2 0.9%	2 0.9%	3 1.4%	5 2.3%	0 0.0%	213
4 タイプC'	21 15.4%	76 55.9%	32 23.5%	14 10.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	3 2.2%	0 0.0%	136
5 タイプD	33 7.3%	13 2.9%	177 39.2%	14 3.1%	2 0.4%	1 0.2%	1 0.2%	2 0.4%	2 0.4%	0 0.0%	451
6 タイプE	1 50.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2
7 タイプE'	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1
8 タイプF	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

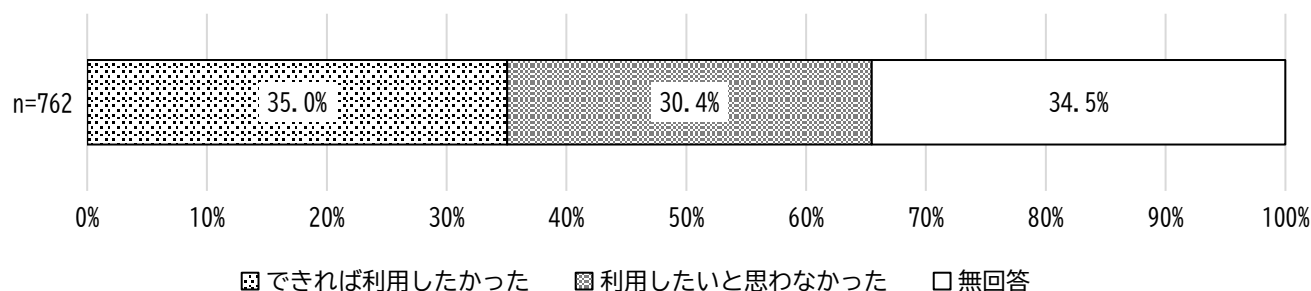
◆ 1年間の対応方法別の日数（年間）



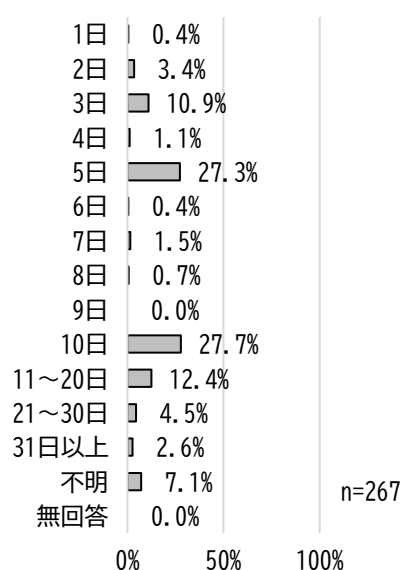
問 22-2 問 22-1 で「3. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」と「5. 病児・病後児保育を利用した」以外（1、2、4、6、7、8、9）と回答した方にうかがいます。
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。（1つ選択）

病児・病後児保育施設等の利用希望については、「できれば利用したかった」が 35.0%、「利用したいと思わなかった」が 30.4%となっています。

できれば利用したかったと回答した方の年間利用希望日数については、「10 日」が 27.7%で最も高く、次いで「5 日」が 27.3%、「11～20 日」が 12.4%となっています。



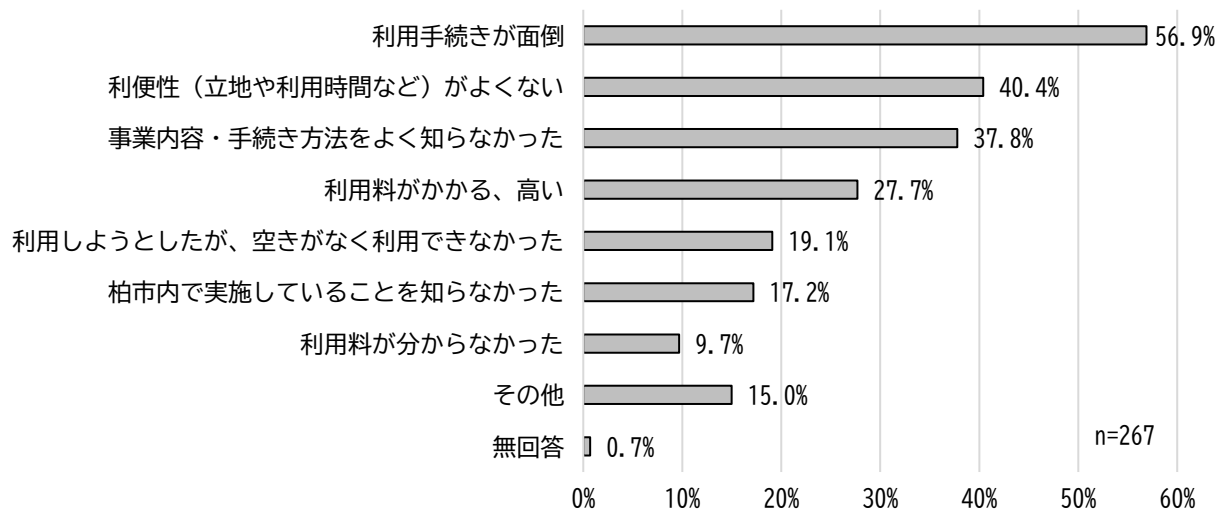
【できれば利用したかった希望日数（年間）】



問 22-3 問 22-2 で「1. できれば利用したかった」と回答した方にうかがいます。

利用しなかった理由は何ですか。（あてはまるものをすべて選択）

病児・病後児保育施設等を利用しなかった理由については、「利用手続きが面倒」が 56.9%で最も高く、次いで「利便性（立地や利用時間など）がよくない」が 40.4%、「事業内容・手続き方法をよく知らなかった」が 37.8%となっています。



（「その他」の主な内容）

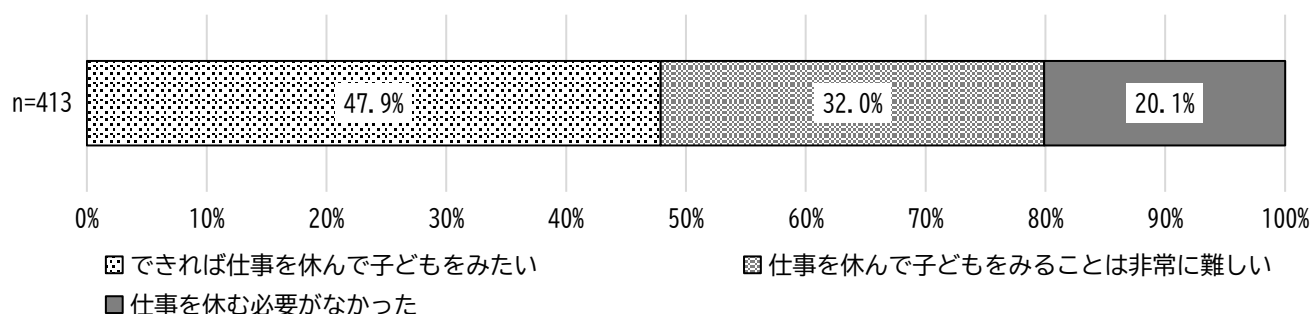
- ・ 利用対象外の疾病だったから。
- ・ 子供が嫌がるから。
- ・ 他の感染症に罹患したら困るから。

など、全 39 件

問 22-4 問 22-1 で「3」～「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。(1
つ選択)

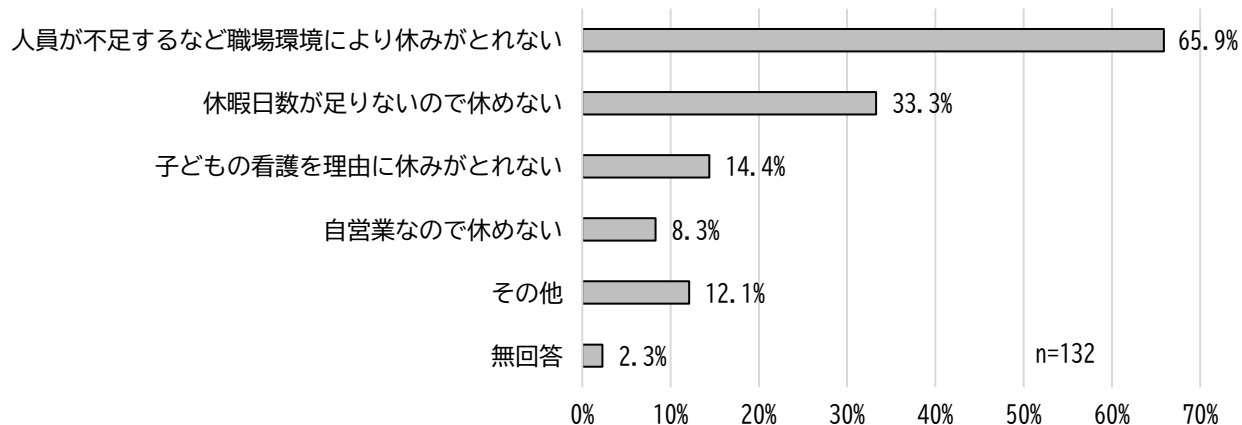
父母のいずれかが仕事を休んでみたいかについては、「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が
47.9%、「仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」が 32.0%となっています。



問 22-5 問 22-4 で「2. 仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」と回答した方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものをすべて選択)

仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい理由については、「人員が不足するなど職場環境により休みがとれない」が 65.9%で最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が 33.3%、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 14.4%となっています。



(「その他」の主な内容)

- ・キャリアも重要で子供を理由には諦めたくない。
- ・仕事の進捗に支障が出る。周囲に気を遣う。
- ・仕事の内容的に休めない日だったから。

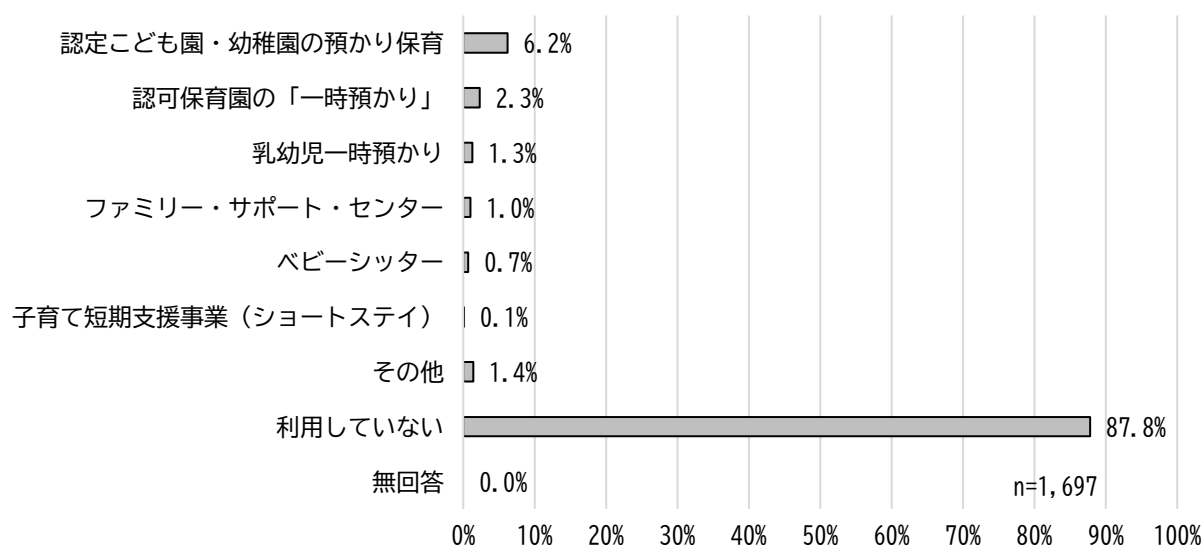
など、全 15 件

9. あて名のお子さんの一時預かり等の利用について

問 23 あて名のお子さんについて、就労以外の理由（冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の方の通院等）や不定期の就労で、不定期に利用している事業はありますか。（あてはまるものをすべて選択）

不定期に利用している事業については、「利用していない」が87.8%で最も高く、次いで「認定こども園・幼稚園の預かり保育」が6.2%、「認可保育園の「一時預かり」」が2.3%となっています。

不定期に利用している事業の上位2位の年間利用日数をみると、『認定こども園・幼稚園の預かり保育』では「1日」と「41～50日」がともに12.8%で最も高く、次いで「10日」が10.3%となっています。また、『認可保育園の「一時預かり」』では「5日」が17.1%で最も高く、次いで「10日」が16.2%となっています。



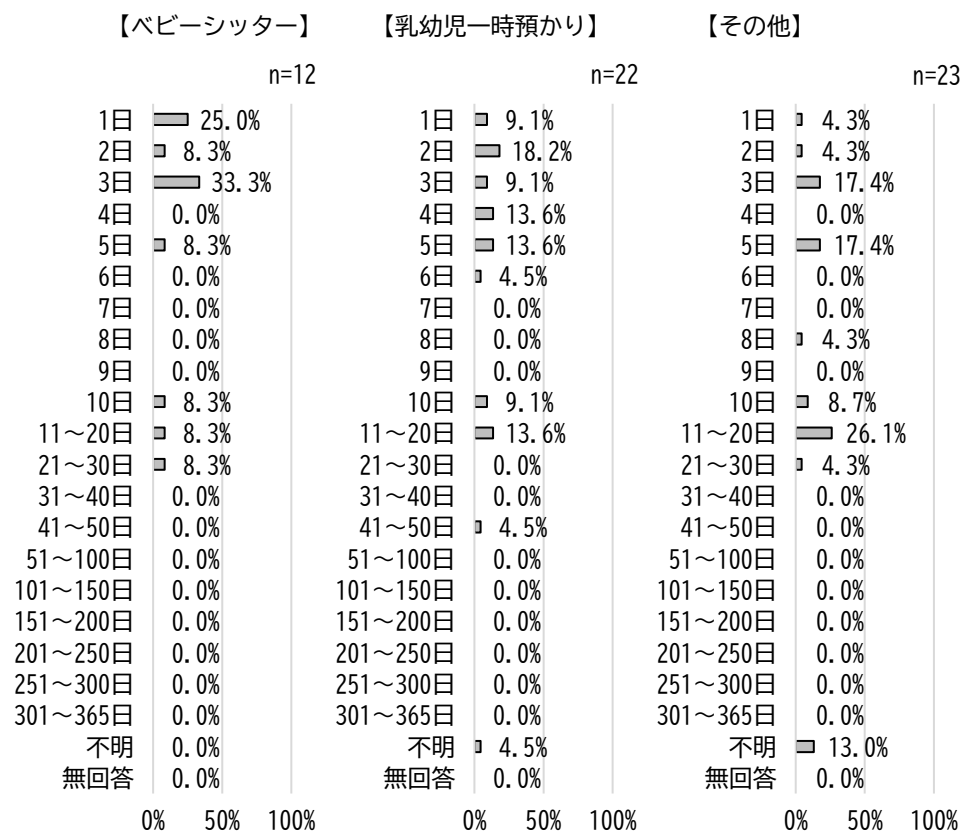
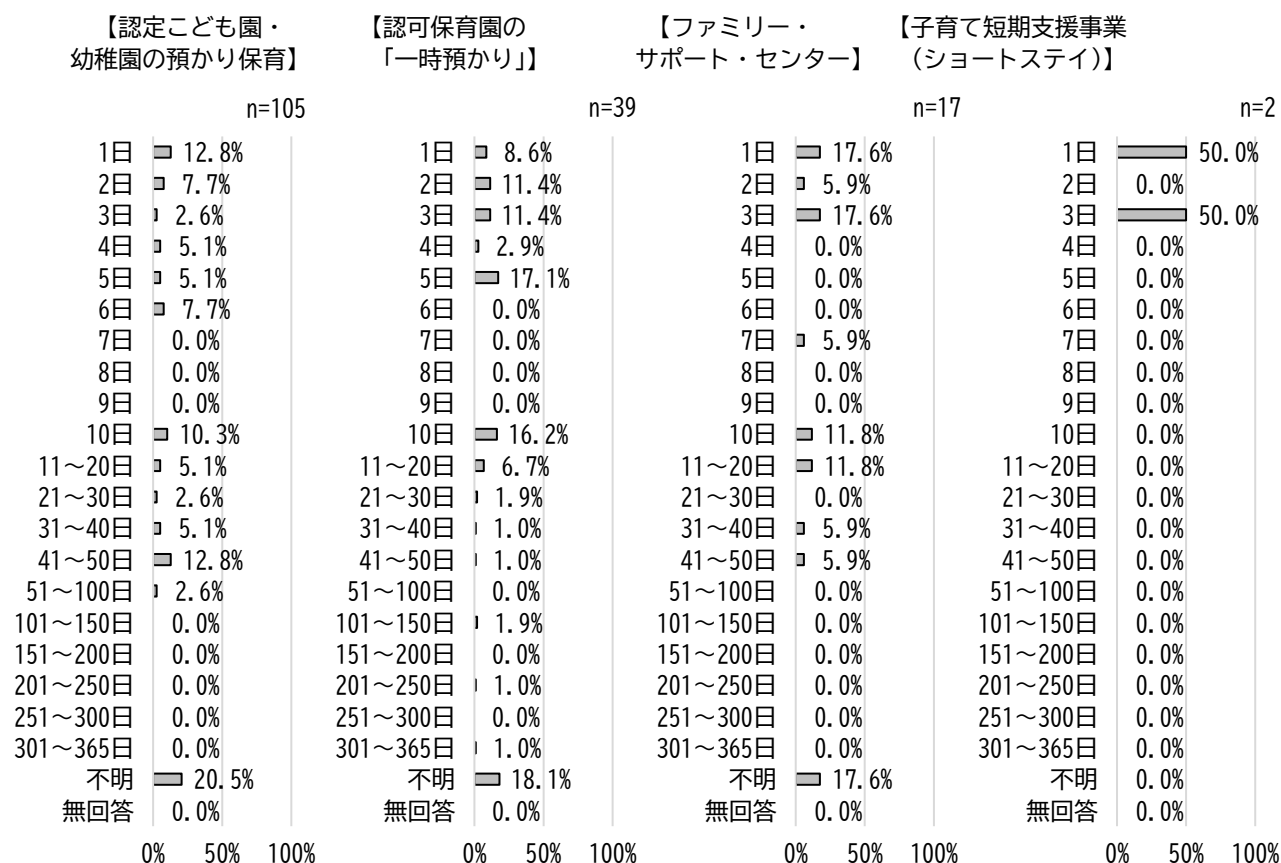
（「その他」の主な内容）

- ・認可外保育所の一時預かり
- ・歯科医院の託児サービス
- ・企業が行っている一時保育

など、全13件

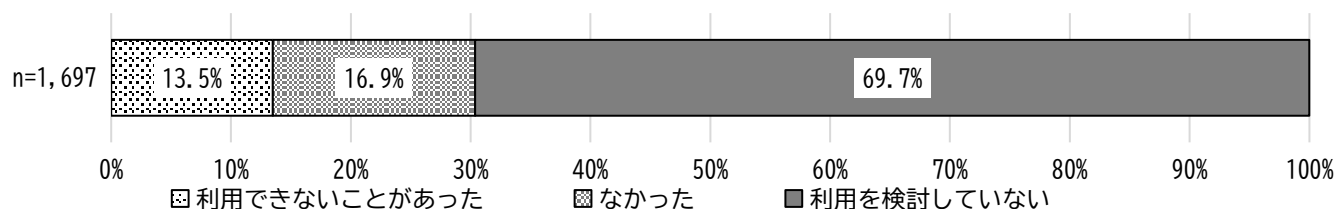
Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

◆年間利用日数



問 23-1 問 23 の 1～7 の事業について事業の利用を検討したが、利用できなかったことがありますか。(1 つ選択)

事業の利用を検討したが、利用できなかったことがあったかについては、「利用を検討していない」が 69.7%で最も高く、次いで「なかった」が 16.9%、「利用できないことがあった」が 13.5%となっています。

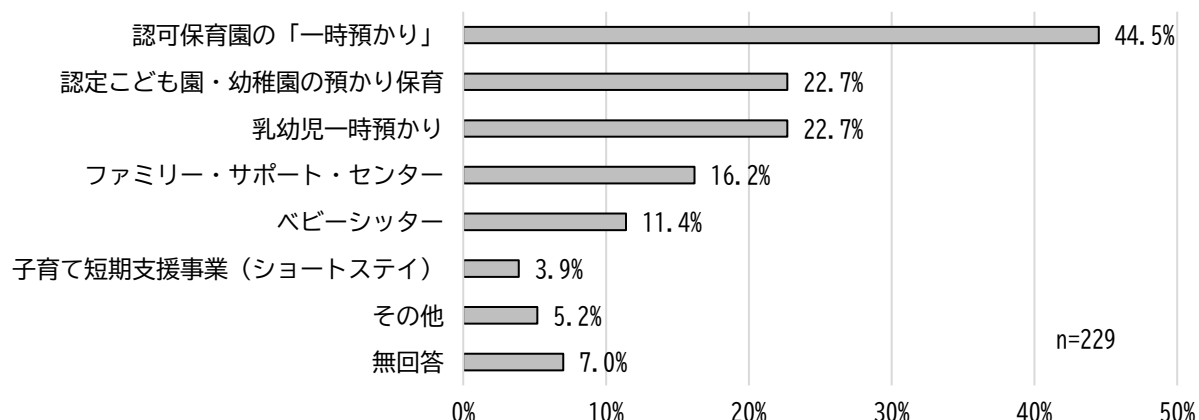


問 23-2 問 23-1 で「1. 利用できないことがあった」と回答した方に伺います。

- (1) 利用できなかった事業をお答えください。(あてはまるものをすべて選択)
- (2) 利用できなかった理由をお答えください。(あてはまるものをすべて選択)
- (3) 利用できなかった日数をお答えください。

(1) 利用できなかった事業

利用できなかった事業については、「認可保育園の「一時預かり」」が 44.5%で最も高く、次いで「認定こども園・幼稚園の預かり保育」と「乳幼児一時預かり」がともに 22.7%となっています。



(「その他」の主な内容)

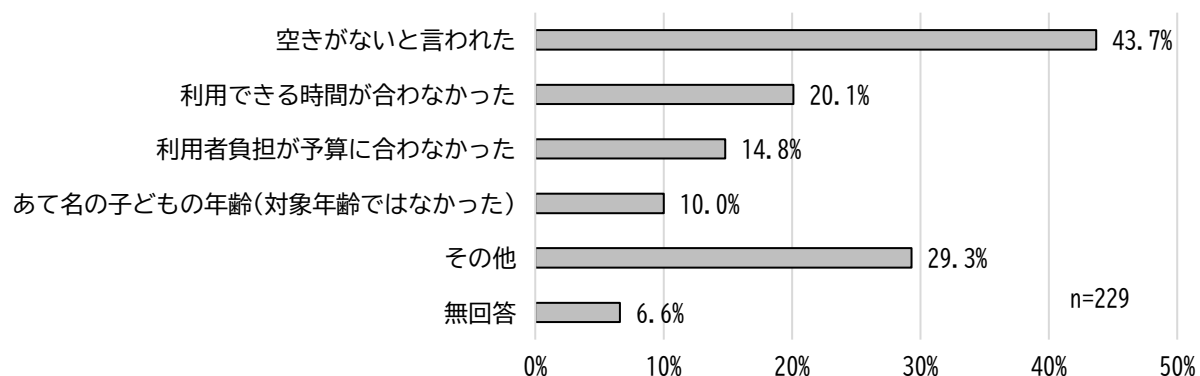
- ・ 病児保育施設
- ・ 私立保育園一時預かり
- ・ 産後ケア施設

など、全 8 件

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

(2) 利用できなかった理由

利用できなかった理由については、「空きがないと言われた」が 43.7%で最も高く、次いで「利用できる時間が合わなかった」が 20.1%、「利用者負担が予算に合わなかった」が 14.8%となっています。



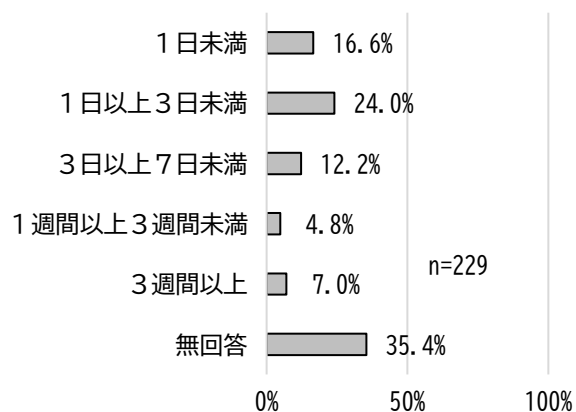
(「その他」の主な内容)

- ・コロナの影響。
- ・就労以外の預かりを拒否された。
- ・保育園に通園していると利用できないため。

など、全 67 件

(3) 利用できなかった日数

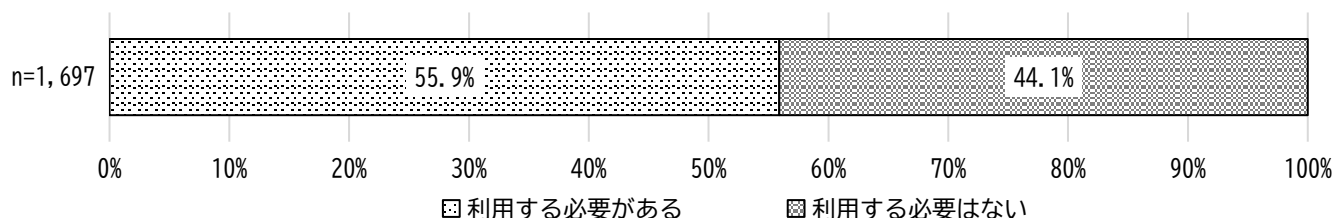
利用できなかった日数については、「1日以上3日未満」が 24.0%で最も高く、次いで「1日未満」が 16.6%、「3日以上7日未満」が 12.2%となっています。



問 24 あて名のお子さんについて、就労以外の理由（冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の通院等）や不規則の就労で、年間何日くらい事業（問 23 の 1～7 の事業）を利用する必要があると思いますか。※事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（1 つ選択）

（１）事業の利用希望

事業の利用希望については、「利用する必要がある」が 55.9%、「利用する必要はない」が 44.1%となっています。

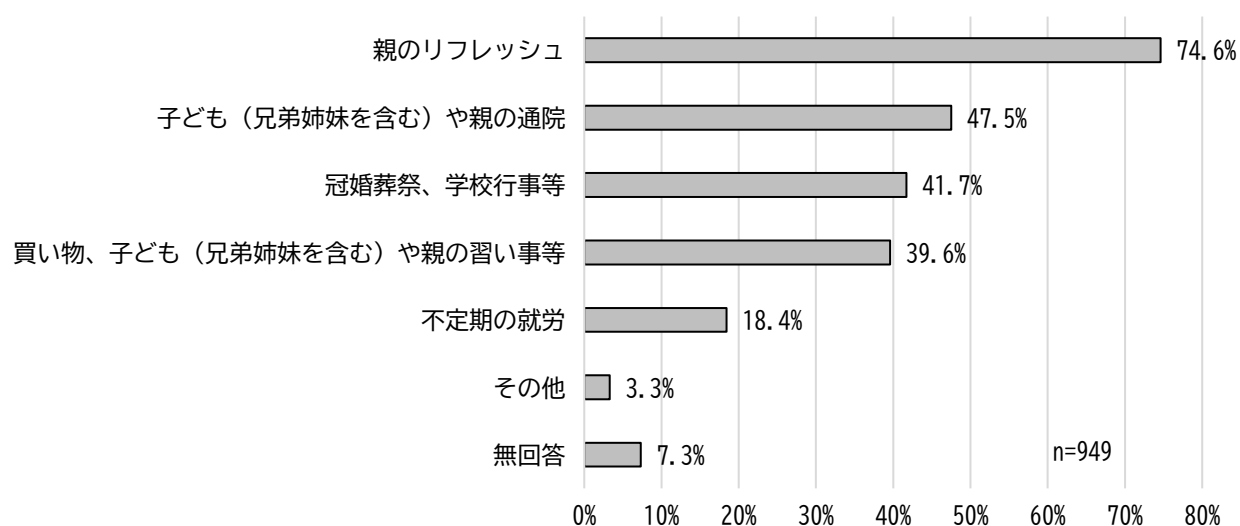


（２）利用目的

利用目的については、「親のリフレッシュ」が 74.6%で最も高く、次いで「子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院」が 47.5%、「冠婚葬祭、学校行事等」が 41.7%となっています。

利用目的の上位 2 位の年間利用希望日数をみると、『親のリフレッシュ』では「11～20 日」が 32.2%で最も高く、次いで「10 日」が 13.9%となっています。また、『子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院』では「5 日」が 23.5%で最も高く、次いで「11～20 日」が 19.8%となっています。

『親のリフレッシュ』のうち、子育ての悩みが『ある』の割合（「よくあった」と「ときどきあった」の合計値）は 78.5%となっています（問 11 では、『ある』の割合は 76.3%）。

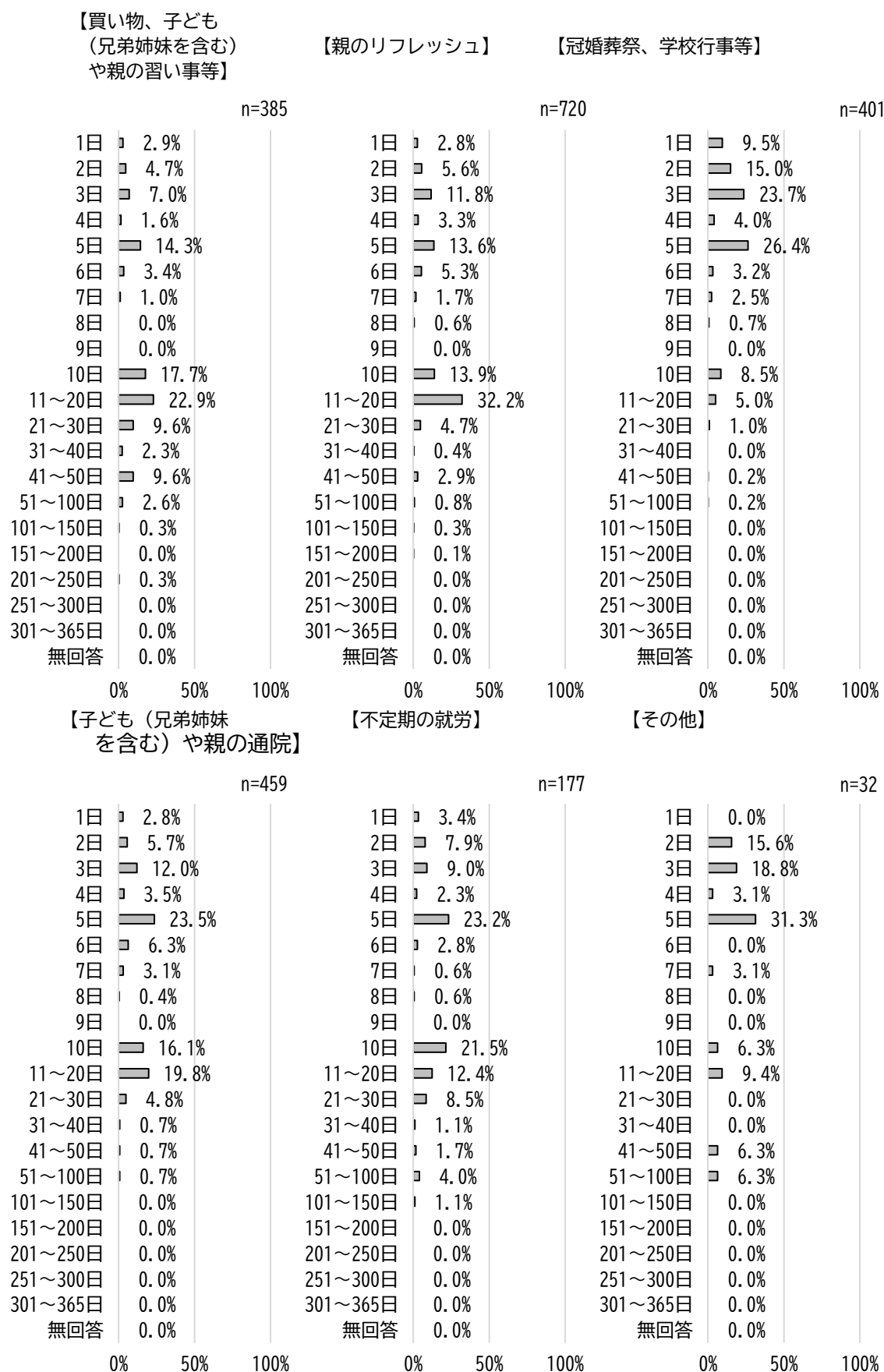


【問 25（２）親のリフレッシュ×問 11 子育ての心配・悩みの有無】

項目		1	2	3	無回答	回答者数
		よくあった	ときどきあった	あまりなかった		
問24（２）	親のリフレッシュ	217	339	152	0	708
		30.6%	47.9%	21.5%	0.0%	100.0%

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

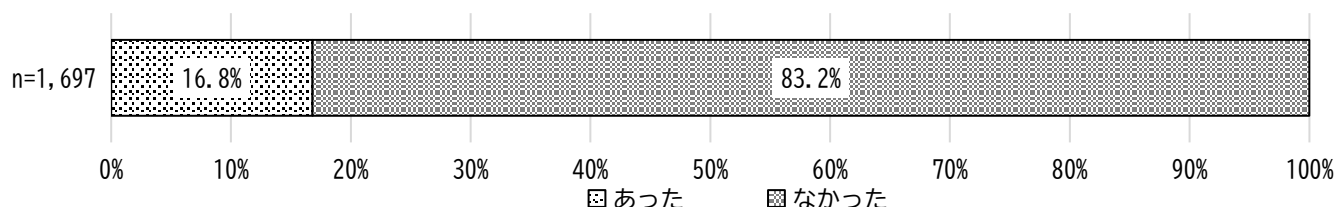
◆利用目的別の年間利用希望日数



問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。(1つ選択)
あった場合は、どのように対応されましたか。(□内に数字をご記入ください。)

(1) 家族以外にみてもらった有無

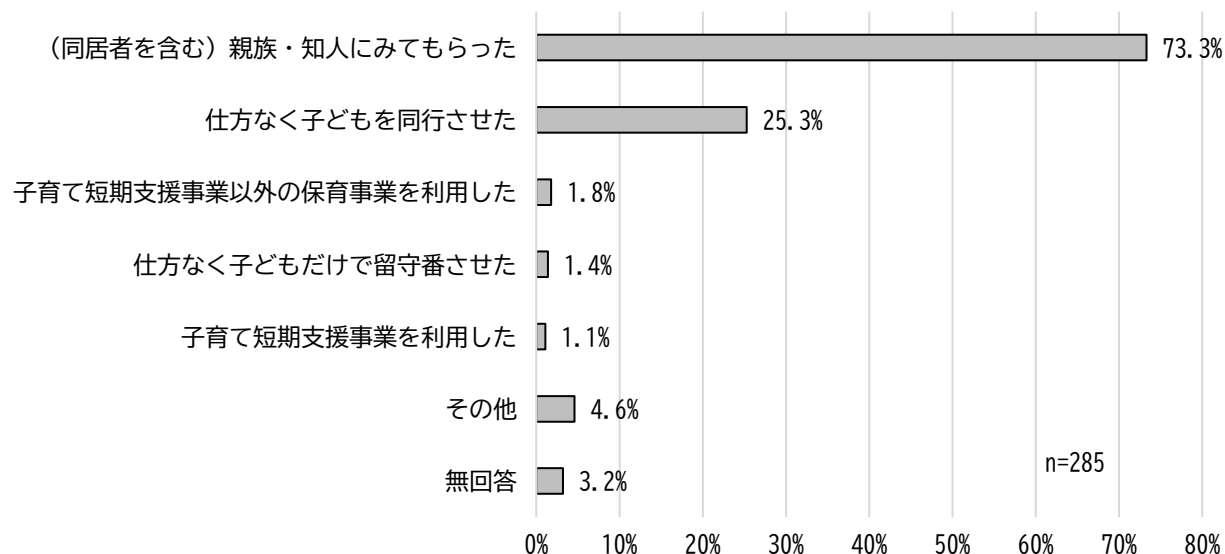
家族以外にみてもらった有無については、「あった」が16.8%、「なかった」が83.2%となっています。



(2) 対応方法

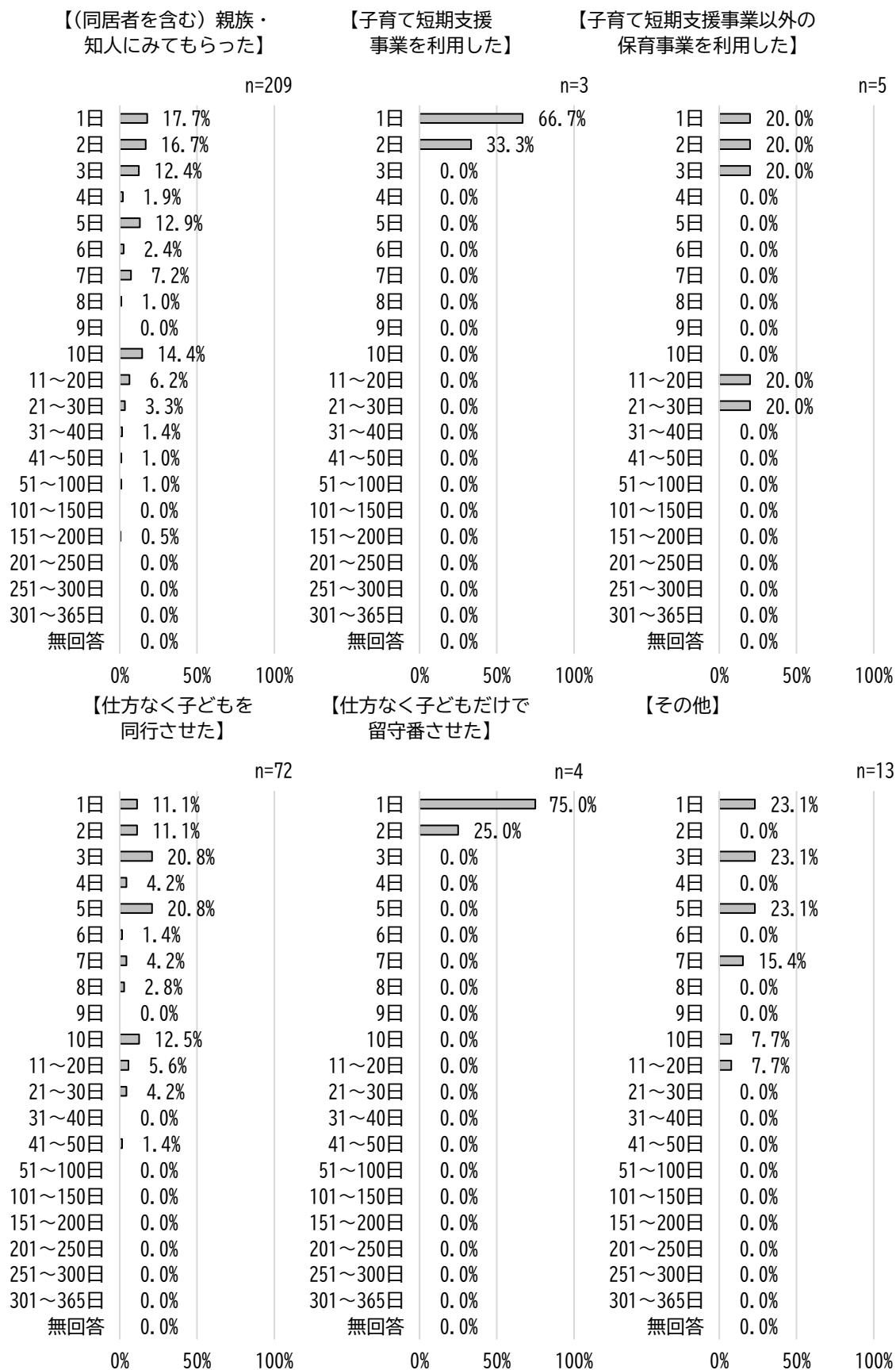
対応方法については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が73.3%で最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が25.3%、「その他」が4.6%となっています。

対応方法の上位2位の年間日数をみると、『(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった』では「1日」が17.7%で最も高く、次いで「2日」が16.7%となっています。また、『仕方なく子どもを同行させた』では「2日」が11.1%で最も高く、次いで「3日」と「5日」がともに20.8%となっています。



Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

◆対応方法別の年間日数



10. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について ※5歳以上が対象

問 26 あて名のお子さんが小学校入学後、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で、どのくらい過ごさせたいと思いますか。

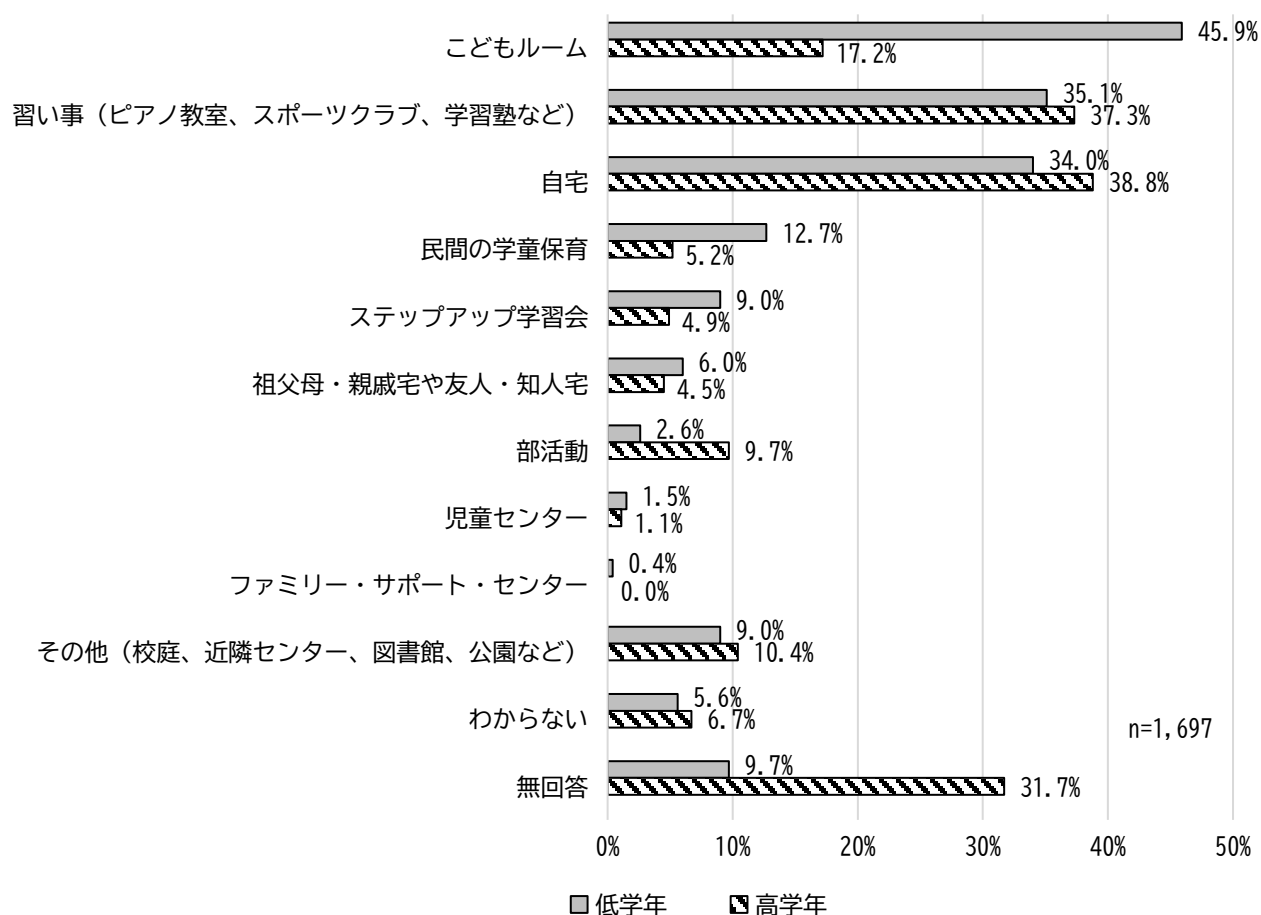
低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）のそれぞれについて、過ごさせたい場所の欄に過ごさせたい日数をご記入ください。

※こどもルームの利用には、一定の利用者負担が発生します。

希望する放課後の過ごし方については、『低学年』では、「こどもルーム」が45.9%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が35.1%、「自宅」が34.0%となっています。

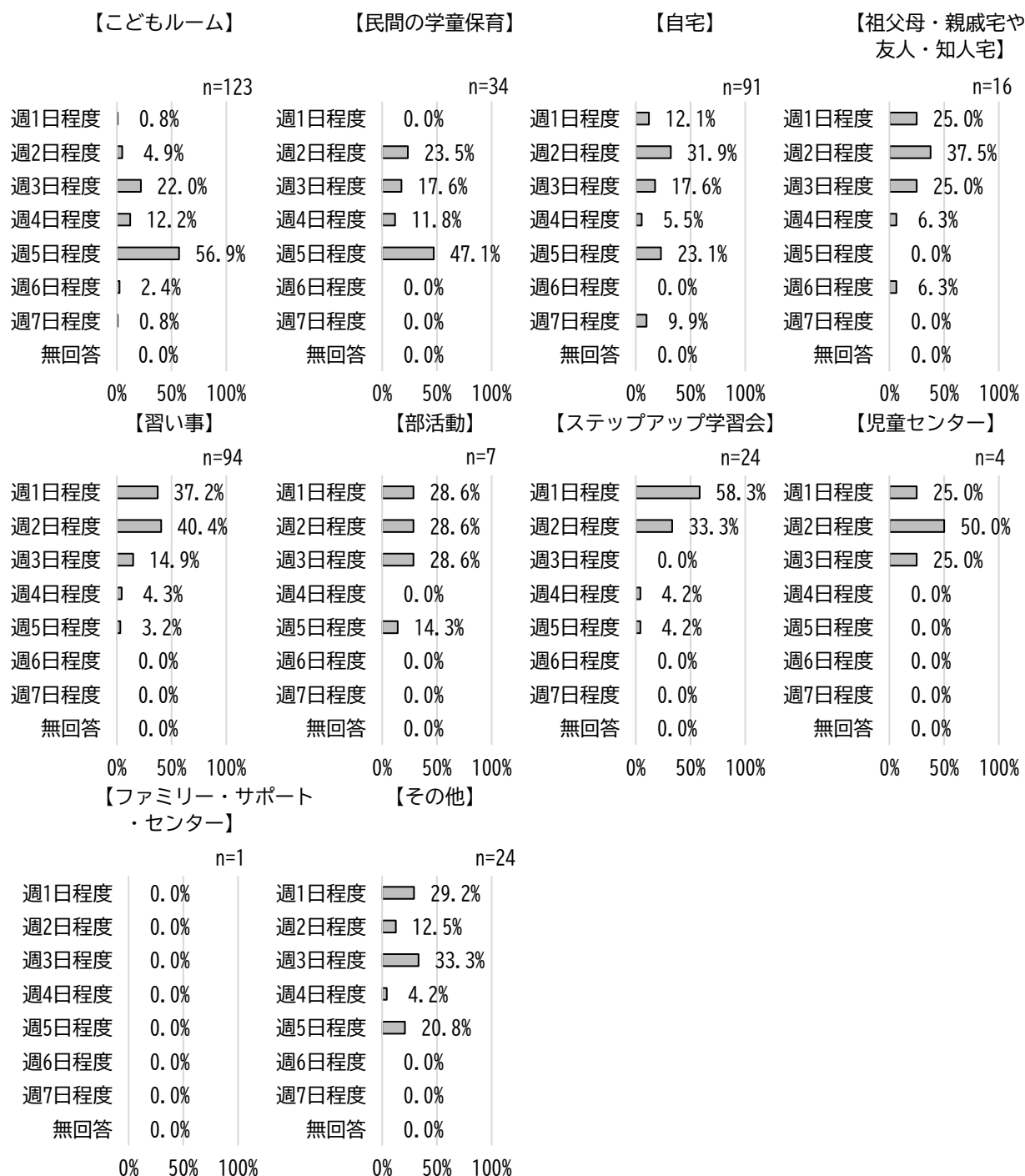
『高学年』では、「自宅」が38.8%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が37.3%、「こどもルーム」が17.2%となっています。

放課後の過ごし方の上位に挙げられている『こどもルーム』についてみると、1週当たりの利用希望日数は、低学年・高学年ともに「5日」の割合が最も高くなっています。

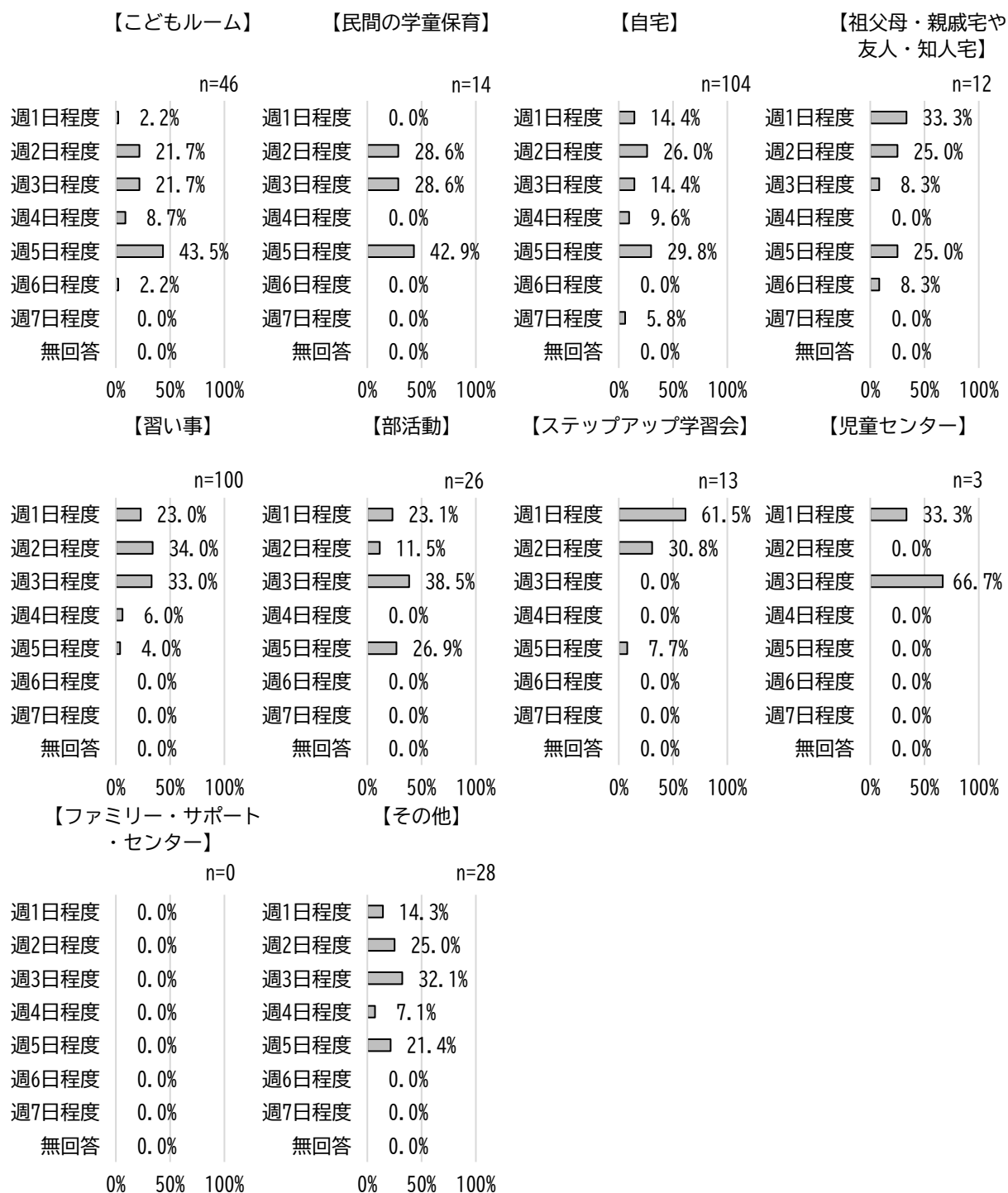


Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

◆ 1 週当たりの利用希望日数（低学年）



◆ 1 週当たりの利用希望日数（高学年）

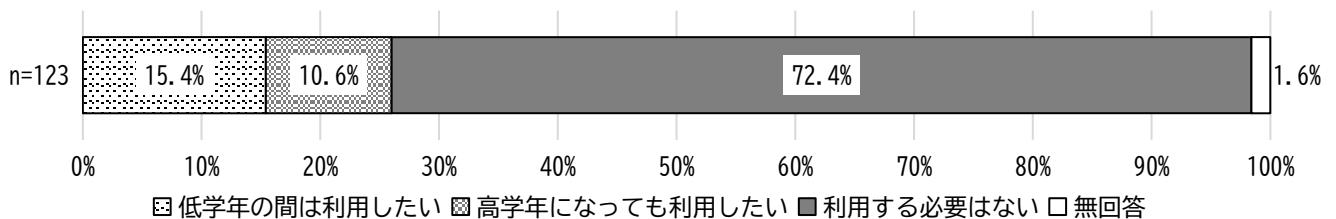


問 26-1 問 26 で過ごさせたい場所として「1. こどもルーム」を回答した方にうかがいます。
あて名のお子さんについて、土曜・日曜・祝日、長期休業期間（夏休み、冬休み等）中に、
こどもルームの利用希望はありますか。（1 つ選択）
「1. 低学年の間は利用したい」「2. 高学年になっても利用したい」を選択した方は、利用
したい時間帯についてもお答えください。

（1）土曜日

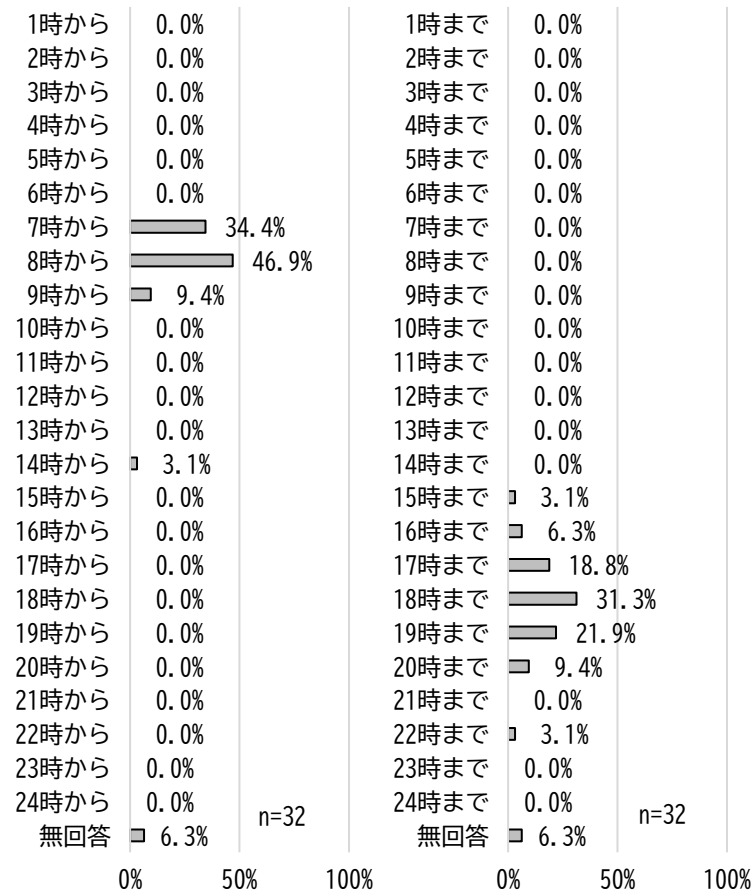
土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が 72.4%で最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」が 15.4%、「高学年になっても利用したい」が 10.6%となっています。

希望開始時間については、「8時から」が 46.9%で最も高く、次いで「7時から」が 34.4%となっています。また、希望終了時間については、「18時まで」が 31.3%で最も高く、次いで「19時まで」が 21.9%となっています。



【希望開始時間】

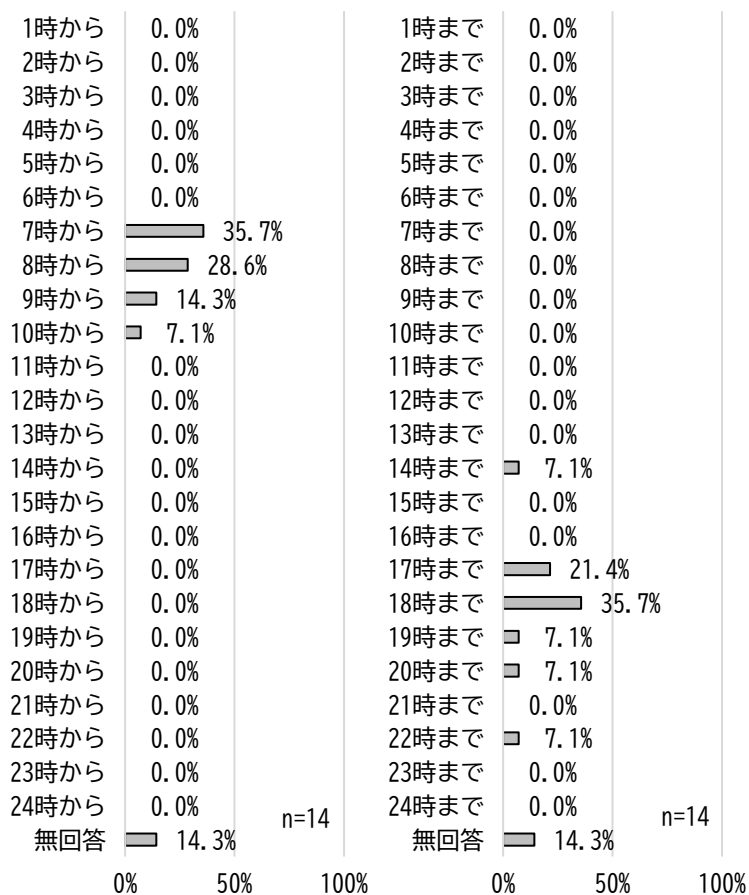
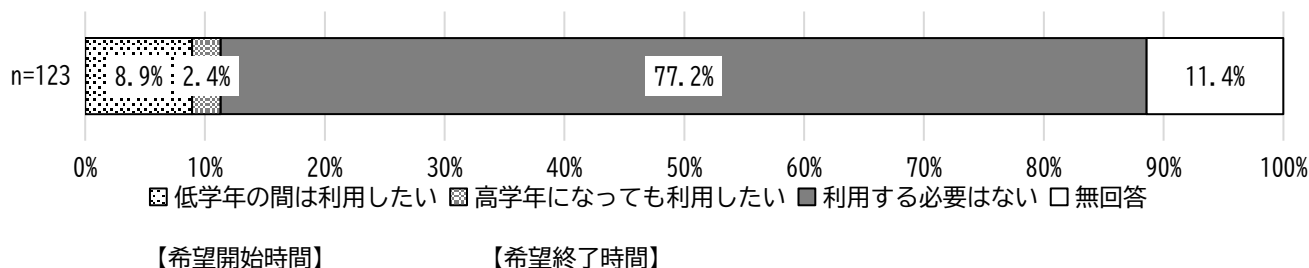
【希望終了時間】



(2) 日曜・祝日

日曜・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が77.2%で最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」が8.9%、「高学年になっても利用したい」が2.4%となっています。

希望開始時間については、「7時から」が35.7%で最も高く、次いで「8時から」が28.6%となっています。また、希望終了時間については、「18時まで」が35.7%で最も高く、次いで「17時まで」が21.4%となっています。

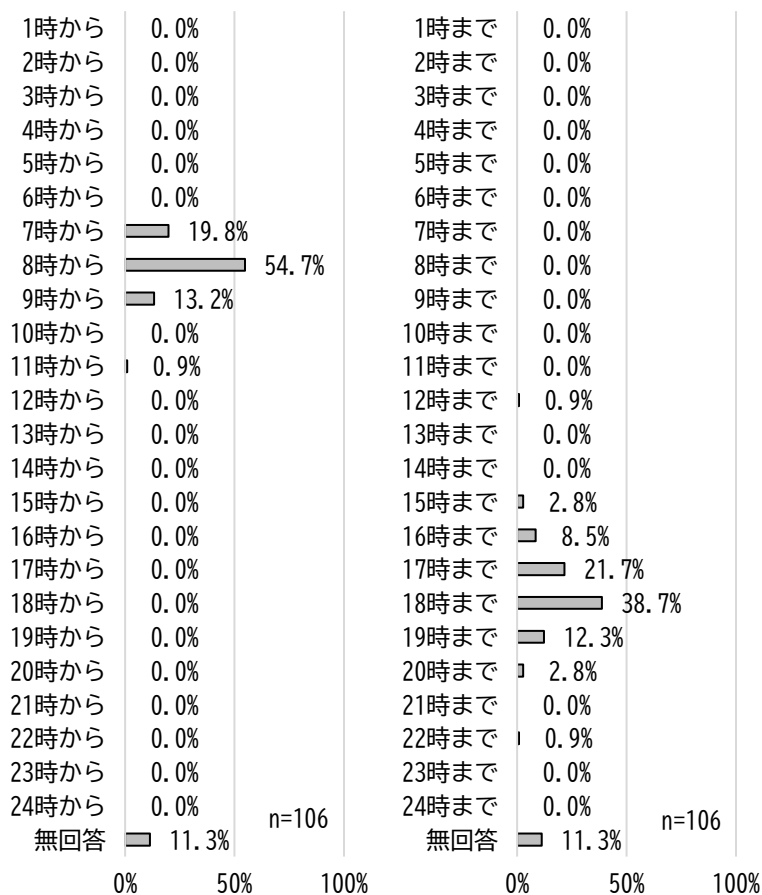
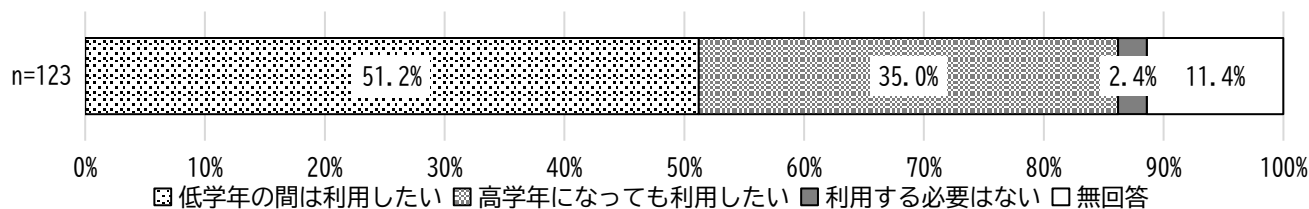


Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

(3) 長期休業期間中

長期休業期間中の利用希望については、「低学年の間は利用したい」が51.2%で最も高く、次いで「高学年になっても利用したい」が35.0%、「利用する必要はない」が2.4%となっています。

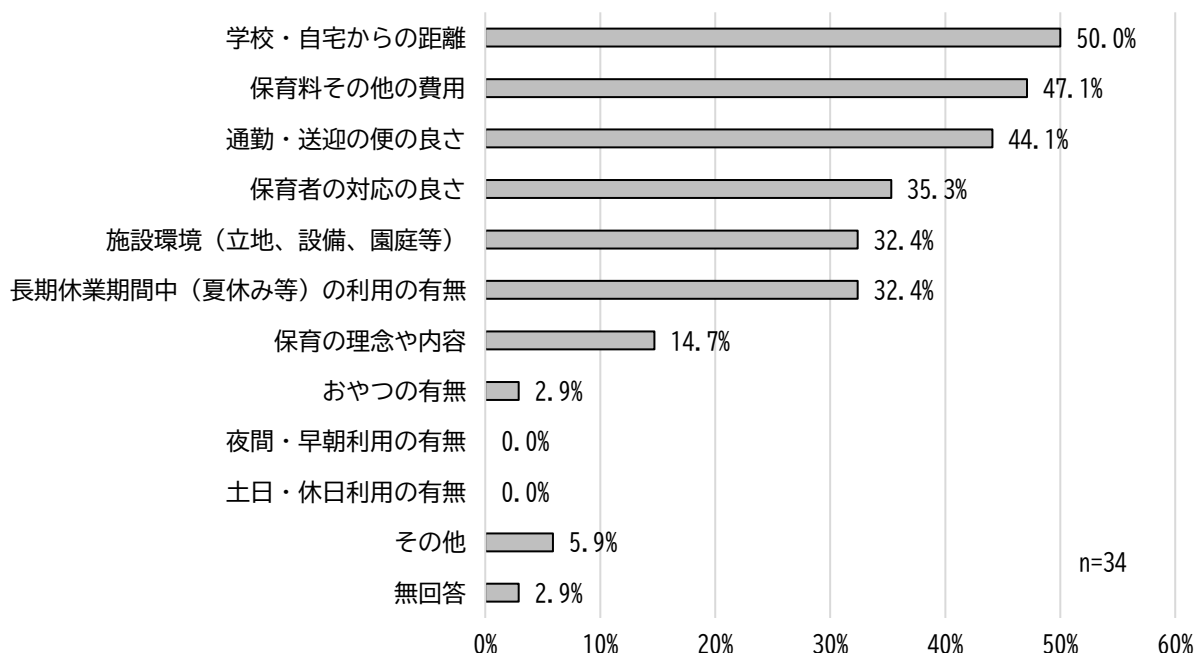
希望開始時間については、「8時から」が54.7%で最も高く、次いで「7時から」が19.8%となっています。また、希望終了時間については、「18時まで」が38.7%で最も高く、次いで「17時まで」が21.7%となっています。



問 26-2 問 26 で過ごさせたい場所として「2. 民間の学童保育」を回答した方にうかがいます。

民間の学童保育を利用する際に、重視したいことをお答えください。(3 つまで選択可)

民間の学童保育を利用する際に重視したいことについては、「学校・自宅からの距離」が 50.0%で最も高く、次いで「保育料その他の費用」が 47.1%、「通勤・送迎の便の良さ」が 44.1%となっています。



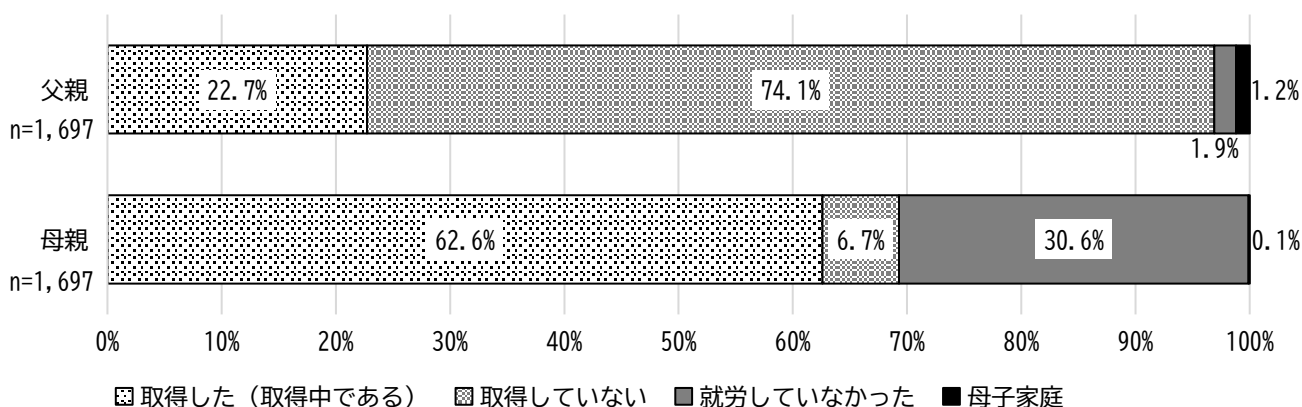
11. 育児休業の取得状況などについて

問 27 あて名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。(1つ選択)

(1) 育児休業の取得状況

父親の育児休業の取得状況については、「取得していない」が74.1%で最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が22.7%、「就労していなかった」が1.9%となっています。

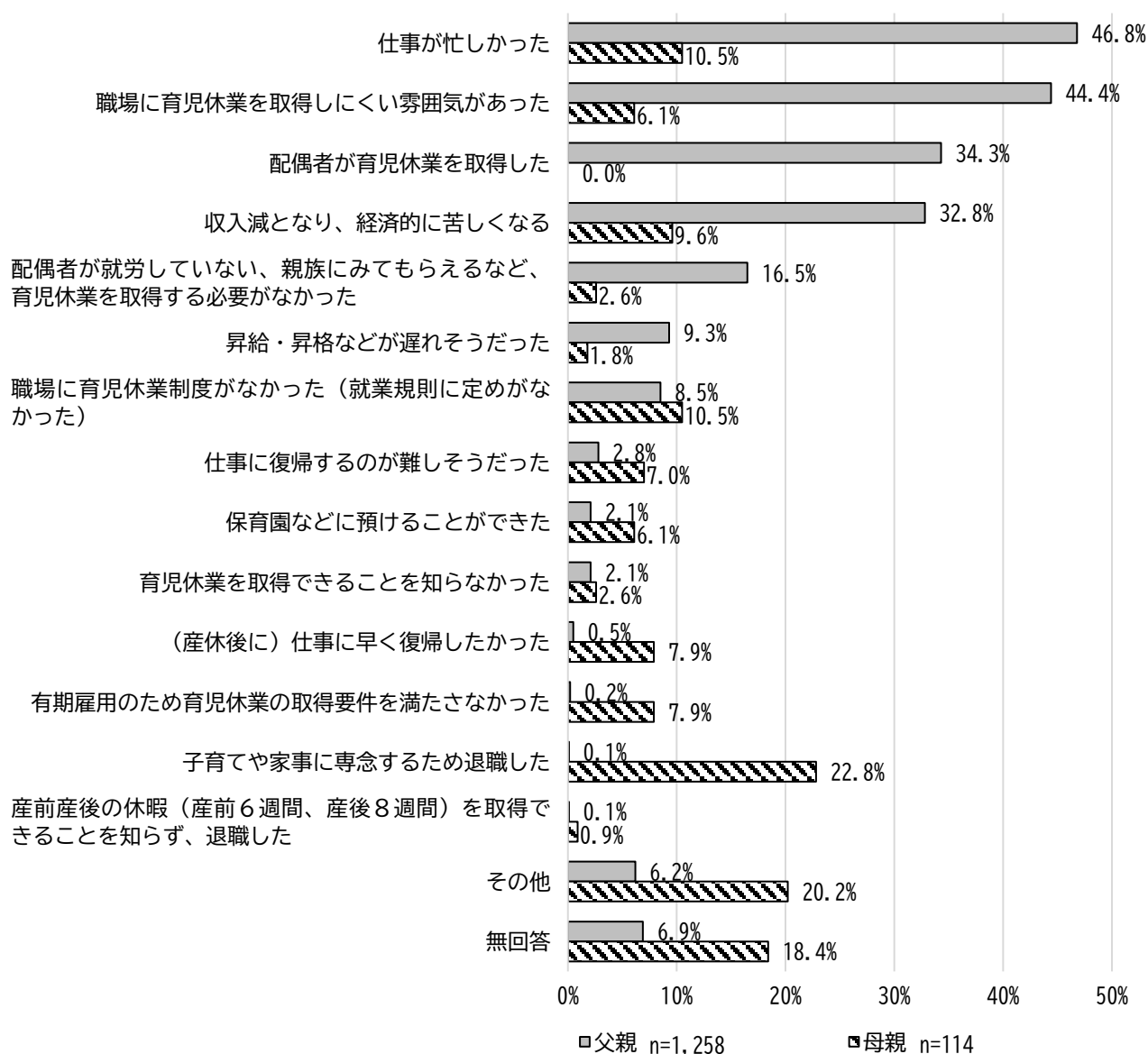
母親の育児休業の取得状況については、「取得した（取得中である）」が62.6%で最も高く、次いで「就労していなかった」が30.6%、「取得していない」が6.7%となっています。



(2) 育児休業を取得していない理由

父親が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が46.8%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった」が44.4%、「配偶者が育児休業を取得した」が34.3%となっています。

母親が育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が22.8%で最も高く、次いで「その他」が20.2%、「仕事が忙しかった」と「職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」がそれぞれ10.5%となっています。



Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

(その他の主な内容)

●父親

- ・在宅勤務をしていたため。
- ・自営業のため。
- ・有給休暇を利用したため。

など、全 75 件

●母親

- ・自営業のため。
- ・すでに専業主婦だったため。
- ・就労時間を柔軟にできたので、夫と対応できたため。

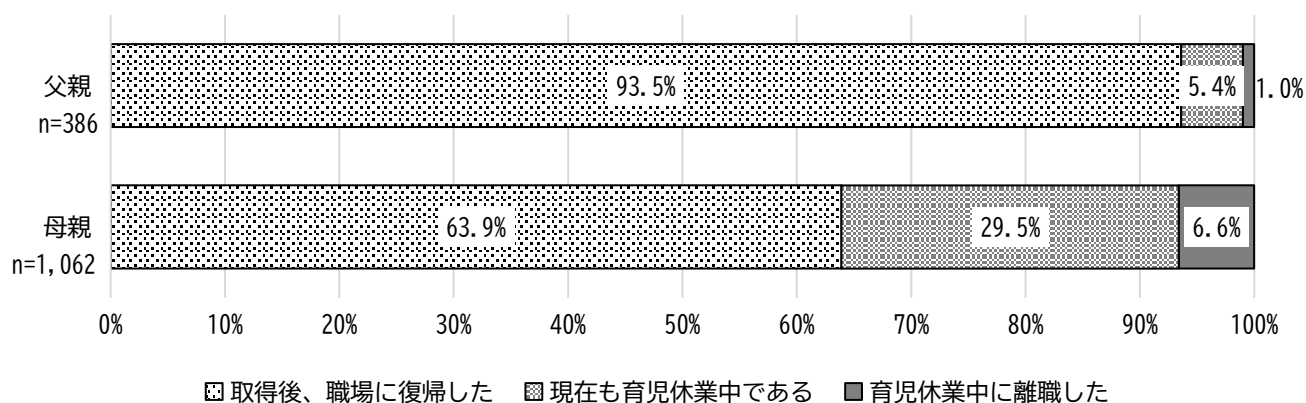
など、全 22 件

問 27-1 問 27 で「1. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1 つ選択)

父親の育児休業取得後の職場復帰については、「取得後、職場に復帰した」が 93.5%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 5.4%、「育児休業中に離職した」が 1.0%となっています。

母親の育児休業取得後の職場復帰については、「取得後、職場に復帰した」が 63.9%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 29.5%、「育児休業中に離職した」が 6.6%となっています。

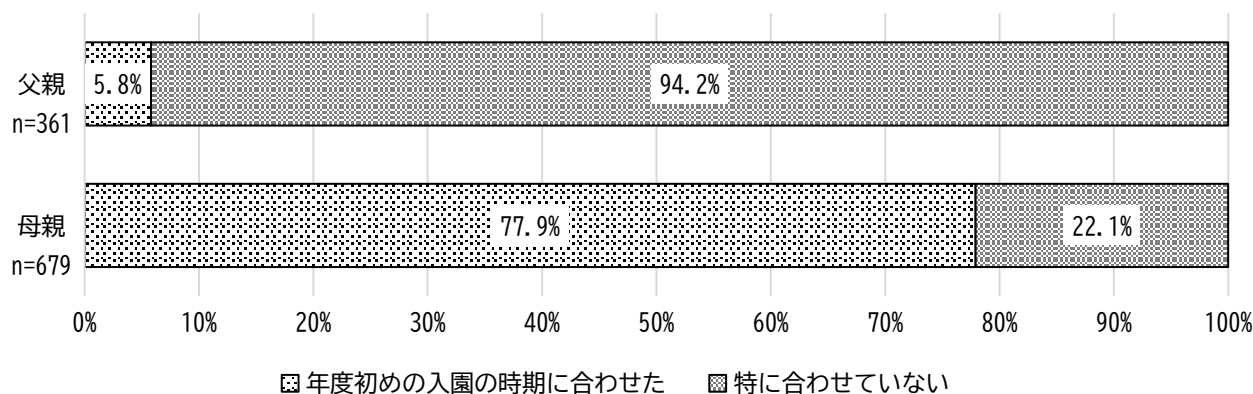


問 27-2 問 27-1 で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初め（4 月）の保育園等への入園の時期に合わせましたか。（1 つ選択）

父親の職場への復帰時期については、「年度初めの入園の時期に合わせた」が 5.8%、「特に合わせていない」が 94.2%となっています。

母親の職場への復帰時期については、「年度初めの入園の時期に合わせた」が 77.9%、「特に合わせていない」が 22.1%となっています。



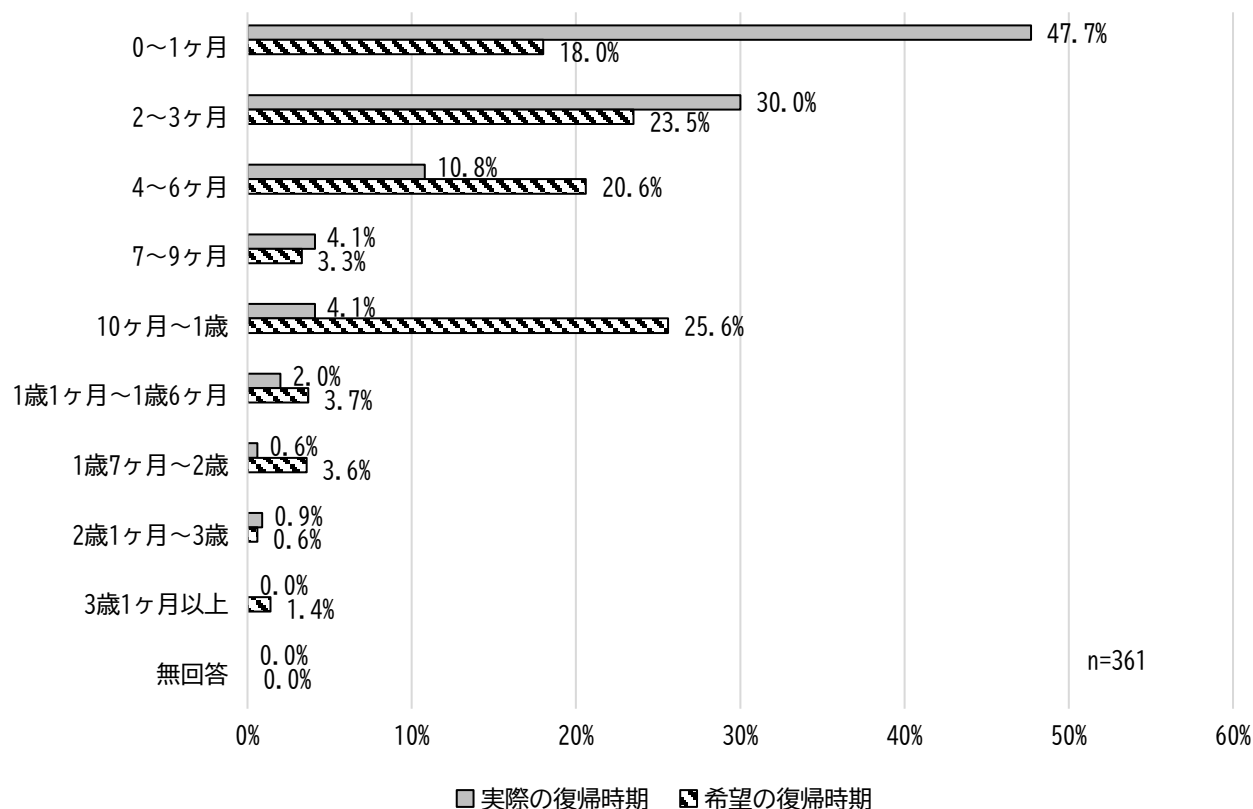
問 27-3 問 27-1 で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、あて名のお子さんが何歳何か月のときですか。また、希望としては、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月まで取りたかったですか。

(1) 父親の実際の復帰時期・希望の復帰時期

実際の復帰時期については、「0～1ヶ月」が47.7%で最も高く、次いで「2～3ヶ月」が30.0%、「4～6ヶ月」が10.8%となっています。

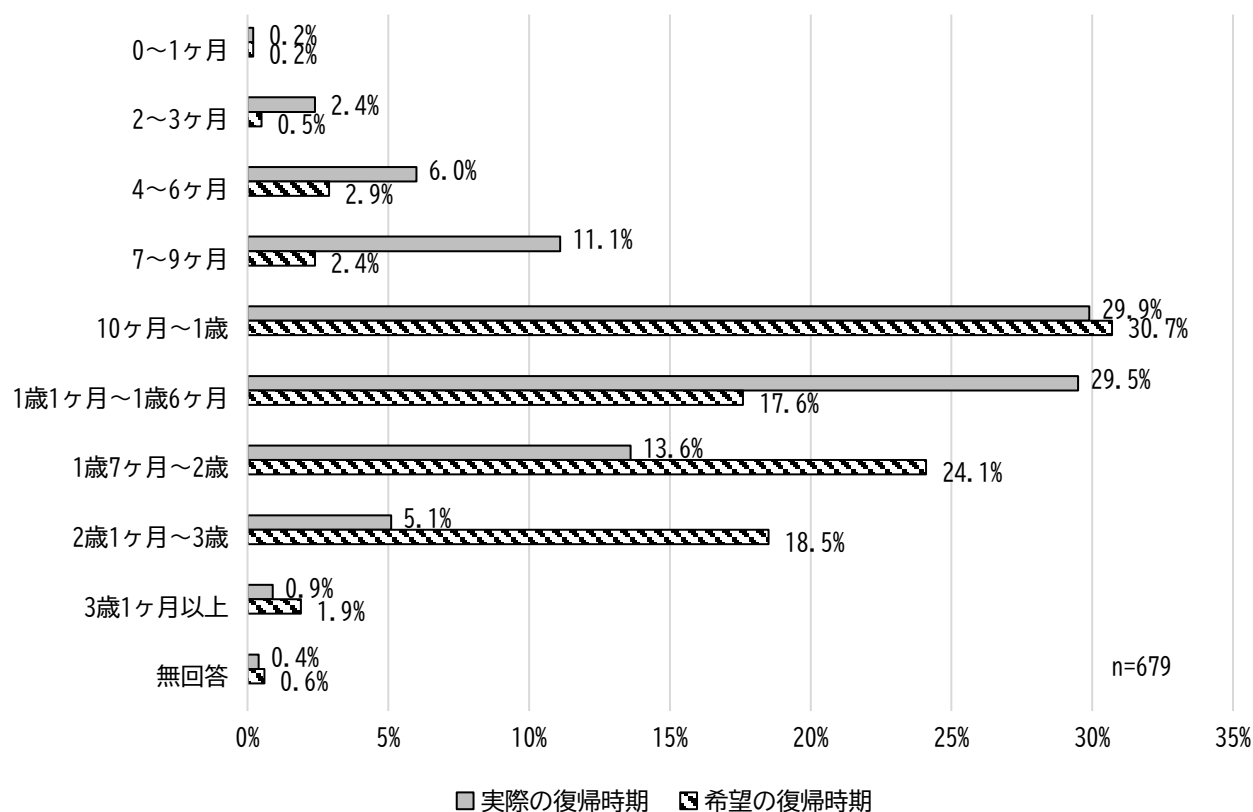
希望の復帰時期については、「10ヶ月～1歳」が25.6%で最も高く、次いで「2～3ヶ月」が23.5%、「4～6ヶ月」が20.6%となっています。



(2) 母親の実際の復帰時期・希望の復帰時期

実際の復帰時期については、「10 ヶ月～1 歳」が 29.9%で最も高く、次いで「1 歳1 ヶ月～1 歳6 ヶ月」が 29.5%、「1 歳7 ヶ月～2 歳」が 13.6%となっています。

希望の復帰時期については、「10 ヶ月～1 歳」が 30.7%で最も高く、次いで「1 歳7 ヶ月～2 歳」が 24.1%、「2 歳1 ヶ月～3 歳」が 18.5%となっています。



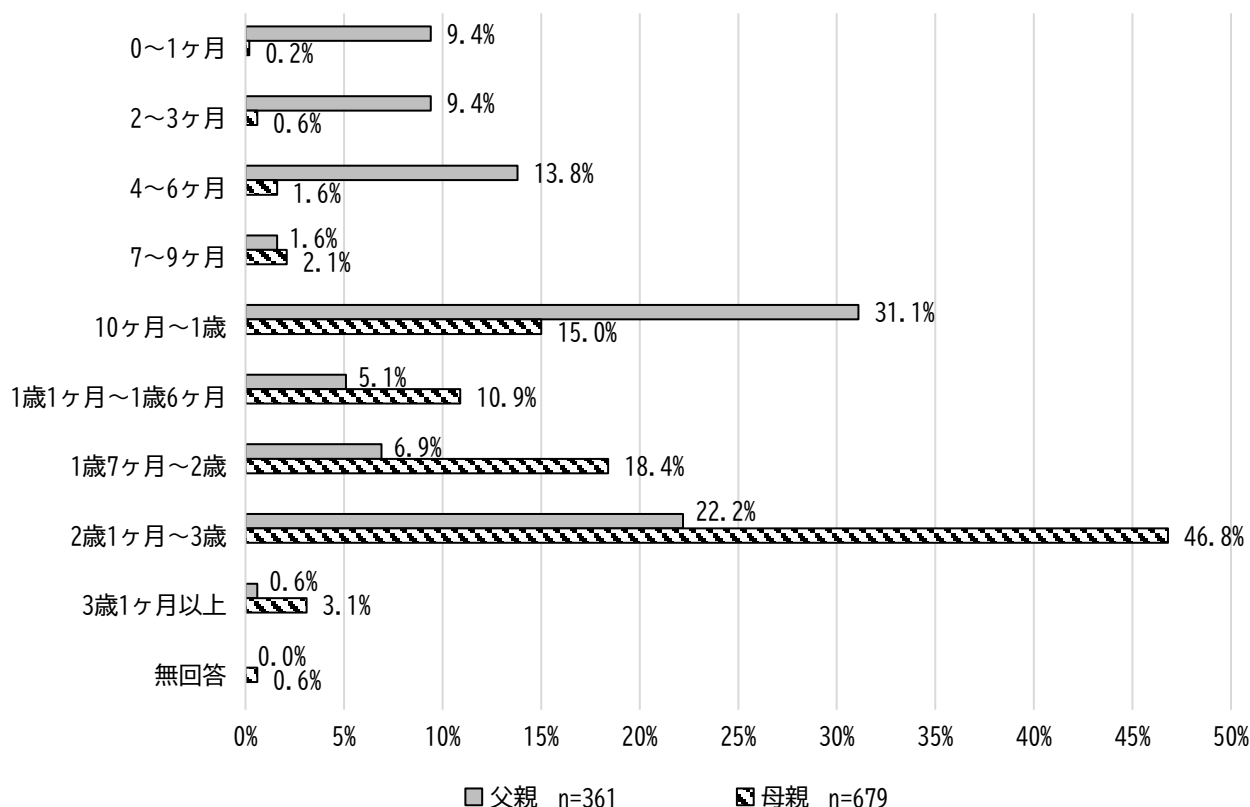
問 27-4 問 27-1 で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としては、お子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

父親の希望の復帰時期については、「10 ヶ月～1歳」が31.1%で最も高く、次いで「2歳1ヶ月～3歳」が22.2%、「4～6ヶ月」が13.8%となっています。

母親の希望の復帰時期については、「2歳1ヶ月～3歳」が46.8%で最も高く、次いで「1歳7ヶ月～2歳」が18.4%、「10 ヶ月～1歳」が15.0%となっています。

父親については、1歳までの復帰を希望している割合が約6割である一方で、母親では約2割となっています。

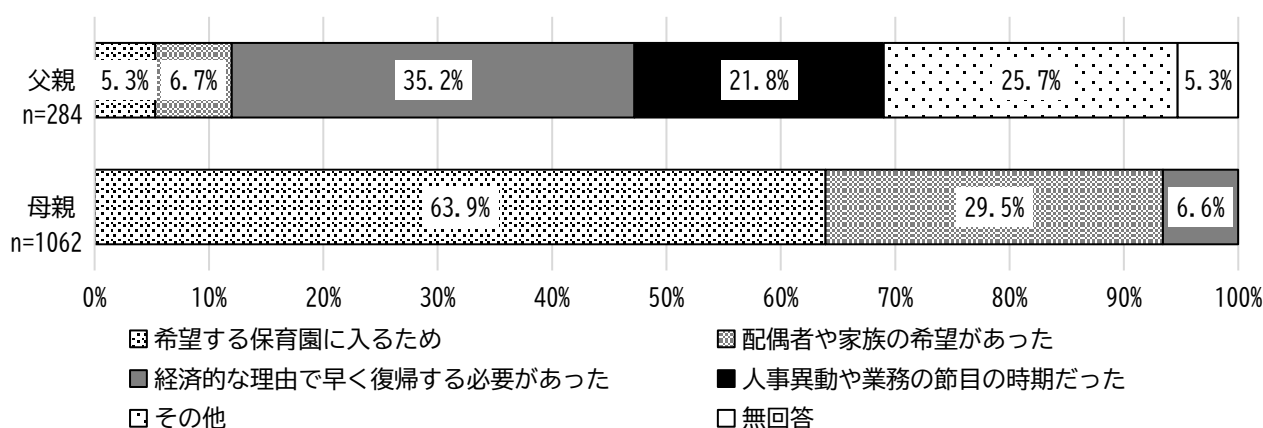


問 27-5 問 27-3 で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場に復帰しなかった理由をお答えください。（あてはまるものをすべて選択）

（１）復帰の時期が希望より早い方

父親については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 35.2%で最も高く、次いで「その他」が 25.7%、「人事異動や業務の節目の時期だった」が 21.8%となっています。

母親については、「希望する保育園に入るため」が 63.9%で最も高く、次いで「配偶者や家族の希望があった」が 29.5%、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 6.6%となっています。



（「その他」の主な内容）

●父親

- ・会社の制度上の都合。
- ・職場の人手不足のため、長期で休めなかったため。
- ・職場の雰囲気

など、全 65 件

●母親

- ・会社の制度上の都合。
- ・保育園への入園が決まったため。
- ・会社からの早期復帰要請のため。

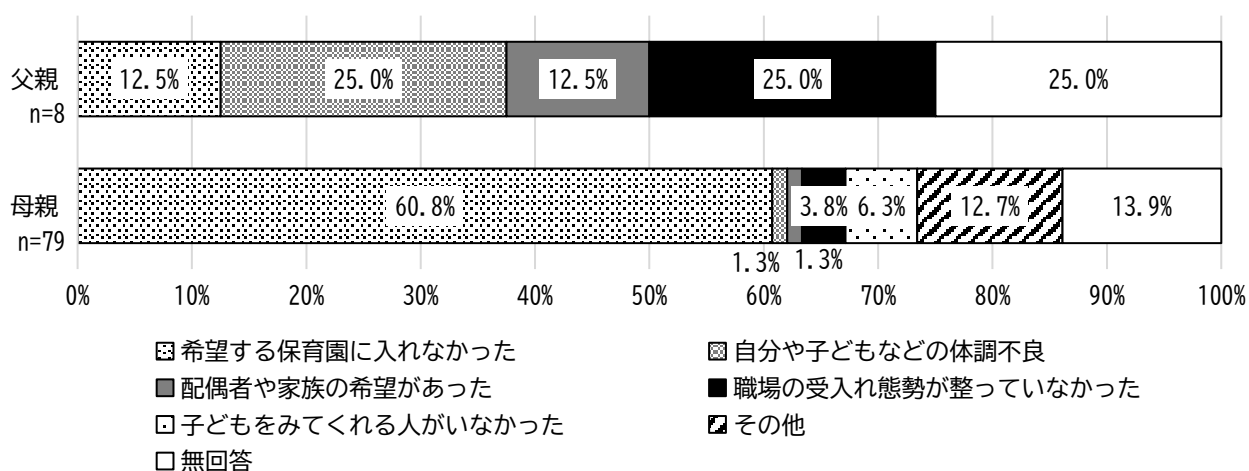
など、全 52 件

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

(2) 復帰の時期が希望より遅い方

父親については、「自分や子どもなどの体調不良」と「職場の受入れ態勢が整っていなかった」がそれぞれ 25.0%で最も高く、次いで「希望する保育園に入れなかった」と「配偶者や家族の希望があった」が 12.5%となっています。

母親については、「希望する保育園に入れなかった」が 60.8%で最も高く、次いで「その他」が 12.7%、「子どもをみてくれる人がいなかった」が 6.3%となっています。



(「その他」の主な内容)

●父親

※父親の「その他」の主な内容はありませんでした。

●母親

- ・コロナ禍による延長。
- ・育児休業中に妊娠・出産したため。
- ・3月入園ができなかったため。

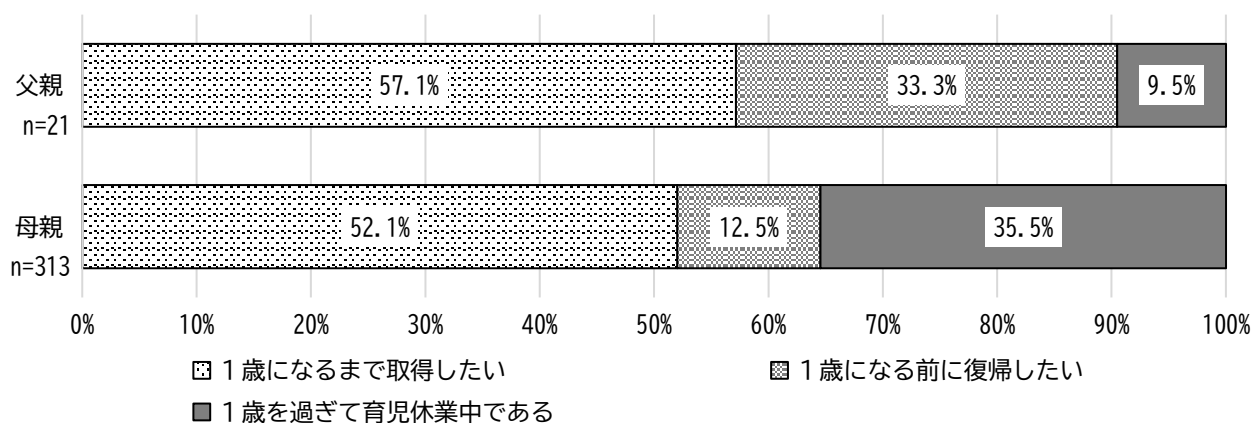
など、全9件

問 27-6 問 27-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

もし、必ず利用できる保育園等があれば、1 歳まで育児休業を取得しますか。また、それでも 1 歳になる前に復帰しますか。(1 つ選択)

父親については、「1 歳になるまで取得したい」が 57.1%、次いで「1 歳になる前に復帰したい」が 33.3%、「1 歳を過ぎて育児休業中である」が 9.5%となっています。

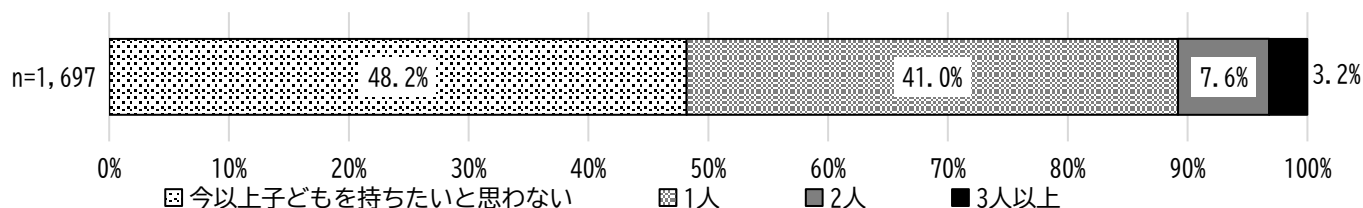
母親については、「1 歳になるまで取得したい」が 52.1%で最も高く、次いで「1 歳を過ぎて育児休業中である」が 35.5%、「1 歳になる前に復帰したい」が 12.5%となっています。



12. 理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援について

問 28 現在養育されているお子さんの他に、これからお子さんを持ちたいと思いますか（条件が合えば持ちたいと思う場合を含む）。持ちたいと思われる場合は、あと何人お子さんを持ちたいと思いますか。（1つ選択）

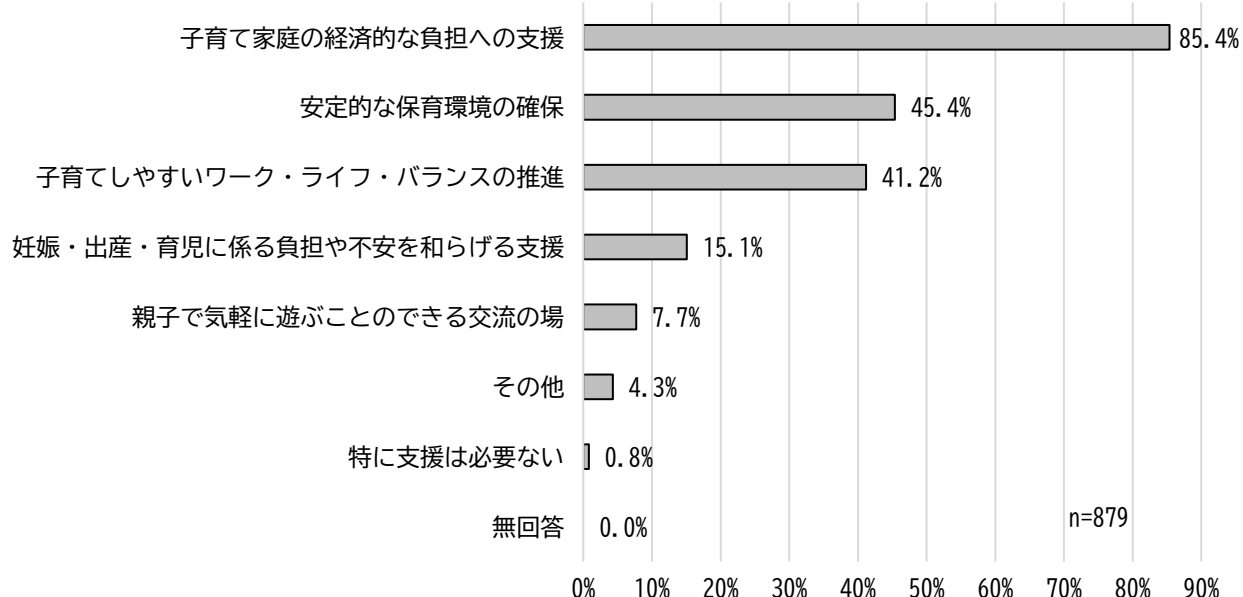
現在養育されているお子さんの他に、これからお子さんを持ちたいと思うかについては、「今以上子どもを持ちたいと思わない」が48.2%で最も高く、次いで「1人」が41.0%、「2人」が7.6%となっています。



問 28-1 問 28 で「2. 1人、3. 2人、4. 3人以上」と回答した方にうかがいます。

これからお子さんを持つために必要だと思われる支援・条件をお答えください。（2つ選択）

これからお子さんを持つために必要だと思われる支援・条件については、「子育て家庭の経済的な負担への支援」が85.4%で最も高く、次いで「安定的な保育環境の確保」が45.4%、「子育てしやすいワーク・ライフ・バランスの推進」が41.2%となっています。



（「その他」の主な内容）

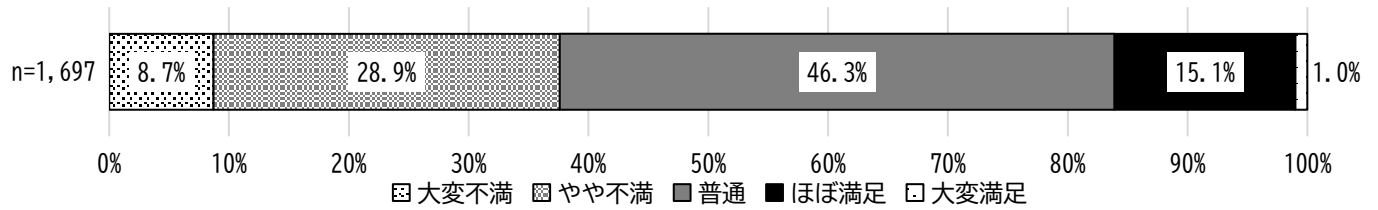
- ・不妊治療に対する補助
- ・医療費無償
- ・高校、大学など将来かかる費用の補助

など、全 37 件

13. 子育てあるいは子育て支援全般について

問 29 柏市での子育ての環境や支援への満足度とその理由をお答えください。(1 つ選択)

柏市での子育ての環境や支援への満足度とその理由については、「普通」が 46.3%で最も高く、次いで「やや不満」が 28.9%、「ほぼ満足」が 15.1%となっています。



Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

満足度の理由について、内容に応じた分類を行った結果は以下のとおりとなっています。ひとりの対象者が複数の項目に関して記述している場合もありますが、ここでは主な意見の1つを分類してあります。

【大変満足・ほぼ満足・普通】

内容		件数
大分類	小分類	
遊び場・公園など	公園について	16件
	子どもの遊び場について	16件
	児童センターについて	3件
	はぐはぐひろばについて	2件
	親子で参加できるイベントについて	1件
	母と子のつどい、交流の場等について	1件
保育園・幼稚園・こども園など	保育園について（待機児童、利用料など）	53件
	預かりについて（一時預かり、預かり保育、預かりの場がほしい）	5件
	幼稚園について	3件
	病児・病後児保育について	2件
経済的支援など	経済的支援について	15件
	医療費（助成等を含む）について	15件
子育て環境など	小学校、図書館について	8件
	医療について	4件
	柏の葉キャンパスエリアについて	3件
情報提供など	子育て支援に関する情報提供等について	11件
	相談窓口について	5件
交通・道路など	駅や駅周辺施設の充実、道路等について	7件
その他	各種子育て支援サービスについて	81件
	他自治体との比較について	44件
	その他子育て支援サービスに関する全般的な意見について	38件
	出産・産後について	9件
	市や行政機関、企業等について	5件
	障害、発達、療育関連について	4件
	アンケートについて	1件
	特になし	78件
合計		430件

【大変不満・やや不満】

内容		件数
大分類	小分類	
遊び場・公園など	公園について	29件
	子どもの遊び場について	28件
	児童センターについて	5件
	親子で参加できるイベントについて	2件
	はぐはぐひろばについて	1件
保育園・幼稚園・こども園など	保育園について（待機児童、利用料など）	126件
	預かりについて（一時預かり、預かり保育、預かりの場がほしい）	16件
	病児・病後児保育について	7件
	幼稚園について	4件
	こどもルーム（学童保育）について	2件
経済的支援など	経済的支援について	45件
	医療費（助成等を含む）について	45件
子育て環境など	医療について	13件
	小学校、図書館について	4件
	柏の葉キャンパスエリアについて	4件
	中学校、高等学校について	1件
	地域差について	1件
	治安について	1件
情報提供など	子育て支援に関する情報提供等について	7件
	相談窓口について	5件
交通・道路など	駅や駅周辺施設の充実、道路等について	14件
その他	各種子育て支援サービスについて	92件
	他自治体との比較について	37件
	その他子育て支援サービスに関する全般的な意見について	12件
	市や行政機関、企業等について	5件
	出産・産後について	4件
	障害、発達、療育関連について	4件
	各種手続きについて	1件
	特になし	9件
合計		524件

Ⅱ 調査結果 就学前の子どもを持つ保護者

問 30 最後に、どんなことでも構いませんので、子育ての環境や支援に関して、あなたの声を聞かせてください。

自由意見として、1,080 人から回答があり、内容に応じた分類を行った結果は、以下のとおりとなっています。ひとりの対象者が複数の項目に関して記述している場合もありますが、ここでは主な意見の1つを分類してあります。

【自由意見の内容】

内容		件数
大分類	小分類	
遊び場・公園など	子どもの遊び場について	38件
	公園について	24件
	児童センターについて	13件
	はぐはぐひろばについて	13件
	親子で参加できるイベントについて	5件
	ウェルネス柏について	5件
	母と子のつどい、交流の場等について	4件
保育園・幼稚園・こども園など	保育園について（待機児童、利用料など）	299件
	預かりについて（一時預かり、預かり保育、預かりの場がほしい）	48件
	病児・病後児保育について	36件
	こどもルーム（学童保育）について	7件
	教育・学習支援について	3件
	土日・祝日・長期休暇中の預かりについて	2件
	幼稚園について	1件
経済的支援など	医療費（助成等を含む）について	63件
	経済的支援について	55件
子育て環境など	小学校、図書館について	30件
	柏の葉キャンパスエリアについて	15件
	医療について	14件
	医療的ケア児について	1件
情報提供など	子育て等に関する相談、悩みごと等について	26件
	子育て支援に関する情報提供等について	17件
	相談窓口について	9件
交通・道路など	駅や駅周辺施設の充実、道路等について	103件
その他	各種子育て支援サービスについて	99件
	出産・産後について	30件
	市や行政機関、企業等について	25件
	アンケートについて	24件
	その他子育て支援サービスに関する全般的な意見について	22件
	他自治体との比較について	19件
	障害、発達、療育関連について	13件
	父親の育児参加について	7件
	少子化について	6件
	特になし	4件
合計		1080件

Ⅲ 調査結果 就学児（小学生）の保護者

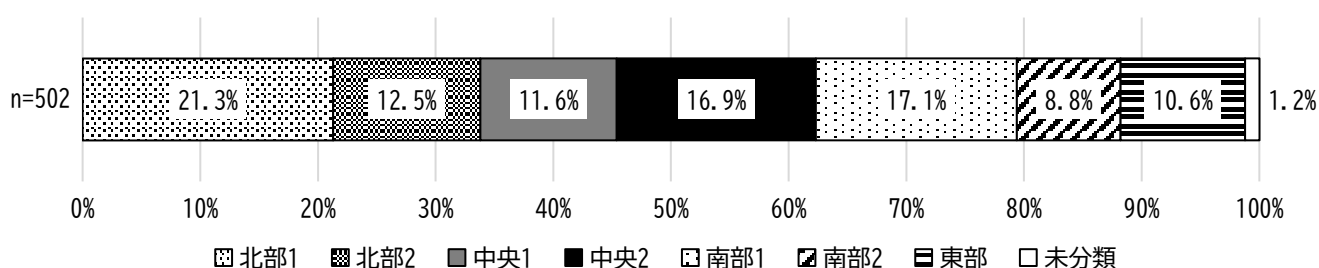
1. あて名のお子さんご家族について

問1 お通いの小学校をお答えください。

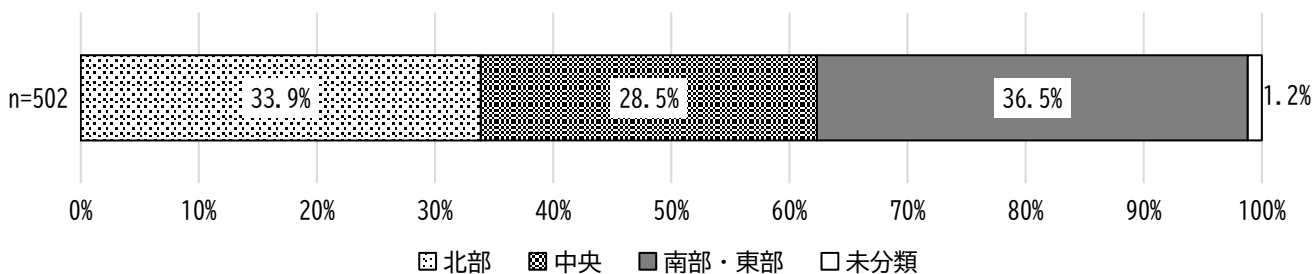
調査票に記入された小学校より、7地域に分類した結果は、「北部1」が21.3%で最も高く、次いで「南部1」が17.1%、「中央2」が16.9%となっています。

教育・保育提供区域別でみると、「南部・東部区域」が36.5%で最も高く、次いで「北部区域」が33.9%、「中央区域」が28.5%となっています。

【7地域分】

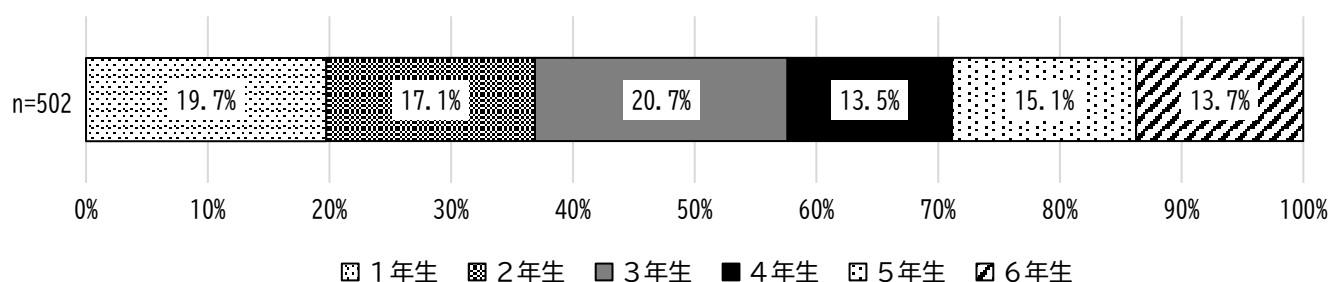


【教育・保育提供区域別】



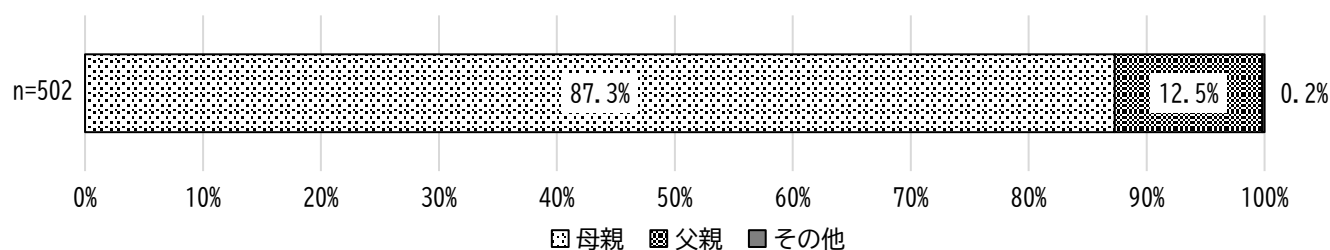
問2 お子さんの現在の学年をお答えください。(1つ選択)

お子さんの学年については、「3年生」が20.7%で最も高く、次いで「1年生」が19.7%、「2年生」が17.1%となっています。



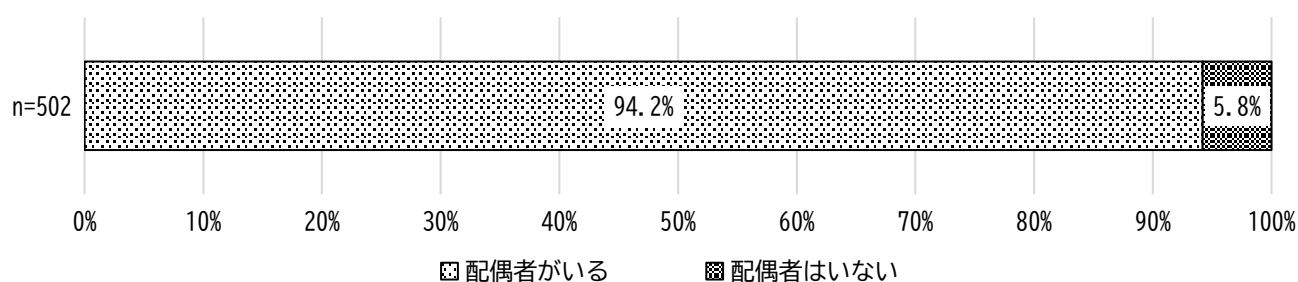
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つ選択)

調査票への回答者については、「母親」が87.3%で最も高く、次いで「父親」が12.5%となっています。



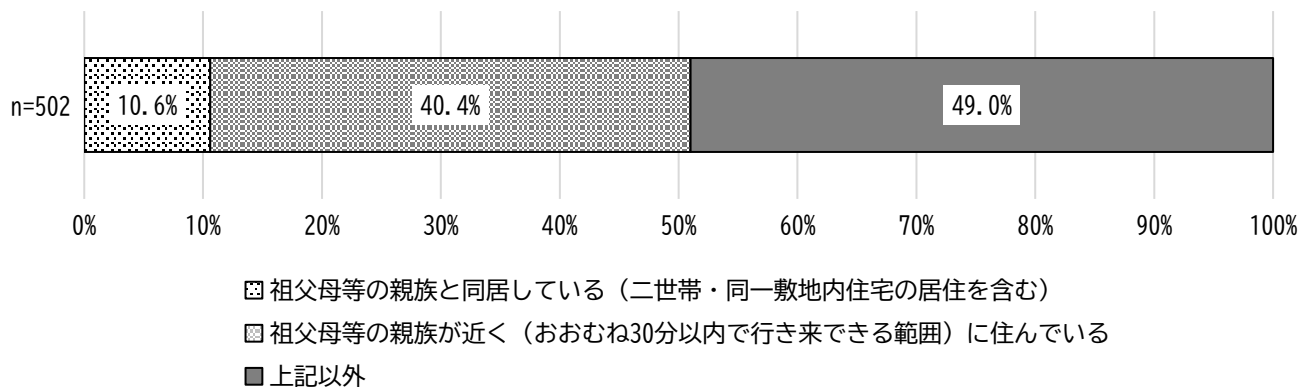
問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つ選択)

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が94.2%、「配偶者はいない」が5.8%となっています。



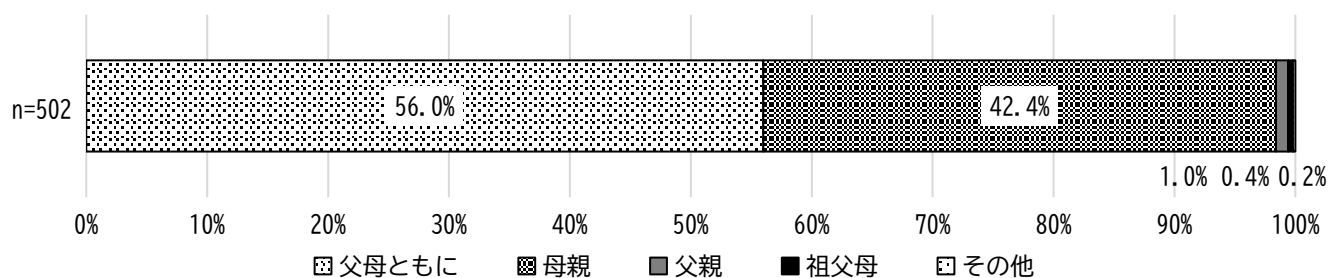
問5 お子さんの祖父母等の親族の居住についてお答えください。(1つ選択)

祖父母等の親族の居住については、「上記以外」が49.0%で最も高く、次いで「祖父母等の親族が近く（おおむね30分以内で行き来できる範囲）に住んでいる」が40.4%、「祖父母等の親族と同居している（二世帯・同一敷地内住宅の居住を含む）」が10.6%となっています。



問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つ選択)

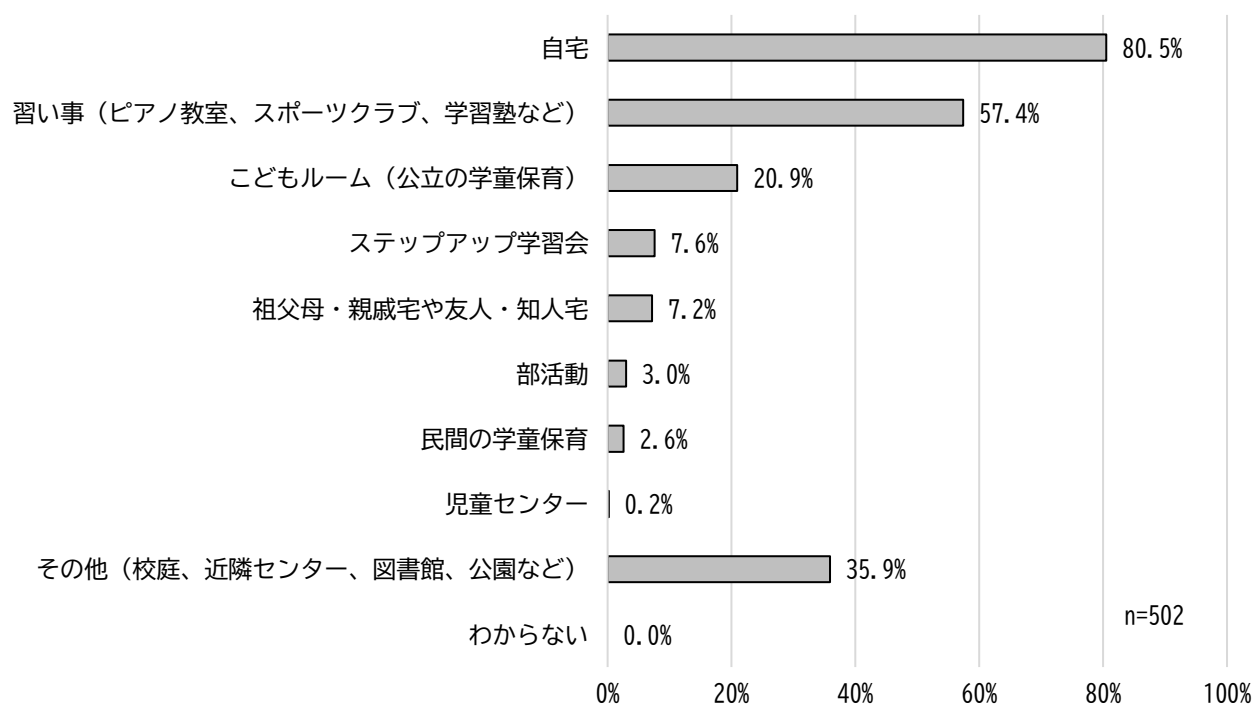
お子さんの子育てを主にしている方については、「父母ともに」が56.0%で最も高く、次いで「母親」が42.4%、「父親」が1.0%となっています。



2. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について

問7 お子さんについて、現在、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。過ごしている場所をすべて選んでください。（あてはまるものをすべて選択）

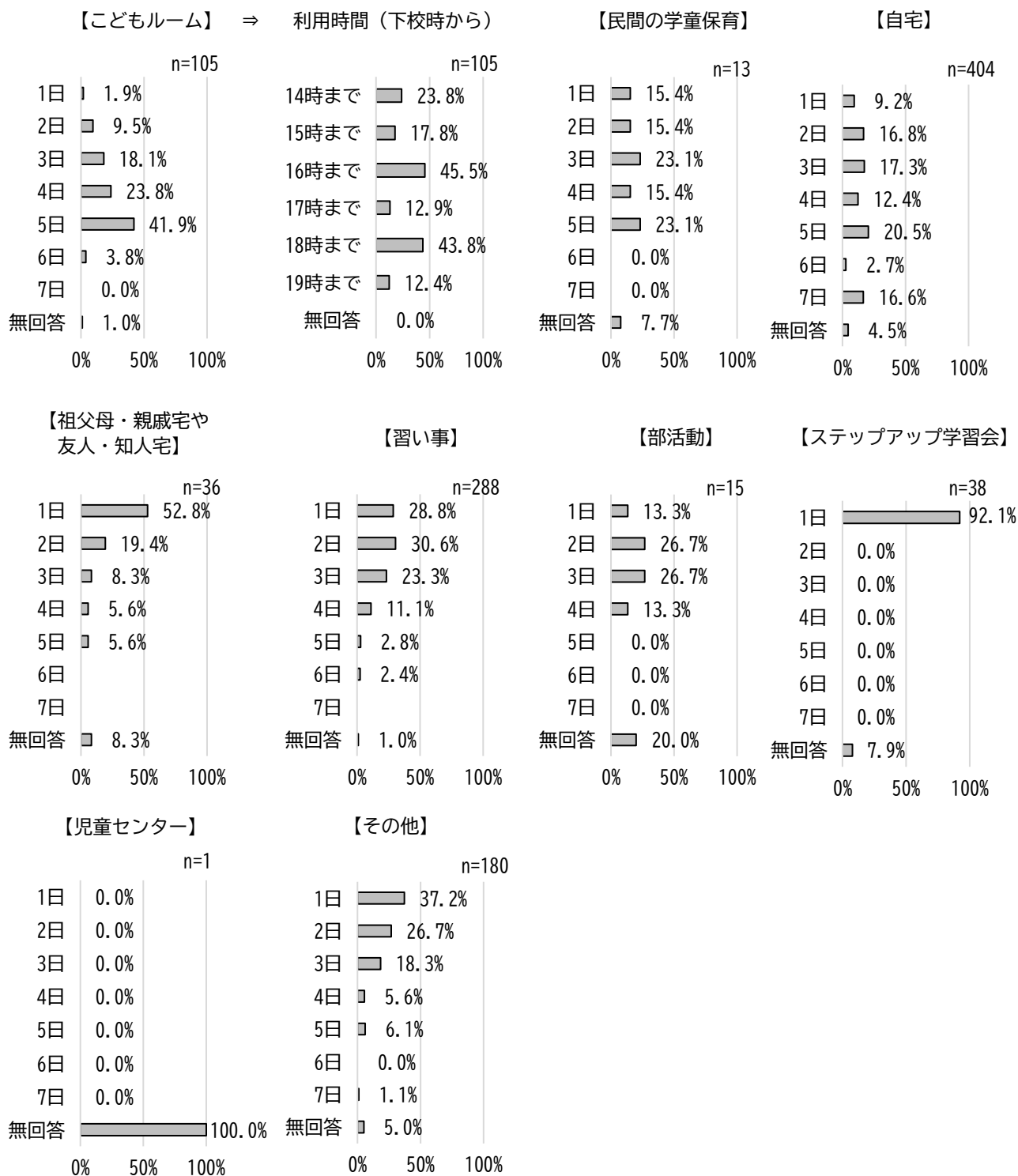
現在、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で過ごしているかについては、「自宅」が80.5%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が57.4%、「その他（校庭、近隣センター、図書館、公園など）」が35.9%となっています。



問 7-1 問 7 で「1」～「9」と回答された方に伺います。

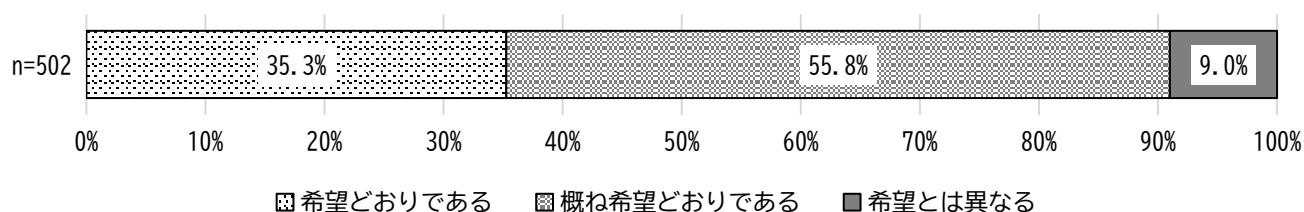
問 7 で放課後過ごしていると回答した場所について、1 週間で過ごしている日数をお答えください。

『こどもルーム（公設の学童保育）』についてみると、1 週当たりの利用希望日数は、「5 日」の割合が最も高くなっています。また、利用時間は「18 時まで」の割合が最も高くなっています。



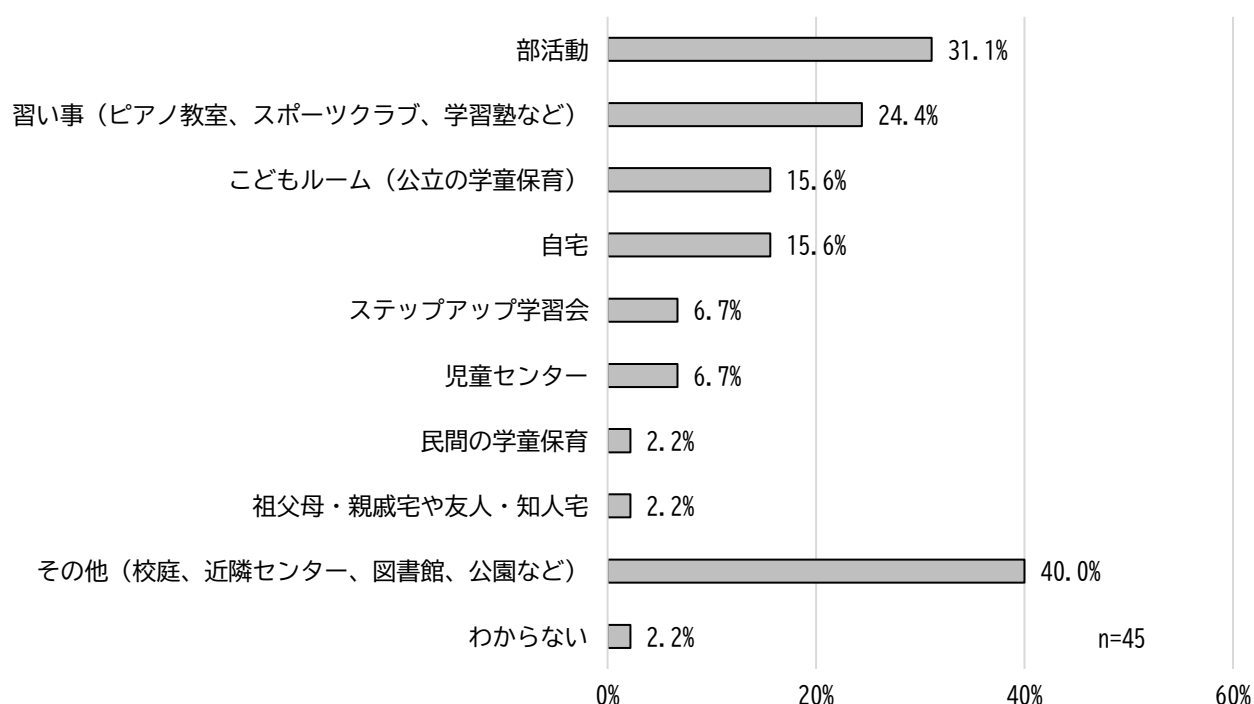
問8 問7で回答した、現在の放課後の過ごし方は、回答いただいている方にとって希望している放課後の過ごし方となっていますか。（1つ選択）

現在の放課後の過ごし方が、希望している放課後の過ごし方となっているかについては、「概ね希望どおりである」が55.8%で最も高く、次いで「希望どおりである」が35.3%、「希望とは異なる」が9.0%となっています。



問9 問8で「3. 希望とは異なる」と回答した方に伺います。希望している放課後の過ごし方は、どのような場所で、どのくらい過ごすことがよいと考えていますか。過ごさせたい場所をすべて選んでください。

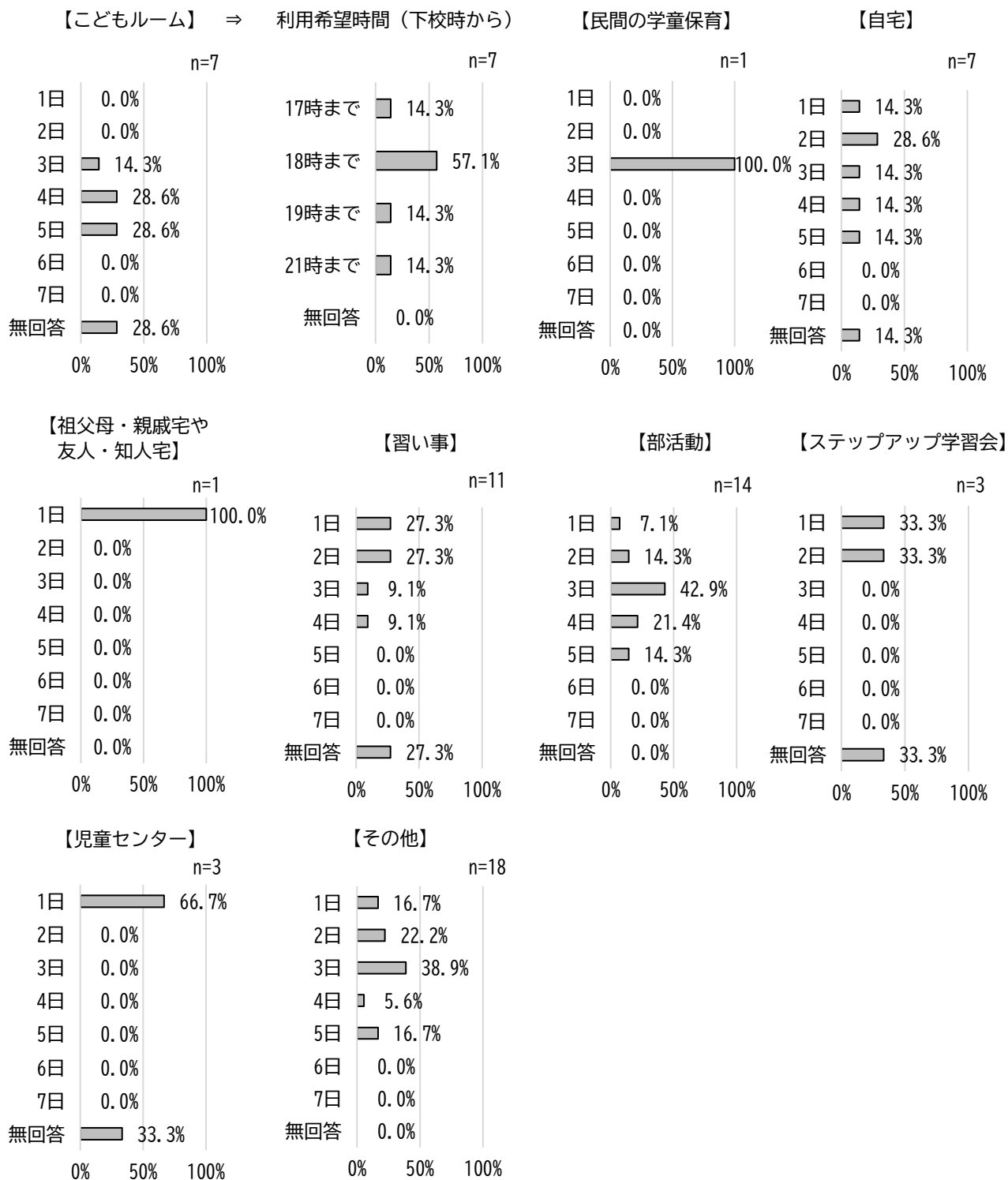
希望している放課後の過ごし方については、「その他（校庭、近隣センター、図書館、公園など）」が40.0%で最も高く、次いで「部活動」が31.1%、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が24.4%となっています。



問 9-1 問 9 で「1」～「9」と回答した方に伺います。

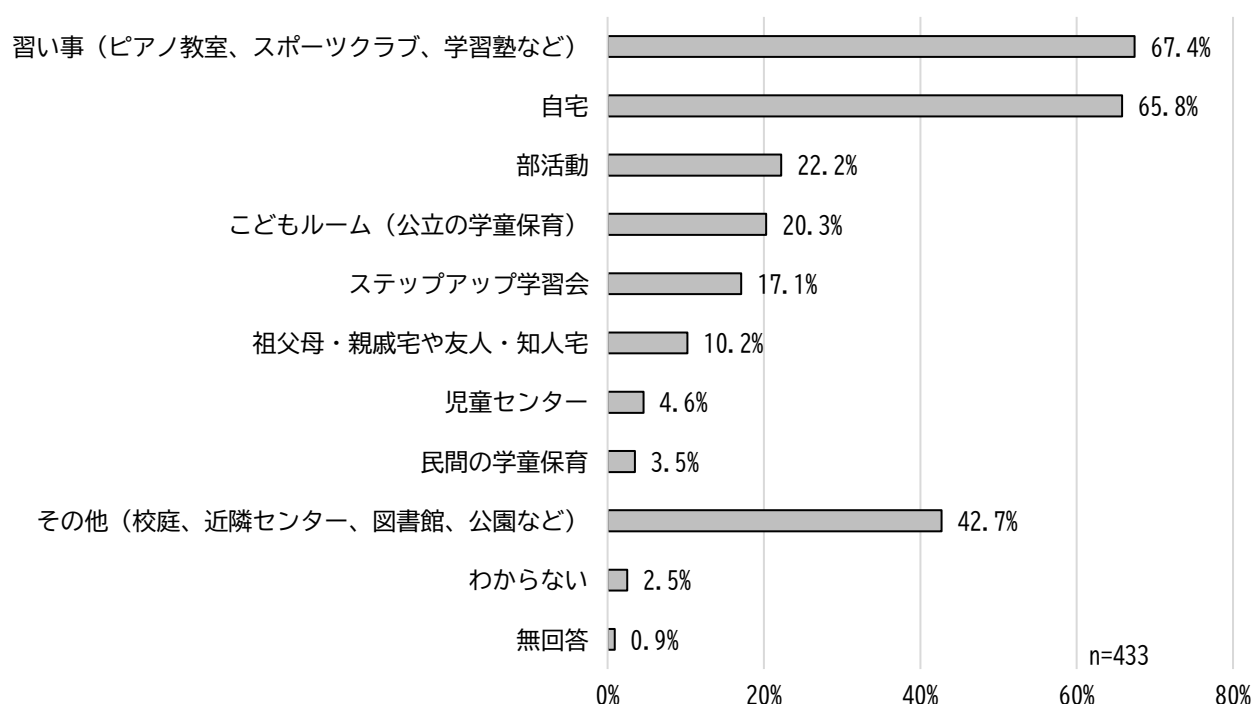
問 9 で放課後過ごさせたいと回答した場所について、1 週間で過ごさせたい日数をお答えください。

『こどもルーム（公設の学童保育）』についてみると、1 週当たりの利用希望日数は、「4 日」と「5 日」の割合が最も高くなっています。また、利用希望時間は「18 時まで」の割合が最も高くなっています。



問 10 お子さんについて、今後、学年が上がることによって、放課後の時間を、どのような場所で過ごさせたいと考えていますか。過ごさせたい場所をすべて選んでください。
(小学校 6 年生は回答不要です)

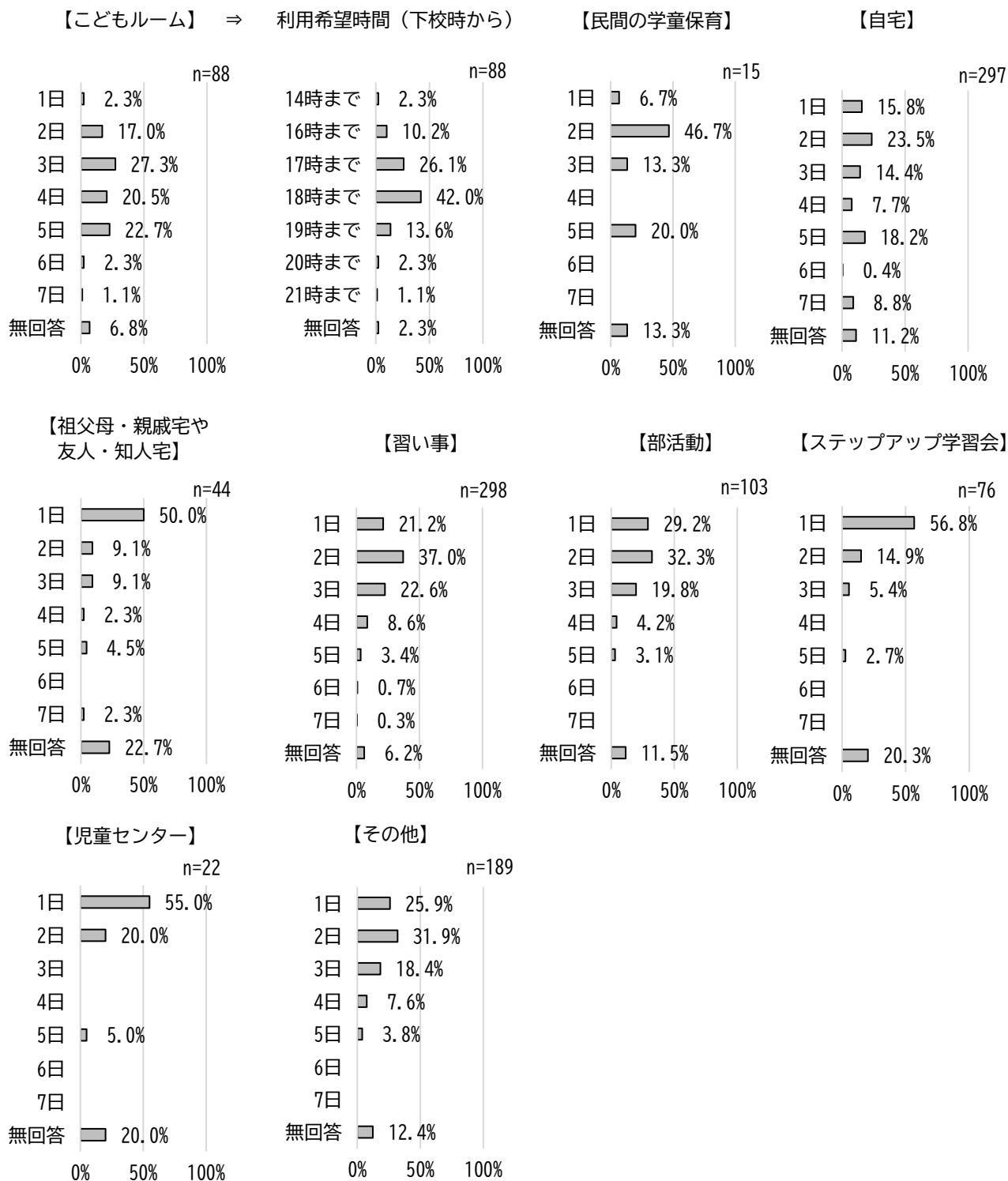
学年が上がった後で放課後の時間を過ごさせたい場所については、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が 67.4%で最も高く、次いで「自宅」が 65.8%、「その他（校庭、近隣センター、図書館、公園など）」が 42.7%となっています。



問 10-1 問 10 で「1」～「9」と回答した方に伺います。

問 10 で放課後過ごさせたいと回答した場所について、1週間で過ごさせたい日数をお答えください。

『こどもルーム（公設の学童保育）』についてみると、1週当たりの利用希望日数は、「3日」の割合が最も高くなっています。また、利用希望時間は「18時まで」の割合が最も高くなっています。

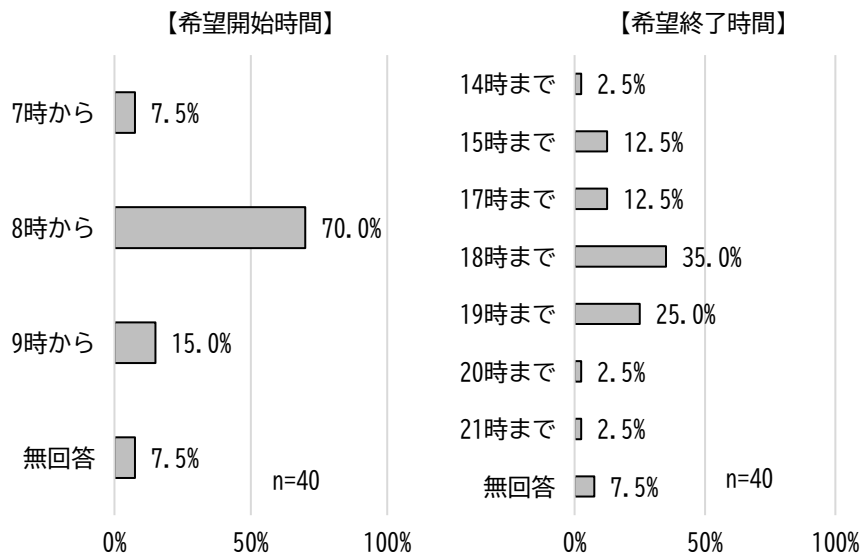
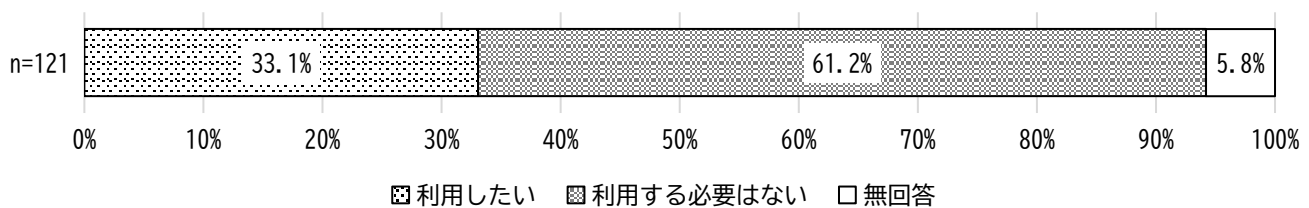


問 11 問 7、問 9、問 10 のいずれかで「1. こどもルーム」と回答した方にうかがいます。
土曜、日曜・祝日、長期休業期間（夏休み等）に、こどもルームの利用希望はありますか。
（それぞれ1つ選択）
「1. 利用したい」を選択した方は、利用したい時間帯についてもお答えください。

（1）土曜日

土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が 61.2%、「利用したい」が 33.1%となっています。

希望開始時間については、「8時から」が 70.0%で最も高く、次いで「9時」が 15.0%となっています。また、希望終了時間については、「18時まで」が 35.0%で最も高く、次いで「19時まで」が 25.0%となっています。

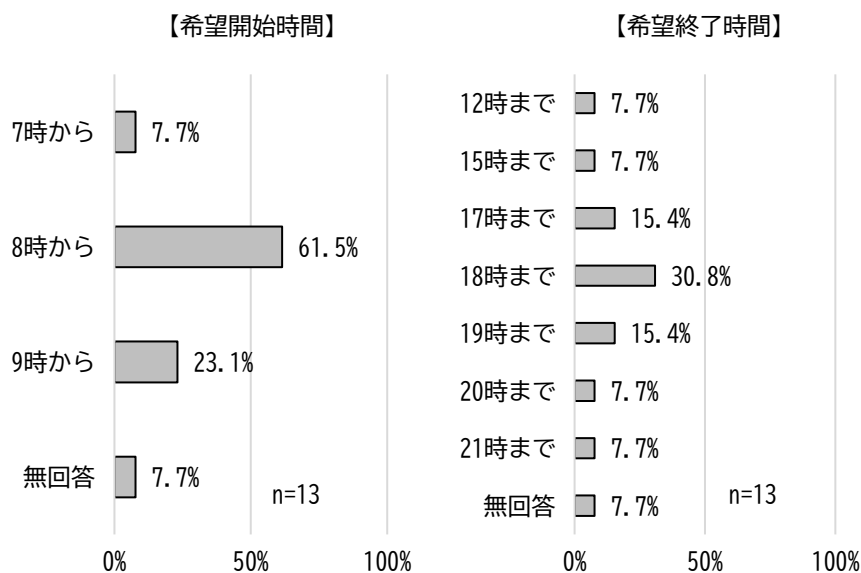
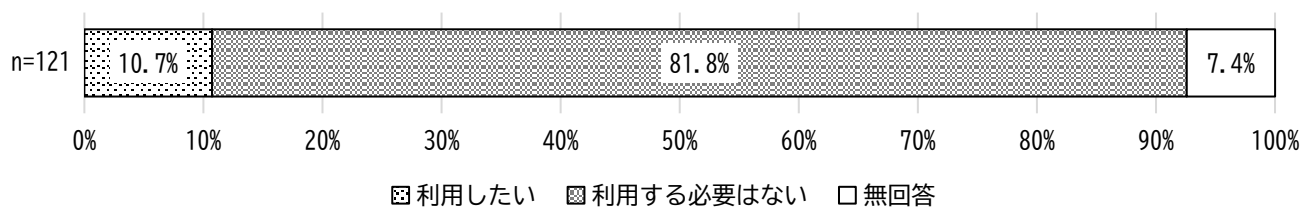


Ⅲ 調査結果 就学児（小学生）保護者

（２）日曜・祝日

日曜・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が81.8%、「利用したい」が10.7%となっています。

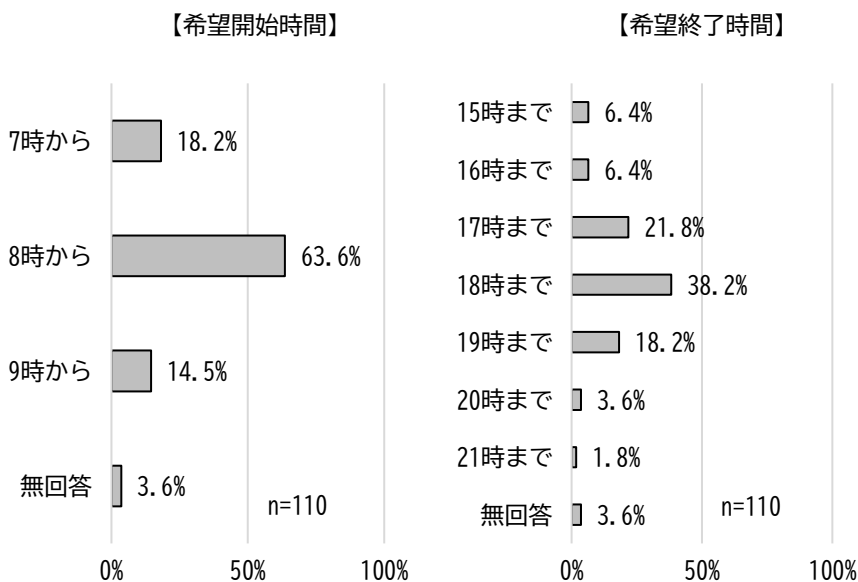
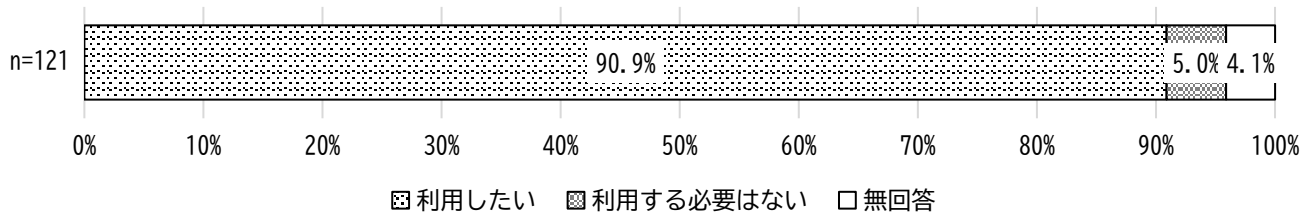
希望開始時間については、「8時から」が61.5%で最も高く、次いで「9時」が23.1%となっています。また、希望終了時間については、「18時まで」が30.8%で最も高く、次いで「17時まで」と「19時まで」が15.4%となっています。



（３）長期休業期間（夏休み等）

長期休業期間（夏休み等）の利用希望については、「利用したい」が 90.9%、「利用する必要はない」が 5.0%となっています。

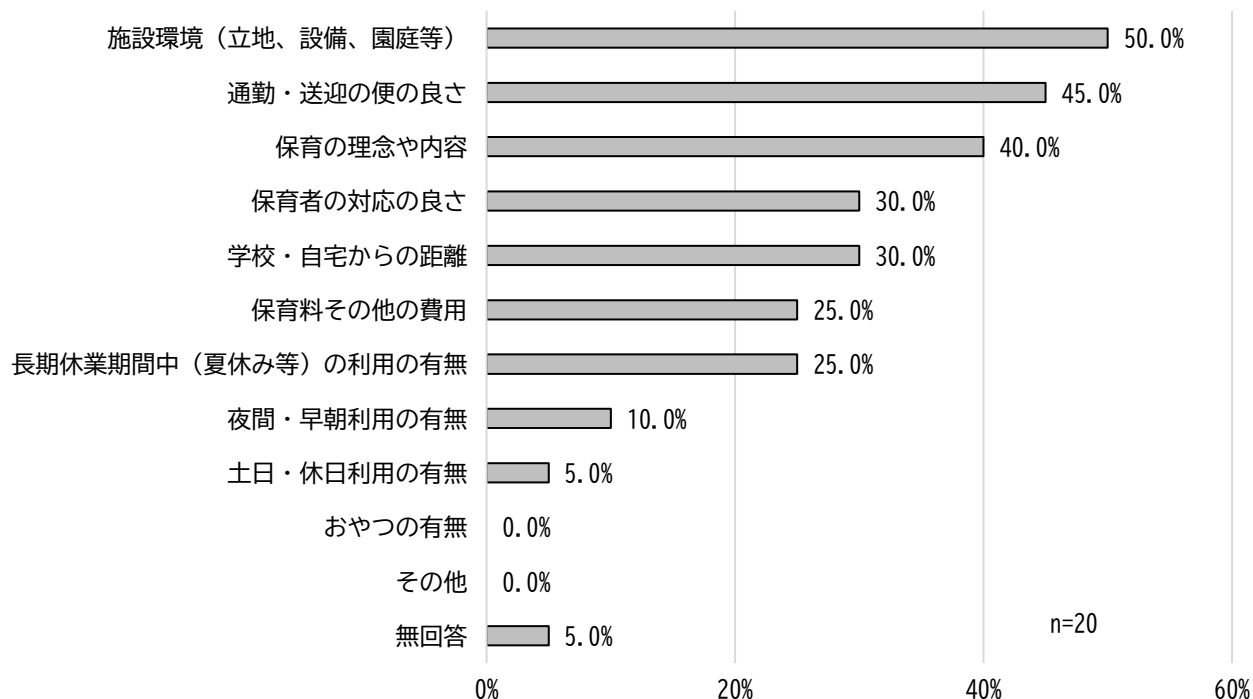
希望開始時間については、「8時から」が 63.6%で最も高く、次いで「7時」が 18.2%となっています。また、希望終了時間については、「18時まで」が 38.2%で最も高く、次いで「17時まで」が 21.8%、「19時まで」が 18.2%となっています。



問 12 問 7、問 9、問 10 のいずれかで「2. 民間の学童保育」と回答した方にうかがいます。

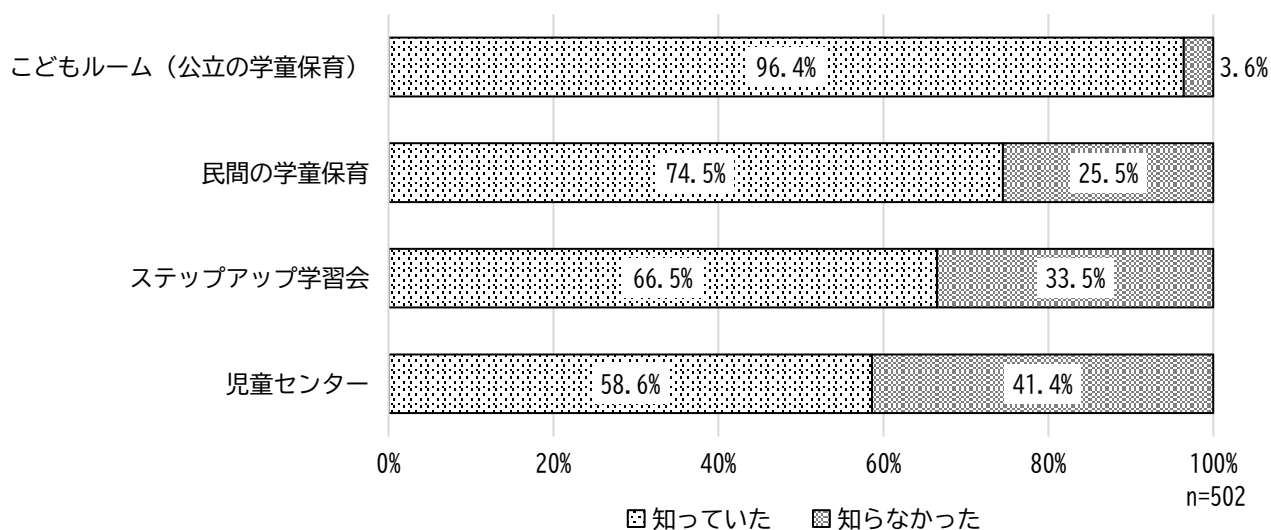
民間の学童保育を利用する際に、重視したいことをお答えください。（3 つまで選択可）

民間の学童保育を利用する際に、重視したいことについては、「施設環境（立地、設備、園庭等）」が 50.0%で最も高く、次いで「通勤・送迎の便の良さ」が 45.0%、「保育の理念や内容」が 40.0%となっています。



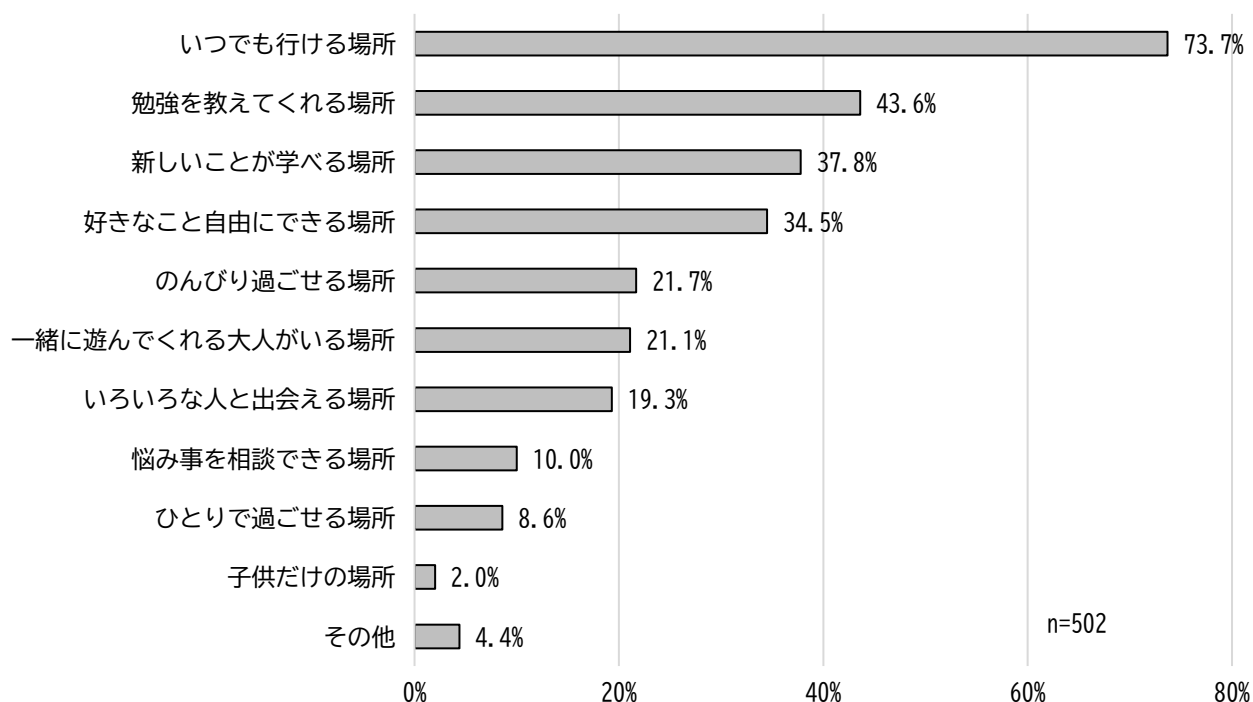
問 13 このアンケートに回答している時点で、以下の「放課後を過ごす場所」を知っていましたか。
場所や概要をある程度知っていたかどうかで回答してください。

「放課後を過ごす場所」の認知度については、「知っていた」は、「こどもルーム（公立の学童保育）」が 96.4%で最も高く、次いで「民間の学童保育」が 74.5%、「ステップアップ学習会」が 66.5%、「児童センター」が 58.6%となっています。



問 14 お子さんの放課後の居場所として、どのような居場所があったらいいと思いますか。（3 つまで選択可）

放課後の居場所として、どのような居場所があったらいいかについては、「いつでも行ける場所」が 73.7%で最も高く、次いで「勉強を教えてくれる場所」が 43.6%、「新しいことが学べる場所」が 37.8%となっています。



（「その他」の主な内容）

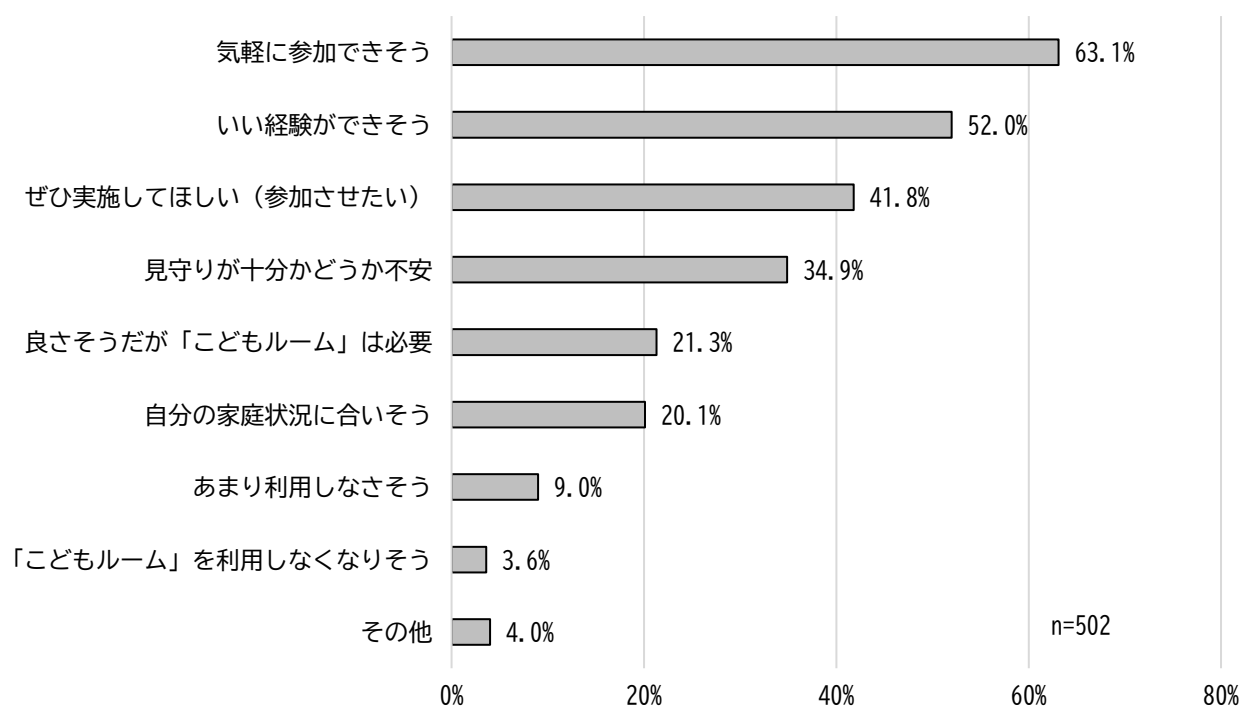
- ・親が安心して送り出せる場所。
- ・子供が楽しいと感じる場所。
- ・安心して過ごせる場所。

など、全 22 件

問 15 もし次のような「子どもが放課後に過ごせるような場所」が身近にあるとした場合、どのように思いますか。（4 つまで選択可）

	「子どもが放課後に過ごせるような場所」	参考：こどもルーム
対象者	参加を希望する全ての小学校児童	保護者が就労等の理由で放課後の保育が必要な小学校児童
開設時間	平日の授業終了後からおおむね午後4～5時くらいまでの間	放課後～午後7時
利用料	無料 （保険料や活動の実費を負担する場合あり）	月額1万円
場所	学校敷地内	主に学校敷地内
内容	・ 自由な遊びや自主学習、体験 ・ 交流活動など（子どもたちが自主的に活動する居場所の提供とその見守り → 「預かる」場ではない） ・ 安全管理のための見守りなど、地域住民の協力を得て運営	・ 指導員の下、子どもの生活の場を提供 ・ 児童福祉法に規定された「保育事業」

「子どもが放課後に過ごせるような場所」が身近にあるとした場合、どのように思うかについては、「気軽に参加できそう」が63.1%で最も高く、次いで「いい経験ができそう」が52.0%、「ぜひ実施してほしい（参加させたい）」が41.8%となっています。



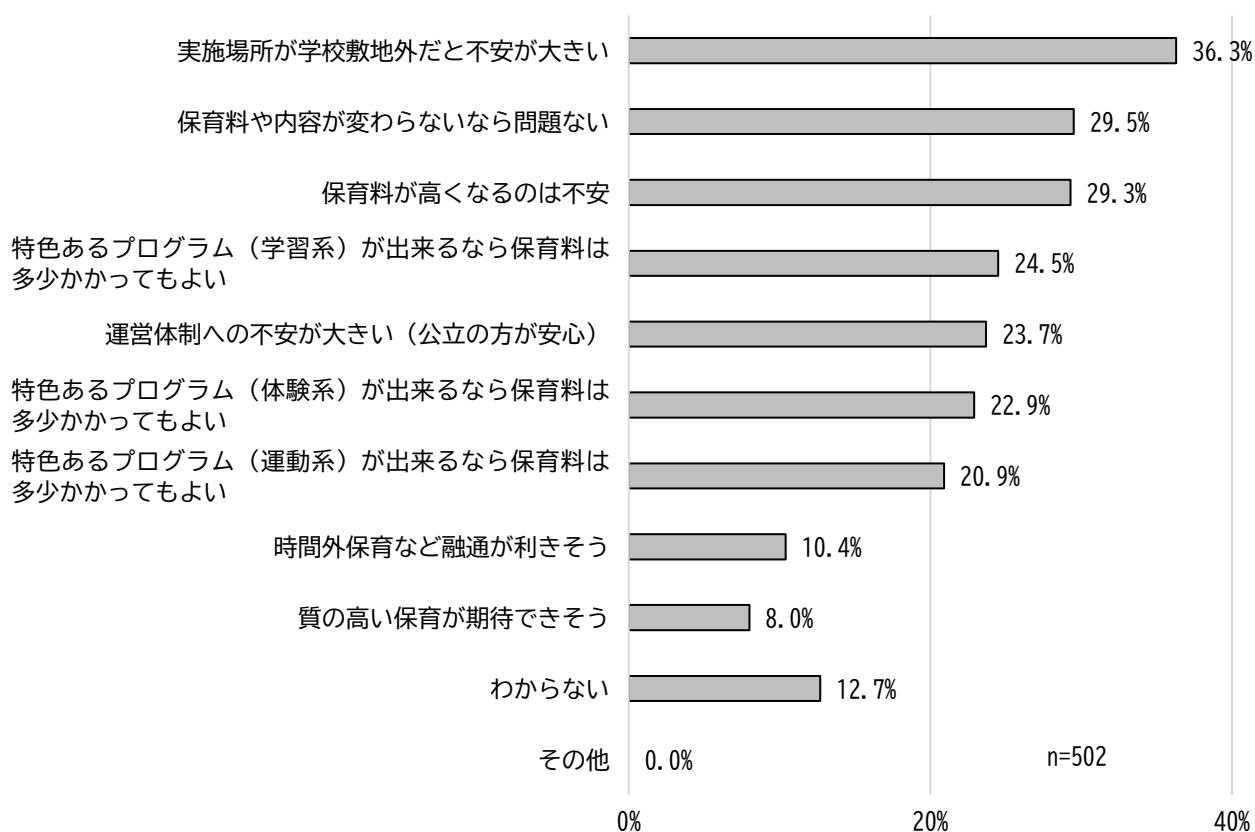
（「その他」の主な内容）

- ・ 学校の友達と遊べるので子供が喜びそう。
- ・ 責任者となる方が常在するなら利用してみたいと思う。
- ・ 利用時間が短く、フルタイムで就労している家庭だと終了後に預かりの場が必要。

など、全 17 件

問 16 ここまでの設問で「こどもルーム」や問 15 の「子どもが放課後に過ごせるような場所」のような放課後の居場所について、お伺いしましたが、これらは、柏市が直接運営を行うこと（公立公営）が前提としてお伺いしました。今後、事業を推進していく中で、民間企業やNPO団体などが運営を行うこと（公設民営・民設民営）へ移行する可能性がある場合、どのように思いますか。（3 つまで選択可）

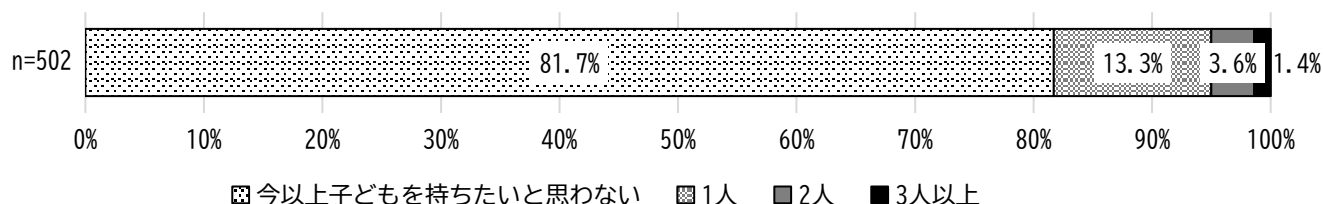
今後、事業を推進していく中で、民間企業やNPO団体などが運営を行うこと（公設民営・民設民営）へ移行する可能性についてどう思うかは、「実施場所が学校敷地外だと不安が大きい」が 36.3%で最も高く、「保育料や内容が変わらないなら問題ない」が 29.5%、「保育料が高くなるのは不安」が 29.3%となっています。



3. 理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援について

問 17 現在養育されているお子さんの他に、これからお子さんを持ちたいと思いますか（条件が合えば持ちたいと思う場合を含む）。持ちたいと思われる場合は、あと何人お子さんを持ちたいと思いますか。（1つ選択）

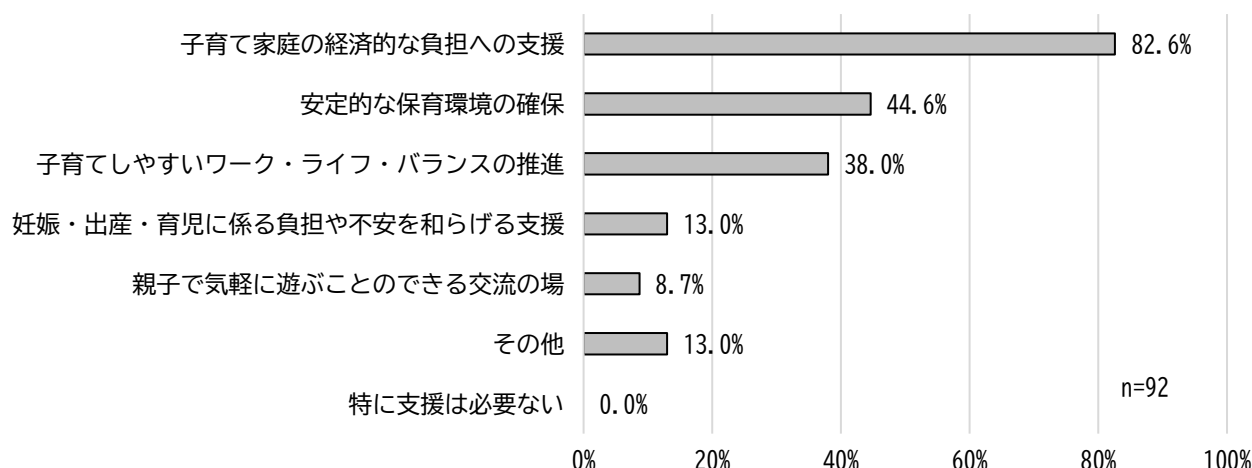
現在養育されているお子さんの他に、これからお子さんを持ちたいと思うかについては、「今以上子どもを持ちたいと思わない」が81.7%で最も高く、次いで「1人」が13.3%、「2人」が3.6%となっています。



問 17-1 問 17で「2. 1人、3. 2人、4. 3人以上」と回答した方にうかがいます。

これからお子さんを持つために必要だと思われる支援・条件をお答えください。（2つ選択）

これからお子さんを持つために必要だと思われる支援・条件については、「子育て家庭の経済的な負担への支援」が82.6%で最も高く、次いで「安定的な保育環境の確保」が44.6%、「子育てしやすいワーク・ライフ・バランスの推進」が38.0%となっています。



（「その他」の主な内容）

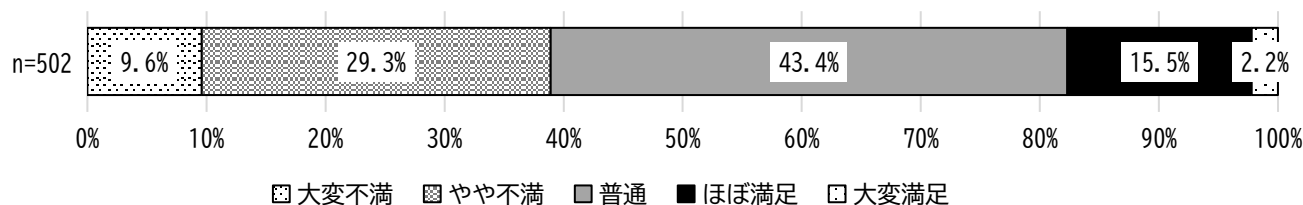
- ・ 子供達の将来的な進学への補助金。大学や専門学校等、あまりにも負担が大きすぎる。
- ・ 所得制限の撤廃、子どもの扶養控除。
- ・ 市立病院に産婦人科設置。

など、全11件

4. 子育てあるいは子育て支援全般について

問 18 柏市での子育ての環境や支援への満足度とその理由をお答えください。（1 つ選択）

柏市での子育ての環境や支援への満足度とその理由については、「普通」が 43.4%で最も高く、次いで「やや不満」が 29.3%、「ほぼ満足」が 15.5%となっています。



満足度の理由について、内容に応じた分類を行った結果は以下のとおりとなっています。ひとりの対象者が複数の項目に関して記述している場合もありますが、ここでは主な意見の1つを分類してあります。

【大変満足・ほぼ満足・普通】

内容		件数
大分類	小分類	
遊び場・公園など	公園など	7件
	放課後過ごす場所について	3件
保育園・幼稚園・こども園など	こどもルーム（学童保育）について	14件
	保育園について（待機児童、利用料など）	2件
経済的支援など	子育て支援、支援金、医療費（助成等含む）について	17件
子育て環境など	小学校、図書館について	19件
情報提供など	子育て支援に関する情報提供等について	3件
交通・道路など	駅や駅周辺施設の充実、道路等について	6件
その他	その他子育て支援サービスに関する全般的な意見について	23件
	各種子育て支援サービスについて	16件
	他自治体との比較について	8件
	市や行政機関、企業等について	2件
	特になし	35件
合計		155件

【大変不満・やや不満】

内容		件数
大分類	小分類	
遊び場・公園など	放課後過ごす場所について	16件
	公園など	15件
保育園・幼稚園・こども園など	こどもルーム（学童保育）について	16件
	保育園について（待機児童、利用料など）	9件
	幼稚園について	2件
経済的支援など	子育て支援、支援金、医療費（助成等含む）について	23件
子育て環境など	小学校、図書館について	29件
情報提供など	子育て支援に関する情報提供等について	2件
交通・道路など	駅や駅周辺施設の充実、道路等について	7件
その他	各種子育て支援サービスについて	21件
	他自治体との比較について	16件
	その他子育て支援サービスに関する全般的な意見について	6件
	市や行政機関、企業等について	1件
合計		163件

Ⅲ 調査結果 就学児（小学生）保護者

問 19 最後に、どんなことでも構いませんので、子育ての環境や支援に関して、あなたの声を聞かせてください。

自由意見として、275 人から回答があり、内容に応じた分類を行った結果は、以下のとおりとなっています。ひとりの対象者が複数の項目に関して記述している場合もありますが、ここでは主な意見の 1 つを分類してあります。

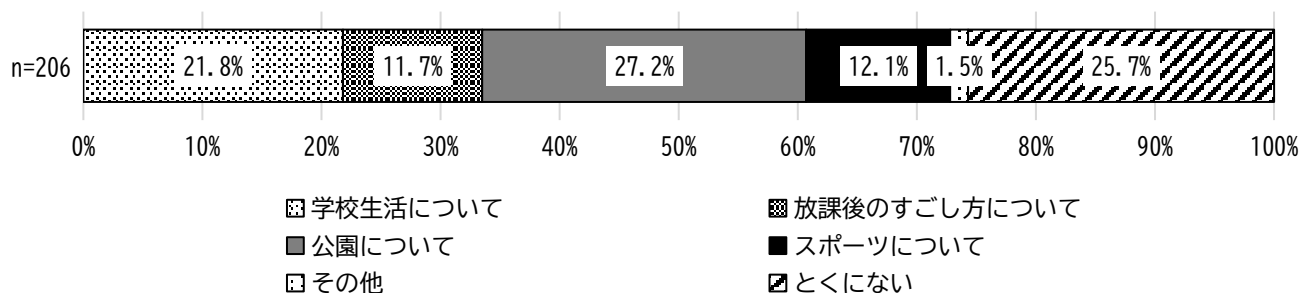
【自由意見の内容】

内容		件数
大分類	小分類	
遊び場・公園など	放課後過ごす場所について	69件
	公園など	3件
	交流の場等について	2件
保育園・幼稚園・こども園など	こどもルーム（学童保育）について	29件
	教育・学習支援について	7件
	預かりについて（一時預かり、預かり保育、預かりの場がほしい）	6件
	保育園について（待機児童、利用料など）	5件
	土日・祝日・長期休暇中の預かりについて	3件
経済的支援など	医療費（助成等を含む）について	4件
	ひとり親家庭の支援について	2件
	教育費について	2件
子育て環境など	小学校、図書館について	61件
	地域の見守りについて	2件
	柏の葉キャンパスエリアについて	1件
	医療について	1件
情報提供など	子育て支援に関する情報提供等について	4件
	子育て等に関する相談、悩みごと等について	1件
交通・道路など	駅や駅周辺施設の充実、道路等について	13件
その他	各種子育て支援サービスについて	29件
	その他子育て支援サービスに関する全般的な意見について	19件
	アンケートについて	5件
	出産・産後について	4件
	市や行政機関、企業等について	2件
	障害、発達、療育関連について	1件
合計		275件

IV 調査結果 小学生4～6年生

問1 こどもについての取り組みの中で、どんなことにいちばん意見を言いたいですか？次の中からひとつえらんでください。

こどもについての取り組みの中で、どんなことにいちばん意見を言いたいかについては、「公園について」が27.2%で最も高く、次いで「とくにない」が25.7%、「学校生活について」が21.8%となっています。



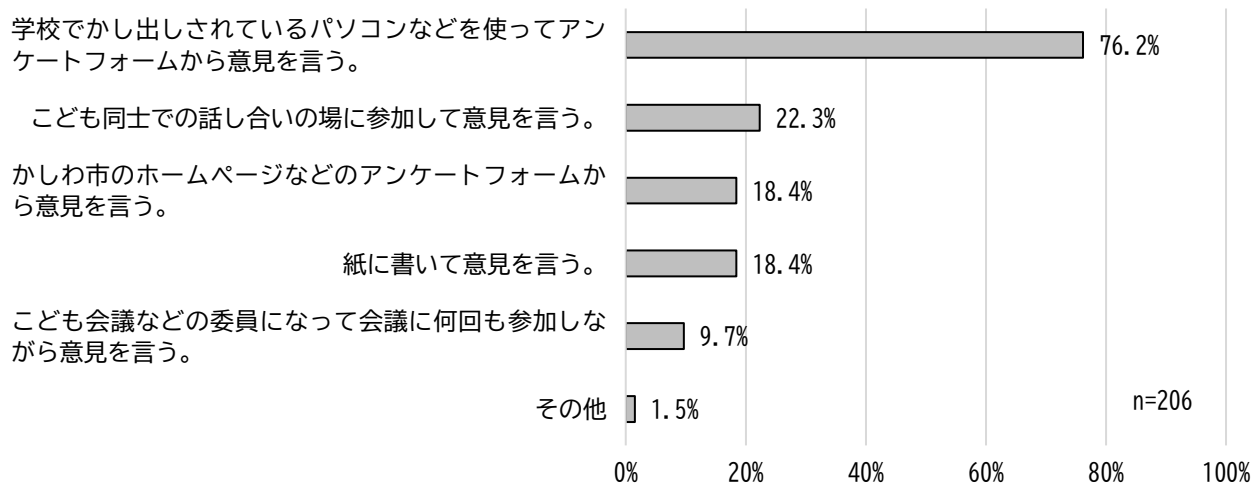
（「その他」の主な内容）

- ・部活動について。
- ・放課後、学校で遊びたい。
- ・部活動がしたい、テニスがしたい。

全3件

問2 意見を言うにはいろいろな方法がありますが、どのような方法で意見を言うのがよいですか。
よいと思うものをすべてえらんでください。

どのような方法で意見を言うのがよいかについては、「学校でかし出しされているパソコンなどを使ってアンケートフォームから意見を言う。」が76.2%で最も高く、次いで「こども同士での話し合いの場に参加して意見を言う。」が22.3%、「かしわ市のホームページなどのアンケートフォームから意見を言う。」が18.4%となっています。



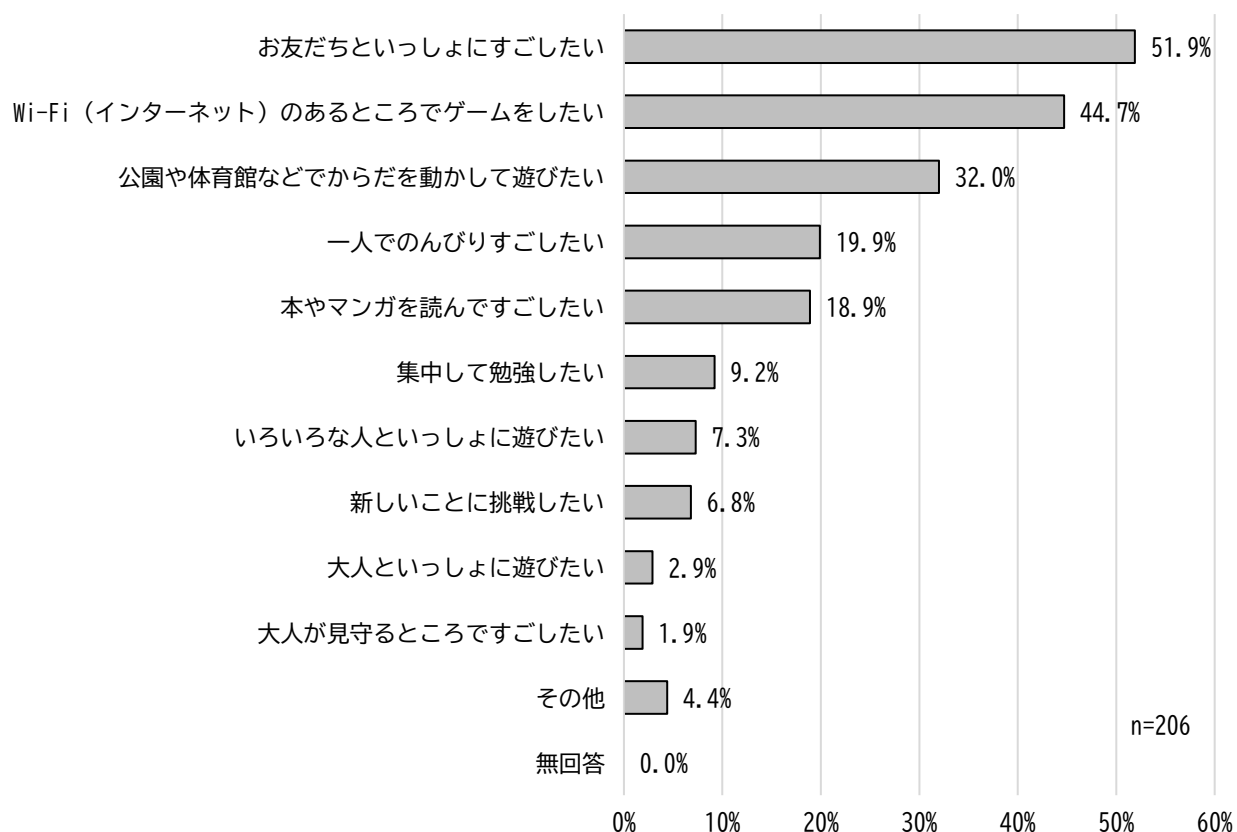
(「その他」の主な内容)

- ・信頼できる先生に自分の気持ちを自分で伝えたい。
- ・クラスみんなで話して、紙に書き提出する。
- ・携帯アプリから意見を言う。

全3件

問3 放課後はどのようにすごしたいですか。気持ちに近いものを2つえらんでください。

放課後はどのようにすごしたいかについては、「お友だちといっしょにすごしたい」が51.9%で最も高く、次いで「Wi-Fi（インターネット）のあるところでゲームをしたい」が44.7%、「公園や体育館などでからだを動かして遊びたい」が32.0%となっています。



（「その他」の主な内容）

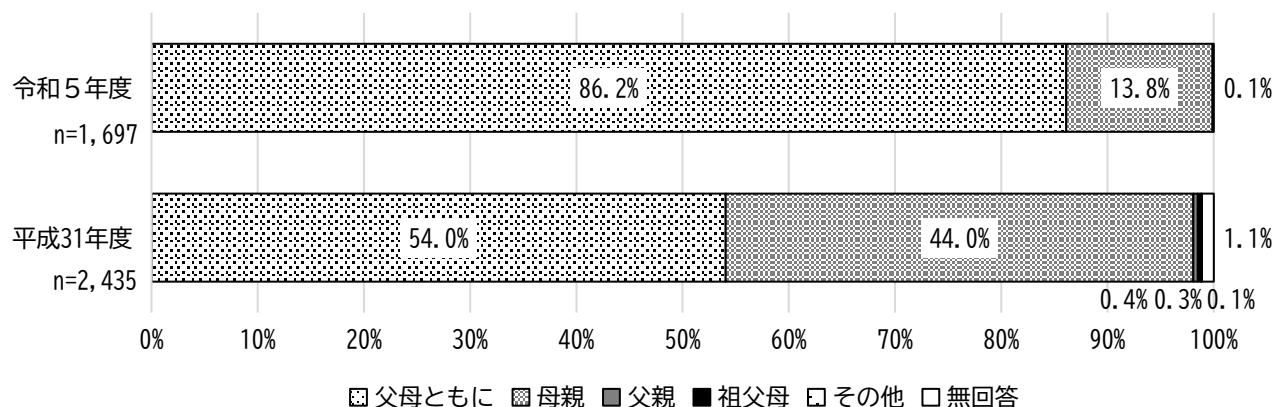
- ・おにいちゃんたちがしてたみたいに部活をしたい。冬はミニバスがあったと聞きましたがやりたかったです。
- ・自由にテニス練習できる場所欲しいです。
- ・兄弟と一緒に遊びたい。
- ・1人でTVをみる。
- ・外国人と遊んで英語を覚えたい。
- ・工作がしたい。
- ・野球がしたい。
- ・友達と一緒に勉強したい。
- ・好きな情報を検索したい。

全9件

V 前回調査結果との比較（未就学児）

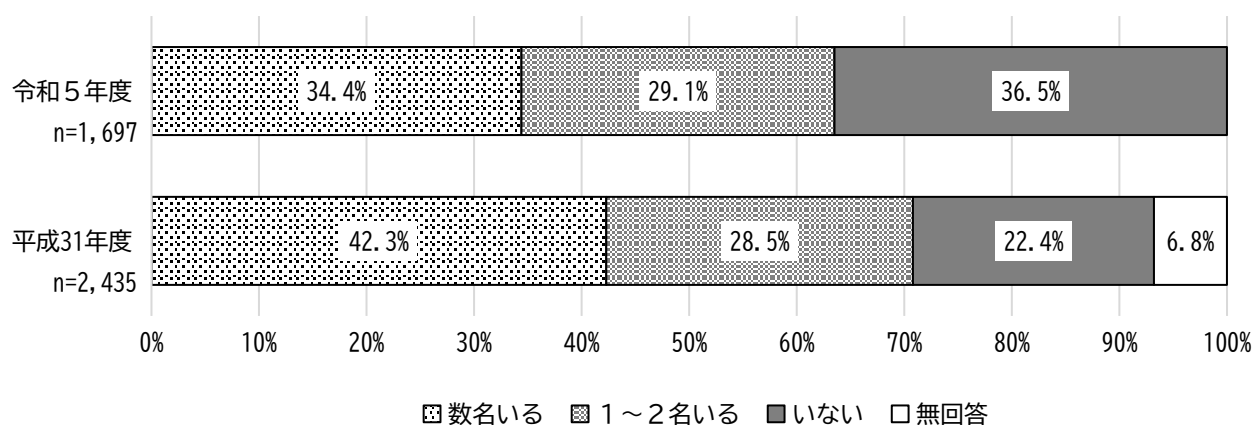
（１）主に子育てを行っている方

主に子育てを行っている方については、前回調査と比べて「父母ともに」が 32.2 ポイント増加し、「母親」が 30.2 ポイント減少しています。



（２）子育て仲間の有無

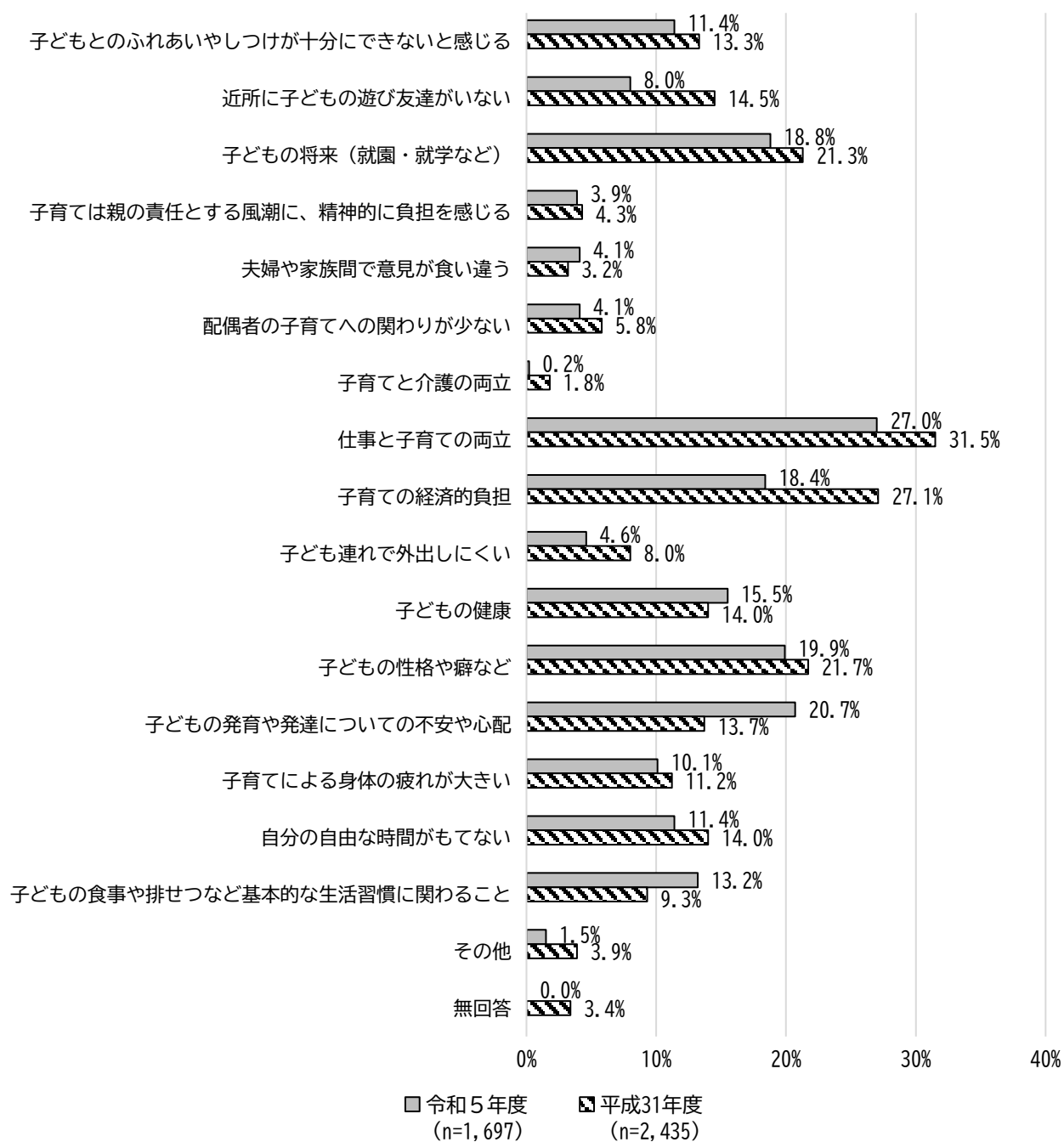
子育て仲間の有無については、前回調査と比べて「いない」が 14.1 ポイント増加しています。



V 前回調査との比較（未就学児）

（３）子育てにおける心配事等

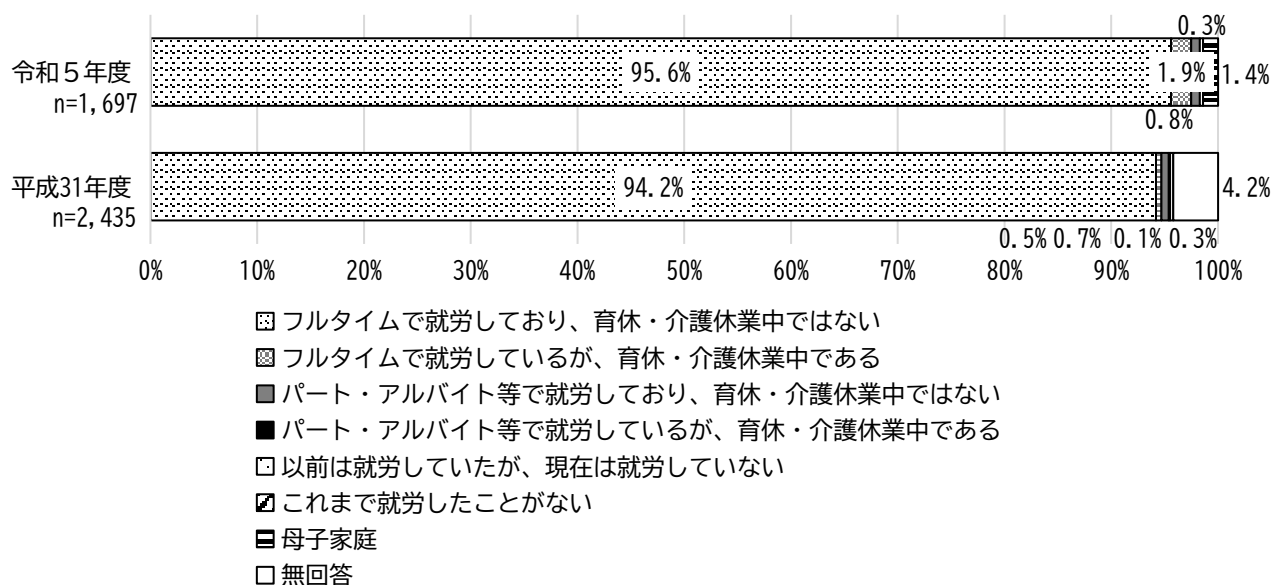
子育てにおける心配事等については、前回調査と比べて増加幅が大きい項目は、「子どもの発育や発達についての不安や心配」で 7.0 ポイントの増加となっています。一方で、減少幅が大きい項目は、「子育ての経済的負担」が 8.7 ポイント、「近所に子どもの遊び友達がいない」が 6.5 ポイントの減少となっています。



(4) 保護者の就労状況

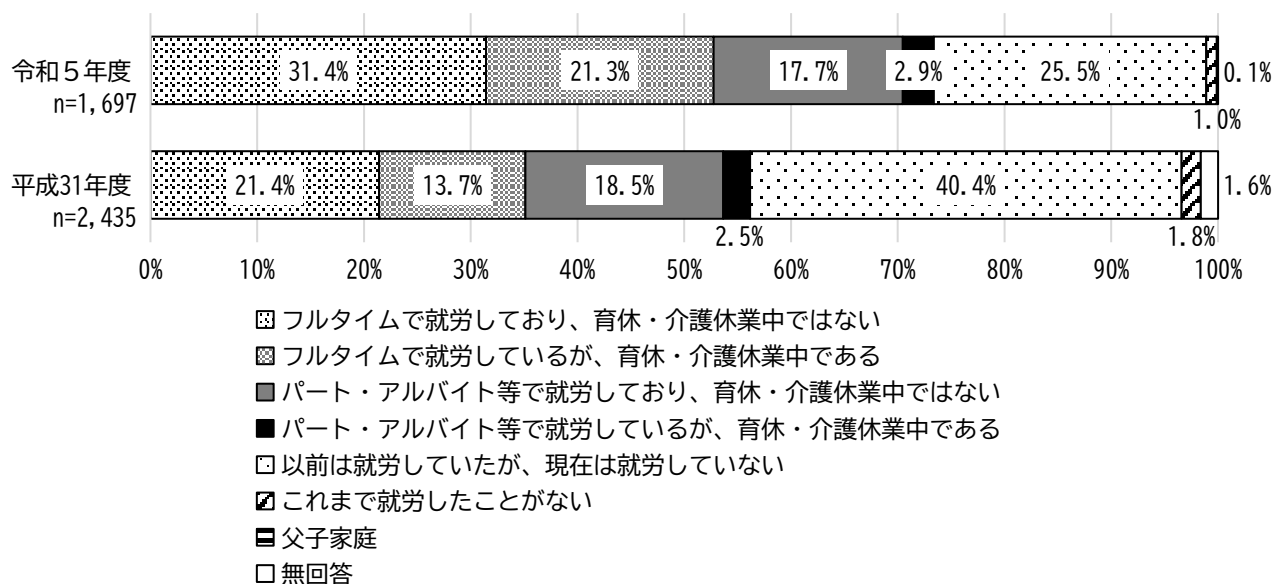
●父親の就労状況

父親の就労状況については、前回調査と比べて大きな差はみられません。



●母親の就労状況

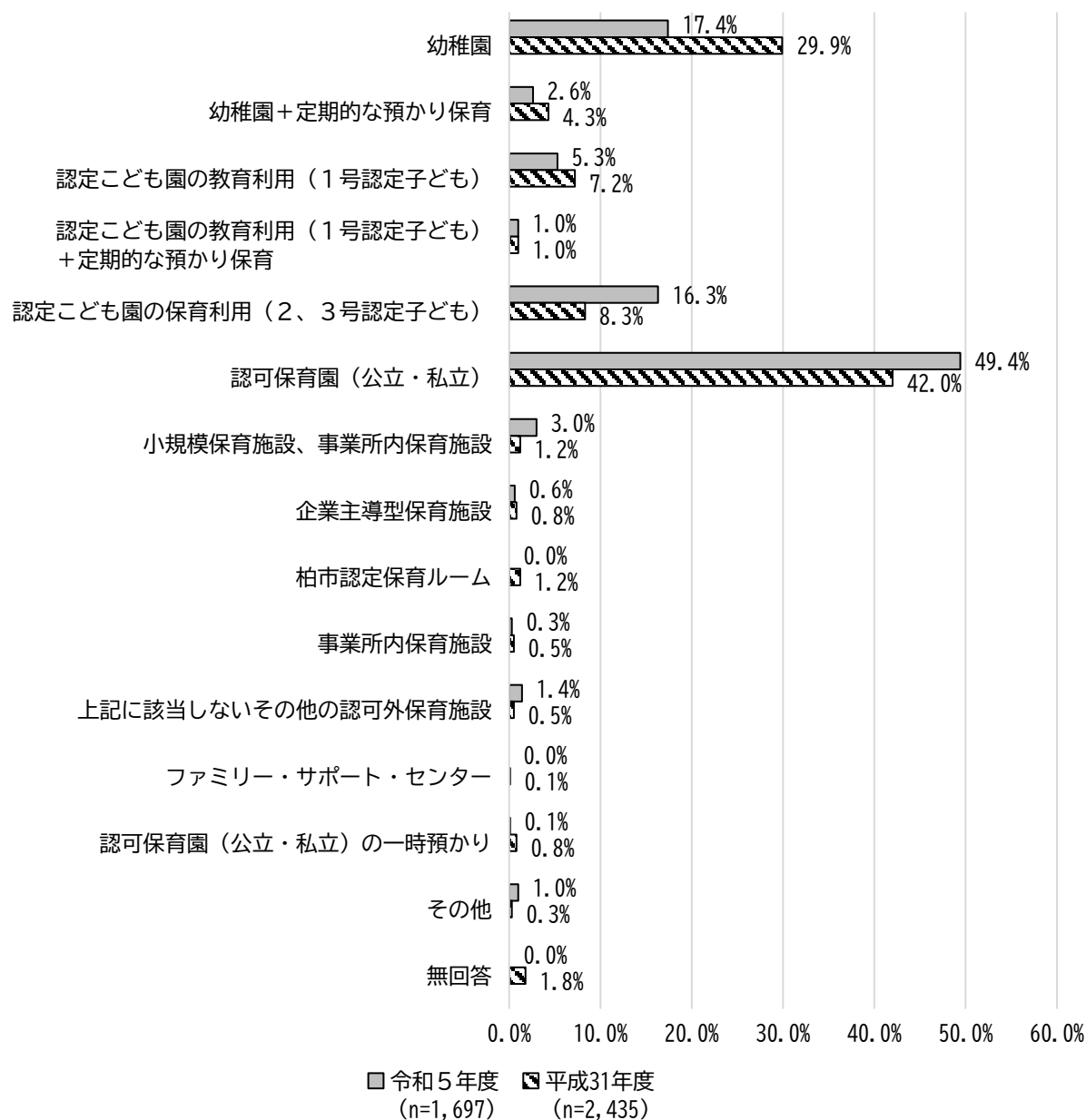
母親の就労状況については、前回調査と比べて「以前は就労していたが、現在は就労していない」が14.9ポイント減少しています。



V 前回調査との比較（未就学児）

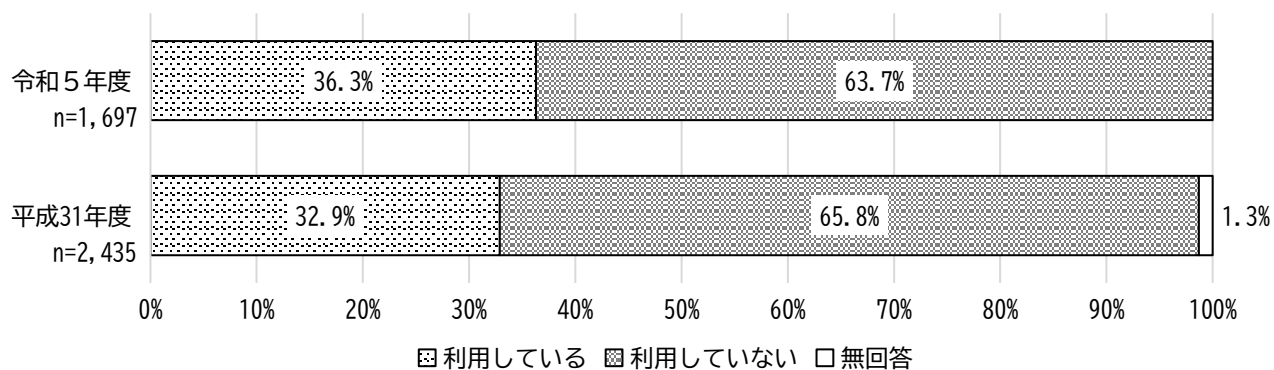
（５）主に利用している事業

主に利用している事業については、前回調査と比べて「幼稚園」が12.5ポイント減少し、「認定こども園の保育利用（2、3号認定子ども）」が8.0ポイント、「認可保育園（公立・私立）」が7.4ポイント増加しています。



（6）親子の交流や情報交換などができる施設・事業の利用状況

親子の交流や情報交換などができる施設・事業の利用状況については、前回調査と比べて「利用している」が3.4ポイント増加しています。

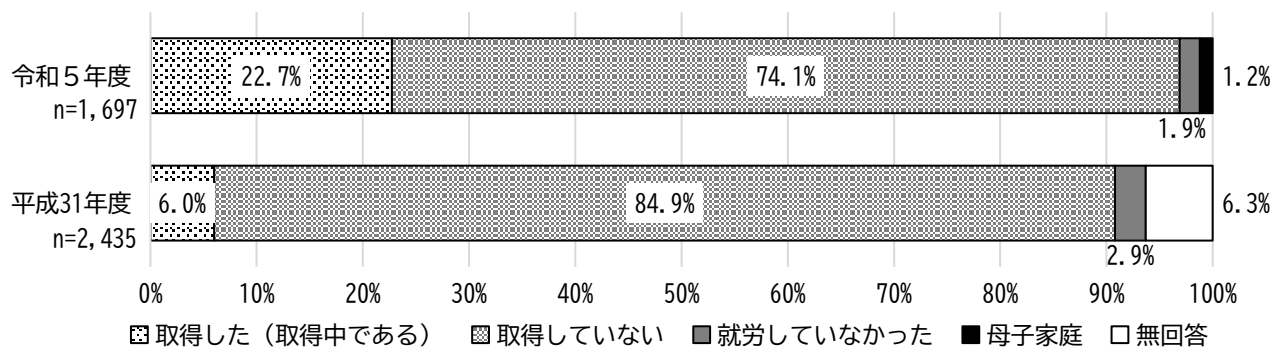


V 前回調査との比較（未就学児）

（7）育児休業の取得状況

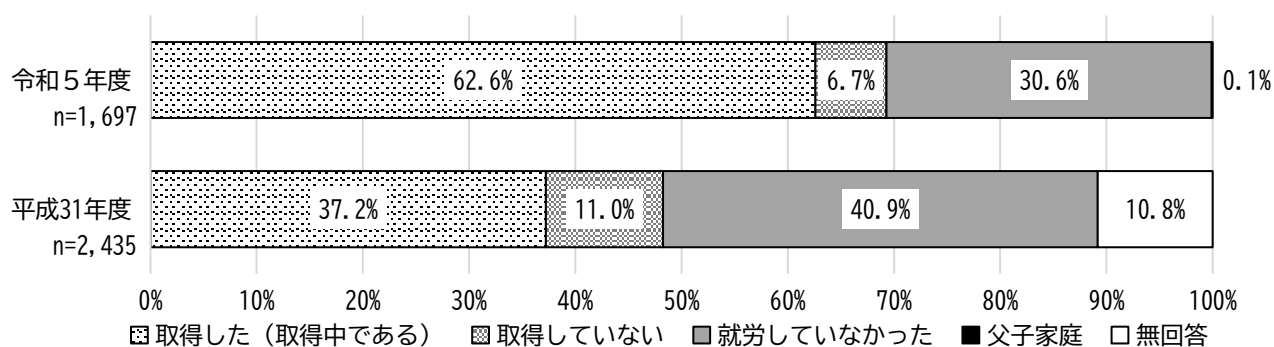
●父親の取得状況

父親の育児休業の取得状況については、前回調査と比べて「取得した（取得中である）」が16.7ポイント増加しています。



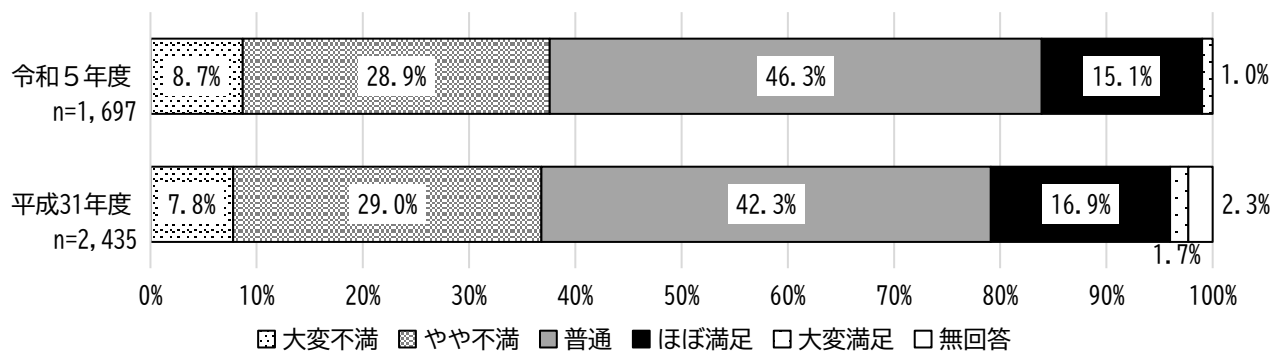
●母親の取得状況

母親の育児休業の取得状況については、前回調査と比べて「取得した（取得中である）」が25.4ポイント増加しています。一方で、「就労していなかった」は10.3ポイントの減少となっています。



（８）子育ての環境や支援への満足度

子育ての環境や支援への満足度については、前回調査と比べて「大変満足」と「ほぼ満足」と「普通」の合計値が1.5%上昇しています。



VI 資料編（調査画面）

（１）就学前の子どもを持つ保護者

柏市子ども・子育て支援に関するニーズ調査
（未就学児保護者対象）

1. お住まいの地域について

回答するにあたり、以下の内容にご注意ください。

- ・WEBアンケートフォームへの接続に伴う通信料は、恐れ入りますが各ご家庭でご負担ください。
- ・回答内容により、次に表示される設問番号が異なります。
- ・★がついている必須項目はすべて回答してください。
- ・回答する選択肢の数が指定されている場合があります。（3つまで選択可等）ご確認の上、回答してください。
- ・記載されている以上の項目にチェックを入れていると、次の画面で先に進めなくなる場合があります。

問1 お住まいの地域の郵便番号をお答えください。★

郵便番号上3桁

選択してください ▼

郵便番号下4桁

2. あて名のお子さんご家族について

問2 宛名のお子さんの生年月を選択してください。

選択してください ▼

選択してください ▼

問3 宛名のお子さんを含めたきょうだいの人数を選択してください。★

選択してください ▼

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

選択してください ▼

その他の内容

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。★

選択してください ▼

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。★

選択してください ▼

その他の内容

問7 差し支えなければ世帯の年間の収入（税込み）をお答えください。

選択してください ▼

3. 子育てに対する意識や環境について

問8 子育ては楽しいですか。★

選択してください ▼

問9 子育て（教育を含む）に関する親族や知人等との関係についてお答えください。

日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものをすべて選択）★

- ☐ 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
- ☐ 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- ☐ 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- ☐ 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- ☐ 5. いずれもない

問10 親子でいっしょに過ごす子育て仲間はいいますか。★

選択してください ▼

問10-1 問10で「数名いる」、「1～2名いる」と回答した方にうかがいます。★

子育て仲間がいて感じるところをお答えください。（3つまで選択可）

- ☐ 1. 子どもへの関わり方の参考になった
- ☐ 2. 子どものことがわかるようになった
- ☐ 3. 自分の友人ができた
- ☐ 4. 子どもの遊び仲間ができた
- ☐ 5. 人間関係がわずらわしくなった
- ☐ 6. 悩みを共有できて子育てが楽になった
- ☐ 7. 特に自分の子育てには影響しなかった
- ☐ 8. 子育ての情報が得やすくなった
- ☐ 9. その他

問11 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）のことで今まで心配や悩みがありましたか。★

選択してください ▼

VI 資料編（調査画面）

問11-1 問11で「1. よくあった」、「2. ときどきあった」と回答した方にうかがいます。



下記の相談先で、知っているものをすべてお答えください。

- ☐ 1. 認定こども園
 - ☐ 2. 幼稚園
 - ☐ 3. 保育園
 - ☐ 4. こども発達センター
 - ☐ 5. 母と子のつどい、子育てサロン等（各地域で実施）
 - ☐ 6. 地域子育て支援センター（保育園併設）
 - ☐ 7. 児童センター
 - ☐ 8. はぐはぐひろば（子育て支援アドバイザーの出張相談を含む）
 - ☐ 9. 妊娠子育て相談センター
 - ☐ 10. にこにこダイヤルかしわ
 - ☐ 11. 保育アシストコール・保育アシストデスク
 - ☐ 12. 家庭児童相談（こども支援室・ウェルネス柏3階）
 - ☐ 13. 児童相談所
 - ☐ 14. 民生委員・主任児童委員
 - ☐ 15. 柏市民健康づくり推進員
 - ☐ 16. 助産師
 - ☐ 17. かかりつけの医師
 - ☐ 18. その他
 - ☐ 19. いずれも知らなかった
-

問11-2 問11で「1. よくあった」、「2. ときどきあった」と回答した方にうかがいます。



相談先の中で、利用した（相談した）ものをすべてお答えください。

- ☐ 1. 配偶者
- ☐ 2. 自分の父母
- ☐ 3. 配偶者の父母
- ☐ 4. その他親族
- ☐ 5. 友人や知人
- ☐ 6. 近所の人
- ☐ 7. 認定こども園
- ☐ 8. 幼稚園
- ☐ 9. 保育園
- ☐ 10. こども発達センター
- ☐ 11. 母と子のつどい、子育てサロン等（各地域で実施）
- ☐ 12. 地域子育て支援センター（保育園併設）
- ☐ 13. 児童センター
- ☐ 14. はくはくひろば（子育て支援アドバイザーの出張相談を含む）
- ☐ 15. 妊娠子育て相談センター
- ☐ 16. にこにこダイヤルかしわ
- ☐ 17. 保育アシストコール・保育アシストデスク
- ☐ 18. 家庭児童相談（こども支援室・ウェルネス柏3階）
- ☐ 19. 児童相談所
- ☐ 20. 民生委員・主任児童委員
- ☐ 21. 柏市民健康づくり推進員
- ☐ 22. 助産師
- ☐ 23. かかりつけの医師
- ☐ 24. その他
- ☐ 25. いずれも利用（相談）しなかった

VI 資料編（調査画面）

問11-3 問11-2の「7. 認定こども園」～「24. その他」の相談先を利用した理由をお答えください。（あてはまるものをすべて選択）

- ☐ 1. 自宅から近い
- ☐ 2. 交通の便がよい
- ☐ 3. スタッフの対応がよい
- ☐ 4. 知識・経験が豊富で安心
- ☐ 5. 敷居が低くて相談しやすい
- ☐ 6. 予約が取りやすい
- ☐ 7. いつでも相談できる
- ☐ 8. いつ・どこでやっているかわかりやすい
- ☐ 9. 子連れでも相談できる
- ☐ 10. その他

問12 あて名のお子さんの子育てにおいて、どのような心配や悩みがありますか。（3つまで選択可）★

- ☐ 1. 子どもとのふれあいやしつけが十分にできないと感じる
- ☐ 2. 近所に子どもの遊び友達がいない
- ☐ 3. 子どもの将来（就園・就学など）
- ☐ 4. 子育ては親の責任とする風潮に、精神的に負担を感じる
- ☐ 5. 夫婦や家族間で意見が食い違う
- ☐ 6. 配偶者の子育てへの関わりが少ない
- ☐ 7. 子育てと介護の両立
- ☐ 8. 仕事と子育ての両立
- ☐ 9. 子育ての経済的負担
- ☐ 10. 子ども連れで外出しにくい
- ☐ 11. 子どもの健康
- ☐ 12. 子どもの性格や癖など
- ☐ 13. 子どもの発育や発達についての不安や心配
- ☐ 14. 子育てによる身体の疲れが大きい
- ☐ 15. 自分の自由な時間がもてない
- ☐ 16. 子どもの食事や排せつなど基本的な生活習慣に関わること
- ☐ 17. その他

問13 あて名のお子さんの子育てを行う上で、必要と思われることは何ですか。（3つまで選択可）★

- ☐ 1. 子育てサロンや育児サークルなどのような親子で集まれる機会
- ☐ 2. 子育てについて学ぶ場
- ☐ 3. 子育てに関する情報
- ☐ 4. 子育ての相談窓口
- ☐ 5. 一時預かりなどの一時的な保育
- ☐ 6. 認可保育園などの定期的な保育
- ☐ 7. 幼稚園等における幼児期の教育
- ☐ 8. 習い事（塾やスポーツクラブ、英語教室など）
- ☐ 9. 家事支援などの生活支援
- ☐ 10. 経済的支援
- ☐ 11. 発達を促す療育や訓練の場
- ☐ 12. 子どもの遊び場
- ☐ 13. 親子で自由に遊べる居場所
- ☐ 14. その他

4. 保護者の方の就労状況について

問14 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

まずは、父親についてお答えください。

※母子家庭の方は、選択項目から「7. 母子家庭」をご選択ください。

※「フルタイム」：週5日程度・1日8時間程度の就労

※「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労

父親

選択してください



問14-1 問14で「1」～「4」（就労している）と回答した方にうかがいます。

父親について、週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない方⇒もっとも多いパターンについてお答えください。

※時間が一定でない方⇒もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方⇒休業に入る前の状況をお答えください。

※自営業者などで通勤を要しない方⇒「家を出る時刻」は「勤務に入る時刻」、「帰宅する時刻」は「勤務を終える時刻」としてお答えください。

※時間は24時間制

※□に数字のみ入力してください。 例：帰宅時間が19時の場合⇒□に「19」と入力

	週当たりの 就労日数 (日)	1日当たりの 就労時間 (時間)	家を出る時間 (時)	帰宅時間 (時)
父親				

問14-2 問14で「1」または「2」（フルタイムで就労している）と回答した方にうかがいます。

父親について、今後の就労に関する希望をお答えください。（1つ選択）

父親

選択してください



VI 資料編（調査画面）

問14-3 問14で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した方にうかがいます。

★

父親について、今後の就労に関する希望をお答えください。（1つ選択）

父親

選択してください ▼

問14-4 問14で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」と回答した方にうかがいます。

★

就労したいという希望はありますか。父親についてお答えください。（1つ選択）

父親

選択してください ▼

問14-5 問14-4で「2」または「3」（就労する必要がある、就労したい）と回答した方にうかがいます。

★

父親について、就労したい時期、希望する就労形態についてお答えください。

父親

選択してください ▼

1. 1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したいとお答えの方は、一番下の子どもの年齢が何歳ごろに就労したいかご記入ください。

歳頃になったら

2. すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイトなどで就労したいとお答えの方は、希望する週当たりの労働日数、1日あたりの労働時間をお答えください。

	週当たりの 労働日数 (日)	1日あたりの 労働時間 (時間)
パート・アルバイト等で		

※□に数字のみ入力してください。

次にあて名のお子さんの母親の就労状況についてうかがいます。
 ※父子家庭の方は、選択項目から「7. 父子家庭」をご選択ください。★

母親

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない ▼

問14-1 問14で「1」～「4」（就労している）と回答した方にうかがいます。

母親について、週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない方⇒もっとも多いパターンについてお答えください。

※時間が一定でない方⇒もっとも多いパターンについてお答えください。★

※産休・育休・介護休業中の方⇒休業に入る前の状況をお答えください。

※自営業者などで通勤を要しない方⇒「家を出る時刻」は「勤務に入る時刻」、「帰宅する時刻」は「勤務を終える時刻」としてお答えください。

※時間は24時間制

※□に数字のみ入力してください。 例：帰宅時間が19時の場合→□に「19」と入力

	週当たりの 就労日数 (日)	1日当たりの 就労時間 (時間)	家を出る時間 (時)	帰宅時間 (時)
母親				

問14-2 問14で「1」または「2」（フルタイムで就労している）と回答した方にうかがいます。★

母親について、今後の就労に関する希望をお答えください。（1つ選択）

母親

選択してください ▼

VI 資料編（調査画面）

問14-3 問14で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した方にうかがいます。



母親について、今後の就労に関する希望をお答えください。（1つ選択）

母親

選択してください

▼

問14-4 問14で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」と回答した方にうかがいます。



就労したいという希望はありますか。母親についてお答えください。（1つ選択）

母親

選択してください

▼

問14-5 問14-4で「2」または「3」（就労する必要がある、就労したい）と回答した方にうかがいます。



母親について、就労したい時期、希望する就労形態についてお答えください。

母親

選択してください

▼

1. 1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したいとお答えの方は、一番下の子どもの年齢が何歳ごろに就労したいかご記入ください。

歳頃になったら

2. すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイトなどで就労したいとお答えの方は、希望する週当たりの労働日数、1日あたりの労働時間をお答えください。

	週当たりの 労働日数 (日)	1日あたりの 労働時間 (時間)
パート・アルバイト等で		

※□に数字のみ入力してください。

5. 平日の定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等（教育・保育の事業）の利用について

問15 あて名のお子さんは現在、認定こども園や保育園、幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。★

選択してください ▼

問15-1 問15で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。
あて名のお子さんは、平日どのような事業を利用していますか。同封の別紙「子育てに関わる施設や事業の説明」を参考にお答えください。また、その★
現在の利用日数・時間と希望する利用日数・時間、所在地をお答えください。（主に利用しているものを1つ選択）

- ☐ 1. 幼稚園
- ☐ 2. 幼稚園＋定期的な預かり保育（通常の就園時間の開始前・終了後に園児を預かる事業）
※預かり保育を定期的に利用する場合のみ選択
- ☐ 3. 認定こども園の教育利用（1号認定子ども）
- ☐ 4. 認定こども園の教育利用（1号認定子ども）＋定期的な預かり保育
※預かり保育を定期的に利用する場合のみ選択
- ☐ 5. 認定こども園の保育利用（2、3号認定子ども）
- ☐ 6. 認可保育園（公立・私立）
- ☐ 7. 小規模保育施設、事業所内保育施設
（保育園より少人数（19人以下）の単位で0～2歳の子どもを保育する事業）
- ☐ 8. 企業主導型保育施設
（国の基準を満たすものとして、国が認定し、企業等が従業員向けに運営する保育施設。地域の子どもの利用枠がある施設もある。）
- ☐ 9. 柏市認定保育ルーム（柏市が定めた基準を満たすものとして、柏市独自に認定した保育施設）
- ☐ 10. 事業所内保育施設（企業等が従業員向けに運営する保育施設で、7及び8以外の施設）
- ☐ 11. 8～10に該当しないその他の認可外保育施設
- ☐ 12. ファミリー・サポート・センター
- ☐ 13. 認可保育園（公立・私立）の一時預かり（週3日までの定期的な利用）
- ☐ 14. その他※家庭的保育（保育ママ）、居宅訪問型保育など

VI 資料編（調査画面）

週当たりの利用日数・利用時間と、希望する週当たりの利用日数・利用時間をお答えください。

	週当たりの 利用日数 (日)	1日当たりの 利用時間 (時間)
現在の利用日数・時間		
希望する利用日数・時間		

※□に数字のみ入力してください。

現在利用している時間帯と、利用を希望する時間帯をお答えください。

	何時から (時)	何時まで (時)
現在利用している時間帯		
利用を希望する時間帯		

※時間は24時間制、□に数字のみ入力してください。

利用している施設の所在地をお答えください。（1つ選択）

☐ 1. 柏市内

☐ 2. 他の市区町村 市区町村名：

問15-2 15-1で「1」～「11」の事業に回答した方にうかがいます。
 お子さんの通園方法について、主な通園手段と通園にかかる時間をお答えく ★
 ださい。

（1）主な通園手段

選択してください ▼

その他の内容

（2）通園時間

選択してください ▼

問15-3 問15-1で「1」～「11」の事業に回答した方にうかがいます。
 お子さんの送迎は通勤途中にしていますか。また通勤途中の場合、お子さん ★
 の登園後職場までの通勤手段は何を利用していますか。

通勤途中の内容

選択してください ▼

通勤途中（その他）の内容

VI 資料編（調査画面）

問15-4 問15-1で「3」～「11」の事業に回答した方にうかがいます。
現在利用している施設等への入園を検討する際、幼稚園の定期的な預かり保 ★
育について知っていましたか。（それぞれ1つ選択）

- ☐ 1. 知っていた
- ☐ 2. 知らなかった

知っていたが、利用しなかった理由

もし知っていたら、「幼稚園+定期的な預かり保育」を利用しましたか★

- ☐ 1. 利用した
- ☐ 2. 利用しなかった

利用しなかったと答えた理由

問15-5 問15で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。（1つ選択） ★

※「9」と回答した方は、該当するものを□にお答えください。

- ☐ 1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）
利用する必要がない
- ☐ 2. 子どもの祖父母、親戚の人、父母の友人・知人等がみている
- ☐ 3. 教育・保育の事業に空きがない（市や施設等に申込みをしている）
- ☐ 4. 教育・保育の事業に空きがない（市や施設等に申込みをしていない）
- ☐ 5. 経済的な理由で事業を利用できない
- ☐ 6. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- ☐ 7. 事業の利用要件（就労要件等）に当てはまらない
- ☐ 8. 事業の質や場所など、納得できる事業がない
- ☐ 9. 子どもが大きくなったら利用しようと考えている、または入園申込予定
子どもの年齢が何歳頃になったら利用予定かご記入ください。（例：3歳頃）
- ☐ 10. その他

問15-6 問15で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

（1）国は、認定こども園や保育園、幼稚園などを利用していない就学前のお子さんが、月10時間を上限として認定こども園や保育園、幼稚園などに通園できる「こども誰でも通園制度（仮称）」の創設を検討しています。（令和5年9月時点）

月10時間の範囲内で利用する場合、どのような利用を希望するかお答えください。

選択してください ▼

利用しようと思わなかった理由

問15-6 問15で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

（2）国が検討している月10時間の上限に関わらず、あなたが必要と考える月の利用時間をお答えください。★

選択してください ▼

（1）の回答よりも多くの時間が必要とお答えの方は、必要と思う時間や回数をお答えください。

	1日当たりの 時間（時間）	月あたりの 回数（回）
必要と考える利用時間・回数		

※□に数字のみ入力してください。

問16 現在の利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、今後「定期的に」利用しようと考えていますか。★
同封の別紙「幼児教育の無償化について」をよくお読みいただいたうえで
お答えください。

選択してください ▼

VI 資料編（調査画面）

問16-1 問16で「1. 利用希望がある」と回答した方にうかがいます。★
利用しようと考えている事業はどれですか。（1つ選択）

(1) 主に利用したい事業

- ☐ 1. 幼稚園
- ☐ 2. 幼稚園＋定期的な預かり保育（通常の就園時間の開始前・終了後に園児を預かる事業）
※預かり保育を定期的にご利用する場合のみ選択してください。
- ☐ 3. 認定こども園の教育利用（1号認定子ども）
- ☐ 4. 認定こども園の教育利用（1号認定子ども）＋定期的な預かり保育
※預かり保育を定期的にご利用する場合のみ選択してください。
- ☐ 5. 認定こども園の保育利用（2、3号認定子ども）
- ☐ 6. 認可保育園（公立・私立）
- ☐ 7. 小規模保育施設、事業所内保育施設
（保育園より少人数（19人以下）の単位で0～2歳の子どもを保育する事業）
- ☐ 8. 企業主導型保育施設
（国の基準を満たすものとして、国が認定し、企業等が従業員向けに運営する保育施設。地域の子どもの利用枠がある施設もある。）
- ☐ 9. 柏市認定保育ルーム（柏市が定めた基準を満たすものとして、柏市独自に認定した保育施設）
- ☐ 10. 事業所内保育施設（企業等が従業員向けに運営する保育施設で、7及び8以外の施設）
- ☐ 11. 8～10に該当しないその他の認可外保育施設
- ☐ 12. ファミリー・サポート・センター
- ☐ 13. 認可保育園（公立・私立）の一時預かり（週3日までの定期的な利用）
- ☐ 14. その他※家庭的保育（保育ママ）、居宅訪問型保育など

(2) 補助的にまたは上記に空きがないなどの場合、利用したい事業（2つまで選択可）

- ☐ 1. 幼稚園
- ☐ 2. 幼稚園＋定期的な預かり保育（通常の就園時間の開始前・終了後に園児を預かる事業）
※預かり保育を定期的に利用する場合のみ選択してください。
- ☐ 3. 認定こども園の教育利用（1号認定子ども）
- ☐ 4. 認定こども園の教育利用（1号認定子ども）＋定期的な預かり保育
※預かり保育を定期的に利用する場合のみ選択してください。
- ☐ 5. 認定こども園の保育利用（2、3号認定子ども）
- ☐ 6. 認可保育園（公立・私立）
- ☐ 7. 小規模保育施設、事業所内保育施設
（保育園より少人数（19人以下）の単位で0～2歳の子どもを保育する事業）
- ☐ 8. 企業主導型保育施設
（国の基準を満たすものとして、国が認定し、企業等が従業員向けに運営する保育施設。地域の子どもの利用枠がある施設もある。）
- ☐ 9. 柏市認定保育ルーム（柏市が定めた基準を満たすものとして、柏市独自に認定した保育施設）
- ☐ 10. 事業所内保育施設（企業等が従業員向けに運営する保育施設で、7及び8以外の施設）
- ☐ 11. 8～10に該当しないその他の認可外保育施設
- ☐ 12. ファミリー・サポート・センター
- ☐ 13. 認可保育園（公立・私立）の一時預かり（週3日までの定期的な利用）
- ☐ 14. その他※家庭的保育（保育ママ）、居宅訪問型保育など

VI 資料編（調査画面）

問16-2 問16-1（1）で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」と回答し、かつ（2）で「3」～「14」の事業にも回答した方にうかがいます。
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

選択してください ▼

「はい」の理由

問16-3 問16で「1. 利用希望がある」と回答した方にうかがいます。
教育・保育事業を選ぶ際に、重視したいことをお答えください。（3つまで ★ 選択可）

- ☐ 1. 教育・保育の理念や内容
- ☐ 2. 施設環境（立地、設備、園庭等）
- ☐ 3. 保育者の対応の良さ
- ☐ 4. 通勤・送迎の便の良さ
- ☐ 5. 自宅からの距離
- ☐ 6. 給食の有無
- ☐ 7. 保育料その他の費用
- ☐ 8. 一日に預けられる時間の長さ
- ☐ 9. 夜間・早朝利用の有無
- ☐ 10. 土日・休日利用の有無
- ☐ 11. 長期休業期間中（夏休み等）の利用の有無
- ☐ 12. その他

6. 土曜・休日や夏休み・冬休みなどの定期的な
認定こども園・保育園・幼稚園等の利用について

問17 あて名のお子さんについて、土曜日に、定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。★

「2. ほぼ毎週利用したい」、「3. 月に数日利用したい」を選択した方は、利用したい時間帯、利用したい理由についてもお答えください。

（1）土曜日

選択してください ▼

※時間は24時間制

	何時から	何時まで
利用したい時間帯	時	時

利用したい理由

選択してください ▼

その他の理由

VI 資料編（調査画面）

問17 あて名のお子さんについて、日曜・祝日に、定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。★
「2. ほぼ毎週利用したい」、「3. 月に数日利用したい」を選択した方は、利用したい時間帯、利用したい理由についてもお答えください。

（2）日曜・祝日

選択してください ▼

※時間は24時間制

	何時から	何時まで
利用したい時間帯	時	時

利用したい理由

選択してください ▼

その他の理由

問18 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。
夏休み・冬休みなど幼稚園の長期休業期間中の幼稚園や保育園等の利用希望はありますか。

「2. 休業期間中、ほぼ毎日利用したい」、「3. 休業期間中、週に数日利用したい」を選択した方は、利用したい時間帯についてもお答えください。

選択してください ▼

※時間は24時間制

	何時から	何時まで
利用したい時間帯	時	時

7. 地域の子育て支援サービスの利用について

問19 あて名のお子さんは、下記のような親子が交流や情報交換、子育て相談などができる施設や事業を利用していますか。利用している施設・事業を★お答えください。（あてはまるものをすべて選択）

- ☐ 1. 保育園併設の地域子育て支援センター
- ☐ 2. はぐはぐひろば
- ☐ 3. 児童センター（しこだ・豊四季台・高柳・南部みんなのひろば・永楽台・布施遊戯室・光ヶ丘遊戯室）
- ☐ 4. 保育園の園庭開放
- ☐ 5. 母と子のつどい
- ☐ 6. 地域の子育てサロン（柏市民健康づくり推進員や主任児童委員が主催）
- ☐ 7. 私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育
- ☐ 8. ママカフェ
- ☐ 9. その他
- ☐ 10. 利用していない

問19-1 問19で「1」～「3」のいずれかを選択された方にうかがいます。一番利用する施設とその利用頻度についてお答えください。

一番利用する施設

選択してください



一番利用する施設の利用頻度

	回数（回）
週の利用回数	
月の利用回数	

VI 資料編（調査画面）

問19-2 問19で「4」～「9」のいずれかを選択された方にうかがいます。
一番利用する事業とその利用頻度についてお答えください。

一番利用する事業

選択してください	▼
----------	---

一番利用する事業の利用頻度

	回数（回）
週の利用回数	
月の利用回数	

問19-3 問19で「10. 利用していない」と回答した方にうかがいます。
利用していない理由はなんですか。（あてはまるものをすべて選択）

- ☐ 1. このような施設・事業があることを知らなかった
- ☐ 2. 自宅の近所でない
- ☐ 3. 必要性を感じない
- ☐ 4. その他
- ☐ 5. できれば今後、利用したい

問19-4 問19で「1」～「9」のいずれかを利用していると選択された方にうかがいます。

よく利用する施設・事業について、満足度と不満に思っていることをお答えください。

よく利用する施設・事業

選択してください ▼

満足度

選択してください ▼

不満に思っていること

選択してください ▼

その他の内容

問20 子育てについて、どのような情報が必要だと思われますか。（あてはまるものをすべて選択）★

- ☐ 1. 認定こども園、幼稚園や保育園等への入園に関する情報（教育・保育内容、空き状況など）
- ☐ 2. 身近な場所での子育て支援のサービスや子育てイベントに関する情報
- ☐ 3. 保護者同士の子育て仲間づくり
- ☐ 4. 子どもの生活習慣や遊び方
- ☐ 5. 妊娠期を含む母親の心身の健康
- ☐ 6. 子どもの心身の健康
- ☐ 7. 子どもの発達
- ☐ 8. 家庭でのしつけや教育など
- ☐ 9. 父親の育児参加
- ☐ 10. 子育ての相談窓口
- ☐ 11. その他

VI 資料編（調査画面）

問21 子育てに関する情報を主に何（どこ）から得ていますか。また希望としては、何（どこ）から得たいと思いますか。
現在の情報源と希望する情報源について、それぞれお答えください。（あてはまるものを3つまで選択）

	現在の情報源	希望する情報源
1. かしわこそだてハンドブック	☐	☐
2. その他市が発行する子育て情報紙や広報	☐	☐
3. ミニコミ誌、無料情報誌	☐	☐
4. 市販の子育てに関する本や雑誌	☐	☐
5. インターネット（パソコン・スマホなど）	☐	☐
6. SNS（LINE、Instagram、X(旧Twitter)等）、子育てアプリ	☐	☐
7. 子育て仲間・知人	☐	☐
8. 認定こども園、保育園、幼稚園等	☐	☐
9. 保健所・近隣センターなどの公共施設	☐	☐
10. 妊娠子育て相談センター	☐	☐
11. はぐはぐひろば、地域子育て支援センター	☐	☐
12. 児童センター	☐	☐
13. こども図書館	☐	☐
14. 母と子のつどい、子育てサロン	☐	☐
15. 柏市民健康づくり推進員、民生委員・児童委員、主任児童委員	☐	☐
16. 大型ショッピングモール	☐	☐
17. 身近な地域の店舗	☐	☐
18. その他	☐	☐

その他の内容

8. あて名のお子さんが病気のときの対応について

問22 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している認定こども園・保育園・幼稚園等をお休みしたことはありますか。★

選択してください ▼

VI 資料編（調査画面）

問22-1 問22で「1. あった」と回答した方にうかがいます。

お子さんが普段利用している認定こども園・保育園・幼稚園等を利用できなかったときに、この1年間、どのように対応しましたか。（あてはまるものをすべて選択）

※□内に日数をお答えください。（数字のみ入力）

※半日程度の利用も1日としてください。

- ☐ 1. 父親が仕事を休んだ
日数（年間）
- ☐ 2. 母親が仕事を休んだ
日数（年間）
- ☐ 3. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた
日数（年間）
- ☐ 4. 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった
日数（年間）
- ☐ 5. 病児・病後児保育を利用した
日数（年間）
- ☐ 6. ファミリー・サポート・センターを利用した
日数（年間）
- ☐ 7. ベビーシッターを利用した
日数（年間）
- ☐ 8. 仕方なく子どもだけで留守番させた
日数（年間）
- ☐ 9. その他
日数（年間）

その他の内容

問22-2 問22-1で「3. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」と「5. 病児・病後児保育を利用した」以外（1、2、4、6、7、8、9）と回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。

※病児・病後児保育施設の利用には一定の利用料がかかり、利用前にはかかりつけ医の受診が必要です。

選択してください



できれば利用したかったと回答した方は、希望日数をお答えください。

年間 日程度

問22-3 問22-2で「1. できれば利用したかった」と回答した方にうかがいます。

利用しなかった理由は何ですか。（あてはまるものをすべて選択）

- ☐ 1. 柏市内で実施していることを知らなかった
- ☐ 2. 事業内容・手続き方法をよく知らなかった
- ☐ 3. 利便性（立地や利用時間など）がよいくない
- ☐ 4. 利用料がかかる、高い
- ☐ 5. 利用手続きが面倒
- ☐ 6. 利用料が分からなかった
- ☐ 7. 利用しようとしたが、空きがなく利用できなかった
- ☐ 8. その他

VI 資料編（調査画面）

問22-4 問22-1で「3」～「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。
その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。（1つ選択）

※□内には休みたかった日数をお答えください。（数字のみ入力）

- ☐ 1. できれば仕事を休んで子どもをみたい
休みたかった日数
- ☐ 2. 仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい
- ☐ 3. 仕事を休む必要がなかった

問22-5 問22-4で「2. 仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」と回答した方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。（あてはまるものをすべて選択）

- ☐ 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
- ☐ 2. 休暇日数が足りないので休めない
- ☐ 3. 自営業なので休めない
- ☐ 4. 人員が不足するなど職場環境により休みがとれない
- ☐ 5. その他

9. あて名のお子さんの一時預かり等の利用について

問23 あて名のお子さんについて、就労以外の理由（冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の方の通院等）や不規則の就労で、不規則に利用している事業はありますか。（あてはまるものをすべて選択）★

※□内に日数をお答えください。（数字のみ入力）

1. 認定こども園・幼稚園の預かり保育
（不規則に利用する場合のみ）
☐ ※通常の就園時間の開始前・終了後に園児を預かる事業
日数（年間）
2. 認可保育園の「一時預かり」（保育園で一時的に子どもを預かる事業）
☐ 日数（年間）
3. ファミリー・サポート・センター（会員登録した地域住民が子どもを預かる事業）
☐ 日数（年間）
4. 子育て短期支援事業（ショートステイ）（児童養護施設等で宿泊や日帰りで子どもを預かる事業）
☐ 日数（年間）
5. ベビーシッター
☐ 日数（年間）
6. 乳幼児一時預かり（「はくはくポケット中央」での一時預かり）
☐ 日数（年間）
7. その他
☐ 日数（年間）
- ☐ 利用していない

その他の内容

VI 資料編（調査画面）

問23-1 問23の1～7の事業について事業の利用を検討したが、利用できなかったことがありますか。★

選択してください ▼

問23-2 問23-1で「1. 利用できないことがあった」と回答した方に伺います。（それぞれあてはまるものをすべて選択）

（1）利用できなかった事業をお答えください。

- ☐ 1. 認定こども園・幼稚園の預かり保育
（不定期に利用する場合のみ）
※通常の就園時間の開始前・終了後に園児を預かる事業
- ☐ 2. 認可保育園の「一時預かり」
（保育園で一時的に子どもを預かる事業）
- ☐ 3. ファミリー・サポート・センター
（会員登録した地域住民が子どもを預かる事業）
- ☐ 4. 子育て短期支援事業（ショートステイ）
- ☐ 5. ベビーシッター
- ☐ 6. 乳幼児一時預かり
（「はくはくポケット中央」での一時預かり）
- ☐ 7. その他

（2）利用できなかった理由をお答えください。

- ☐ 1. 空きがないと言われた
- ☐ 2. あて名の子どもの年齢(対象年齢ではなかった)
- ☐ 3. 利用者負担が予算に合わなかった
- ☐ 4. 利用できる時間が合わなかった
- ☐ 5. その他
- ☐ 6. 利用できなかった理由は特になかった

（3）利用できなかった日数をお答えください。

選択してください ▼

問24 あて名のお子さんについて、就労以外の理由（冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の通院等）や不規則の就労で、年間何日くらい事業（問23の1～7の事業）を利用する必要があると思いますか。※事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

選択してください



利用の理由と年間の利用日数

	日数（年間）	うち 日・祝日
ア. 買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等	日程度	日程度
イ. 親のリフレッシュ	日程度	日程度
ウ. 冠婚葬祭、学校行事等	日程度	日程度
エ. 子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院	日程度	日程度
オ. 不規則の就労	日程度	日程度
カ. その他	日程度	日程度

VI 資料編（調査画面）

問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。★
あった場合は、どのように対応されましたか。（□内に数字をご記入ください。）

選択してください ▼

対応方法と日数（年間）

	日数（年間）
ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	日程度
イ. 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した	日程度
ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	日程度
エ. 仕方なく子どもを同行させた	日程度
オ. 仕方なく子どもだけで留守番させた	日程度
カ. その他	日程度

10. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について

※令和5年10月1日現在で、あて名のお子さんが5歳以上の方におうかがいします。

令和5年10月1日時点で、お子さんは5歳以上ですか。★

選択してください ▼

問26 あて名のお子さんが小学校入学後、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で、どのくらい過ごさせたいと思いますか。

低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）のそれぞれについて、過ごさせたい場所の欄に過ごさせたい日数をご記入ください。

※こどもルームの利用には、一定の利用者負担が発生します。

	低学年 (1～3年生) 1週間の利用日 数	高学年 (4～6年生) 1週間の利用日 数
1. こどもルーム	日程度	日程度
2. 民間の学童保育	日程度	日程度
3. 自宅	日程度	日程度
4. 祖父母・親戚宅や友人・知人宅	日程度	日程度
5. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	日程度	日程度
6. 部活動	日程度	日程度
7. ステップアップ学習会 ※	日程度	日程度
8. 児童センター	日程度	日程度
9. ファミリー・サポート・センター	日程度	日程度
10. その他（校庭、近隣センター、図書館、公園など）	日程度	日程度
11. わからない	日程度	日程度

※ステップアップ学習会：主に2～3年生を対象に、学習習慣の定着や学習意欲の向上を目的に放課後に小学校の余裕教室等を活用して実施する補充学習。一般的に放課後子ども教室とよばれており、学校により対象学年や実施回数は異なります。

VI 資料編（調査画面）

問26-1 問26で過ごさせたい場所として「1. こどもルーム」を回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜、日曜・祝日、長期休業期間（夏休み、冬休み等）中に、こどもルームの利用希望はありますか。

「1. 低学年の間は利用したい」「2. 高学年になっても利用したい」を選択した方は、利用したい時間帯についてもお答えください。

（1）土曜日

選択してください ▼

※時間は24時間制

	何時から	何時まで
利用したい時間帯	時	時

（2）日曜・祝日

選択してください ▼

※時間は24時間制

	何時から	何時まで
利用したい時間帯	時	時

（3）長期休業期間中

選択してください ▼

※時間は24時間制

	何時から	何時まで
利用したい時間帯	時	時

問26-2 問26で過ごさせたい場所として「2. 民間の学童保育」を回答した方にうかがいます。

民間の学童保育を利用する際に、重視したいことをお答えください。（3つまで選択可）

- ☐ 1. 保育の理念や内容
- ☐ 2. 施設環境（立地、設備、園庭等）
- ☐ 3. 保育者の対応の良さ
- ☐ 4. 通勤・送迎の便の良さ
- ☐ 5. 学校・自宅からの距離
- ☐ 6. おやつの有無
- ☐ 7. 保育料その他の費用
- ☐ 8. 夜間・早朝利用の有無
- ☐ 9. 土日・休日利用の有無
- ☐ 10. 長期休業期間中（夏休み等）の利用の有無
- ☐ 11. その他

11. 育児休業の取得状況などについて

問27 あて名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。

まずは父親についてお答えください。

※母子家庭の方は、選択項目から「4. 母子家庭」をご選択ください。

父親

選択してください



育児休業を取得していない理由（あてはまるものをすべて選択）

	父親
職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった	☐
仕事が忙しかった	☐
（産休後に）仕事に早く復帰したかった	☐
仕事に復帰するのが難しそうだった	☐
昇給・昇格などが遅れそうだった	☐
収入減となり、経済的に苦しくなる	☐
保育園などに預けることができた	☐
配偶者が育児休業を取得した	☐
配偶者が就労していない、親族にみてもらえるなど、育児休業を取得する必要がなかった	☐
子育てや家事に専念するため退職した	☐
職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	☐
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	☐
育児休業を取得できることを知らなかった	☐
産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	☐
その他	☐

その他を選んだ方は、その理由をお答えください。

問27-1 問27で「1. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

父親

選択してください ▼

問27-2 問27-1で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初め（4月）の保育園等への入園の時期に合わせましたか。父親についてお答えください。

※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めで入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかった場合も「1」を選択してください。

父親

選択してください ▼

問27-3 問27-1で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、あて名のお子さんが何歳何か月のときですか。また、希望としては、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月まで取りたかったですか。父親についてお答えください。

（□内に実際と希望の復帰時期（父親で2回取得の方は2回目の復帰時期）をお答えください。）

父親

	歳	か月
実際の復帰時期		
希望の復帰時期		

VI 資料編（調査画面）

問27-4 問27-1で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としては、お子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。父親についてお答えください。★

（それぞれの□内に希望の時期をお答えください。）

父親

	歳	か月
希望の復帰時期		

問27-5 問27-3で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にうかがいます。

父親について、希望の時期に職場に復帰しなかった理由をお答えください。

（あてはまるものをすべて選択）

（1）復帰の時期が希望より早い方

- ☐ 1. 希望する保育園に入るため
- ☐ 2. 配偶者や家族の希望があった
- ☐ 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
- ☐ 4. 人事異動や業務の節目の時期だった
- ☐ 5. その他

（2）復帰の時期が希望より遅い方

- ☐ 1. 希望する保育園に入れなかった
- ☐ 2. 自分や子どもなどの体調不良
- ☐ 3. 配偶者や家族の希望があった
- ☐ 4. 職場の受入れ態勢が整っていなかった
- ☐ 5. 子どもをみてくれる人がいなかった
- ☐ 6. その他

問27-6 問27-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

もし、必ず利用できる保育園等があれば、1歳まで育児休業を取得しますか。また、それでも1歳になる前に復帰しますか。父親についてお答えください。★

父親

選択してください	▼
----------	---

VI 資料編（調査画面）

問27 あて名のお子さんが生まれたとき、母親は育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。



※父子家庭の方は、選択項目から「4. 父子家庭」をご選択ください。

母親

選択してください



育児休業を取得していない理由（あてはまるものをすべて選択）

	母親
職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった	☐
仕事が忙しかった	☐
（産休後に）仕事に早く復帰したかった	☐
仕事に復帰するのが難しそうだった	☐
昇給・昇格などが遅れそうだった	☐
収入減となり、経済的に苦しくなる	☐
保育園などに預けることができた	☐
配偶者が育児休業を取得した	☐
配偶者が就労していない、親族にみてもらえるなど、育児休業を取得する必要がなかった	☐
子育てや家事に専念するため退職した	☐
職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	☐
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	☐
育児休業を取得できることを知らなかった	☐
産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	☐
その他	☐

その他を選んだ方は、その理由をお答えください。

問27-1 問27で「1. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

母親

選択してください ▼

問27-2 問27-1で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初め（4月）の保育園等への入園の時期に合わせましたか。母親についてお答えください。

※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めで入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかった場合も「1」を選択してください。

母親

選択してください ▼

問27-3 問27-1で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、あて名のお子さんが何歳何か月のときですか。また、希望としては、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月まで取りたかったですか。母親についてお答えください。

（□内に実際と希望の復帰時期（母親で2回取得の方は2回目の復帰時期）をお答えください。）

母親

	歳	か月
実際の復帰時期		
希望の復帰時期		

VI 資料編（調査画面）

問27-4 問27-1で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としては、お子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。母親についてお答えください。★

（それぞれの□内に希望の時期をお答えください。）

母親

	歳	か月
希望の復帰時期		

問27-5 問27-3で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にうかがいます。

母親について、希望の時期に職場に復帰しなかった理由をお答えください。

（あてはまるものをすべて選択）

（1）復帰の時期が希望より早い方

- ☐ 1. 希望する保育園に入るため
- ☐ 2. 配偶者や家族の希望があった
- ☐ 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
- ☐ 4. 人事異動や業務の節目の時期だった
- ☐ 5. その他

（2）復帰の時期が希望より遅い方

- ☐ 1. 希望する保育園に入れなかった
- ☐ 2. 自分や子どもなどの体調不良
- ☐ 3. 配偶者や家族の希望があった
- ☐ 4. 職場の受入れ態勢が整っていなかった
- ☐ 5. 子どもをみてくれる人がいなかった
- ☐ 6. その他

問27-6 問27-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

もし、必ず利用できる保育園等があれば、1歳まで育児休業を取得します★
か。また、それでも1歳になる前に復帰しますか。母親についてお答えください。

母親

選択してください



12. 理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援について

問28 現在養育されているお子さんの他に、これからお子さんを持ちたいと思いますか（条件が合えば持ちたいと思う場合を含む）。持ちたいと思われる場合は、あと何人お子さんを持ちたいと思いますか。★

選択してください



問28-1 問28で「2. 1人、3. 2人、4. 3人以上」と回答した方にうかがいます。

これからお子さんを持つために必要だと思われる支援・条件をお答えください。（2つ選択）★

- ☐ 1. 子育て家庭の経済的な負担への支援
例：妊娠、出産に係る費用の負担軽減、児童手当の拡充など
- ☐ 2. 妊娠・出産・育児に係る負担や不安を和らげる支援
例：妊娠期から出産・子育てまでの専門員による相談や情報提供、退院直後の母子に対する宿泊や通所、訪問による心身のケアや育児のサポートなど
- ☐ 3. 親子で気軽に遊ぶことのできる交流の場
例：子どもの年齢に近い保護者同士で交流できるはぐはぐひろばや地域子育て支援センター、児童センターなどの拡充
- ☐ 4. 安定的な保育環境の確保
例：兄弟共に希望の保育所に入園できる環境や、こどもを一時的又は定期的に預かる一時預かり施設やこども誰でも通園制度（仮称）等の保育環境の拡充、小学生の放課後の居場所（こどもルーム）の確保等
- ☐ 5. 子育てしやすいワーク・ライフ・バランスの推進
例：フレックス制度やテレワークなどの柔軟な働き方や育児休業等の制度の拡充、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発など
- ☐ 6. その他
- ☐ 7. 特に支援は必要ない

13. 子育てあるいは子育て支援全般について

問29 柏市での子育ての環境や支援への満足度とその理由をお答えください。★

選択してください ▼

選んだ理由

問30 最後に、どんなことでも構いませんので、子育ての環境や支援に関して、あなたの声を聞かせてください。

（２）就学児（小学生）の保護者

放課後の過ごし方に関する調査
（小学生の保護者対象）

回答するにあたり、以下の内容にご注意ください。

- ・WEBアンケートフォームへの接続に伴う通信料は、恐れ入りますが各ご家庭でご負担ください。
- ・回答内容により、次に表示される設問番号が異なります。
- ・★がついている必須項目はすべて回答してください。
- ・回答する選択肢の数が指定されている場合があります。（3つまで選択可等）ご確認の上、回答してください。
- ・記載されている以上の項目にチェックを入れていると、次の画面で先に進めなくなる場合があります。

1. あて名のお子さんご家族について

問1 お通いの小学校をお答えください。★

選択してください ▼

問2 お子さんの現在の学年をお答えください。（1つ選択）★

選択してください ▼

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つ選択）★

☐ 1. 母親

☐ 2. 父親

☐ 3. その他

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つ選択）★

- ☐ 1. 配偶者がいる
- ☐ 2. 配偶者はいない

問5 お子さんの祖父母等の親族の居住についてお答えください。（1つ選択）★

- ☐ 1. 祖父母等の親族と同居している（二世帯・同一敷地内住宅の居住を含む）
- ☐ 2. 祖父母等の親族が近く（おおむね30分以内で行き来できる範囲）に住んでいる
- ☐ 3. 上記以外

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つ選択）★

- ☐ 1. 父母ともに
- ☐ 2. 母親
- ☐ 3. 父親
- ☐ 4. 祖父母
- ☐ 5. その他

2. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について

問7 お子さんについて、現在、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。過ごしている場所をすべて選んでください ★

- ☐ 1. こどもルーム（公立の学童保育）
- ☐ 2. 民間の学童保育
- ☐ 3. 自宅
- ☐ 4. 祖父母・親戚宅や友人・知人宅
- ☐ 5. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）
- ☐ 6. 部活動
- ☐ 7. ステップアップ学習会 ※
- ☐ 8. 児童センター
- ☐ 9. その他（校庭、近隣センター、図書館、公園など）
- ☐ 10. わからない

※ステップアップ学習会：主に2～3年生を対象に、学習習慣の定着や学習意欲の向上を目的に放課後に小学校の余裕教室等を活用して実施する補充学習。一般的に放課後子ども教室とよばれており、学校により対象学年や実施回数は異なります。

VI 資料編（調査画面）

問7-1 問7で「1」～「9」と回答された方に伺います。

問7で放課後過ごしていると回答した場所について、1週間で過ごしている日数をお答えください。

	1週間で過ごしている日数
1. こどもルーム（公立の学童保育）	日程度
2. 民間の学童保育	日程度
3. 自宅	日程度
4. 祖父母・親戚宅や友人・知人宅	日程度
5. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	日程度
6. 部活動	日程度
7. ステップアップ学習会	日程度
8. 児童センター	日程度
9. その他（校庭、近隣センター、図書館、公園など）	日程度

問7-2 問7で「1. こどもルーム（公立の学童保育）」と回答した方に伺います。

こどもルームで過ごしている時間について、お答えください。

※時間は24時間制

	下校から
1. こどもルーム（公立の学童保育）	時まで

問7-2 問7で「1. こどもルーム（公立の学童保育）」と回答した方に伺います。

こどもルームで過ごしている時間について、お答えください。

※時間は24時間制

	下校から
1. こどもルーム（公立の学童保育）	時まで

問8 問7で回答した、現在の放課後の過ごし方は、回答いただいている方にとって希望している放課後の過ごし方となっていますか。（1つ選択）★

- ☐ 1. 希望どおりである
- ☐ 2. 概ね希望どおりである
- ☐ 3. 希望とは異なる

問9 問8で「3. 希望とは異なる」と回答した方に伺います。希望している放課後の過ごし方は、どのような場所で、どのくらい過ごすことがよいと考えていますか。過ごさせたい場所をすべて選んでください。★

- ☐ 1. こどもルーム（公立の学童保育）
- ☐ 2. 民間の学童保育
- ☐ 3. 自宅
- ☐ 4. 祖父母・親戚宅や友人・知人宅
- ☐ 5. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）
- ☐ 6. 部活動
- ☐ 7. ステップアップ学習会
- ☐ 8. 児童センター
- ☐ 9. その他（校庭、近隣センター、図書館、公園など）
- ☐ 10. わからない

VI 資料編（調査画面）

問9-1 問9で「1」～「9」と回答した方に伺います。

問9で放課後過ごさせたいと回答した場所について、1週間で過ごさせたい日数をお答えください。

	1週間で過ごさせたい日数
1. こどもルーム（公立の学童保育）	日程度
2. 民間の学童保育	日程度
3. 自宅	日程度
4. 祖父母・親戚宅や友人・知人宅	日程度
5. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	日程度
6. 部活動	日程度
7. ステップアップ学習会	日程度
8. 児童センター	日程度
9. その他（校庭、近隣センター、図書館、公園など）	日程度

問9-2 問9で「1. こどもルーム（公立の学童保育）」と回答した方に伺います。

こどもルームで過ごさせたい時間について、お答えください。

※時間は24時間制

	下校から
1. こどもルーム（公立の学童保育）	時まで

問10 お子さんについて、今後、学年が上がることによって、放課後の時間を、どのような場所で過ごさせたいと考えていますか。過ごさせたい場所をすべて選んでください。

（小学校6年生は回答不要です）

- ☐ 1. こどもルーム（公立の学童保育）
 - ☐ 2. 民間の学童保育
 - ☐ 3. 自宅
 - ☐ 4. 祖父母・親戚宅や友人・知人宅
 - ☐ 5. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）
 - ☐ 6. 部活動
 - ☐ 7. ステップアップ学習会
 - ☐ 8. 児童センター
 - ☐ 9. その他（校庭、近隣センター、図書館、公園など）
 - ☐ 10. わからない
-

VI 資料編（調査画面）

問10-1 問10で「1」～「9」と回答した方に伺います。

問10で放課後過ごさせたいと回答した場所について、1週間で過ごさせたい日数をお答えください。

	1週間で過ごさせたい日数
1. こどもルーム（公立の学童保育）	日程度
2. 民間の学童保育	日程度
3. 自宅	日程度
4. 祖父母・親戚宅や友人・知人宅	日程度
5. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	日程度
6. 部活動	日程度
7. ステップアップ学習会	日程度
8. 児童センター	日程度
9. その他（校庭、近隣センター、図書館、公園など）	日程度

問10-2 問10で「1. こどもルーム（公立の学童保育）」と回答した方に伺います。

こどもルームで過ごさせたい時間についてお答えください。

※時間は24時間制

	下校から
1. こどもルーム（公立の学童保育）	時まで

問11 問7、問9、問10のいずれかで「1. こどもルーム」と回答した方にうかがいます。

土曜、日曜・祝日、長期休業期間（夏休み等）に、こどもルームの利用希望はありますか。（それぞれ1つ選択）

「1. 利用したい」を選択した方は、利用したい時間帯についてもお答えください。

※時間は24時間制

（1）土曜日

- ☐ 1. 利用したい
- ☐ 2. 利用する必要はない

	何時から	何時まで
利用したい時間帯	時	時

（2）日曜・祝日

- ☐ 1. 利用したい
- ☐ 2. 利用する必要はない

	何時から	何時まで
利用したい時間帯	時	時

（3）長期休業期間中

- ☐ 1. 利用したい
- ☐ 2. 利用する必要はない

	何時から	何時まで
利用したい時間帯	時	時

VI 資料編（調査画面）

問12 問7、問9、問10のいずれかで「2. 民間の学童保育」と回答した方にうかがいます。

民間の学童保育を利用する際に、重視したいことをお答えください。（3つまで選択可）

- ☐ 1. 保育の理念や内容
 - ☐ 2. 施設環境（立地、設備、園庭等）
 - ☐ 3. 保育者の対応の良さ
 - ☐ 4. 通勤・送迎の便の良さ
 - ☐ 5. 学校・自宅からの距離
 - ☐ 6. おやつの有無
 - ☐ 7. 保育料その他の費用
 - ☐ 8. 夜間・早朝利用の有無
 - ☐ 9. 土日・休日利用の有無
 - ☐ 10. 長期休業期間中（夏休み等）の利用の有無
 - ☐ 11. その他
-

問13 このアンケートに回答している時点で、以下の「放課後を過ごす場所」を知っていましたか。場所や概要をある程度知っていたかどうかで回答 ★
してください。

	1. 知っていた	2. 知らなかった
1. こどもルーム（公立の学童保育）	☐	☐
2. 民間の学童保育	☐	☐
3. ステップアップ学習会	☐	☐
4. 児童センター	☐	☐

問14 お子さんの放課後の居場所として、どのような居場所があったらいい ★
と思いますか。（3つまで選択可）

- ☐ 1. いつでも行ける場所
- ☐ 2. ひとりで過ごせる場所
- ☐ 3. のんびり過ごせる場所
- ☐ 4. 新しいことが学べる場所
- ☐ 5. 勉強を教えてくれる場所
- ☐ 6. 好きなこと自由にできる場所
- ☐ 7. いろいろな人と出会える場所
- ☐ 8.一緒に遊んでくれる大人がいる場所
- ☐ 9. 子供だけの場所
- ☐ 10. 悩み事を相談できる場所
- ☐ 11. その他

VI 資料編（調査画面）

問15 もし次のような「子どもが放課後に過ごせるような場所」が身近にあるとした場合、どのように思いますか。（4つまで選択可）★

- ☐ 1. 気軽に参加できそう
- ☐ 2. いい経験ができそう
- ☐ 3. 自分の家庭状況に合いそう
- ☐ 4. ぜひ実施してほしい（参加させたい）
- ☐ 5. 見守りが十分かどうか不安
- ☐ 6. あまり利用しなさそう
- ☐ 7. 「こどもルーム」を利用しなくなりそう
- ☐ 8. 良さそうだが「こどもルーム」は必要
- ☐ 9. その他

	「子どもが放課後に過ごせるような場所」	参考：こどもルーム
対象者	参加を希望する全ての小学校児童	保護者が就労等の理由で放課後の保育が必要な小学校児童
開設時間	平日の授業終了後からおむね午後4～5時くらいまでの間	放課後～午後7時
利用料	無料（保険料や活動の実費を負担する場合あり）	月額1万円
場所	学校敷地内	主に学校敷地内
内容	・自由な遊びや自主学習、体験 ・交流活動など（子どもたちが自主的に活動する居場所の提供とその見守り → 「預かる」場ではない） ・安全管理のための見守りなど、地域住民の協力を得て運営	・指導員の下、子どもの生活の場を提供 ・児童福祉法に規定された「保育事業」

問16 ここまでの設問で「こどもルーム」や問15の「子どもが放課後に過ごせるような場所」のような放課後の居場所について、お伺いしましたが、これらは、柏市が直接運営を行うこと（公立公営）が前提としてお伺いしました。今後、事業を推進していく中で、民間企業やNPO団体などが運営を行うこと（公設民営・民設民営）へ移行する可能性がある場合、どのように思いますか。（3つまで選択可）★

- ☐ 1. 運営体制への不安が大きい（公立の方が安心）
- ☐ 2. 保育料や内容が変わらないなら問題ない
- ☐ 3. 保育料が高くなるのは不安
- ☐ 4. 実施場所が学校敷地外だと不安が大きい
- ☐ 5. 質の高い保育が期待できそう
- ☐ 6. 時間外保育など融通が利きそう
- ☐ 7. 特色あるプログラム（学習系）が出来るなら保育料は多少かかってもよい
- ☐ 8. 特色あるプログラム（運動系）が出来るなら保育料は多少かかってもよい
- ☐ 9. 特色あるプログラム（体験系）が出来るなら保育料は多少かかってもよい
- ☐ 10. わからない

3. 理想の人数のお子さんを育てるために必要な支援について

問17 現在養育されているお子さんの他に、これからお子さんを持ちたいと思いますか（条件が合えば持ちたいと思う場合を含む）。持ちたいと思われ★
る場合は、あと何人お子さんを持ちたいと思いますか。（1つ選択）

- ☐ 1. 今以上子どもを持ちたいと思わない
- ☐ 2. 1人
- ☐ 3. 2人
- ☐ 4. 3人以上

問17-1 問17で「2. 1人、3. 2人、4. 3人以上」と回答した方にうかがいます。

これからお子さんを持つために必要だと思われる支援・条件をお答えください。★
（2つ選択）

- ☐ 1. 子育て家庭の経済的な負担への支援
例：妊娠、出産に係る費用の負担軽減、児童手当の拡充など
 - ☐ 2. 妊娠・出産・育児に係る負担や不安を和らげる支援
例：妊娠期から出産・子育てまでの専門員による相談や情報提供、退院直後の母子に対する宿泊や通所、訪問による心身のケアや育児のサポートなど
 - ☐ 3. 親子で気軽に遊ぶことのできる交流の場
例：子どもの年齢が近い保護者同士で交流できるはぐはぐひろばや地域子育て支援センター、児童センターなどの拡充
 - ☐ 4. 安定的な保育環境の確保
例：兄弟共に希望の保育所に入園できる環境や、こどもを一時的又は定期的に預かる一時預かり施設やこども誰でも通園制度（仮称）等の保育環境の拡充、小学生の放課後の居場所（こどもルーム）の確保等
 - ☐ 5. 子育てしやすいワーク・ライフ・バランスの推進
例：フレックス制度やテレワークなどの柔軟な働き方や育児休業等の制度の拡充、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発など
 - ☐ 6. その他
 - ☐ 7. 特に支援は必要ない
-

4. 子育てあるいは子育て支援全般について

問18 柏市での子育ての環境や支援への満足度とその理由をお答えください。（1つ選択） ★

- ☐ 大変不満
理由：
- ☐ やや不満
理由：
- ☐ 普通
理由：
- ☐ ほぼ満足
理由：
- ☐ 大変満足
理由：

最後に、どんなことでも構いませんので、子育ての環境や支援に関して、あなたの声を聞かせてください。

VI 資料編（調査画面）

（3）小学生4～6年生

小学4年生から小学6年生のみなさんへ

こども家庭庁（かていちょう）では、今年の4月からこども基本法（きほんほう）という新しい法律（ほうりつ）が定められて、こどもの意見をききながらこどもについての取り組みを進めていくことが決まりました。

かしわ市でも、こどものみなさんからの意見をきいて、どのような取り組みを行っていくか考えていきたいと思っています。

このアンケートは、かしわ市に住んでいる小学4年生から小学6年生のみなさんに回答をおねがいしています。

Q1 こどもについての取り組みの中で、どんなことにいちばん意見を言いたいですか？

次の中からひとつえらんでください。

- ☐ 学校生活について
れい：学校の行事についてや通学路（つうがくろ）についてなど
- ☐ 放課後（ほうかご）の過ごし方について
れい：からだを動かして遊びたい・勉強をしたいなど
- ☐ 公園について
れい：こんな遊具がほしい・こんな遊びがしたいなど
- ☐ スポーツについて
れい：こんなスポーツをやってみたい・こんなスポーツをみたいなど
- ☐ その他
- ☐ とくにない

Q2 意見を言うにはいろいろな方法（ほうほう）がありますが、どのような方法（ほうほう）で意見を言うのがよいですか。よいと思うものをすべてえらんでください。

- ☐ 学校でかし出しされているパソコンなどを使ってアンケートフォームから意見を言う。
- ☐ かしわ市のホームページなどのアンケートフォームから意見を言う。
- ☐ 紙に書いて意見を言う。
- ☐ こども同士（どうし）での話し合いの場に参加（さんか）して意見を言う。
- ☐ こども会議（かいぎ）などの委員になって会議（かいぎ）に何回も参加（さんか）しながら意見を言う。
- ☐ その他

Q3 放課後（ほうかご）はどのようにすごしたいですか。気持ちに近いものを2つえらんでください。

- ☐ 本やマンガを読んですごしたい
- ☐ 集中して勉強したい
- ☐ Wi-Fi（インターネット）のあるところでゲームをしたい
- ☐ 新しいことに挑戦（ちょうせん）したい
- ☐ 公園や体育館などでからだを動かして遊びたい
- ☐ 一人でのんびりすごしたい
- ☐ お友だちといっしょにすごしたい
- ☐ 大人といっしょに遊びたい
- ☐ 大人が見守るところですごしたい
- ☐ いろいろな人といっしょに遊びたい
- ☐ その他

柏市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
【結果報告書】

令和6年3月

発行 柏市

編集 柏市 こども部 こども政策課

〒277-8505 柏市柏5丁目10番1号

TEL：04-7170-2692